

令和5年度 政策評価

アクションプラン（令和6年度版）の策定について

「元気とやま創造計画」の進捗管理を行い、PDCAを回すため、アクションプランを策定しましたので公表します。

【目次】アクションプラン（令和6年度版）

・「元気とやま創造計画」100政策	1
・活力（30政策）	6
・未来（28政策）	66
・安心（27政策）	122
・人づくり（15政策）	184

【政策評価URL】

<https://www.pref.toyama.jp/111001/kensei/kenseiunei/seisaku/atop/index.html>



【問合せ先】

（政策評価制度全般に関すること）

〒930-8501 富山市新総曲輪1-7

富山県経営管理部 行政経営室 企画調整課 政策評価担当

Tel 076-444-9608 Fax 076-444-8694

（アクションプランの内容に関すること）

政策評価表記載の各担当課

活力とやま

展開目標1 グローバル競争を勝ち抜く力強い産業の育成と雇用の確保

- 1 第4次産業革命への対応と新たな成長産業の育成
- 2 医薬・バイオ関連産業の育成など、世界の「薬都とやま」の確立
- 3 産学官の連携によるものづくり産業の高度化
- 4 起業チャレンジへの支援
- 5 人口の増加・定着に結びつく多様な企業の立地
- 6 中小・小規模企業の総合的な支援体制の強化
- 7 デザイン力を高めた伝統工芸品産業の新展開とクリエイティブ産業の育成
- 8 商業・サービス業の振興と商店街の活性化
- 9 県内企業のグローバル展開への支援
- 10 雇用の確保と人材の育成

展開目標2 生産性・付加価値の高い農林水産業の振興

- 11 意欲ある若い担い手の育成・確保と農業経営基盤の強化
- 12 農業経営の効率化と高付加価値化の推進
- 13 食のとやまブランドの確立と地産地消、国内外の市場開拓
- 14 森林の整備と林業の振興、県産材の活用促進
- 15 水産業の振興と富山湾のさかなのブランド力向上

展開目標3 環日本海・アジア新時代に向けた陸・海・空の交通基盤等の強化

- 16 北陸新幹線の早期全線開業による新ゴールデンルートの形成
- 17 新幹線の開業効果の持続・深化と三駅を核とする広域交流等の促進
- 18 あいの風とやま鉄道の利便性の向上
- 19 高速道路、幹線道路から生活道路までの道路ネットワークの整備
- 20 日本海側総合的拠点港としての伏木富山港の機能強化
- 21 国内外との航空ネットワークの維持・充実と空港の活性化
- 22 行政情報のオープンデータ化とWi-Fi環境等の整備促進

展開目標4 観光振興と魅力あるまちづくり

- 23 選ばれ続ける観光地づくり 一海のあるスイスを目指してー
- 24 うるおいのあるまちづくりと中心市街地の賑わいの創出
- 25 国際的ブランド「世界で最も美しい富山湾」の活用と保全
- 26 「立山黒部」の世界ブランド化と戦略的な国際観光の推進
- 27 産業観光をはじめとした多彩なツーリズムの展開
- 28 観光人材の育成とおもてなしの心の醸成
- 29 豊かな食の磨き上げと発信
- 30 富山のブランド力アップに向けた戦略的展開

未来とやま

展開目標1 結婚・出産・子育ての願いがかなう環境づくり ―県民希望出生率 1.9 へ―

- 1 出会いから結婚、妊娠、出産までの切れ目のない支援の推進
- 2 保育サービスの拡充など積極的な子育て支援等の展開
- 3 仕事と子育てを両立できる職場環境づくり
- 4 子育て家庭などの経済的負担の軽減
- 5 子どもの健やかな成長支援

展開目標2 真の人間力を育む学校教育の振興と家庭・地域の教育力の向上

- 6 少人数指導と少人数学級の組合せ等による充実した教育の推進
- 7 一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実
- 8 いじめ・不登校対策と人権を大切にする心の育成
- 9 子どもの可能性を伸ばす教育の推進
- 10 家庭・地域の教育力の向上
- 11 大学教育の振興とコンソーシアム等の活性化
- 12 県立大学における教育研究体制の充実と地域への貢献
- 13 生涯にわたる多様な学びの推進
- 14 ふるさとを学び楽しむ環境づくり

展開目標3 文化・スポーツの振興と多彩な県民活動の推進

- 15 県民が芸術文化と出会い、親しむ環境づくり
- 16 県民が芸術文化の創造に参加し、交流する機会の充実
- 17 質の高い文化の創造と世界への発信
- 18 スポーツに親しむ環境づくりの推進
- 19 全国や世界の檜舞台で活躍する選手の育成
- 20 多様なボランティア・NPO 活動の推進
- 21 若者の自立促進と活躍の場の拡大
- 22 男女共同参画社会づくり
- 23 グローバル社会における地域づくり・人づくり

展開目標4 ふるさとの魅力を活かした地域づくり

- 24 「くらしたい国、富山」の発信による移住の促進
- 25 自然や歴史・文化など地域の魅力のブラッシュアップと世界文化遺産登録の推進
- 26 地域の個性を活かした景観づくり
- 27 豊かで美しい農山漁村の持続的な発展と都市との交流
- 28 水と緑の森づくり・花と緑の地域づくり

安心とやま

展開目標1 いのちを守る医療の充実と健康寿命日本一

- 1 医師の養成・確保
- 2 看護師・保健師・助産師の養成・確保
- 3 最先端のがん医療など総合的ながん対策の推進
- 4 質の高い救急医療・リハビリ医療・在宅医療等の提供体制の充実
- 5 健康寿命日本一を目指す総合対策の推進
- 6 人の痛みに寄り添い、支える場づくり
- 7 食の安全の確保、食育の推進

展開目標2 住み慣れた地域で安心して暮らせる福祉の推進

- 8 地域包括ケアシステムの構築と地域共生社会の形成
- 9 保健・医療・福祉の切れ目のない支援
- 10 介護・福祉人材の確保のための環境整備
- 11 高齢者の介護予防と介護サービス、認知症対策の充実
- 12 障害者に対する差別の解消と障害等の特性をふまえた支援
- 13 障害者が地域で安心して暮らせる体制の整備

展開目標3 環日本海地域をリードする「環境・エネルギー先端県」づくり

- 14 循環型社会・低炭素社会づくりの推進
- 15 「富山物質循環フレームワーク」の実現に向けた「とやまモデル」の確立
- 16 豊かな自然環境の保全
- 17 安全な生活環境の確保と環日本海地域の環境保全
- 18 清らかな水資源の保全と活用
- 19 再生可能エネルギーの導入、新たなエネルギーの利用に向けた開発の促進

展開目標4 災害に強く、「日本一安全・安心な県」づくり

- 20 消防力や地域防災力等の強化による防災・危機管理体制の充実
- 21 防災・減災、災害に強い県土づくり
- 22 地震・津波対策、火山対策、原子力災害対策の充実
- 23 雪に強いまちづくり
- 24 犯罪の抑止と交通安全対策の推進
- 25 地域公共交通の維持活性化と新たな展開
- 26 安全・安心で豊かな住環境づくり
- 27 消費生活の安全の確保

人づくり

テーマ1 富山県や日本を担う子どもの育成

- 1 優れた知性、豊かな心、たくましい体を持った子どもの育成
- 2 チャレンジ精神あふれる、困難にくじけない子どもの育成
- 3 家族や地域の絆、ふるさとを大切にする子どもの育成

テーマ2 若者の成長と自立、起業の支援、社会参加の促進

- 4 たくましく成長するための支援と社会で活躍できる人材の育成
- 5 若者の職業的自立や起業の支援
- 6 若者の社会の一員としての自立促進

テーマ3 女性の活躍とチャレンジへの支援

- 7 女性が能力を発揮でき、安心して働き続けられる環境づくり
- 8 女性のキャリアアップ、管理職への積極的な登用などの推進
- 9 女性の起業や再就職などの支援、女性の研究者・技術者等の育成

テーマ4 すべての人が活躍できる環境づくり

- 10 がんばる働き盛りなどへの積極的な支援
- 11 コミュニティや地域活性化を担う人材が育つ環境づくり
- 12 大人から子どもへの貧困の連鎖の防止

テーマ5 エイジレス社会実現と「かがやき現役率」の向上

- 13 元気な高齢者の就業・起業支援
- 14 高齢者の地域貢献活動の支援
- 15 高齢者の知識や経験、技能の継承

「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	1 第4次産業革命への対応と新たな成長産業の育成
政策目標	第4次産業革命による技術の進展に対応し、富山県の強みである素材分野の技術や産業集積を活かしてイノベーションが起こり、県内企業が生産性の向上や新たなビジネスモデルの創出、成長産業への参入に挑戦していること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)IoT、AI、ロボットの導入など新たなものづくり基盤の強化	■新たな成長産業の育成 ・【拡】アルミ産業成長力強化戦略推進事業 循環型アルミ産業網の競争力を強化するため、アルミのリサイクルに向けた研究開発の支援や人材育成等を実施 ・【拡】ヘルスケア産業育成創出事業 ヘルスケア分野での新たな産業創出を目指し、「とやまヘルスケアコンソーシアム」による県内企業のヘルスケア産業への参入と、新製品開発・新事業創出を支援 ■IT・IoT関連産業に対する支援 ・【拡】中小企業デジタル変革推進事業 県内企業のデジタル技術を活用した企業変革を推進するため、企業向け講座の開催や優良事例動画による普及啓発、デジタル化相談窓口における伴走型支援を実施 ・ローカル5G活用生産性向上推進事業 県内企業のローカル5G活用を推進するため、基地局整備等を支援	52,069 56,650 30,100 10,400
	(2)先端ものづくり産業の育成(航空機産業、ロボット産業など) ■航空機産業への参入支援 ・航空機産業国際的販路開拓事業 共同受注グループによる海外の展示会への出展を支援 ・航空機産業認証取得支援事業 航空機産業の品質マネジメント規格(JISQ9100、Nadcap等)の認証取得に取り組む中小企業に助成 ■新たなロボット関連産業の育成 ・【新】産学官オープンイノベーション推進事業 富山県ものづくり産業未来戦略に基づく成長産業分野に関する研究会活動の実施や新製品、新技術の研究開発を支援 ■産学官共同研究の推進 ・産学官協働ローカルイノベーション創出事業 富山県ものづくり産業未来戦略の重点分野を核とする新コア技術の創出を目的とした、研究会による知識の習得、新技術の創出や実践的なものづくり人材の育成を推進 ■産学官共同研究による新商品・新技術開発支援 ・【新】産学官オープンイノベーション推進事業(再掲) 富山県ものづくり産業未来戦略に基づく成長産業分野に関する研究会活動の実施や新製品、新技術の研究開発を支援 ・大学発シーズ加速化事業 大学の技術シーズを活用し、成長産業分野に関連した企業の製品事業化からバックキャスト型で設定された大学、企業の共同研究プロジェクトに対して支援	1,500 1,500 82,290 12,000 82,290 5,000
	(3)環境・エネルギー関連産業の育成(次世代自動車、水素インフラなど) ■次世代自動車、水素インフラ関連産業への参入支援 ・燃料電池車両普及促進事業 脱炭素社会構築に向け、水素の利活用を推進するため、燃料電池車両の導入を支援 ・【新】産学官オープンイノベーション推進事業(再掲) 富山県ものづくり産業未来戦略に基づく成長産業分野に関する研究会活動の実施や新製品、新技術の研究開発を支援 ■再生可能エネルギー等の関連技術や商品開発支援 ・【新】産学官オープンイノベーション推進事業(再掲) 富山県ものづくり産業未来戦略に基づく成長産業分野に関する研究会活動の実施や新製品、新技術の研究開発を支援	5,000 82,290 82,290

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
IoT推進コンソーシアム ワークショップ参加者数	84人	172人	IoT推進コンソーシアムが実施するワークショップの参加者数 (累計)
ロボティクス研究会の会員数	356	450	ロボティクス研究会に参加する会員数
環境・エネルギー分野に係る産学官共同 研究件数(累計)(再掲)	20件	50件	とやま成長産業創造プロジェクト推進事業(グリーン成長戦略 分野研究開発支援)及び産学官オープンイノベーション推進 事業「新商品・新事業創出枠」(環境・エネルギー分野)で採 択された産学官共同研究件数の累計

「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	2 医薬・バイオ関連産業の育成など、世界の「薬都とやま」の確立
政策目標	高い技術力や産業集積など「くすりの富山」の強みを活かし、県内企業などが新たな成長分野に挑戦するとともに、海外への販路を拡大させ、本県医薬品産業が更に発展していること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)新たな成長分野への参入等の促進や付加価値の高い製品を生み出す技術力等の強化	■製造技術力・製剤開発力の強化 ・【新】医薬品開発支援事業 将来の薬業界を担う若手研究者の育成支援のため、県内製薬企業の若手研究者が取り組む医薬品研究開発を支援	26,500
	■薬事総合研究開発センターの機能強化 ・富山シャクヤクのブランド化推進事業 富山ブランドシャクヤクの栽培省力化・調製加工等の研究を実施	3,502
	・医薬品品質評価研究費 バイオ医薬品等の品質の評価方法等を確立するための先導的な研究を実施	7,110
(2)医薬品産業を支える人材の育成	■産学官連携による最先端プロジェクトや専門人材育成への支援 ・地方大学・地域産業創生くすりコンソーシアム推進事業 県内の産学官によるコンソーシアムを構築し、医薬品産業の振興や専門人材の育成を推進 - 早期事業化に向けた医薬品研究開発の推進 - 「くすりの富山」を支える専門人材の育成・確保	234,000
	■技術者の資質向上の支援 ・医薬品製造専門人材育成事業 本県医薬品産業における技術向上や専門人材の育成確保のため、共同研究の実施やセミナー・研修等を実施	564
(3)医薬工連携の推進	■ヘルスケアの推進 ・【拡】ヘルスケア産業育成創出事業(再掲) ヘルスケア分野での新たな産業創出を目指し、「とやまヘルスケアコンソーシアム」による県内企業のヘルスケア産業への参入と、新製品開発・新事業創出を支援	56,650
	・大学発シーズ加速化事業 大学の技術シーズを活用し、成長産業分野に関連した企業の製品事業化からバックキャスティング型で設定された大学、企業の共同研究プロジェクトに対して支援	5,000
	■深層水関連産業の振興 ・深層水「富山ブランド」推進事業 深層水の利用拡大や深層水関連商品の販路開拓等	4,690
(4)高品質な医薬品等の国際展開の推進	■世界市場への展開を見据えた医薬品産業の振興 ・【新】富山・バーゼル交流促進事業 「世界の薬都」スイス・バーゼル地域との交流促進のため、富山・バーゼルの学生の交換訪問プログラムを実施	8,800
	・世界の薬都海外展開事業 国際ビジネスに精通した国際技術交流アドバイザーを設置するなど薬業界の国際展開を支援	3,080

<参考> 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
医薬品等の研究開発支援件数	42件	65件	県内製薬企業が実施する医薬品等の研究開発に対する助成件数(累計)
医薬品に関する技術研修への参加者数	1,542人	1,650人	薬事総合研究開発センター等が実施する、医薬品に関する技術研修等への参加者数(累計)
医薬工連携による共同研究件数(累計)	60件	70件	ものづくり企業(技術シーズ)と医療現場(医療ニーズ)等とのマッチングによる共同研究数の累計
医薬品分野における国際交流事業等への参加者数	510人	650人	医薬品分野に係る海外からの来県者数及び富山から海外への訪問者数(累計)

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	3 産学官の連携によるものづくり産業の高度化
政策目標	産学官共同研究や大学等から企業への技術移転により、様々な分野において新技術や新商品が数多く開発、実用化されるとともに、本県のものづくり技術が高度化し、産業の競争力が強化されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 産学官連携体制の強化	<p>■産学官連携体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【拡】アルミ産業成長力強化戦略推進事業(再掲) 循環型アルミ産業網の競争力を強化するため、アルミのリサイクルに向けた研究開発の支援や人材育成等を実施 ・【拡】ヘルスケア産業育成創出事業(再掲) ヘルスケア分野での新たな産業創出を目指し、「とやまヘルスケアコンソーシアム」による県内企業のヘルスケア産業への参入と、新製品開発・新事業創出を支援 ・産業支援機関連携データ集積発信事業 産業支援機関の設備や研究の情報を提供するポータルサイトを構築 ・産学官連携推進体制整備事業 新世紀産業機構に産学官連携コーディネータ等を配置 ・【新】産学官オープンイノベーション推進事業(再掲) 富山県ものづくり産業未来戦略に基づく成長産業分野に関する研究会活動の実施や新製品、新技術の研究開発を支援 ・【新】ものづくり産業サーキュラーエコノミー推進事業 県内ものづくり産業におけるサーキュラーエコノミー(循環経済)の推進に向けた普及啓発やクリエイティブ人材を活用した異業種連携の推進 ・大学発シーズ加速化事業(再掲) 大学の技術シーズを活用し、成長産業分野に関連した企業の製品事業化からバックキャスト型で設定された大学、企業の共同研究プロジェクトに対して支援 <p>■ものづくりの気運の醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富山県ものづくり大賞表彰事業(※隔年開催) 高度な技術開発により県内ものづくり産業の発展に寄与した企業を顕彰 	<p>52,069</p> <p>56,650</p> <p>950</p> <p>7,325</p> <p>82,290</p> <p>16,000</p> <p>5,000</p> <p>2,000</p>
(2) 産学官共同研究の促進	<p>■ものづくり研究開発センターの活用による産学官共同研究の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産学官協働ローカルイノベーション創出事業(再掲) 富山県ものづくり産業未来戦略の重点分野を核とする新コア技術の創出を目的とした、研究会による知識の習得、新技術の創出や、実践的なものづくり人材の育成を推進 ・【新】産学官オープンイノベーション推進事業(再掲) 富山県ものづくり産業未来戦略に基づく成長産業分野に関する研究会活動の実施や新製品、新技術の研究開発を支援 ・フロンティア研究推進事業 先駆的かつ分野横断的な研究開発を促進するため、複数の県試験研究機関、または県試験研究機関と県内の大学等が連携して行う共同研究を支援 	<p>12,000</p> <p>82,290</p> <p>10,000</p>
(3) 知的財産の活用	<p>■特許取得の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特許流通促進事業 県知的所有権センター(産業技術研究開発センター内)に特許流通コーディネーターを配置 	<p>5,836</p>
(4) 開放型研究施設・設備の充実	<p>■公設試験研究機関等の機能強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産業技術研究開発センター設備整備事業 ものづくり研究開発センター等に各種材料の最新加工設備機器等を整備し、県内企業に開放 	<p>86,664</p>
(5) ものづくり技術を支える人材(研究者・技術者)の育成	<p>■高度なものづくり人材等の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産学官協働ローカルイノベーション創出事業(再掲) 富山県ものづくり産業未来戦略の重点分野を核とする新コア技術の創出を目的とした、研究会による知識の習得、新技術の創出や、実践的なものづくり人材の育成を推進 ・中高生ものづくり産業技術魅力探検事業 中・高校生に対し、県内ものづくり企業の現場と産業技術研究開発センターなど県の産業支援施設の取組みを一体的に見学する機会を設定 <p>■若手研究者・技術者の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若手研究者育成事業 県内企業のグループによる企業技術者の共同研究形式での技術者育成への支援 	<p>12,000</p> <p>1,500</p> <p>2,000</p>

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
産学官ネットワーク会員数	716社	752社	県立大学(研究交流会)、富山大学(地域共同研究センター交流振興会)、富山高専(技術振興会)の産学連携組織に参加している企業会員数
産業技術研究開発センターが実施する共同研究件数	158件	264件	産業技術研究開発センターが実施する共同研究件数(平成28年度からの累計)
知的所有権センター特許流通コーディネータの企業訪問相談件数	0社	30社	特許流通コーディネータの企業訪問指導件数
産業技術研究開発センターにおける企業派遣技術指導件数	33社	50社	産業技術研究開発センター研究員の企業訪問指導件数(H30まではものづくりアドバイザーによる訪問件数を含む)
若い研究者を育てる会の共同研究に参加した企業の研究者数	200人	225人	若い研究者を育てる会に参加する企業の研究者数(累計)

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	4 起業チャレンジへの支援
政策目標	起業にチャレンジする県民が増えるとともに、多様な起業家が生まれ、成長し、国内外で意欲的に事業展開していること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 起業マインドの醸成と起業家の育成 (潜在・準備期)	<p>■ 起業家精神の醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【拡】とやまスタートアップ「T-Startup」創出事業 スタートアップエコシステムの形成に向け、スタートアップ案件の発掘やハンズオン支援、県内企業・団体の機運醸成等を実施 ・とやまUIJターン起業支援事業 県外在住者で、本県に移住し、県内での起業を目指す若者等を対象に、起業家育成プログラムを実施するとともに、創業経費等を助成 ・【新】高校生首都圏インターンシップ事業 県内高校生を対象とした首都圏スタートアップ企業でのインターンシップを運営する実行委員会に参画 ・ポर्टランド起業・ビジネス研修実施事業 県内大学生等の起業家マインドを醸成するため、「起業の街」である米国オレゴン州ポर्टランド等において研修を実施 	61,000 37,000 3,000 23,760
(2) 事業資金や販路開拓への支援 (スタートアップ期)	<p>■ 起業家が抱える課題に対応するための実務専門家の派遣による支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【拡】とやまスタートアップ「T-Startup」創出事業(再掲) スタートアップエコシステムの形成に向け、スタートアップ案件の発掘やハンズオン支援、県内企業・団体の機運醸成等を実施 ・富山県中小企業支援センター事業補助金 プロジェクトマネージャー、専門相談員による相談支援、専門家派遣による助言、指導等 <p>■ 県内の創業支援施設における支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創業支援センター・創業移住促進住宅管理運営事業 多くの起業家や移住者を呼び込み「ヒト・モノ・コト」が交流する拠点となるよう管理運営 ・とやま創業支援拠点活性化事業 創業・移住の交流拠点化に向けて、「SCOP TOYAMA」において集客イベントを開催 <p>■ 創業・ベンチャー企業への資金面での支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【拡】とやまスタートアップ「T-Startup」創出事業(再掲) スタートアップエコシステムの形成に向け、スタートアップ案件の発掘やハンズオン支援、県内企業・団体の機運醸成等を実施 ・スモールビジネス創業支援事業 年齢やキャリアに関わらず、誰もが起業にチャレンジできる環境を整備するため、スモールビジネス・コミュニティビジネスでの起業・新分野展開に必要な経費を助成 ・とやまUIJターン起業支援事業(再掲) 県外在住者で、本県に移住し、県内での起業を目指す若者等を対象に、起業家育成プログラムを実施するとともに、創業経費等を助成 ・中小企業融資制度(創業・事業承継支援資金(創業者枠)) 創業後間もない中小企業者の資金繰りを支援 ・県融資制度に係る保証料の軽減や損失補償を実施(再掲) 創業、経営革新等を伴う事業承継時の保証料率を年0.2%引き下げるほか、国の保証制度である「スタートアップ創出促進保証」利用時の保証料を一部補助 ・元気とやま中小ベンチャー総合支援ファンド事業(ベンチャー企業への投資) ベンチャーファンドによるベンチャー企業に対する株式や社債の引受けによる長期低利な資金の供給 ・スタートアップ支援事業(とやま中小企業チャレンジファンド事業) 成長可能性の高い事業や社会課題に取り組むスタートアップを支援 <p>■ 地域貢献型事業への資金面での支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業融資制度(新事業展開支援資金(地域貢献型事業支援枠)) 地域貢献型事業を行うNPO法人等に対する支援 <p>■ 販路開拓支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トライアル発注推進事業 新分野の開拓を図る中小企業者が生産した新商品・新役務について、県が認定のうえ、率先して購入し、購入後の意見を事業者へフィードバックすることで認定商品等の販路開拓、商品開発を支援 ・販路開拓挑戦応援事業(とやま中小企業チャレンジファンド事業) 国内外の見本市・展示会への出展、市場調査、海外マーケティングを支援 	61,000 90,467 75,977 2,000 61,000 11,000 37,000 1,975,000 4,715 100,000 1,000

(3)販路拡大への支援（成長期）	■産学官共同研究による新商品・新技術開発支援 ・【新】産学官オープンイノベーション推進事業(再掲) 富山県ものづくり産業未来戦略に基づく成長産業分野に関する研究会活動の実施や新製品、新技術の研究開発を支援 ・中小企業経営革新支援事業 新たな事業分野への進出等を行う経営革新計画の策定指導や計画推進の支援 ・ものづくり研究開発支援事業(とやま中小企業チャレンジファンド事業) 新商品・新技術の研究開発等による競争力強化の取組みを支援 ・地域資源活用事業(とやま中小企業チャレンジファンド事業) 産地の技術や農林水産品、観光資源等、富山県の地域資源を活用して行う新商品、新サービスの開発等の取組みを支援 ・農商工連携推進事業(とやま中小企業チャレンジファンド事業) 中小企業者と農林漁業者、もしくは自ら事業を行うNPO等の中小企業者以外の者と農林漁業者との連携体が行う新商品、新サービスの開発等の取組みを支援 ■販路拡大支援 ・見本市等共同出展支援事業（とやま中小企業チャレンジファンド事業）(再掲) 共同受注等の獲得を目的とした大規模見本市への共同出展を支援	82,290
		1,115

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
県創業支援センター相談件数	98件	312件	県創業支援センターにおいて、相談に応じた件数(延べ件数)
トライアル発注商品認定数	277件	320件	トライアル発注制度における認定商品件数の累計
新商品・新事業創出公募事業等における商品化・実用化件数	22件	30件	新商品・新事業創出公募事業等における実際の商品化・実用化件数(累計)

「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	5 人口の増加・定着に結びつく多様な企業の立地
政策目標	企業の立地環境が一層充実し、若者や女性の雇用につながる本社機能・研究開発拠点等や、成長性が高く地域経済の発展に貢献する企業が、数多く富山県に進出してきていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 魅力的な企業立地環境の整備	<p>■交通・物流基盤の整備促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高速道路における追加ICの整備促進 (能越自動車道(仮称)福岡PAICの整備促進)(再掲) ・高規格道路の整備促進 (富山高山連絡道路、富山高岡連絡道路、高岡環状道路、富山外郭環状道路)(再掲) ・ANAと連携した国内線の利用促進(再掲) ANAとの包括連携協定に基づき、西日本及び札幌を重点としたプロモーションや、個人向け搭乗キャンペーン等を実施し、誘客促進を図る。 ・伏木富山港の機能強化 <p>■立地基盤の整備促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富山県西部工業用水道事業(給水能力400,000m³/日) ・富山八尾中核工業団地工業用水道事業(給水能力6,125m³/日) ・利賀川工業用水道事業(給水能力8,200m³/日) ・【新】県有地の企業誘致戦略調査事業 カーボンニュートラルやサーキュラエコノミーによる付加価値創出を実現し、県内経済をけん引する投資を呼び込むための基本調査を実施 <p>■産官学共同研究開発の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】産学官オープンイノベーション推進事業(再掲) 富山県ものづくり産業未来戦略に基づく成長産業分野に関する研究会活動の実施や新製品、新技術の研究開発を支援 <p>■優秀な人材の育成・確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誘致企業人材確保支援事業 本県への進出前から進出後まで、一気通貫で誘致企業の人材確保を支援 ・【拡】多様なインターンシップ導入支援事業 大学1～2年生などの低年次から参加しやすい、魅力的なインターンシップの導入に向けた中小企業の取組みを支援 ・とやまUターン就職応援事業 学生人気業界セミナー、就職女子応援カフェの開催や就職活動等に必要な交通費助成を実施 ・大都市圏大学Uターン就職パートナーシップ事業 早稲田大学との就職支援協定による新規事業創造インターンシップの開催など県外大学との連携強化のほか、企業視察会等を実施 ・富山版「プロフェッショナル人材・副業兼業人材確保プロジェクト」実施事業 県プロフェッショナル人材戦略本部を拠点に、県内金融機関等と連携し、県内企業のプロフェッショナル人材や副業・兼業人材の活用を支援 	<p>11,845,000 の一部</p> <p>30,500</p> <p>1,901,000 の一部</p> <p>5,065,580</p> <p>129,984</p> <p>227,353</p> <p>15,000</p> <p>82,290</p> <p>4,500</p> <p>13,610</p> <p>8,496</p> <p>12,451</p> <p>42,400</p>

<p>(2)積極的な企業誘致活動の展開</p>	<p>■成長性の高い企業等の誘致推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 成長性が高く、先端的な技術力を有する企業を中心とした企業誘致の展開 (集積業種) 環境・エネルギー関連産業(次世代自動車、新型電池、半導体、FPD、ソーラーパネル など) ものづくり関連産業(航空機、ロボット、機械・金属 など) 医薬・バイオ・健康生活関連産業(医薬品、医療機械・器具、食料品、飲料、繊維 など) 情報サービス関連産業(コールセンター、データセンター など) 物流関連産業(道路貨物運送、倉庫業 など) <p>・【新】女性活躍企業誘致促進事業 女性活躍の推進に積極的な企業に対する誘致プロモーションを実施</p> <p>■地域未来投資促進法に基づく企業誘致の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域未来投資促進法、富山県地域未来投資促進計画に基づく支援措置の適用 (国税、地方税の減免) <p>■地方移転・拠点強化促進計画に基づく本社機能や研究開発拠点の移転・拡充の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域再生法、「とやま未来創生」企業の地方移転・拠点強化促進計画に基づく支援措置の適用 (オフィス減税、雇用促進税制の特例措置、地方税の軽減) <p>■優れた立地環境のPR</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業立地セミナーの開催 大都市圏の企業の投資担当責任者等を対象に本県の優れた立地環境をPR <p>■オーダーメイド型の企業誘致の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> 職業訓練機関などを活用した企業の実情に応じたオーダーメイド型の人材の育成・確保 <p>■関係機関と連携した効率的な情報収集・情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> 中小企業基盤整備機構等の産業支援機関、経済団体、金融機関、市町村等との情報ネットワークの強化 ホームページ等を活用した立地環境や助成制度等の情報提供 	<p>3,000</p> <p>2,150</p> <p>8,148 の一部</p>
<p>(3)県内立地企業に対する総合的な支援</p>	<p>■企業立地助成制度の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業立地助成金 製造業、ソフトウェア業等の新規立地・増設、県外からの本社機能移転又は研究開発拠点の拡充に対し、助成金を交付 ものづくり産業見学・体験施設等設置事業補助金 本社や工場の移転・新増設に合わせて見学・体験施設等を設置する企業に対し、補助金を交付 富山サテライトオフィス整備支援事業 市町村と連携し、サテライトオフィス施設の整備を支援 <p>■産学官連携及び企業間連携による研究開発・事業化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 【新】産学官オープンイノベーション推進事業(再掲) 富山県ものづくり産業未来戦略に基づく成長産業分野に関する研究会活動の実施や新製品、新技術の研究開発を支援 	<p>1,202,000</p> <p>5,800</p> <p>82,290</p>

<参考>
活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
企業立地セミナーの参加者数	4,211人 (H23～ R5)	5,000人	企業立地セミナー参加者数(累計)
高規格道路の整備延長(再掲)	190.9km	189.1km	高規格道路(高速自動車国道、一般国道自動車専用道路、地域高規格道路)の供用済み延長

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	6 中小・小規模企業の総合的な支援体制の強化
政策目標	本県産業を支える中小・小規模企業が、社会の変化に伴う新たなニーズに的確に対応し、柔軟性を発揮しながら、活発に企業活動を展開していること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 中小・小規模企業への支援体制の充実・強化	■ 県中小企業支援センターの機能充実 ・富山県中小企業支援センター事業補助金 プロジェクトマネージャー、専門相談員による相談支援、専門家派遣による助言、指導等	90,467
	■ 商工団体の組織基盤の強化 ・小規模事業指導費補助金 小規模企業に対する経営指導員等による経営改善指導や、商工会議所、商工会の組織基盤の強化を支援 ・中小企業団体中央会事業補助金 中小企業団体中央会の組織基盤の強化を支援	1,216,155
	■ 富山県中小企業の振興と人材の育成等に関する基本条例の制定を契機とした中小企業の意欲的な取組みの喚起・促進 ・中小企業振興推進事業 中小企業の振興と人材の育成等に関する県民会議の開催等	91,914
	・【新】富山県中小企業トランスフォーメーション補助金【11月補正】 中小企業者等が、エネルギー使用量や機器稼働状況等の見える化・対策の実施、DXやGXを通して 業務プロセスや事業構造の変革による生産性の向上を図る取組みを支援	738
	・【新】価格転嫁推進事業 価格転嫁シンポジウムの開催や実態把握に向けた調査を実施	500,000
	・【新】価格転嫁推進事業 価格転嫁シンポジウムの開催や実態把握に向けた調査を実施	4,800
(2) 新事業展開、販路開拓、新商品・新技術の研究開発への支援	■ 農林水産物の生産、加工、販売等を一体的に行う取組み(6次産業化)への支援 ・6次産業化推進事業(再掲) [富山農山漁村発イノベーションサポートセンターの運営 とやま6次産業化セミナーの開催 6次産業化の戦略推進]	4,500
	・6次産業化支援事業(再掲) 農林漁業者による商品・サービスの開発等を支援 [6次産業化チャレンジ支援事業 6次産業化施設整備等事業]	78,600
	・とやま農商工連携推進事業 農林漁業者と中小企業者の連携を促進するとともに新商品開発や販路開拓を支援	5,500
	■ 新たな「とやまブランド」の発掘・育成 ・「明日のとやまブランド」育成支援事業(再掲) 「明日のとやまブランド」育成支援対象品目のブランド力強化に向けた取組みに対する支援	5,370
	■ 産学官共同研究による新商品・新技術開発支援 ・【新】産学官オープンイノベーション推進事業(再掲) 富山県ものづくり産業未来戦略に基づく成長産業分野に関する研究会活動の実施や新製品、新技術の研究開発を支援	82,290
	■ 販路開拓のための総合支援 ・トライアル発注推進事業(再掲) 県内の中小企業等が生産する新商品を県が認定し県内外にPRするほか、県が購入した商品について、購入後に意見を事業者へフィードバックすることで認定商品の販路開拓、商品開発を支援	1,000
	・見本市等共同出展支援事業 (とやま中小企業チャレンジファンド事業) 共同受注等の獲得を目的とした大規模見本市への共同出展を支援	4,178
	・中小企業大都市圏販路開拓支援事業 新世紀産業機構に販路開拓マネージャーを配置	4,178
	・販路開拓挑戦応援事業(とやま中小企業チャレンジファンド事業) 国内外の見本市・展示会への出展、市場調査、海外マーケティングを支援	29,500
	・【拡】富山県小規模事業者事業継続力強化補助金 小規模事業者が商工会・商工会議所と連携して実施する防災・減災への取組みを支援 震災対策に係る計画策定・設備導入の補助率を引き上げ	1,000
	・とやまビジネスドラフト開催補助金 県商工会議所連合会と県商工会連合会が、石川県、福井県及び北陸新幹線沿線の商工会議所、商工会と連携して開催する商談会に対し助成	1,000
	・【新】富山県中小企業トランスフォーメーション補助金【11月補正】(再掲) 中小企業者等が、エネルギー使用量や機器稼働状況等の見える化・対策の実施、DXやGXを通して業務プロセスや事業構造の変革による生産性の向上を図る取組みを支援	500,000

	<ul style="list-style-type: none"> ■ 県内中小企業の海外販路開拓に対する総合支援 <ul style="list-style-type: none"> ・販路開拓挑戦応援事業(国外分/とやま中小企業チャレンジファンド事業)再掲 ■ 総合デザインセンターを中心とした総合的なデザイン開発・販路開拓支援 <ul style="list-style-type: none"> ・総合デザインセンターを中心としたデザイン開発(再掲) デザインに関する研究開発・企業との共同研究 	2,664
	<ul style="list-style-type: none"> ・富山プロダクツ選定事業(再掲) 機能性・デザイン性に優れた「富山プロダクツ」の販路開拓支援 	2,055
	<ul style="list-style-type: none"> ■ 経営革新計画の策定・推進の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業経営革新支援事業(再掲) 新たな事業分野への進出等を行う経営革新計画の策定指導や計画推進の支援 	1,115
(3) 資金面の支援	<ul style="list-style-type: none"> ■ 融資制度の活用による資金調達の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業制度融資資金 中小企業者の円滑な資金調達を推進するための融資制度 ■ 信用保証制度の活用による資金調達の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・担保力や信用力の弱い中小企業を支援するため、信用保証協会の保証制度を活用し、中小企業の資金調達を支援 ・県融資制度に係る保証料の軽減や損失補償を実施 	92,992,000 76,416
(4) 人材の育成と確保への支援	<ul style="list-style-type: none"> ■ 新規創業、新分野進出に取り組む企業経営者の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・創業支援センター・創業移住促進住宅運営管理事業(再掲) 多くの起業家や移住者を呼び込み「ヒト・モノ・コト」が交流する拠点となるよう管理運営 ・【拡】とやまスタートアップ「T-Startup」創出事業(再掲) スタートアップエコシステムの形成に向け、スタートアップ案件の発掘やハンズオン支援、県内企業・団体の機運醸成等を実施 ・スタートアップ支援事業(とやま中小企業チャレンジファンド事業)(再掲) 成長可能性の高い事業や社会課題に取り組むスタートアップを支援 ・スモールビジネス創業支援事業(再掲) スモールビジネス・コミュニティビジネスでの起業・新分野展開に必要な経費を助成 ■ 企業のものづくり人材養成への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・能力開発セミナー(一部) 企業ニーズを踏まえ、オーダーメイド型訓練(企業の希望に基づき個別メニュー作成)を実施 ・能力開発セミナー(高度技能人材育成講座) 熟練技能者の活用等により、技術専門学院における在職者セミナーの一部として 中小企業在職者のものづくり技能の向上を図る研修を実施 ■ 中小企業経営者等の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・とやま中小企業人材育成カレッジ事業 中小企業の経営者、管理者等を対象とした経営管理等に関する研修の実施 ■ 中小企業の事業承継の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・事業承継つなぐサポート事業 県内中小企業の事業承継計画の策定や企業価値の算出など事業承継に要する経費や、承継人材候補の視察に要する経費を補助するほか、経営者や後継者候補等を対象としたセミナーを開催 	75,977 61,000 11,000 8,148 の一部 8,148 の一部 9,940 4,000
(5) 建設業経営基盤安定への支援	<ul style="list-style-type: none"> ■ 建設業の人材確保・育成等に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・若者と女性が輝く建設業支援事業 <ul style="list-style-type: none"> －建設業への女性の入職・定着を図るため、女性の働き方に配慮した取組みや労働環境整備を促進するとともに、将来を担う若手技術者の確保・育成につながる取組みを支援 －建設業のイメージアップ及び担い手の確保を図るため、事業者団体が実施する取組みを支援するとともに、建設業の魅力を発信するイベントを実施 ■ 建設業の経営力強化の取組みに対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・地域を支える建設業経営力強化支援事業 建設業の経営力強化の取組み(生産性向上、働き方改革、担い手確保等)に対する支援、中小企業診断士等による経営相談等 	11,320 9,870

<参考>
活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
県中小企業支援センター相談件数	909件	1,302件	公益財団法人富山県新世紀産業機構の中小企業支援センターにおいて、中小企業等が抱える経営上の問題に対して相談に応じた件数
地域資源の活用による新事業支援件数	239件 (R5)	233件	地域資源活用に関する事業計画の国認定件数と県ファンド(～H29)、チャレンジファンド地域資源活用事業(H30～)による助成決定件数の合計(支援制度創設の平成19年度からの累計)
農商工連携による新事業支援件数	125件 (R5)	126件	農商工連携に関する事業計画の国認定件数と県ファンドによる助成決定件数の合計(支援制度創設の平成20年度からの累計)
中小企業の海外販路開拓に対する助成件数	166件 (H22～ R5)	170件	とやま中小企業チャレンジファンド販路開拓挑戦応援事業等(国外分)による助成件数(平成22年度からの累計)
県創業支援センター相談件数(再掲)	98件	312件	県創業支援センターにおいて、相談に応じた件数(延べ件数)
建設企業からの相談件数	4件	20件	建設企業からの経営相談件数(アドバイザー派遣件数、経営相談窓口利用件数、電話・訪問による相談件数の合計)

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	7 デザイン力を高めた伝統工芸品産業の新展開とクリエイティブ産業の育成
政策目標	伝統工芸品産業をはじめ、幅広い産業分野において、デザイン性に優れ、高機能で、消費者の感性に合致した製品が数多く開発されるとともに、これらを担う、デザインを中心としたクリエイティブ産業・人材が集積していること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 伝統工芸品などのデザインを活かした魅力的な商品の共同開発と販路開拓	<ul style="list-style-type: none"> ■総合デザインセンターを中心としたデザイン活用商品の企画開発・共同研究 <ul style="list-style-type: none"> ・企業との共同研究、デザイン研究等 	2,664
	<ul style="list-style-type: none"> ■デザイン商品の販路開拓支援 <ul style="list-style-type: none"> ・富山プロダクツ選定事業 機能性・デザイン性に優れた「富山プロダクツ」の販路開拓支援 	2,055
	<ul style="list-style-type: none"> ■伝統工芸品のブランド化と販路開拓への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・伝統工芸ミライ創造事業(再掲) 伝統工芸事業者が専門家の伴走支援により行う新商品開発・販路開拓を支援 	9,300
	<ul style="list-style-type: none"> ・とやま伝統工芸プロモーション戦略事業(再掲) 伝統工芸品の魅力PRと販路開拓のため、中国現地において交流サロンイベントを開催 	2,501
(2) 国内外とのデザイン交流の促進	<ul style="list-style-type: none"> ■デザイン先進地(イタリア・ミラノ等)との交流活動支援 <ul style="list-style-type: none"> ・富山・ミラノデザイン交流支援事業 イタリア・ミラノのバイヤーやデザイナー等との交流活動の支援による共同商品開発や新たなビジネスの創出の促進 	1,922
	<ul style="list-style-type: none"> ■とやまのお土産新ブランド創出による魅力発信 <ul style="list-style-type: none"> ・とやまのお土産新ブランド「美のこわけ」創出事業 北陸新幹線敦賀開業を見据え、新たなお土産のブランド化、販路開拓を推進 	11,400
	<ul style="list-style-type: none"> ■デザイナーと企業との交流促進 <ul style="list-style-type: none"> ・富山デザインウェーブ 富山デザインコンペティション、ワークショップ等を通じた全国のデザイナーとの交流促進やビジネスマッチング機会の提供 	7,018
(3) デザイン人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> ■デザイン展等の開催支援 <ul style="list-style-type: none"> ・デザイン展開催事業 富山デザインフェア、高岡クラフトコンペ等のデザイン展開催支援 	11,585
	<ul style="list-style-type: none"> ■デザイン人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・デザインセミナー開催事業 最新のデザイン製作技術やデザイン手法を学ぶ研修会・講習会の開催など 	363
	<ul style="list-style-type: none"> ・【拡】クリエイティブ人材教育・活用促進事業 県内外のデザイン系大学と連携したワークショップ等により、県内企業とデザイン系大学とのマッチングを支援するとともに、企業におけるデザイン思考実践の場を提供 	4,400
(4) 伝統工芸品産業における希少な技法の継承等への支援	<ul style="list-style-type: none"> ■技術の継承に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・伝統工芸「匠の技術」継承支援事業補助金(再掲) 高い技術や希少な技術を有する「伝統工芸の匠」による技術の継承に対する支援 	5,200
	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統工芸品産業支援事業 販路開拓への支援に加え、後継者育成のための人材育成に対して支援 	6,500
	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統工芸技術継承支援補助金(再掲) 伝統的工芸品の産地組合の育成計画に基づく、継承者の技術習得を支援 	1,800
(5) クリエイティブ産業の育成・集積	<ul style="list-style-type: none"> ■クリエイティブ産業の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・デザイン・クリエイティブ産業交流創造事業 県内のデザイナー・クリエイターとものづくり事業者等とのビジネスマッチングのためホームページでの情報発信を実施 	451

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
デザイン相談件数	611件	700件	総合デザインセンターへのデザインに関する相談件数
富山デザインコンペティション応募点数	180点	260点	提案作品の商品化を目的とする「富山デザインコンペティション」の応募作品数
県内企業とのマッチングに参加する学生数	32名	20名	県内企業とのマッチング(ワークショップ等)に参加する、県内外デザイン系大学の学生数 ※バスツアーは2021年度で開催終了

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	8 商業・サービス業の振興と商店街の活性化
政策目標	地域の特色を活かした魅力あふれる商店街が賑わっているとともに、様々な分野での新しいサービス業が活発に展開されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) サービス業のイノベーション、生産性の向上	■ 経営のIT化やネットビジネスなどの促進支援 ・【拡】中小企業デジタル変革推進事業(再掲) 県内企業のデジタル技術を活用した企業変革を推進するため、企業向け講座の開催や優良事例動画による普及啓発、デジタル化相談窓口における伴走型支援を行う	30,100
(2) 魅力ある商店街づくりと人材の育成支援	■ 中心市街地活性化基本計画等の事業実施への支援 ・認定中心市街地支援事業 富山市、高岡市の中心市街地活性化基本計画に記載された活性化事業の推進を支援	15,000
	■ 商店街活性化の新たな取組みに対する支援 ・がんばる商店街支援事業 商店街が取り組む活性化のための事業をハード・ソフトにわたり幅広く支援	5,000
	■ 中小企業の事業承継の促進 ・事業承継つなぐサポート事業(再掲) 県内中小企業の事業承継計画の策定や企業価値の算出など事業承継に要する経費や、承継人材候補の視察に要する経費を補助するほか、経営者や後継者候補等を対象としたセミナーを開催	4,000
	・専門家派遣事業 専門家を派遣し、財務・経営・技術など経営課題に対して助言	8,414
	■ 様々な主体と連携した、まちなかエリア全体の活性化の促進 ・まちなか活性化応援モデル事業 個人やグループが実施する、商店街等の活性化につながる創意工夫を凝らした試行的な取組みを支援	3,500
(3) 新たなニーズ・課題に対応した商業・サービス業の振興	■ 地域課題に対応したサービスの振興 ・創業支援センター・創業移住促進住宅運営管理事業(再掲) 多くの起業家や移住者を呼び込み「ヒト・モノ・コト」が交流する拠点となるよう管理運営	75,977
	・【拡】とやまスタートアップ「T-Startup」創出事業(再掲) スタートアップエコシステムの形成に向け、スタートアップ案件の発掘やハンズオン支援、県内企業・団体の機運醸成等を実施	61,000
	・スモールビジネス創業支援事業(再掲) スモールビジネス・コミュニティビジネスでの起業・新分野展開に必要な経費を助成	11,000
	■ 新しいビジネスの促進 ・電子商取引市場参入支援事業 電子商取引市場への参入を促進するためのセミナーや販売力強化を図る講座を開催	2,000

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
県中小企業支援センターの相談件数(うち3業種計)	528件	774件	県中小企業支援センターの相談件数のうち、卸売業、小売業、サービス業者に対する相談件数
県創業支援センター相談件数(再掲)	98件	312件	県創業支援センターにおいて、相談に応じた件数(延べ件数)

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	9 県内企業のグローバル展開への支援
政策目標	新たなビジネスチャンスを求めて、環日本海、アジア地域など幅広い地域において県内企業のビジネス展開や販路開拓が進むとともに、国際的な物流ネットワークが形成され、経済交流が拡大していること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)海外ビジネスの展開の促進	<p>■海外販路開拓など国際化支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外販路開拓商談会事業 県内企業の海外販路開拓を支援するため、アジア地域を中心に海外バイヤーを招へいし、商談会を開催 ・アメリカオレゴン州への職員派遣事業 MOUに基づく交流事業を円滑に推進するため、オレゴン州に県職員を派遣 ・【新】インド経済訪問団派遣事業 インドでのビジネス展開の拡大、アンドラプラデシュ州との経済交流等を促進するため、経済訪問団を派遣 ・【新】台湾半導体産業交流事業 台湾電子設備協会の富山県訪問団を受け入れ、台湾企業と県内半導体・電子デバイス関連企業等との経済交流を促進 ・ASEAN諸国等との経済交流促進事業 県内でのビジネスセミナーの開催を通じ、MOUを締結しているタイ・ベトナム・インドAP州等との経済交流を促進 ・ASEANビジネスサポートデスク設置事業 成長著しいベトナムへの県内企業の進出等を後押しする取組みにより、海外展開を促進 <p>■海外見本市への出展支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国外の見本市・展示会への出展、市場調査、海外マーケティングを支援 (販路開拓挑戦応援事業(とやま中小企業チャレンジファンド)) ・オンライン海外販路開拓伴走支援事業 本県における非対面・遠隔での販路開拓を加速化させるため、県内事業者の海外見本市へのオンライン参加や越境EC参入を支援 <ul style="list-style-type: none"> ①オンライン海外販路開拓支援セミナー等の実施 ②海外見本市やECモール出店等に係る経費に対する補助 (補助率:中小企業者1/2、小規模企業者2/3 上限50万円) ③伴走支援(専門家からのアドバイス、マッチング支援等) ④JETROのカタログサイトに富山県特設ページを開設 <p>■展示商談会の開催による商談機会の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】富山県ものづくり総合見本市開催準備事業 富山の誇るものづくり企業の技術や製品を広く国内外に発信するための大規模な見本市の開催準備 ・とやま産品展示販売事業 in China 中国で県産品のPR展示会等を開催し、日中の経済交流を促進 	<p>3,500</p> <p>16,856</p> <p>13,000</p> <p>1,200</p> <p>500</p> <p>9,000</p> <p>12,000</p> <p>7,500</p> <p>9,720</p>
(2)海外ビジネスにおけるサポートの充実	<p>■(公財)新世紀産業機構における情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジア経済交流事業補助金 <ul style="list-style-type: none"> －アジア経済情報ネットワーク事業 ホームページ・メールマガジン等により、アジア地域を中心とした海外ビジネス展開に関する情報を発信 －貿易・投資コンサルティング事業 アジア・環日本海諸国の経済に関する専門知識を有するアドバイザーを配置し、県内企業等に無料でコンサルティングを実施 －貿易・投資セミナーの開催等 －海外ビジネスサポートデスク事業 海外ビジネスアドバイザーを配置し、県内中小企業に対して、総合的な支援を実施 	25,695

(3)経済交流・物流ネットワークの整備・充実	■航路の充実 ・新規航路開拓調査 船会社に対し新規航路誘致活動を実施 ・SLBロシア欧州物流活性化事業 シベリア鉄道を利用した貨物輸送の利用促進によるロシア欧州物流の活性化 ①伏木富山港拠点化輸送実験利用補助金(トライアル補助制度)(SLB特別枠) シベリア鉄道を利用した試行的な輸送実験に対して1/2助成 上限200万円 ②シベリア鉄道を利用した貨物輸送実験 ③SLB戦略アドバイザーを活用した企業訪問の強化 ④国内輸送費助成制度 シベリア鉄道を利用した貨物輸送について国内輸送費1/2を補助 (5万円/1TEUまで)、上限50万円	876
	■荷主企業奨励金等を活用した県内外からの集荷促進 ・【拡】伏木富山港利用促進事業 ①船社助成金:ガントリークレーン使用料、入港料・岸壁使用料(新規開設のみ) ②荷主企業奨励金 ○コンテナ貨物 シフト・新規、継続利用荷主 (新規・シフト) 初年度 1~2万円/TEU 上限200万円 2~5年度 1~2万円/TEU 上限100~200万円(増差分) (継続利用荷主) 2千円/TEU 上限200万円 (新規立地企業の特例) 1万円/TEU 3年間 ○コンテナ貨物 国内輸送費助成 新規・シフト貨物の国内輸送費1/3を補助(1万円/1TEUまで)、上限50万円 ○RORO船貨物(中古車以外) 1万円/20トン(又はm ³) 上限100万円(増差分のみ) ③伏木富山港拠点化輸送実験利用補助金(トライアル補助制度) ○【通常枠】 新規荷主開拓を目的に試行的な輸送実験に対して1/2助成 上限100万円(内賃は20万円) ○【小口混載枠(荷主向け)】 新規荷主開拓を目的に試行的な輸送実験に対して1/2助成 上限20万円(内賃は4万円) ○【小口混載枠(物流業者向け)】 冷凍冷蔵小口混載輸送サービスの実施に対して収支(損失分)2/3助成 上限20万円 ④定期航路長期就航補助金 ⑤ものづくり企業輸出促進補助金 工業製品を輸出する荷主企業に対し梱包費用の一部を補助 輸出梱包1m ³ あたり5千円、上限50万円	25,960
	・新幹線沿線ポートセールス事業 伏木富山港現地視察会の実施、利用促進セミナーの開催 等	37,600
(4)海外ビジネスを担う人材の確保	■海外ビジネスを担う人材の確保 ・アセアン地域等からの外国人留学生受入・定着促進事業(再掲) アセアン地域及びインドからの留学生の採用を希望する県内企業と連携した就職一体型の受入を実施 ・アジア高度人材受入事業 アジア諸国の理系大学生等理系大学の学生等の県内就職・活躍につなげるため、採用選考会や「富山就職プログラム(日本語研修等)」を実施するなど、採用から受入まで一体的に支援 ・【拡】外国人材採用・就職サポートデスク事業 県内企業の高度外国人材等の普及を促進するため、「外国人材活用支援デスク」において、企業の外国人材受入れを総合的に支援	5,000
		12,545
		18,909
		3,800

<参考> 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
海外販路開拓サポートデスクによる相談対応件数	236件	100件	富山県新世紀産業機構アジア経済交流センターの海外販路開拓サポートデスクによる相談対応件数
中小企業の海外販路開拓に対する助成件数(再掲)	166件 (H22~R5)	170件 (累計)	とやま中小企業チャレンジファンド販路開拓挑戦応援事業等(国外分)による助成件数
県内外企業への訪問件数(再掲)	1,303件 (H27~R4)	2,000件 (累計)	伏木富山港への貨物集荷、新規航路就航等を目的に、県内外企業を訪問した件数(2015(H27)~2026(R8)年度累計)

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	10 雇用の確保と人材の育成
政策目標	意欲と能力に応じた多様な雇用の機会の確保と、本県産業の発展を支える人材の育成が図られ、誰もがいきいきと働いていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) UIJターンの推進等による人材還流	<p>■民間就職支援会社との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Uターン人材マッチング促進事業 民間就職支援会社と提携し、情報提供やマッチングなどのUIJターン就職支援 ・富山版「プロフェッショナル人材・副業兼業人材確保プロジェクト」実施事業(再掲) 県プロフェッショナル人材戦略本部を拠点に、県内金融機関等と連携し、県内企業のプロフェッショナル人材や副業・兼業人材とのマッチングを支援 <p>■大学生等を対象とするセミナーなどの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大都市圏大学UIJターン就職パートナーシップ事業(再掲) 早稲田大学との就職支援協定による新規事業創造インターンシップの開催など県外大学との連携強化のほか、企業視察会等を実施 ・【拡】多様なインターンシップ導入支援事業(再掲) 大学1～2年生などの低年次から参加しやすい、魅力的なインターンシップの導入に向けた中小企業の取組みを支援 ・とやまUターン就職応援事業(再掲) 学生人気業界セミナー、就職女子応援カフェの開催や就職活動等に必要の交通費助成を実施 ・【新】「就活ラインとやま」情報発信強化事業 学生など若者に対して就職先としての県内企業の魅力を伝えるため、新たな企業情報プラットフォーム「就活ラインとやま」による情報発信を強化 ・【新】学生と企業の交流強化事業 県内への就職を促進するため、学生と県内企業が直接交流できる機会を提供 ・富山県理工系・薬学部生対象奨学金返還助成事業 本県産業の人材確保を支援するため、県内企業に就職する理工系・薬学部生の奨学金返還を助成 	<p>26,260</p> <p>42,400</p> <p>12,451</p> <p>13,610</p> <p>8,496</p> <p>17,000</p> <p>6,400</p> <p>6,114</p>
(2) 県内産業の発展や新しい働き方の導入による雇用創出	<p>■中小企業等における雇用の維持・安定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富山サテライトオフィス整備支援事業(再掲) 市町村と連携し、サテライトオフィス施設の整備を支援 ・誘致企業人材確保支援事業(再掲) 本県への進出前から進出後まで、一気通貫で誘致企業の人材確保を支援 ・富山「Re-Design」ラボ事業 首都圏などで活躍する人材が富山大学の協力研究員として半年間富山に住み、リカレント教育を受けながら県内企業の経営課題の解決に取り組むもの。企業支援や求職者支援を実施 	<p>5,800</p> <p>4,500</p> <p>4,000</p>
(3) 全ての人が活躍できる雇用環境の整備	<p>■高齢者の就業の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とやまシニア専門人材バンク事業 出張相談会等を行うなど、専門的知識・技術等を有する高齢者の就業と県内企業の人材確保を支援 <p>■女性活躍の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仕事と子育て両立支援&女性活躍推進・中小企業支援事業(再掲) 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定が努力義務となっている中小企業等に社会保険労務士を派遣するほか、企業向けの策定研修会を開催 ・働き方改革等の横展開推進事業(再掲) 「働き方改革・女性活躍サポーター」、「イクボス企業同盟とやま」、当課HP (Good!! Work & Life とやま)、デジタル広告を活用して働き方改革の横展開を促進する ・企業と従業員のウェルビーイング創出事業(再掲) 企業における働き方改革や女性活躍の取組みを促進するため、開催時期やテーマなどの希望に応じて専門の講師を派遣 ・【新】働き方改革・女性活躍サポート事業(再掲) 従業員のウェルビーイング向上に資する取組みや、生産性向上に向けた働き方改革や女性活躍に資する取組みを支援 ・【拡】企業成長×女性活躍プロジェクト推進事業(再掲) 企業における女性活躍の取組みを推進するため、企業経営者向けセミナーの開催や女性活躍専門コンサルタントを派遣するとともに、「とやま女性活躍企業」認定拡大に向けた支援を実施 ・【新】女性活躍企業誘致促進事業(再掲) 女性活躍の推進に積極的な企業に対する誘致プロモーションを実施 	<p>21,990</p> <p>3,854</p> <p>3,230</p> <p>2,970</p> <p>5,500</p> <p>7,900</p> <p>3,000</p>

	<p>■グローバル人材の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アジア高度人材受入事業(再掲) アジア諸国の理系大学生等理系大学の学生等の県内就職・活躍につなげるため、採用選考会や「富山就職プログラム(日本語研修等)」を実施するなど、採用から受入まで一体的に支援 ・【拡】外国人材採用・就職サポートデスク事業(再掲) 県内企業の高度外国人材等の普及を促進するため、「外国人材活用支援デスク」において、企業の外国人材受入れを総合的に支援 <p>■障害者雇用の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者雇用推進事業 障害者雇用推進員を配置し、障害者雇用制度の周知及び求人開拓等を実施 ・障害者雇用実務講座・雇用ゼロ企業セミナー開催事業 雇用ゼロ企業をはじめとした法定雇用率未達成企業に対し、労働局の指導と連携した講座などを開催 ・障害者チャレンジトレーニング事業 企業での障害者の就業体験を支援 ・障害者の一般就労トータルサポート事業 企業の障害者雇用担当者への個別支援、本人・家族等と企業との一般就労に係る交流会を実施 ・【拡】障害のある学生のチャレンジトレーニング等事業 障害のある学生に対し、一般企業におけるインターンシップ体験や短期の職場実習を通じた就職支援及び就職後の職場定着支援を実施 ・特例子会社等設立支援事業 特例子会社、特定組合等の設立に要する経費に対する補助 <p>■多様な職業訓練の機会の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就職支援能力開発事業(一部) 民間教育訓練機関を活用し、障害者や育児等との両立のために配慮が必要な方等を対象とした職業訓練を実施 	18,909 3,800 2,729 3,500 3,749 3,800 6,600 3,000 335,377 の一部
(4) 人材ニーズの急速な変容に対応した人材育成	<p>■公共職業訓練の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【拡】技術専門学院リニューアル事業 県内中小企業への人材の供給強化に向け、技術専門学院において、産業界のニーズ等に対応した人材育成のための訓練環境を整備 ・就職支援能力開発事業 一民間教育訓練機関等を活用し、求職者を対象とした多様な委託訓練の充実 一人手不足分野(介護、保育、建設)、成長分野(情報)等の求人ニーズに対応したコースを設置 ・能力開発セミナー費(一部)(再掲) 企業ニーズを踏まえ、オーダーメイド型訓練(企業の希望に基づき個別メニュー作成)を実施 <p>■企業のものづくり人材養成への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グローバル人材育成講座(一部) ものづくり企業の海外進出支援や海外ビジネス支援に係る在職者訓練コースを実施 ・現場の技術・技能伝承支援事業 技能者の改善・創意工夫の意識を定着させるための研修を実施 ・【拡】とやま人材リスキリング補助金事業【R5年度繰越】 県内企業が生産性向上のために行う従業員のリスキリングに対し、経費の一部を助成 <p>■技能の振興・技能尊重気運の醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ものづくり競技力向上支援事業 技能五輪等の各種全国技能競技大会に参加する学校、企業等に対する選手強化支援等及び上位入賞者への富山ものづくり技能奨励賞の授与 	251,900 335,377 8,148 の一部 8,148 の一部 9,000 12,000 1,323

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
富山くらし・しごと支援センターの新規登録者数	1,975人	3,400件	富山くらし・しごと支援センターの新規登録者数
障害者雇用推進員の訪問事業所数(累計)	3,192 事業所	4,000 事業所	障害者雇用施策の周知・啓発のため、障害者雇用推進員が訪問した事業所数(累計)

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	11 意欲ある若い担い手の育成・確保と農業経営基盤の強化
政策目標	農地の集積による規模拡大など経営基盤の強化や、消費者ニーズに対応した収益性の高い園芸作物の産地化などが進展し、意欲ある担い手により、地域の特性を活かした収益性の高い農業が展開されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)意欲ある若い担い手の育成・確保	<p>■農業経営を支える人材の育成・確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【拡】農業研修体制強化事業(再掲) 「とやま農業未来カレッジ」の定員拡充や園芸経営実践コース(仮称)の開講による研修体制の強化に向けた整備等を実施 ・【拡】青年農業者育成事業 「就農コーディネーター」を増員し、就農希望者をワンストップで支援する体制を強化 ・地域サポート体制支援事業 市町村が行う新規就農者の育成・確保に向けた取組みを支援 ・「とやまの産地で就農・定着」促進モデル事業 園芸産地に新規就農者を呼び込み、定着を図るため、園芸産地での新規就農者の受入体制づくりをモデル的に実施 ・新規就農者育成資金交付事業 新規就農者の確保と早期の経営確立のため、就農前研修期間中の生活安定及び就農後の経営確立に資する資金を交付 ・新規就農者機械導入支援事業 新規就農者向け農業機械・施設等の導入を支援(経営発展支援事業、就農スタートアップ支援事業) ・畜産施設継承円滑化事業 離農農家の牛舎等が新たな担い手に円滑に継承されるようマッチング等を支援 ・畜産担い手ナビゲート事業 畜産への就業意欲を高めるため、高校生を対象に「とやまの畜産体験研修」を実施 ・富山大学における農業経済学寄附講義開催事業 農業振興に関する継続的な研究・学びの場として、富山大学に農業経済学に係る寄附講義を設置 	<p>59,300</p> <p>27,000</p> <p>4,000</p> <p>6,000</p> <p>140,050</p> <p>105,000</p> <p>400</p> <p>461</p> <p>2,300</p>
(2)農地集積の促進や農業経営基盤の強化	<p>■力強い地域営農体制の確立</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地中間管理事業 将来の農地利用の姿を明確化した「地域計画」の作成、農地中間管理機構による担い手への農地集積・集約化、遊休農地の解消などの推進、機構集積協力金の交付未整備農地等の畦倒しなど、耕作条件の改善を図る取組みを支援 ・経営体育成支援事業 地域の中心経営体等に対し、機械・施設(トラクタ、田植機等)の整備を支援 ・担い手確保・経営強化支援事業 先進的な農業経営の確立に意欲的な担い手に対し、機械・施設(トラクタ、田植機等)の整備を支援 <p>■担い手の法人化など経営発展の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業経営者総合サポート事業 経営の規模拡大や複合化など発展に向けた経営の諸課題に関する相談窓口を設置するとともに、伴走支援を行う支援チームの編成や税理士等の専門家派遣等を実施 ・「次世代につなぐ集落営農」活性化総合支援事業 集落営農組織の活性化を図るため、労働力の確保と持続的な経営発展に向けたビジョン作成を促し、その実現に必要な農業機械等の整備経費や雇用者の人件費等を支援 ・【新】集落営農広域連携促進事業 集落営農組織の世代交代や若者の就業促進、少人数大規模経営などに取り組む広域連携組織のモデルづくりを支援 	<p>337,466</p> <p>150,000</p> <p>101,573 (R5補正)</p> <p>15,000</p> <p>78,000</p> <p>4,600</p>

(3)多様な園芸産地の育成	■園芸生産の振興 <ul style="list-style-type: none"> ・園芸収益力強化推進事業 産地の技術向上や販路拡大に向けた取組みを支援 ・園芸産地スケールアップ事業 産地の規模拡大等に必要の省力機械等の導入や施設整備を支援 ・未来型園芸生産団地モデル事業 畑地化とスマート農業機械の一体的導入による先駆的な生産性を高めるモデル産地の育成を支援 ・農業支援サービス活用モデル事業 労力不足を解消するため、農業支援サービス等を利用した新しい労働力確保体制を確立する取組みを支援 ・チャレンジファーム事業 新規生産者の受入れに向けた技術取得のための施設・機械導入や研修等の取組みを支援 ・【新】「とやまテロワールベジ」創造支援事業 本県の気候・風土・伝統など土地の個性(テロワール)を活かした野菜等のブランディングとPR ・【新】「行政伴走型」園芸産地づくりモデル実証事業 基盤整備を進める「水橋地区」の園芸導入を促進するため、モデル経営体への伴走支援を実施 ・次世代に向けたチューリップスマート団地支援事業 チューリップ球根生産の拡大のため、ネット栽培の普及拡大に向けた取組みを支援 ・薬用作物産地確立支援事業 シヤクヤクなど薬用作物の産地化を図るため、「販路拡大」、「栽培体系の確立」、「苗の安定確保」等の課題解決に取組み、薬用作物の生産拡大を支援 	12,000
		52,000
		2,250
		4,000
		25,500
		4,000
		7,000
		4,000
		4,000
		4,000
(4)生産性の高い農業の確立	■生産性の高い水田農業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・【拡】「富富富」生産振興対策事業 高温耐性品種「富富富」の生産拡大を図るため、栽培指導や乾燥調製施設の改修等を支援 ・水田農業生産振興対策事業 水田農業の生産性向上や産地の収益力向上等のための施設・機械整備を支援 	82,400 (R5補正を含む)
		54,250
	■水田のフル活用の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・園芸作物等産地収益力強化事業 水田をフル活用しつつ、地域特性を活かした園芸作物の産地拡大・収益力向上に向け、水田園芸拡大品目等の単収向上や作付拡大の取組みを支援 	30,000
	■大豆の収量・品質向上対策と需要拡大の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・麦・大豆生産体制強化支援事業 麦・大豆の生産性向上を図るため、先進的な営農技術の導入や農業機械等の整備などを支援 	105,000
	■農業者への生産技術の普及指導 <ul style="list-style-type: none"> ・農業改良普及事業 農業に関する技術、経営管理、組織化、スマート農業の推進等の普及指導活動を実施 	43,021
	■畜産物の安定供給の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・「とやま和牛酒粕育ち」ブランド化推進事業 ブランドの普及・定着を図るため、PRイベントの開催、SNS等による情報発信、肉の分析調査や飼養環境の整備を支援 ・家畜伝染病防疫体制強化整備事業 家畜伝染病の農場への侵入及びまん延防止のため、危機管理体制を強化 	5,200
		13,141

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
担い手による経営面積割合	68.8%	74%	県内の耕地面積に占める担い手の耕作面積割合
大規模経営体数(50ha以上)	160 経営体	200 経営体	農地の集積による大規模な経営体の数
水田フル活用率(耕地利用率)	95%	100%	水田フル活用を推進するため、作付延べ面積に占める大豆・大麦・園芸作物などの耕地利用の割合を本県独自に「水田フル活用率」として定義づけし指標とする(作物作付面積/農地面積)
園芸の作付面積の拡大	7 ha/年	100 ha/年	主食用米から園芸作物への転換を推進するため、新たに拡大した園芸作物の作付面積を指標とする。

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	12 農業経営の効率化と高付加価値化の推進
政策目標	先端的な技術の開発・普及や農業生産基盤の整備により生産性が向上するとともに、農産物の付加価値を高める取組みの進展により農業所得が増大し、消費者ニーズに対応した安全で高品質な農産物が安定供給されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 優良な農業生産基盤の確保	<p>■ 農業競争力強化のための農地の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 県営農地整備事業 <ul style="list-style-type: none"> 水田の大区画化を基幹とした効率的かつ安定的な生産基盤の整備 <ul style="list-style-type: none"> 未整備田の大区画化整備(10a→1ha:1次整備) 整備済水田の更なる大区画化整備(30a→1ha:2次整備) 高収益作物の生産拡大のための水田汎用化を可能とする用排水路整備 <ul style="list-style-type: none"> 用排兼用水路の用排分離と老朽化した用排水路の再整備 水田の汎用化整備など、地域特性に応じた生産基盤整備 暗渠排水の整備や耕土の補給 水管理労力を削減に向けた農業水利施設の高機能化整備 <ul style="list-style-type: none"> 用水路のバイブライン化やICT化整備 農業水利施設の保全や高機能化の推進 <ul style="list-style-type: none"> 県営水利施設整備事業 <ul style="list-style-type: none"> 老朽化による機能低下が懸念される農業水利施設の計画的かつ効率的な整備や管理省力化に資する高機能化の推進 県単独農業農村整備事業 <ul style="list-style-type: none"> 土地改良施設の機能回復等のために行う整備補修を支援 生産基盤の適切な維持管理の推進 <ul style="list-style-type: none"> 多面的機能支払支援事業(再掲) <ul style="list-style-type: none"> 農地維持支払:多面的機能を支える共同活動を支援 資源向上支払:水路、農道等の補修や農村環境保全など質的向上を図る共同活動を支援 土地改良施設維持管理適正化事業(一部再掲) <ul style="list-style-type: none"> 農業用排水路の安定利用や安全対策を図るなどの適切な維持管理を支援 	<p>5,426,928</p> <p>1,208,285</p> <p>440,000</p> <p>1,800,000</p> <p>81,684</p>
(2) 競争力を高める農業技術の開発と普及	<p>■ 新品種・新技術の開発・普及</p> <ul style="list-style-type: none"> 水稲新品種実用化促進事業 <ul style="list-style-type: none"> 「富富富」の良食味栽培に向けた現地実証の実施 【新】農業DX推進事業 <ul style="list-style-type: none"> 農業機械の自動走行等に必要の高精度位置補正の環境整備や施設園芸の環境モニタリングデータの活用促進に向けた取組みを支援 水稲優良品種開発試験費 <ul style="list-style-type: none"> 良質良食味で栽培安定性の高い優良品種の育成、機能性に優れた水稲品種の育成 高能力家畜生産試験費 <ul style="list-style-type: none"> 高品質乳肉生産技術の確立、新系統豚を利用した生産性向上及び肉豚の差別化技術の検討 	<p>2,671</p> <p>66,105</p> <p>7,197</p> <p>9,538</p>
(3) 環境にやさしい農業の推進	<p>■ 安全で環境にやさしい農業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境にやさしい農業「みどり戦略」推進事業 <ul style="list-style-type: none"> とやま有機農業アカデミーの開設、有機農業転換、プラスチック被覆肥料低減対策を支援 環境保全型農業直接支援対策事業 <ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を支援 	<p>62,000</p> <p>42,700</p>
(4) 農産物の高付加価値化の推進	<p>■ 6次産業化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 6次産業化推進事業 <ul style="list-style-type: none"> 富山農山漁村発イノベーションサポートセンターの運営 とやま6次産業化セミナーの開催 6次産業化の戦略推進 6次産業化支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 農林漁業者による商品・サービスの開発等を支援 6次産業化チャレンジ支援事業 6次産業化施設整備等事業 農村女性の起業活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> がんばる女性農業者支援事業(再掲) <ul style="list-style-type: none"> 農村女性の起業活動から事業継承までの支援及び女性セミナーやPRイベントの開催 女性起業地産地消活動指導事業 <ul style="list-style-type: none"> 女性起業組織の地場産農産物の生産や販売等の地産地消活動の総合的な支援 女性が変わる未来の農業推進事業(再掲) <ul style="list-style-type: none"> 女性が働きやすい環境整備と女性活躍の理解を促進させる取組みを支援 	<p>4,500</p> <p>78,600</p> <p>6,236</p> <p>423</p> <p>6,100</p>

■適正農業管理(GAP)の普及・推進

・持続的生産強化GAP拡大事業
とやまGAPの普及拡大と第三者認証GAPの取得や教育現場でのGAP推進を支援

3,900

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
水田汎用化面積(暗渠排水整備面積)	7,299ha	7,800ha	農地整備事業等により、暗渠排水整備を実施し、園芸作物等の選択的導入が可能となった水田面積
機能保全計画に基づいた水路整備延長	87km	87km	機能保全計画に基づいて整備する基幹的農業用排水路の整備延長
普及に移した開発技術数	22件	30件	農産物生産現場で活用を図る開発技術数(件/年度)
GAP認証取得経営体数	58 経営体	80 経営体	第三者認証のGAP(グローバルGAP、アジアGAP、JGAP)を取得した経営体数の累計数
6次産業化総合化事業計画認定件数	36件	40件	六次産業化・地産地消法に基づく事業計画の認定件数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	13 食のとやまブランドの確立と地産地消、国内外の市場開拓
政策目標	美味しさや食文化など富山ならではの優れた食の魅力が広く認知され、消費者や実需者の支持のもと、そのニーズに応じて、県内や国内外での販路の開拓・拡大が進んでいること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)富山米新品種を中心とした「食のとやまブランド」の確立と認知度向上	■富山米のブランド力の促進 ・富富富戦略推進事業 県内・全国のファン獲得につながるよう、食べてもらう機会の創出などによる消費拡大や、中食・外食事業者の販売活動支援による需要拡大を推進 ・富山米ブランド力向上対策事業 富山米のイメージアップや販売プロモーション活動を支援 ・【拡】とやま米粉消費拡大推進事業 県産米粉を活用した商品の開発・販売拡大を支援するとともに、他県と連携した米粉消費拡大キャンペーンを実施	78,500 12,240 20,000
(2)首都圏市場などの国内市場の販路開拓	■とやまの食の魅力の発信 ・【新】食のブランド推進事業 とやま食文化懇談会を開催し、食を支えるヒト・モノ・技を発信 ・【拡】食の魅力発信事業 首都圏バイヤーに向けた県産食材等のプロモーション、オンライン商談の支援など	3,000 28,017
(3)地産地消の推進等による県産農林水産物等の需要拡大	■地産地消の推進 ・地産地消県民運動推進事業(再掲) 旬の食材の情報発信や地産地消キャンペーンの実施、応援団の活動支援など	11,195
(4)とやまの農林水産物等の輸出促進	■県産農産物等の海外市場開拓に向けた取組みの推進 ・【拡】とやまの農林水産物輸出促進事業 輸出に取り組む事業者間連携を促進し、地域商社を中心とした商流・物流の創出・拡大、個別事業者の発展段階に応じた支援等	125,900

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
「富富富」アンバサダー登録者数(累計)	5,076人	6,000人	富山米新品種「富富富」を一緒に応援する「富富富」アンバサダーへの登録者数
県外バイヤーとの商談会における商談数(累計)	1,370件	2,000件	県が主催する県外バイヤーとの商談会における累計商談数
富のおもちかえり商品の売上額	431万円	1億円	本県を訪れる観光客やビジネス客等にむけた魅力的なお土産として開発した「富のおもちかえり」商品の売上額

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	14 森林の整備と林業の振興、県産材の活用促進
政策目標	地域林業の担い手により、持続可能な森林経営が行われているとともに、県産材が安定的に供給され、需要拡大が図られていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額	
(1)森林資源の循環利用と生産基盤の整備	■森林経営管理制度の円滑な実施 ・森林経営管理総合支援センター運営事業 森林経営管理制度の円滑な実施に向け、「森林経営管理総合支援センター」により、市町村の実情に応じ、支援 ・森林資源情報整備事業 富山県森林クラウドの運用保守等 ・【拡】富山県林業イノベーション推進総合対策事業 ICT等の活用による木材生産等の効率化、省力化を段階的に実証し、スマート林業を普及	1,100 416 16,904	
	■間伐等の森林整備の推進による健全な人工林の育成 ・造林事業 花粉発生源対策としてのスギ人工林の伐採・植替えや、森林吸収源対策の強化、国土強靱化に向けた間伐等の森林整備を計画的に実施 ・育種・育苗管理事業 優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の増産に必要な施設等を整備 ・間伐材生産推進事業【一部R⑤11補正】 木材の安定供給のための搬出間伐を支援	340,000 9,108 11,912	
	■森林施業の集約化 ・森林整備地域活動支援交付金事業 森林施業の集約化及び計画的な森林施業の推進に必要な地域活動を支援	6,065	
	■林道や作業道の開設等林業生産基盤の整備 ・林道事業 林業の効率的な経営と森林の適正な維持管理を図るための林道の開設等を実施 ・路網整備推進事業【一部R⑤11補正】 森林整備に必要な路網整備を支援	1,110,000 235,220	
	■高性能林業機械の導入促進 ・高性能林業機械等整備助成事業【一部R⑤11補正】 県産材の生産促進のための高性能林業機械等の導入を支援	60,935	
	(2)県産材の安定供給体制の整備と木材の需要拡大	■需要者ニーズに対応した木材加工施設の整備 ・木材産業体質強化緊急対策事業 乾燥技術や労働環境改善のための研修会の開催を支援	2,055
		■住宅や公共施設、民間建築物への木材利用の推進 ・ウッド・チェンジ推進事業 官民連携による富山県ウッド・チェンジ協議会の運営、民間建築物での木材利用促進に向けた課題解決方策を検討 ・公共建築物等木材利用推進事業 設計者を対象とした木造建築に関する研修会等を開催	1,600 1,000
		・県産材利用促進事業(再掲) -県産材の活用を促進するため、公共施設及びPR効果の高い民間施設の木造化や木製品の導入等を支援 -木育を推進するため、県産材大型遊具の設置等の支援や木育イベントを実施	20,200
		・とやまの木で家づくり支援事業 県産材を使用した住宅の新築や増改築、フェンスへの支援	16,000
		・木材需要拡大推進事業 県産材を利用した建築物や設計の優良事例を表彰	700
■公共木造建築物の低コスト化を図るための木材製品等の開発 ・木材技術開発研究 公共施設における木造化技術を開発		20,847	

(3)林業事業体の経営 基盤の強化と担い手 の育成・確保	■森林経営や低コスト生産を担う人材の確保・育成 ・【拡】林業人づくり総合支援対策事業 林業担い手の確保・育成から労働環境の改善・定着までの支援、林業事業者が実施するイン ターンシップや労働安全衛生装備の導入を支援	50,825
	■林業事業体の経営基盤の強化 ・森林組合指導事業 森林組合の健全な発展に資するための研修会の開催等	95
	・林業・木材産業改善資金貸付事業 林業者等の経営改善のための無利子融資制度	27,770
	■農林水産公社の経営改善 ・農林水産公社(森林部)運営事業 農林水産公社(森林部)の経営安定のための支援	417,483
	・森林整備推進対策事業 農林水産公社の資源量調査等	11,152

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
作業道の開設延長(累計)	2,712km	3,127km	森林整備を促進するための作業道開設延長
公共建築物の木造率	21%	25%	1年間に県内で建設される公共建築物の総床面積に対する木造公共建築物の床面積の割合
現場技能者の養成者数	46名	70名	富山県林業カレッジで実施している現場技能習得に必要な短期研修を受講した人数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	15 水産業の振興と富山湾のさかなのブランド力向上
政策目標	富山湾及びその周辺海域の多様な水産資源が持続的に利用され、豊かな食生活を支える安全で良質な水産物が供給されるとともに、富山湾のさかなのブランド力の向上により漁業経営が安定していること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)持続可能な漁業の推進	■水産資源の適切な管理と生産性向上 ・資源管理・漁業経営安定対策推進事業、資源管理型漁業推進調査研究 資源管理・漁業所得補償制度を利用し、漁業者自らが定めた資源管理計画に基づく、水産資源の保護・管理の実践（対象魚種：ヒラメ、ベニズワイ等）、TAC（漁獲可能量）制度に基づく国、県等の連携による水産資源の保護と漁獲量の管理（TAC対象魚種：クロマグロ、マアジ、マイワシ、サバ類、スルメイカ、ズワイガニ等）	8,267
	・ホタルイカ来遊条件解明調査 日本海広域の環境データや採取データの分析等により、富山湾への来遊条件を研究し、漁況予測手法を改良	1,074
	・シロエビ等の持続可能な漁業推進調査 富山湾の海底谷外におけるシロエビの分布と成長及びシイラやアオリイカなどの成長と年齢推定を調査	1,942
	■つくり育てる漁業の推進 ・放流用種苗生産等事業 栽培漁業センターでの種苗生産・中間育成、放流の実施等	124,555
	・栽培漁業施設整備事業 栽培漁業センターの施設整備	1,914
	・キジハタ栽培漁業加速化事業 大規模生産施設においてキジハタ種苗を増産し、事業化に向けた取組みを加速化	10,408
	・アカムツ種苗生産加速化研究 次世代栽培漁業対象種であるアカムツの種苗生産の早期事業化を図るため、技術開発を加速化	7,786
	・【新】富山湾に適した磯根資源養殖技術向上研究 クロモ・ガゴメコンブ等の海藻類、イワガキ、ウニ類の生産技術向上と養殖の実証事業を実施	3,000
	■内水面資源の増養殖の推進 ・サケ稚魚放流事業 回帰率の向上を目指した健康な種苗の放流の実施等	24,000
	・守り育てる内水面漁業環境づくり事業 カワウの被害対策を効果的に行うための講習等を実施	120
・サクラマス河川生態調査技術向上研究 サクラマスの資源評価に必要な科学的データの収集及び定量的な解析	1,500	
■漁場環境保全の推進 ・漁場環境調査 漁業者等と連携した沿岸漁場の水質監視調査、富山湾の漁場環境調査の定期的・継続的な実施等	3,692	
■「豊かな海づくり運動」の展開 ・海の森づくり事業 海づくり大会の「御手渡し魚（サクラマス、アワビ）」の小学校、高校等での飼育体験や漁業者、県民グループ等が行う藻場保全活動を支援	2,736	
(2)安全で良質な水産物の安定供給	■水産加工食品の新製品開発やブランド化の推進 ・各浜発のブランド魚の育成 各地域が推進するブランド化の取組みを支援	500
(3)「富山のさかな」のブランド化と販路拡大	■「富山のさかな」のブランド化と販路拡大の推進 ・食の魅力発信事業(再掲) 首都圏バイヤーに向けた県産食材等のプロモーション、オンライン商談の支援など	27,517
	■魚食普及の推進 ・県産魚学校給食普及事業 学校給食へ県産魚を提供	4,700
	・魚食普及推進事業 県内産魚介類の消費拡大事業等を支援	940

(4)担い手の育成・確保と経営基盤の強化	■担い手の育成・確保 ・漁業担い手確保育成対策事業 とやま漁業担い手センター(県農林水産公社に設置)の活動を支援 活動内容:就業希望者等の相談窓口の設置、求人・求職情報の収集・提供、漁業体験中期研修の実施等	2,800
	・「漁業経営等研修」委託事業 中核的な漁業者を対象に、漁業経営等に関する研修を実施	700
	■漁業協同組合の経営基盤の強化・育成指導 ・漁協経営強化・育成指導 漁協監事研修の取組み支援等	120
	■漁業経営の効率化・安定化 ・漁業金融等対策事業、沿岸漁業改善資金貸付事業 制度融資による必要な資金の融通、利子負担の軽減等 漁業近代化資金(設備)、沿岸漁業改善資金(設備)、漁業振興資金(運転)等	249,029
(5)漁港の機能充実	■漁港施設の整備 ・水産基盤整備事業 新湊漁港における防波堤の嵩上げ、拡幅などの漁港施設を整備	89,250
	■漁港施設の計画的な補修 ・水産基盤整備事業、市町営漁港漁場整備事業 防波堤、岸壁、物揚場、護岸などの漁港施設の計画的な保全対策	361,350

<参考> 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
栽培対象魚種(ヒラメ)の放流尾数	262千尾	240千尾	滑川栽培漁業センターにおいて種苗生産し放流するヒラメ種苗の尾数
内水面増殖対象魚種(サケ)の来遊尾数	13千尾	100千尾	海面と内水面におけるサケの漁獲・捕獲尾数
「うまさ一番 富山のさかな」キャンペーン協力店数	1,321店	1,700店	「うまさ一番 富山のさかな」キャンペーン協力店の登録数(年度末時点) ※キャンペーン協力店・・・富山のさかなを提供している飲食店や鮮魚店等
若手就業者(40歳未満)の構成割合	28.5% (H30)	34%	若手就業者(40歳未満):満15歳以上40歳未満で過去1年間に漁業の海上作業に30日以上従事した者 現況:数値は5年毎に公表
保全対策を実施した漁港施設の延長	5,881m	8,000m	水産庁の補助事業による漁港施設の保全対策工事実施済み延長の累計 目的:施設の長寿命化と更新コストの平準化・縮減を図る。 対象施設:防波堤、岸壁、物揚場、護岸、橋梁など

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	16 北陸新幹線の早期全線開業による新ゴールデンルートの形成
政策目標	北陸新幹線の大阪までの早期全線整備の促進により、北陸経由で首都圏と関西圏を結ぶ「新ゴールデンルート」の形成が進むとともに、陸・海・空の交通基盤の整備により本県の拠点性が大きく高められ、人や物の交流が活発になっていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)北陸新幹線の大阪までの早期全線整備の促進	■敦賀・新大阪間の早期着工、大阪までの全線整備の促進 ・北陸新幹線等建設促進費 建設促進のための要請活動等の実施	7,857
(2)本県の拠点性の向上につながる陸・海・空の交通基盤の整備の推進	■高速道路の整備促進 ・高速道路建設促進費 東海北陸自動車道、能越自動車道の建設促進 ■航空ネットワークの維持・充実 ・ANAと連携した国内線の利用促進(再掲) ANAとの包括連携協定に基づき、西日本及び札幌を重点としたプロモーションや、個人向け搭乗キャンペーン等を実施し、誘客促進を図る。 ・富山空港サポーターズクラブ強化事業(再掲) 会員への特典付与や利便性向上のためのアプリ運用 ・富山きとさと空港レンタカーキャンペーン事業(再掲) 国内線利用者のレンタカー利用に対する助成 ・【新】パスポート取得促進事業(再掲) 県民のパスポートの取得を促進するとともに、富山空港の利用を図るため、取得費用の一部を助成 ・【新】台北便アウトバウンド利用促進事業(再掲) 台北便の定期便再開に向け、旅行会社向けのアウトバウンドセミナーの開催や旅行商品造成に必要な経費を支援 ・【新】インバウンド空港交通アクセス等向上事業(再掲) 国際線を利用して来県する旅客の交通アクセスやおもてなしによる満足度向上を図るため、富山空港から富山駅へ直行する無料バスを運行 ・航空新規路線開拓事業(再掲) 富山空港の新規需要の開拓及び利用促進を図るため、チャーター便の運航支援を実施 ・【新】ビジネスジェット利用誘客推進事業 ビジネスジェットを利用する富裕層向け旅行会社や運行会社等に対するエアポートセールスを実施 ・【新】富山空港民間活力導入事業(再掲) 富山空港における「混合型コンセッション」の導入に向け、運営事業者の選定に必要な手続きを実施 ・臨港道路伏木外港1号線の整備等 ・【新】港湾関連用地造成事業 港湾における輸送活動の増進を図り、これらの活動を支援する施設のための用地を整備	705 30,500 7,650 3,500 21,900 3,800 18,660 3,000 6,000 61,000 1,462,000 の一部 439,000

(3)国内外から人や物の流れを呼び込み定着させるための取組みの推進	■優れた立地環境のPR ・企業立地セミナーの開催(再掲) 大都市圏の企業の投資担当責任者等を対象に本県の優れた立地環境をPR	2,150
	■企業立地助成制度の整備 ・企業立地助成金(再掲) 製造業、ソフトウェア業等の新規立地・増設、県外からの本社機能移転又は研究開発拠点の拡充に対し、助成金を交付	1,202,000
	■UIJターンの推進等による人材還流 ・富山サテライトオフィス整備支援事業(再掲) 市町村と連携し、サテライトオフィス施設の整備を支援	5,900
	・誘致企業人材確保支援事業(再掲) 本県への進出前から進出後まで、一気通貫で誘致企業の人材確保を支援	4,500
	・とやまUターン就職応援事業(再掲) 学生人気業界セミナー、就職女子応援カフェの開催や就職活動等に必要な交通費助成を実施	8,496
	・大都市圏大学UIJターン就職パートナーシップ事業(再掲) 早稲田大学との就職支援協定による新規事業創造インターンシップの開催など県外大学との連携強化のほか、企業視察会等を実施	12,451
	・富山“Re-Design”ラボ事業(再掲) 首都圏などで活躍する人材が富山大学の協力研究員として半年間富山に住み、リカレント教育を受けながら県内企業の経営課題の解決に取り組む。企業支援や求職者支援を実施	4,000
	・【拡】多様なインターンシップ導入支援事業(再掲) 大学1～2年生などの低年次から参加しやすい、魅力的なインターンシップの導入に向けた中小企業の取組みを支援	13,610
	・富山版「プロフェッショナル・副業兼業人材確保プロジェクト」実施事業(再掲) 県プロフェッショナル人材戦略本部を拠点に、県内金融機関等と連携し、県内企業のプロフェッショナル人材や副業・兼業人材とのマッチングを支援	42,400
	■富山暮らしの魅力発信による移住の促進 ・富山くらし・しごと支援センター運営事業(再掲) 富山くらし・しごと支援センター(東京有楽町・大手町、大阪、名古屋、富山)におけるくらしとしごとのワンストップ相談体制の充実等、Uターン就職や移住の促進	63,682
・【拡】とやま移住魅力発信・強化事業(再掲) 移住検討者には選ばれる県となるよう、満足度の高いイベント開催や相談窓口等でのVR導入などにより、本県の魅力を効果的に発信	22,000	
■広域的な観光周遊ルートの開発・形成の促進 ・ビジット・トヤマ広域連携強化事業(再掲) 東アジア、東南アジア、欧米豪の各市場ごとに、国や近隣自治体と連携した観光プロモーションを実施	26,740	

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
北陸新幹線(金沢・敦賀間)の工事着手率	100%	(開業済み)	北陸新幹線(金沢・敦賀間)の令和5年度末までの開業に向けた工事着手率
利用促進PRイベントの開催回数(再掲)	4回	36回	富山きとときと空港の利用促進のために行ったPRイベントや説明会の開催回数
企業立地セミナーの参加者数(再掲)	4,211人 (H23～R5)	5,000人	企業立地セミナー参加者数(累計)

「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	17 新幹線の開業効果の持続・深化と三駅を核とする広域交流等の促進
政策目標	観光客やビジネス客の大幅な増加など北陸新幹線の開業効果が持続・深化しているとともに、本県の玄関口である3つの新幹線駅を核として交通ネットワークが充実し、広域交流が活発になっていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)新幹線開業効果の持続・深化	<p>■交通事業者、大手旅行会社等と連携したプロモーションの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JR連携富山ファン創出事業(再掲) JRと連携した情報発信や誘客事業を実施 ・北陸三県通年誘客キャンペーン事業(再掲) 北陸三県やJR等との連携による通年での誘客キャンペーンの実施 ・北陸三県誘客促進連携協議会負担金(再掲) 北陸地域における広域観光を推進するため、北陸三県とJR等が連携して観光キャンペーンや観光情報の発信を実施 ・【拡】北陸デスティネーションキャンペーン推進事業(再掲) 令和6年10月からの北陸デスティネーションキャンペーンにおいて、北陸三県やJR等と連携し、観光誘客の促進や、旅行者の満足度向上の取組みを実施 ・北陸三県連携プロモーション事業(再掲) 大手旅行会社による誘客キャンペーンやマスメディアを活用した情報発信など様々なプロモーションを展開 <p>■首都圏等における積極的な移住促進のための取組みの展開</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住支援金の交付事業 東京23区からの移住者に対し、国・市町村と連携し支援金を交付 ・富山くらし・しごと支援センター運営事業(再掲) 富山くらし・しごと支援センター(東京有楽町・大手町、大阪、名古屋、富山)におけるくらしとしごとのワンストップ相談体制の充実等、Uターン就職や移住の促進 <p>■販路開拓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見本市等共同出展支援事業 (とやま中小企業チャレンジファンド事業)(再掲) 共同受注等の獲得を目的とした大規模見本市への共同出展を支援 <p>■地域の活性化や魅力ある地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新幹線延伸効果促進事業 新幹線駅を中心とした賑わいづくりや新幹線沿線における県内沿線地域等のPR事業を支援 	<p>27,900</p> <p>10,000</p> <p>3,000</p> <p>27,500</p> <p>20,000</p> <p>90,960</p> <p>63,682</p> <p>4,000</p>
(2)首都圏等での情報発信	<p>■首都圏メディア等への魅力発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏魅力発信強化事業 本県の物産・観光、移住・定住促進情報等を効果的かつ総合的に発信するため、首都圏メディア向けPRや、首都圏における魅力発信企画を実施 <p>■日本橋とやま館での本県の多彩な魅力の発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏とやまの魅力発信事業(再掲) 首都圏情報発信拠点等を活かしたイベントの開催など、本県独自の魅力について情報発信 ・首都圏観光・定住促進事業(再掲) 首都圏情報発信拠点を活用し、観光・定住に関する相談や情報提供を実施 ・首都圏起点の全国マーケティングin日本橋とやま館事業(再掲) 参加体験型の企画や、首都圏パイヤーと県内事業者の関係構築を強化 	<p>6,500</p> <p>27,374</p> <p>13,242</p> <p>5,500</p>
(3)新幹線駅とその周辺の活性化及びアクセス道路等の整備促進	<p>■富山駅周辺南北一体化を図る連続立体交差事業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富山駅付近連続立体交差事業 富山地方鉄道本線の高架化に向けた整備推進 <p>■新幹線へのアクセスが向上する道路の整備促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富山駅周辺へのアクセス道路等を整備 	<p>2,400,000</p> <p>1,477,000 の一部</p>

(4)広域交通ネットワークの充実	■主要駅・空港と観光地等を結ぶバス等の運行支援 ・ぐるっと富山観光地アクセス充実事業(再掲) 県内の新幹線駅・空港と観光地を結ぶ観光路線バスやツアーバスの運行を支援 ・新幹線アクセス路線バス等運行支援事業 新幹線駅からあいの風とやま鉄道駅等へのアクセス交通に対する支援	24,600
	■高山本線の利便性向上 ・高山本線利用促進PR事業 高山本線強化促進同盟会において利用促進事業を実施	4,000
(5)北陸新幹線「新高岡駅」「黒部宇奈月温泉駅」の利用促進	■市町村等が行う駅を中心とした賑わいづくりに資する事業等への支援 ・新幹線延伸効果促進事業(再掲) 新幹線駅を中心とした賑わいづくりや新幹線沿線における県内沿線地域等のPR事業を支援	300
		4,000

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
日本橋とやま館の会員数(再掲)	10,842人	15,000人	首都圏に在住する富山ファンの中核となる日本橋とやま館の会員数
富山駅付近連続立体交差事業(あいの風とやま鉄道線等)の事業進捗率	68%	88%	富山駅付近連続立体交差事業における、あいの風とやま鉄道線及びJR高山本線の高架化工事事業費総額に対する当該年度までの累計予算額の割合

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	18 あいの風とやま鉄道の利便性の向上
政策目標	県内を東西に走る幹線鉄道であるあいの風とやま鉄道の経営の安定と利便性が確保され、将来にわたり、多くの県民の身近な生活路線として、通勤、通学等の交通手段が確保されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)経営安定への支援	■並行在来線の安定経営の確保 ・あいの風とやま鉄道施設整備等事業 初期投資及び開業後投資のうち、出資金充当額を除くR6年度の必要額を補助 ・富山県並行在来線経営安定基金補助金 乗継割引の実施等に伴う支援 ・富山県並行在来線経営安定基金への拠出 利用者の利便性の確保と運営会社の経営安定化に資するため基金を造成	35,000 488,000 661,000
(2)利便性の向上とマイレール意識醸成への支援	■並行在来線の利便性の維持・向上 ・北陸三県並行在来線周遊促進事業 北陸新幹線敦賀開業を記念したキャンペーンを北陸三県が連携して実施し、並行在来線を活用した北陸三県の周遊を促進 ■県民のマイレール意識の向上 ・あいの風とやま鉄道利用促進協議会運営費 県民のマイレール意識の醸成や利用促進を推進 ■富山駅周辺南北一体化を図る連続立体交差事業の推進 ・富山駅付近連続立体交差事業(再掲) 富山地方鉄道本線の高架化に向けた整備推進	12,000 768 2,400,000
(3)新駅設置と周辺まちづくり等への支援	■新駅設置と周辺まちづくり等への支援 ・新富山駅周辺のまちづくりに向けて民間事業者が進めている開発工事に対し、利用者の利便性向上の観点から必要に応じて助言	

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
富山県並行在来線経営安定基金への拠出額(累計)	20.1億円	30億円	経営計画概要に基づき、富山県並行在来線経営安定基金に県が拠出した累計額
新型車両(521系)の導入数	22編成	22編成	新型車両(1編成:2両)の導入数
駅設置数	21駅	21駅	あいの風とやま鉄道線における駅設置数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	19 高速道路、幹線道路から生活道路までの道路ネットワークの整備
政策目標	高速道路から身近な生活道路に至るまで、安全で快適な道路ネットワークが形成され、人、モノの交流が活発になっていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)高速道路ネットワーク等の整備と活用	<ul style="list-style-type: none"> ■高速道路の整備促進 <ul style="list-style-type: none"> ・高速道路建設促進費 東海北陸自動車道、能越自動車道、中部縦貫自動車道等の建設促進 ■高規格道路の整備促進 <ul style="list-style-type: none"> ・道路新設改良費 富山高山連絡道路、富山高岡連絡道路、高岡環状道路、富山外郭環状道路の整備促進 ■高速道路における追加ICの整備促進 <ul style="list-style-type: none"> ・能越自動車道(仮称)福岡PAICの整備促進 	705 11,845,000 の一部
(2)地域の活力を育む幹線道路や身近な生活道路の整備	<ul style="list-style-type: none"> ■県内各地域を結ぶ体系的な道路ネットワークの整備推進 <ul style="list-style-type: none"> ・道路新設改良費、街路事業 市町村間を連絡する道路、新幹線駅・港湾等の物流拠点や主要観光地へのアクセス道路等の地域の骨格となる幹線道路の拡幅やバイパス整備、日常生活に密接に関わる生活道路における局部改良などの実施 ■幹線道路の渋滞対策や事故の多い交差点等の安全対策 <ul style="list-style-type: none"> ・道路新設改良費、街路事業、道路維持費 朝夕を中心に渋滞の激しい交差点のレイアウト変更や、事故危険箇所において交通安全施設等の整備 ■通学路等の安全な歩行空間・自転車走行空間の確保や歩道のバリアフリー化 <ul style="list-style-type: none"> ・道路新設改良費、街路事業、道路維持費 通学路や鉄道駅周辺等において、歩道、自転車歩行者道等の交通安全施設の整備や歩道のバリアフリー化の推進 ■県外からの来訪者等にも分かりやすい案内標識の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・県単独交通安全施設整備費 新幹線駅やICから観光地までの主要路線において、道路案内標識や施設案内標識の充実 	18,400,000 の一部 22,957,000 の一部 22,957,000 の一部 583,000 の一部
(3)既存道路施設の長寿命化や災害に強い道路ネットワークの形成	<ul style="list-style-type: none"> ■橋梁の長寿命化によるライフサイクルコストの縮減及び修繕・更新費用の平準化 <ul style="list-style-type: none"> ・橋りょう維持費 橋梁長寿命化修繕計画に基づく計画的・予防保全的な維持管理の推進 ■災害に強い道路ネットワークの整備の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・道路新設改良費、道路維持費 橋梁の耐震化や、道路の落石・法面崩壊等に対する道路施設の整備 	519,000 の一部 8,709,000 の一部

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
高規格道路の整備延長	190.9km	189.1km	高規格道路(高速自動車国道、一般国道自動車専用道路、地域高規格道路)の供用済み延長
歩道の整備延長	1,113km	1,143km	県管理道路において歩道が設置(片側以上)されている道路実延長

「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	20 日本海側総合的拠点港としての伏木富山港の機能強化
政策目標	環日本海地域やアジアの交流・物流拠点として、港湾機能やネットワークの充実が図られ、国内外との人、モノの交流が活発になっていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 港湾機能の充実	<p>■ 臨港道路など港湾へのアクセス道路の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伏木地区臨港道路伏木外港1号線等 <p>■ 既存港湾施設の長寿命化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伏木地区伏木港陸橋の長寿命化等 <p>■ 緑地など港湾環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伏木富山港における緑地整備 <p>■ 港湾機能の強化に資する港湾関連用地等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】港湾関連用地造成事業 港湾における輸送活動の増進を図り、これらの活動を支援する施設のための用地を整備 <p>■ カーボンニュートラルポートの形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】水素等の受入に必要な設備・体制を調査 <p>■ 港湾計画の改訂</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】港湾計画の改訂に向けた調査・検討を実施 <p>■ 太平洋側主要港湾の代替機能の一翼を担う物流機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伏木富山港災害時物流機能確保事業 災害時における物流機能を確保するための協力体制の構築等 	<p>1,462,000 の一部</p> <p>1,462,000 の一部</p> <p>1,462,000 の一部</p> <p>439,000</p> <p>25,300</p> <p>40,000</p> <p>88</p>
(2) 環日本海地域やアジアとの物流の活性化	<p>■ 荷主企業奨励金等を活用した県内外からの集荷促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【拡】伏木富山港利用促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ① 船社助成金:ガントリークレーン使用料、入港料・岸壁使用料(新規開設のみ) ② 荷主企業奨励金 <ul style="list-style-type: none"> ○ コンテナ貨物 シフト・新規、継続利用荷主 〈新規・シフト〉 初年度 1～2万円/TEU 上限200万円 2～5年度 1～2万円/TEU 上限100～200万円(増差分) 〈継続利用荷主〉 2千円/TEU 上限200万円 〈新規立地企業の特例〉 1万円/TEU 3年間 ○ コンテナ貨物 国内輸送費助成 新規・シフト貨物の国内輸送費1/3を補助(1万円/1TEUまで)、上限50万円 ○ RORO船貨物(中古車以外) 1万円/20トン(又は㎡) 上限100万円(増差分のみ) ③ 伏木富山港拠点化輸送実験利用補助金(トライアル補助制度) <ul style="list-style-type: none"> ○ 【通常枠】 新規荷主開拓を目的に試行的な輸送実験に対して1/2助成 上限100万円(内賃は20万円) ○ 【小口混載枠(荷主向け)】 新規荷主開拓を目的に試行的な輸送実験に対して1/2助成 上限20万円(内賃は4万円) ○ 【小口混載枠(物流業者向け)】 冷凍冷蔵小口混載輸送サービスの実施に対して収支(損失分)2/3助成 上限20万円 ④ 定期航路長期就航補助金 ⑤ ものづくり企業輸出促進補助金 工業製品を輸出する荷主企業に対し梱包費用の一部を補助 輸出梱包1㎡あたり5千円、上限50万円 <p>・新幹線沿線ポートセールス事業 伏木富山港現地視察会の実施、利用促進セミナーの開催 等</p> <p>■ 「直行・多頻度・定時」の航路開設に向けた取り組みの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SLBロシア欧州物流活性化事業 シベリア鉄道を利用した貨物輸送の利用促進によるロシア欧州物流の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ① 伏木富山港拠点化輸送実験利用補助金(トライアル補助制度)(SLB特別枠) シベリア鉄道を利用した試行的な輸送実験に対して1/2助成 上限200万円 ② シベリア鉄道を利用した貨物輸送実験 ③ SLB戦略アドバイザーを活用した企業訪問の強化 ④ 国内輸送費助成制度 シベリア鉄道を利用した貨物輸送について国内輸送費1/2を補助(5万円/1TEUまで)、 上限50万円 ・新規航路開拓調査 船会社に対し新規航路誘致活動を実施 	<p>37,600</p> <p>5,000</p> <p>25,960</p> <p>876</p>

(3)クルーズの振興	■クルーズ客船の誘致による環日本海クルーズの振興 ・クルーズプロモーション強化事業(再掲) 伏木富山港へのクルーズ船誘致を促進するため、コロナ後も引き続き、継続的に船社訪問・招請など戦略的なプロモーション・誘致活動を実施	8,820
(4)港のにぎわいづくり	■にぎわいのあるウォーターフロントの創出 ・富岩運河緑地の遊歩道整備等 ■富岩水上ラインの運航 ・環境に配慮した電気船の4艇体制で安全・安心に配慮し運航 ・船舶の適切な保守整備等を実施	1,462,000 の一部 4,822

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
伏木富山港の取扱貨物量	7,176 千トン	6,997 千トン	伏木富山港の年間取扱貨物量
県内外企業への訪問件数	1,303件 (H27～ R4)	2,000件 (累計)	伏木富山港への貨物集荷、新規航路就航等を目的に、県内外企業を訪問した件数(2015(H27)～2026(R8)年度累計)
クルーズ船社、旅行会社等の訪問件数	19件	65件	伏木富山港へのクルーズ客船誘致を目的に、国内外のクルーズ船社、旅行会社等を訪問した件数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	21 国内外との航空ネットワークの維持・充実と空港の活性化
政策目標	環日本海地域やアジアの交流・物流拠点として、空港機能や航空ネットワークの充実が図られ、国内外との交流が活発になっているとともに、富山きときと空港が地域の拠点として賑わっていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)国内航空ネットワークの維持・充実	■定期路線の維持拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・ANAと連携した国内線の利用促進 ANAとの包括連携協定に基づき、西日本及び札幌を重点としたプロモーションや、個人向け搭乗キャンペーン等を実施し、誘客促進を図る。 ・富山空港サポーターズクラブ強化事業 会員への特典付与や利便性向上のためのアプリ運用 ・富山きときと空港レンタカーキャンペーン事業 国内線利用者のレンタカー利用に対する助成 	30,500 7,650 3,500
(2)国際路線の維持・拡充	■定期路線の維持拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・【新】パスポート取得促進事業 県民のパスポートの取得を促進するとともに、富山空港の利用を図るため、取得費用の一部を助成 ・【新】台北便アウトバウンド利用促進事業 台北便の定期便再開に向け、旅行会社向けのアウトバウンドセミナーの開催や旅行商品造成に必要な経費を支援 ・【新】インバウンド空港交通アクセス等向上事業 国際線を利用して来県する旅客の交通アクセスやおもてなしによる満足度向上を図るため、富山空港から富山駅へ直行する無料バスを運行 ・航空新規路線開拓事業 富山空港の新規需要の開拓及び利用促進を図るため、チャーター便の運航支援を実施 	21,900 3,800 18,660 3,000
(3)空港の利便性の向上や活性化	■小型機の実受入れ促進 <ul style="list-style-type: none"> ・【新】ビジネスジェット利用誘客推進事業 ビジネスジェットを利用する富裕層向け旅行会社や運行会社等に対するエアポートセールスを実施 ■民間資金を活用した富山空港の機能の向上、サービスの拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・【新】富山空港民間活力導入事業 富山空港における「混合型コンセッション」の導入に向け、運営事業者の選定に必要な手続きを実施 	6,000 61,000
(4)空港施設等の適切な維持管理と計画的な更新	■空港施設の更新 <ul style="list-style-type: none"> ・富山空港整備費 滑走路の更新、航空灯火施設の更新 	282,000

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
富山きときと空港サポーターズクラブ会員数(累計)	個人:8,107人 法人:402社	個人:6,000人 法人:480社	富山きときと空港の航空ネットワークの充実、維持活性化のために積極的に航空利用・PR協力をする会員組織の会員数(法人・個人)
利用促進PRイベントの開催回数	4回	36回	富山きときと空港の利用促進のために行ったPRイベントや説明会の開催回数
空港内でのイベント開催件数(累計)	88回	310回	富山きときと空港賑わい創出のために開催されたイベントの回数
滑走路更新延長(更新済延長)	977m	2,000m	富山きときと空港滑走路の舗装更新延長

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	22 行政情報のオープンデータ化とWi-Fi環境等の整備促進
政策目標	県が持つ統計データ等の情報がオープンデータ化され、民間との連携により地域課題の解決が図られるとともに、超高速ブロードバンドやWi-Fi環境の整備が進められ、防災・観光情報の提供や教育分野においてICTが積極的に活用されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 新技術の導入による行政サービスの効率化、県が持つ情報等のオープンデータ化	■行政情報サービスの効率化の推進	
	<ul style="list-style-type: none"> ・DX・働き方改革推進事業 民間の専門人材を配置するDX・働き方改革推進本部を設置し、部局横断でDX・働き方改革を推進 ・戦略的広報広聴事業 R4年度の調査・実証に基づき、県公式LINE上に構築した「デジタル窓口」を活用し、UI・UXの向上や利用者の属性に応じた情報発信等による広報広聴機能を強化 ・デジタルマーケティング推進事業 デジタルマーケティングを活用した戦略的な情報発信を推進するため、階層別の職員研修や専門家による助言等を実施 ・電子契約推進事業 R4年度に導入した電子契約により、契約手続きの押印廃止やペーパーレス化を推進 ・行政手続オンライン化事業 手続きのオンライン化の支障となる事由が解消された手続きから、順次電子申請対応を進めるとともに、電子化事例を県庁内に展開し、行政手続きの電子化を促進 ・行政手続きの電子納付化事業 「申請から納付まで一貫してデジタルで完結する」行政手続きのオンライン化を推進するため、使用料・手数料の電子納付を順次拡大 ・新グループウェアの運用 新グループウェアの諸機能(チャット、Web会議等)を活用し、①コミュニケーション円滑化、②部局横断の情報共有/ペーパーレス化、③場所や時間を選ばない働き方への対応等、県庁の働き方や組織文化の改革を推進 ・子育て支援AIチャットボット運用事業(再掲) 子育て世帯がスマートフォンから手軽に子育て支援情報を入手でき、また相談体制の充実を図るため、令和4年度に導入した子育て支援AIチャットボットの運用管理 ・県HP等におけるAIチャットボットの運用 県トップページ、自動車税、移住や富山マラソンなどの業務に導入しているAIチャットボットの運用管理 ・RPA導入・保守及び職員による内製化推進事業 庁内の定型業務に対してRPAの活用を検討し、簡易な実装については職員が内製化 ・【拡】AI-OCR・RPAによる会計事務の自動化事業 本庁に導入したAI-OCRとRPAを活用し、簡易・定型的な支払書類を自動作成する仕組みを、出先機関に展開 ・【新】会計年度任用職員人事給与システム導入事業 会計年度任用職員の給与計算業務の一括管理が可能となるシステムを導入 ・【新】収入証紙制度の見直しに伴うキャッシュレス端末の導入 収入証紙の廃止に伴い、電子納付によらない窓口での納付方法としてキャッシュレス端末を導入 ・【新】入札参加資格管理システムの電子申請対応改修 事業者からの入札参加資格申請を電子化するため、入札参加資格管理システムを改修 ・DX人材育成プログラム事業 DX施策を推進するため、職員の役割等に応じたセミナーや育成プログラム、講座を実施 ・デジタル人材による市町村DX支援事業 自治体のデジタル化やシステム調達などの知見を有する専門人材を配置し、市町村のDX推進を支援 ・【新】生成AI活用業務支援システム整備事業 職員の業務を効率化し、付加価値の高い業務へ注力する環境を整備することで、県民サービスのさらなる向上を図るため、生成AIを活用した業務支援システムを整備 ・【新】文化・スポーツ施設の予約システム導入推進事業(再掲) 県内の文化・スポーツ施設の予約の利便性向上に向け、希望する市町村と共同調達により予約システムを導入 	<p>1,600</p> <p>10,000</p> <p>5,000</p> <p>99</p> <p>2,932</p> <p>5,252</p> <p>185,558</p> <p>2,628</p> <p>5,676</p> <p>2,709</p> <p>8,000</p> <p>62,700</p> <p>8,877</p> <p>4,990</p> <p>11,943</p> <p>10,260</p> <p>40,000</p> <p>16,800</p>
	■データ利活用の推進	
	<ul style="list-style-type: none"> ・【新】サービス連携プラットフォーム利活用推進事業 県民向けアプリ・サービス利用者の利便性向上や事業者・自治体の事務負担・コスト負担軽減を図るため、「サービス連携プラットフォーム」の利活用を推進 ・【拡】「データ連携基盤」利活用推進事業 データ連携基盤を用いてデータ利活用による利便性向上や地域課題の解決、ニュービジネス創出を図るため、県のデータや外部の有益なデータを引き続き基盤に蓄積し、データ利活用を推進 ・人流データ活用推進事業 人流データを共通利用できる環境を整備し、観光・防災・交通など、様々な分野においてデータを活用した施策立案・実施を推進 ・【新】森林資源オープンデータ整備事業 県が保有する森林情報の利活用を促進するため、航空レーザ測量による高精度な森林資源情報等のオープンデータ化を実施 ・【新】郷土歴史資料活用・保全デジタル化事業 公文書館所蔵歴史資料のデジタル化を推進し、デジタルアーカイブの充実と利用促進を図る 	<p>48,420</p> <p>39,800</p> <p>2,400</p> <p>3,500</p> <p>6,500</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・【新】Webマーケティングによるデジタル情報発信事業 観光情報サイト「とやま観光ナビ」を活用したWebマーケティングを行い、戦略的なデジタル情報の発信を公開 ・【新】車検受託事業者用納税状況確認システムの導入 車検受託事業者がインターネットを利用して自動車税の納税状況を確認することができるシステムを導入 <p>■医療機能情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療情報システム運営費 「とやま医療情報ガイド」(HP)において、県内医療機関の医療機能情報を提供 ・【新】ナースセンターデジタル化推進事業 富山県ナースセンターの利用者の増加を図るため、デジタル化を推進し利便性を向上 <p>■ICTを活用した健康寿命の延伸及び医療費適正化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】ICTを活用した脳卒中等医療情報ネットワーク整備事業 脳卒中診療の医療提供体制を強化するため、脳卒中急性期医療機関(15機関)に対し病院間の医療情報共有ツールの導入を支援 ・データヘルス推進支援事業 国保データベースを活用したデータヘルスを推進するため同データベースの分析システム(R4導入)の利活用を促進 	27,660 3,682 7,852 3,000 81,000 2,530
(2)ICTの利活用の推進、マイナンバーカードの利活用の推進	<p>■安全安心な暮らしのための情報通信技術の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】安全安心アプリ導入事業(再掲) スマートフォン用のアプリを導入し、犯罪・不審者情報や交通事故情報、特殊詐欺情報、災害情報等をタイムリーに発信 ・【新】「耳で聴くハザードマップ」導入事業(再掲) 視覚障害者に防災情報等を音声で伝えるスマートフォン用アプリを導入 ・【新】防災情報発信強化事業(再掲) 総合防災情報システムと県公式Xを連携し、地震等の防災気象情報や避難情報等を自動投稿する機能を追加 ・震度情報ネットワークシステム運用管理 地震発生時の震度情報の収集・伝達を行う情報システムの運用管理 ・デジタルデバイド対策事業 誰一人取り残さないデジタル社会を構築するため、スマートフォンの操作に不慣れな高齢者等を地域で継続して支援するボランティアの養成等を実施 ・高齢運転者安全教育推進事業 75歳以上の高齢者に対する運転免許証更新時の認知機能検査について、タブレット式認知機能検査システムを利用して実施 <p>■ICTを活用した学びの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未来のDX人材育成事業 高度なプログラミングスキルや課題解決能力をもつ「突き抜けたDX人材」の育成を図るため、プログラミングスクール等を開催 ・ICT教育推進事業(再掲) デジタルコンテンツの活用促進や、教員のICT活用指導力の向上など、ICT教育環境の一層の充実 ・教育ICT機器整備事業 県立学校の校務用LAN、生徒用LANを運用するためのICT機器等の整備 <p>■デジタル技術を活用した地域課題解決の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【拡】デジボックとやま実証実験プロジェクト事業 先進的なデジタル技術を活用し、地域課題の解決に向けた実証実験を実施するほか、県民、事業者等が抱える課題を掘り起こし、デジタルソリューションとマッチングすることで解決につながる取組みを試行 <p>■マイナンバーカードの利活用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富山県マイナンバーカード利活用ハッカソン開催事業 マイナンバーカード利活用をテーマに一般県民から新しい視点での利活用方法を広く募集する「ハッカソン」を開催 ・【新】運転免許DX化事業 政府IT戦略により全国で進める運転者管理システムの共通基盤化、運転免許証とマイナンバーカード一体化及びオンライン講習時講習に必要な機器の改修や整備 	13,000 2,000 8,000 9,977 3,000 2,717 13,000 14,400 234,463 75,000 4,200 57,848
(3)Wi-Fi環境や超高速ブロードバンド(上下100Mbps以上)の整備促進	<p>■超高速ブロードバンドの整備促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県、市町村、民間通信事業者の連携による整備促進 <p>■Wi-Fi環境の整備促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TOYAMA Free Wi-Fi整備推進事業 室堂周辺のTOYAMA Free Wi-Fiの機器更新 	1,631 15,865

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
電子申請利用割合	34.0%	70.0%	オンライン利用促進対象手続における、総申請件数に占めるオンライン申請の割合(H30基準)
TOYAMAFreeWi-Fiの整備数	197箇所	220箇所	県内に設置されているTOYAMAFreeWi-Fiの整備数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	23 選ばれ続ける観光地づくり ー海のあるスイスを目指してー
政策目標	魅力的な観光地域づくりが進み、交通ネットワークや富山らしい体験メニューの充実で旅行者の満足度が向上し、国内外の旅行者が繰り返し訪れ滞在していること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)戦略的な観光地域づくり	■官民一体となった戦略的な観光地域づくりの推進 ・富山県DMO活動推進事業 専任職員の配置とDXの推進によるマーケティング事業の強化、宿泊施設等と連携したデータ収集・分析の実施、着地型旅行商品の造成・販売、戦略的なプロモーションの実施、北陸DCを踏まえた受入体制整備や情報発信の実施 ・持続可能な観光地域づくり支援事業 デジタル技術の活用や、インバウンド等に対応した受入環境の整備等を支援	68,648
	■受入環境の整備・支援 ・富山駅観光総合案内所運営事業(再掲) 英・中など13言語に対応し、日本政府観光局認定の最高ランク「カテゴリー3」の案内サービスを実施 ・観光地誘導案内標識の整備事業 広域観光案内標識の整備・充実、市町村の観光地誘導案内標識の多言語表記化の支援	10,000
	・広域観光案内所運営事業(再掲) 県内2ヶ所の広域観光案内所の運営を支援	17,490
	・訪日観光客向け観光情報発信・取得利便性向上事業 海外での観光プロモーション用PRツールとして、富山の観光資源等をPRする外国語パンフレット等を制作	6,000
	■グレードの高い宿泊施設の誘致・支援 ・高付加価値旅行者向け宿泊施設誘致促進事業 高付加価値旅行者向け宿泊施設の誘致検討委員会を設置し、立地に向けた方策を検討するとともに、誘致活動を実施	2,400
	・旅館施設近代化等促進費 県内観光旅行事業者への施設整備資金の融資	3,450
	・廃屋等撤去観光地景観改善支援事業 県内観光地の魅力を高めるため、地域の観光まちづくりの取組みと連携した廃屋等の撤去に対し、国や地元市町村と一体となって支援	22,000
	■グレードの高い宿泊施設の誘致・支援 ・高付加価値旅行者向け宿泊施設誘致促進事業 高付加価値旅行者向け宿泊施設の誘致検討委員会を設置し、立地に向けた方策を検討するとともに、誘致活動を実施	88,000
	・廃屋等撤去観光地景観改善支援事業 県内観光地の魅力を高めるため、地域の観光まちづくりの取組みと連携した廃屋等の撤去に対し、国や地元市町村と一体となって支援	51,075
	(2)広域観光の拠点化	■広域観光の拠点である新幹線駅等における観光案内所の機能充実 ・富山駅観光総合案内所運営事業 英・中など13言語に対応し、日本政府観光局認定の最高ランク「カテゴリー3」の案内サービスを実施
・広域観光案内所運営事業 県内2ヶ所の広域観光案内所の運営を支援		2,400
■主要駅・空港と観光地を結ぶ二次交通の整備 ・ぐるっと富山観光地アクセス充実事業 県内の新幹線駅・空港と観光地を結ぶ観光路線バスやツアーバスの運行を支援		24,600
(3)富山らしい魅力の創出	■観光の質を高める取り組みの継続的な推進 ・富岩水上ライン推進事業(再掲) 環境に配慮した電気船の4艇体制で安全・安心に配慮し運航船舶の適切な保守整備等を実施	4,822
	・世界文化遺産登録推進事業(再掲) 民間団体が行う普及啓発事業等への支援(立山・黒部、近世高岡の文化遺産群、立山黒部ジオパーク)	6,500
	■「富山湾」を素材とした観光商品化や高付加価値化の推進 ・【新】北陸三県サイクルツーリズム連携事業(再掲) 全国からサイクリストの誘客を図るため、北陸三県で連携したプロモーションを実施	3,800

	<ul style="list-style-type: none"> ・県民向け自転車普及啓発事業(再掲) 自転車の更なる利用促進や安全・安心な自転車社会の実現に向けて、自転車普及イベントの開催や、マナー向上のための啓発を実施 ・富山湾の魅力発信事業(再掲) 国際ポータルサイトへの出展など ・官民連携「世界で最も美しい富山湾」活用・保全推進事業(再掲) 官民連携による富山湾の活用及び保存の取組みの推進など 	3,000
	<ul style="list-style-type: none"> ・富山湾の魅力発信事業(再掲) 国際ポータルサイトへの出展など 	2,100
	<ul style="list-style-type: none"> ・官民連携「世界で最も美しい富山湾」活用・保全推進事業(再掲) 官民連携による富山湾の活用及び保存の取組みの推進など 	4,943
	<p>■冬季の魅力創出や通年観光の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アートのまちめぐり事業(再掲) 県内の美術館・博物館等を巡るクーポンを造成・販売し、県内周遊・通年観光を促進 ・冬季誘客に向けた旅行商品造成促進事業 冬季の誘客促進に向け、募集型企画旅行に係るパンフレット等の作成やバス利用に対する支援 ・環水公園ウェルビーイング向上事業 富岩水上ラインとの連携や、県内若手経営者・学生などの企画力を活用したイベントを環水公園で開催 	3,000
		3,500
		18,000
(4)戦略的なプロモーション	<p>■ブランド価値を活かしたプロモーションと「海のあるスイス」の観光ブランドの醸成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富山湾の魅力発信事業(再掲) 国際ポータルサイトへの出展など ・「世界で最も美しい湾クラブ」総会派遣事業(再掲) 湾クラブ総会に参加し、改めて本県の多彩な魅力をアピール <p>■ターゲットの特性に応じた媒体選定による効果的な情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北関東地方観光プロモーション事業 北関東地方からの誘客を図るため、寿司をフックとした観光プロモーションを実施 ・ツーリズムEXPOジャパン2024出展事業 世界最大級の観光イベントに出展し、北陸への旅行の商品化を推進するとともに、本県はじめ北陸を周遊する観光の魅力を広くPR ・首都圏魅力発信強化事業 本県の物産・観光、移住・定住促進情報等を効果的かつ総合的に発信するため、首都圏メディア向けPRや、首都圏における魅力発信企画を実施 ・首都圏とやまの魅力発信事業(再掲) 首都圏情報発信拠点等を活かしたイベントの開催など、本県独自の魅力について情報発信 ・首都圏観光・定住促進事業(再掲) 首都圏情報発信拠点を活かし、観光・定住に関する相談や情報提供を実施 ・首都圏起点の全国マーケティングin日本橋とやま館事業(再掲) 参加体験型の企画や、首都圏バイヤーと県内事業者の関係構築を強化 ・【新】関西圏情報発信拠点魅力発信推進事業 令和6年7月の北陸三県関西圏情報発信拠点の開設に向けた準備やオープニングプロモーション・運営等を実施 ・パンフレット等を活用したとやまの観光魅力発信事業 県内事業者と連携した観光MAPや観光PRポスターによる観光情報発信 ・【新】Webマーケティングによるデジタル情報発信事業 観光情報サイト「とやま観光ナビ」を活用したWebマーケティングを行い、戦略的なデジタル情報の発信を展開 ・【新】北陸・とやま応援事業(R⑤.2月補正専決) 地震による風評被害や旅行自粛を払拭するため、国・北陸四県の協力による旅行割引(北陸応援割)や県独自のクーポン配布を実施 ・マイクロツーリズム推進体制構築事業 近隣県民の誘客を促進するため、近隣県向け情報発信等、県内関係者と連携してマイクロツーリズムを推進 <p>■交通事業者、大手旅行者、近隣自治体等と連携したプロモーションの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JR連携富山ファン創出事業 JRと連携した情報発信や誘客事業を実施 ・【拡】北陸デスティネーションキャンペーン推進事業 令和6年10月からの北陸デスティネーションキャンペーンにおいて、北陸三県やJR等と連携し、観光誘客の促進や、旅行者の満足度向上の取組みを実施 ・北陸三県連携プロモーション事業 大手旅行会社による誘客キャンペーンやマスメディアを活用した情報発信など様々なプロモーションを展開 ・【新】三霊山を活用した観光PR事業 三霊山の認知度向上を図るため、食をフックにした観光PRイベント等を開催 ・【新】三霊山周遊デジタルスタンプラリー事業 三霊山を有する三県の周遊の促進を図るため、三霊山をテーマとしたデジタルスタンプラリーを実施 	2,100
		2,628
		7,000
		8,000
		6,500
		27,374
		13,242
		5,500
		65,500
		5,800
		27,660
		1,300,000
		4,300
		27,900
		27,500
		20,000
		3,000
		3,000

<ul style="list-style-type: none"> ・広域周遊観光促進事業 広域周遊観光を促進するため、関係県と連携したプロモーションなどを実施 	5,400
<ul style="list-style-type: none"> ・北陸三県通年誘客キャンペーン事業 北陸三県やJR等との連携による通年での誘客キャンペーンの実施 	10,000
<ul style="list-style-type: none"> ・北陸三県誘客促進連携協議会負担金 北陸地域における広域観光を推進するため、北陸三県とJR等が連携して観光キャンペーンや観光情報の発信を実施 	3,000

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
観光公式SNSフォロワー数(歴年)	27,447人	36,000人	観光公式SNS(Twitter,Instagram,Facebook)フォロワー数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	24 うるおいのあるまちづくりと中心市街地の賑わいの創出
政策目標	地域の個性を活かした魅力的なまち・うるおいのあるまちが形成されているとともに、中心市街地に多様な都市機能が集積され、賑わいが創出されていること。		

主な事業等

(単位: 千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額	
(1)地域の個性を活かした魅力あるまちづくり	■市町村や住民主体の先導的なまちづくり ・まちづくり総合支援事業(再掲) 市町村や民間事業者が自主性・主体的に実施する、魅力ある地域環境の整備に向けた先導的なまちづくり事業に対する支援	100,000	
	■景観に配慮した美しいまちづくりの推進 ・美しい景観づくり推進事業(再掲) 景観アドバイザーの派遣、県民、市町村等が行う景観づくり事業への補助、うるおい景観とやま賞の実施 ・屋外広告物適正化推進事業(再掲) 景観広告とやま賞及び屋外広告物講習会等の実施	8,245 1,039	
	■美しい田園景観の保全 ・散居景観保全事業(再掲) 地域協定に基づく、屋敷林の枝打ち等の散居景観保全活動に対する支援 ・優良農地を確保するほ場整備等の推進 県営農地整備事業(再掲) 農村景観を損なう耕作放棄地の発生を防止する未整備農地の大区画化等整備	9,000 5,426,928 の一部	
	■市街地再開発事業等の促進 ・中央通りD北地区(富山市)の市街地再開発事業等への支援 ・地籍調査事業 市町村が実施する地籍調査事業(一筆ごとの土地の境界、地籍等の明確化)に対し支援	64,000 90,385	
	■空き家対策の推進 ・空き家対策推進事業 空き家コーディネーターの設置や解体費への支援、官民連絡協議会の開催 空き家発生を未然に防止するための普及啓発への支援 今後の空き家活用のモデルになるような先駆的な取組みを支援	11,457	
	■土地区画整理事業等による都市基盤の整備促進 ・朝日町泊駅南土地区画整理事業等の整備促進 ・公共交通や中心市街地の活性化を支援する道路の整備推進	182,000 1,477,000 の一部	
	■下水道整備による快適なまちづくりの推進 ・下水道総合交付金事業等(再掲) 流域下水道の整備(小矢部川流域下水道、神通川左岸流域下水道) 公共下水道の整備(15市町村で実施)	1,623,000 の一部	
	■安全、便利、快適な道路整備の推進 ・とやまのみちフレッシュアップ事業(県単独道路改良事業) 「道路を使う側の視点」に立ち、既存の道路に「ひと工夫」加えることにより、より安全、便利で快適な道路の整備推進	2,159,000 の一部	
	(2)うるおいのある水辺空間の創出	■魅力ある水辺空間の賑わい創出 ・環水公園におけるウェルビーイング向上事業 富岩水上ラインとの連携や、県内若手経営者・学生などの企画力を活用したイベントを環水公園で開催 ・富岩水上ライン運航事業 環境に配慮した電気船の4艇体制で安全・安心に配慮し運航 船舶の適切な保守整備等を実施 ・緑地・遊歩道の整備事業(港湾事業の一部)(再掲) 快適で潤いのある水辺空間の創出	18,000 4,822 1,462,000 の一部
		■中心市街地活性化基本計画等の事業実施への支援 ・認定中心市街地支援事業(再掲) 富山市、高岡市の中心市街地活性化基本計画に記載された活性化事業の推進を支援	15,000
■市街地再開発事業等の促進 ・中央通りD北地区(富山市)の市街地再開発事業等への支援(再掲) ・地籍調査事業(再掲) 市町村が実施する地籍調査事業(一筆ごとの土地の境界、地籍等の明確化)に対し支援		64,000 90,385	

(4)地域交通ネットワークの充実と公共交通利用者の支援及び広域的な観点からのまちづくりの推進	■地域交通ネットワークの確保と利用促進 ・【新】富山県地域交通戦略会議運営事業 市町村、県民の代表、交通事業者、有識者等の関係者で、戦略に基づく施策の取組状況を共有し、課題等について協議する。	2,200
	・【新】富山県MaaS利用拡大事業 公共交通の検索やチケット購入が可能なMaaSアプリの利用拡大を図るため、沿線地域の関係者と連携したデジタルチケット等の開発を支援	10,000
	・【新】交通デジタル投資促進事業 駅やバス停、地域の拠点施設に公共交通の運行情報を案内するデジタルサイネージの設置支援等	5,000
	・【新】城端線・氷見線再構築事業【一部R⑤.2補正】 城端線・氷見線鉄道事業再構築実施計画に基づき、JR西日本が実施する城端線・氷見線の整備に対し支援	412,000
	・【新】城端線・氷見線活性化調査等事業 城端線・氷見線のあいの風とやま鉄道への移管に向け、移管後の経営に必要な旅客利用等の調査を実施	10,000
	・城端線・氷見線活性化支援事業費補助金 城端線の増便試行に対して支援	33,268
	・新幹線アクセス路線バス等運行支援事業補助金 新幹線駅と主要駅等を結ぶバス路線の運行経費に対して支援	4,000
■市街地等での交通渋滞対策の推進 ・富山駅付近連続立体交差事業(再掲) 富山地方鉄道本線の高架化に向けた整備推進	2,400,000	
■道路網の体系的な整備の推進 ・道路新設改良費(再掲) 市町村間を連絡する道路や、新幹線駅へのアクセス道路などの体系的な整備推進	14,764,000 の一部	

<参考>
活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
市街地再開発事業等が完了した地区の区域面積(累積)	19.79ha	20.83ha	市街地再開発事業等が完了した地区の区域面積
都市計画道路の整備率	80.1%	81.7%	都市計画道路の計画延長に対する整備済延長の割合
土地区画整理事業が完了した地区の面積	4,492.0ha	4,521.4ha	土地区画整理事業が完了した地区(換地処分を終えた地区)の区域面積
地籍調査事業の進捗率	29.1%	30.5%	市町村が実施する地籍調査事業の進捗率
公共交通活性化総合対策事業数累計(再掲)	282事業	283事業	市町村及び交通事業者が実施した公共交通活性化総合対策事業の累計

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	25 国際的ブランド「世界で最も美しい富山湾」の活用と保全
政策目標	県民総ぐるみによる「世界で最も美しい富山湾」の活用と保全の取組みが活発化し、富山湾の多彩な魅力がさらに高く評価され、国内外からの多くの人で賑わっていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額	
(1)富山湾の保全の推進	■県民参加による海岸清掃 ・みんなで取り組む漂着ごみ対策事業(再掲) 県内企業・団体等が参加する「とやま海ごみボランティア部」の活動促進 1,700 ・「みんなできれいにせんまいけ大作戦」清掃美化事業(再掲) 市町村と連携した清掃美化活動の推進、岐阜県と連携した海岸漂着物対策の実施 1,600 ・海岸清掃体験バスツアー開催事業(再掲) 上流域から海岸まで川の流れに沿って海岸漂着物の実態を知り、海岸清掃を行うツアーの実施 2,400 ・漂着物の発生抑制に関する学習・啓発事業(再掲) 国際的な海岸漂着物の調査活動体験等を通じた発生抑制の促進、漂着物アート展を通じた普及啓発を実施 7,568		
	■県民参加による森づくり(海を育む森づくり) ・水と緑の森づくり事業(再掲) 県民協働による里山林の整備、奥山での混交林整備、森林ボランティア等による森づくり活動への支援、県産材遊具の設置や木育イベントの開催等 413,754		
	■藻場の保全・造成 ・海の森づくり事業(再掲) 藻場の保全や海岸清掃等を行う活動組織に助成 2,736		
	■水質保全対策 ・富山湾漁場環境調査(再掲) 富山湾の沿岸域における赤潮発生状況や水質など、漁場環境調査の実施 3,692 ・とやまの清らかな水環境保全活動促進事業(再掲) 環境観察会や名水巡りツアーを開催し、若者・子どもの水環境保全活動への参加を促進 1,909		
	■海岸侵食対策 ・海岸総合交付金事業、港湾海岸総合交付金事業 等(再掲) 波浪等による侵食から海岸を防護し国土を保全するため、海岸保全施設を整備 952,650 の一部		
	■海岸林の保全 ・治山事業(再掲) 海岸砂地等に海岸防災林を造成し、塩害、飛砂、高潮等による被害を防止 27,000		
	(2)富山湾の魅力のブラッシュアップ	■湾岸サイクリング環境等の充実 ・県民向け自転車普及啓発事業 自転車の更なる利用促進や安全・安心な自転車社会の実現に向けて、自転車普及イベントの開催や、マナー向上のための啓発を実施 3,000 ・ナショナルサイクルルート利用状況調査 ナショナルサイクルルートに指定された「富山湾岸サイクリングコース」の利用状況を調査し、今後の施策展開の基礎資料とする。 3,700 ・サイクリングコースの整備 富山湾の魅力を満喫できるコースの整備等 93,800 ・湾岸道路の整備 1,301,000	
		■マリンスポーツの振興 ・富山湾の魅力発信事業 インターナショナルボートショーへの出展など 2,100	
		■イベント等の誘致・開催 ・【新】富山湾岸サイクリング第10回大会記念事業 「富山湾岸サイクリング2024」の開催とパネルディスカッションやトークショーを行う前日祭の実施 3,700	

(3)産業振興への活用	■官民連携による「富山湾」を冠した事業の推進 ・官民連携「世界で最も美しい富山湾」活用・保全推進事業 官民連携による富山湾の活用及び保存の取組みの推進など	4,943
	■マリンスポーツ等の環境を活かした誘客促進 ・富山湾の魅力発信事業(再掲) インターナショナルボートショーへの出展など	2,100
	■クルーズ客船の誘致による環日本海クルーズの振興 ・クルーズプロモーション強化事業 伏木富山港へのクルーズ船誘致を促進するため、コロナ後も引き続き、継続的に船社訪問・招請など戦略的なプロモーション・誘致活動を実施	8,820
	■伏木富山港の機能強化・利用促進 ・伏木富山港利用促進事業(再掲) 荷主企業奨励金や国内輸送費助成制度等のインセンティブ制度により集荷を促進	37,600
	・SLBロシア欧州物流活性化事業(再掲) シベリア鉄道を利用した貨物輸送の利用促進によるロシア欧州物流の活性化	25,960
	■深層水関連産業の振興 ・深層水産業推進事業(再掲) 医薬・バイオ等の分野における深層水利用研究の推進、首都圏でのイベント等によるPR、「とやま深層水フォーラム2024」の開催等により、富山の深層水を活用した産業振興を推進	10,360
(4)富山湾の魅力の戦略的な情報発信	■つくり育てる漁業の推進 ・【新】富山湾に適した磯根資源養殖技術向上研究 クロモ・ガゴメコブ等の海藻類、イワガキ、ウニ類の生産技術向上と養殖の実証事業を実施	3,000
	■国内向け情報発信 ・【新】北陸三県サイクルツーリズム連携事業(再掲) 全国からサイクリストの誘客を図るため、北陸三県で連携したプロモーションを実施	3,800
	・【拡】食の魅力発信事業(再掲) 首都圏バイヤーに向けた県産食材等のプロモーション、オンライン商談の支援など	28,017
	■海外向け情報発信(海外メディア等への発信、各種情報誌への掲載) ・「世界で最も美しい湾クラブ」総会派遣事業 湾クラブ総会に参加し、改めて本県の多彩な魅力をアピール	2,628

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
富山湾岸サイクリング大会の参加者数	1,253人	1,500人	富山湾岸サイクリング大会の参加者数
クルーズ船社、旅行会社等の訪問件数(再掲)	19件	65件	伏木富山港へのクルーズ客船誘致を目的に、国内外のクルーズ船社、旅行会社等を訪問した件数

「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	26 「立山黒部」の世界ブランド化と戦略的な国際観光の推進
政策目標	「立山黒部」の自然や歴史・文化といった多種多様な「本物の価値・魅力」を世界中の旅行者に提供し、「立山黒部」が世界ブランドとして広く認識されていること。また、本県の観光の魅力が国際的に認識され、国内外から「選ばれ続ける観光地」として、年間を通じて、海外の様々な国・地域から、多くの観光客が訪れていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)「立山黒部」の世界ブランド化に向けたプロジェクトの推進	<p>■「立山黒部」の高付加価値化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】黒部宇奈月キャニオンルート一般開放・旅行商品化運営支援事業 令和6年6月からの「黒部宇奈月キャニオンルート」の一般開放・旅行商品化に際し、旅行者の満足度を高める取組み等を支援 ・【新】黒部宇奈月キャニオンルート開業プロモーション事業 「黒部宇奈月キャニオンルート」の開業を祝う記念イベントや開業気運を高めるプロモーションを展開 ・【新】持続可能な立山黒部アルペンルート魅力向上・あり方検討事業 立山黒部アルペンルートの持続可能な観光地としてのあり方及び今後の施策展開を検討 ・【新】立山駅周辺駐車場利便性向上事業 立山駅周辺駐車場における観光客の利便性向上及び駐車場管理の負担軽減に向けたDX推進等を支援 ・【新】新宇奈月・樺平周辺旅行商品造成支援事業 宇奈月・樺平周辺における新たなツアー造成を支援 ・世界遺産登録推進事業 立山砂防の歴史的施設群の世界遺産登録に向けて、顕著な普遍的価値を国内外に広くアピール ・自然公園等における利用者の安全性・快適性を確保するために行う施設整備(再掲) -【拡】自然公園の整備【一部11月補正】 弥陀ヶ原園地周遊歩道の改修や早月尾根公衆トイレの改修等を実施 ・ライチョウ王国とやま発信事業(再掲) 第9次ライチョウサポート隊(100名、うちジュニア枠10名程度)を募集し、保護活動を実施 ・樺平駅周辺のインフラ整備(再掲) キャニオンルートの一般開放に向け、出発地点である樺平駅周辺の観光インフラ整備として、足湯屋根を純和風の「よしず」仕上がりとし、日本人や外国人観光客にも親しまれやすいものへ改修する。 	<p>22,000</p> <p>22,500</p> <p>1,000</p> <p>3,000</p> <p>5,000</p> <p>6,300</p> <p>128,200</p> <p>1,169</p> <p>234</p>
(2)広域的な観光周遊ルートの開発・形成など戦略的な国際観光の推進	<p>■「新ゴールデンルート」など広域的な観光周遊ルートの開発・形成の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビジット・トヤマ広域連携強化事業 東アジア、東南アジア、欧米豪市場において、国や近隣自治体と連携した観光プロモーションを実施 <p>■旅行会社・メディア等の招聘事業や現地プロモーションの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】ビジネスジェット利用誘客推進事業 東南アジアの富裕層からの誘客促進のため、旅行会社の招聘及び県内観光事業者との商談会の実施 <p>■欧米豪など新規市場に向けた効果的な情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・欧米豪観光客誘致基盤体制強化事業 欧米豪からの誘客を推進していくため、現地旅行会社・メディアへのプロモーションや県内への招聘を実施 ・「富山week in LONDON」プロモーション事業 欧州の旅行会社が集積するロンドンで、富山の暮らしや伝統文化等の体験・展示等を実施し、誘客を促進 ・「世界で最も美しい湾クラブ」総会派遣事業(再掲) 湾クラブ総会に参加し、改めて本県の多彩な魅力をアピール <p>■外国人個人旅行者(FIT)の受入環境の整備促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インバウンド向けHP及びSNS情報発信強化事業 インバウンド向けの情報発信を強化するため、観光HPと各国向けのSNSを一体的に運用 ・持続可能な観光地域づくり支援事業(再掲) デジタル技術の活用や、インバウンド等に対応した受入環境の整備等を支援 <p>■クルーズ客船の誘致による環日本海クルーズの振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クルーズプロモーション強化事業(再掲) 伏木富山港へのクルーズ船誘致を促進するため、コロナ後も引き続き、継続的に船社訪問・招請など戦略的なプロモーション・誘致活動を実施 	<p>26,740</p> <p>3,000</p> <p>17,000</p> <p>25,000</p> <p>2,628</p> <p>11,000</p> <p>10,000</p> <p>8,820</p>

(3)国際会議や大規模コンベンションの誘致	■主催者等に対するコンベンション開催環境の周知	2,676
	・コンベンション誘致促進事業 コンベンション誘致体制を強化するとともに、情報の体系的な収集・分析により、積極的・効果的な誘致活動を展開する	
	■コンベンション開催に向けた支援の充実	620
	・富山型MICE連携推進事業 ステークホルダー連携のための協議会の開催	
	・国際会議「富山で開こう。」推進事業 ICCA(国際会議協会)データベース活用による誘致強化や国際会議主催者等を対象とした開催支援セミナーの開催	1,462
	・学会等開催支援事業 本県で開催される学会(現地開催とオンライン開催を組み合わせたハイブリッド形式を含む)について、主催者に対して助成	24,000
	・(公財)富山コンベンションビューロー推進事業 コンベンション開催支援事業補助や、会場内のインフォメーションコーナーへのボランティア派遣事業などの活動支援	14,820
・「富山で合宿！」誘致事業(再掲) 部活動やサークル活動等の合宿を誘致するため、合宿経費に対して助成	10,000	
■「富山らしいおもてなし」の演出などアフターコンベンション等の充実	550	
・コンベンションタクシー助成事業 県内で宿泊したコンベンション参加者に対し、観光地へのタクシー利用料金の半額を助成		
・おもてなしタクシードライバー実践力アップ事業(再掲) タクシードライバーのおもてなし力の向上を図るため、観光情報や接客知識などを学ぶ画像付き音声講座を配信	1,000	

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
立山エリアにおけるエコツアープログラムの数	34件	50件	立山エコツーリズム研究会の構成員が実施するエコツアープログラムの数
旅行会社・メディア等の招聘件数	6件	40件	旅行会社・メディア等の招聘件数
富山県学会等開催事業費補助金の交付件数	19件	39件	本県で開催されたブロック規模以上の学会等への県からの補助件数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	27 産業観光をはじめとした多彩なツーリズムの展開
政策目標	ものづくり県の強みや歴史ある伝統工芸の魅力を活かした産業観光をはじめ、映画・ドラマの制作誘致とロケ地めぐり、スポーツ、芸術文化など旅行者の多様なニーズに応えた多彩なツーリズムが展開されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)産業観光の振興	■ものづくり体験などの産業観光の推進 ・産業観光魅力創出事業 県内企業の産業観光の取組みを支援	5,000
(2)映画・ドラマ等の制作誘致とロケツーリズムの促進	■本県を舞台とした映画やドラマ等による富山の魅力発信 ・映画誘致推進事業 富山県ロケーションオフィスによる映画やドラマなどの撮影の誘致・支援 ・映画を活用した観光PR事業 本県が舞台やモデルとなった映画等の公開にあわせて、ロケ地マップの配布、パネル展示等を実施し、ロケ地富山の魅力や観光情報を全国にPR ・【新】海外映像作品誘致促進事業 海外映画等の富山県内撮影を積極的に誘致し、関係人口や県内消費額の拡大を図る。	10,907 3,000 3,990
(3)スポーツツーリズム、美術館・博物館めぐり、教育旅行などの促進	■スポーツを楽しむ環境整備の促進、観光商品化の働きかけ ・マラソン大会開催事業(再掲) スポーツの振興や新たな富山県の魅力の創造、関係人口の拡大を目的として、マラソン大会を開催 ・【新】富山湾岸サイクリング第10回大会記念事業(再掲) 「富山湾岸サイクリング2024」の開催とパネルディスカッションやトークショーを行う前日祭の実施 ・【新】北陸三県サイクルツーリズム連携事業 全国からサイクリストの誘客を図るため、北陸三県で連携したプロモーションを実施 ・富山湾の魅力発信事業(再掲) インターナショナルポートショーへの出展など ・eスポーツ関係人口創出事業 関係人口の創出を図るため、地域の観光資源を活用したeスポーツイベント等の開催を支援 ■歴史・芸術文化の観光資源としての活用促進 ・アートのまちめぐりクーポン事業 県内の美術館・博物館等をめぐるクーポンを造成・販売 ・高志の国文学館での企画展等の開催(再掲) ・富山県美術館での企画展・常設展の開催(再掲) 「エッシャー展」、「IPT2024」等 ・水墨美術館での企画展・常設展の開催(再掲) 「没後100年 富岡鉄斎展」、「魅惑の摘水軒コレクション」等 ・立山博物館での企画展・常設展の開催(再掲) 特別企画展「立山・白山・富士山を巡る」展等 ■教育旅行の誘致 ・「富山で学ぼう！」教育旅行誘致推進事業 北陸三県が連携した誘致活動等を実施	89,620 3,700 3,800 2,100 6,000 3,000 35,781 128,481 52,677 20,999 5,400

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
産業観光魅力創出補助金補助件数 (累計)	104件	136件	観光客の産業観光受入態勢を整備する県内企業への補助金の交付決定件数
映画等誘致件数(累計)	90件	131件	富山県ロケーションオフィス(TLO)が支援し、県内でロケが行われた映画等の件数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	28 観光人材の育成とおもてなしの心の醸成
政策目標	国内外の旅行者への質の高いサービスの提供や、観光素材の発掘・磨き上げができる人材が充実していること。また、県民の一人ひとりに、旅行者を温かく迎えるおもてなしの心や、ふるさとの魅力を再発見しアピールする気運が醸成されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)地域の観光を担う人づくり	■とやま観光塾における人材育成 ・とやま観光塾事業 国内外からの旅行者の多様なニーズに対応した次世代を担う観光人材の育成 ・トラベルデザイナー実践事業 専門性を活かして働くことができる人材基盤の拡大を目指し、高付加価値旅行者に対応できるようなトラベルデザイナーを養成 ■タクシー乗務員を対象とした研修会の開催やスキルアップの促進 ・おもてなしタクシードライバー実践力アップ事業 タクシードライバーのおもてなし力の向上を図るため、観光情報や接客知識などを学ぶ画像付き音声講座を配信	23,100 1,000 1,000
(2)グローバル化に対応した次世代の観光を担う人づくり	■外国人旅行者に対応できる人材育成 ・とやま観光塾事業(再掲) 国内外からの旅行者の多様なニーズに対応した次世代を担う観光人材の育成	23,100
(3)おもてなしの心の醸成	■おもてなし気運の醸成 ・おもてなしタクシードライバー実践力アップ事業(再掲) タクシードライバーのおもてなし力の向上を図るため、観光情報や接客知識などを学ぶ画像付き音声講座を配信 ・パンフレット等を活用したとやまの観光魅力発信事業(再掲) 県内事業者と連携した観光MAPや観光PRポスターによる観光情報発信 ■ふるさと教育の推進 ・富山ふるさとマスター派遣事業(再掲) 「富山ふるさとマスター」を研修会に講師として派遣 ・越中富山ふるさとチャレンジ事業(再掲) 地域の魅力や資源の深掘り・再発見を促すため、県内施設等を巡るモバイルスタンプラリー等を実施	1,000 800 4,000

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
とやま観光塾の修了者数(累計)	715人	920人	観光を担う人材の育成に継続的に取り組むことにより、毎年50人ずつ修了生を増加させることを目指す。
観光PRポスターの種類(累計)	33枚	36枚	観光PR用に作成した「富山で休もう。ポスター」等の数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	29 豊かな食の磨き上げと発信
政策目標	本県の豊かな海の幸・山の幸や郷土料理のさらなる磨き上げと、県産食材を活用した魅力ある料理店・レストラン等の国内外への情報発信がなされており、多くの観光客が繰り返し訪れていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)地域と連携した豊かな食の磨き上げ・発信	■食の磨き上げによる観光資源の掘り起こし ・富山県DMO活動推進事業(再掲) 専任職員の配置とDXの推進によるマーケティング事業の強化、宿泊施設等と連携したデータ収集・分析の実施、着地型旅行商品の造成・販売、戦略的なプロモーションの実施、北陸DCを踏まえた受入体制整備や情報発信の実施	68,648
	■魅力的なお土産品の充実 ・【新】食のブランド推進事業(再掲) とやま食文化懇談会を開催し、食を支えるヒト・モノ・技を発信	3,000
(2)食や食文化のブランドイメージの向上・定着	■食や食文化のブランドイメージの向上・定着 ・【新】食のブランド推進事業(再掲) とやま食文化懇談会を開催し、食を支えるヒト・モノ・技を発信	3,000
	・富山市と連携したイタリア料理イベント開催事業 飲食店及び生産者の需要拡大のため、富山市内で県産食材を用いたイタリアンの飲食・物販イベントを開催	3,000
	・【拡】食の魅力発信事業(再掲) 首都圏バイヤーに向けた県産食材等のプロモーション、オンライン商談の支援など	28,017
(3)「食」をキーコンテンツとした観光誘客の促進	■富山ならではの食材や料理等を活かした観光誘客の促進 ・北関東地方観光プロモーション事業(再掲) 北関東地方からの誘客を図るため、寿司をフックとした観光プロモーションを実施	7,000
	・ツーリズムEXPOジャパン2024出展事業(再掲) 世界最大級の観光イベントに北陸3県が連携のうえ出展し、北陸への旅行の商品化を推進するとともに、本県はじめ北陸を周遊する観光の魅力を広くPR	8,000

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
「富山湾鮭」関連商品の販売実績	2,828名	2,600名	「富山湾鮭」(着地型旅行商品)の販売実績 (とやま観光推進機構が運営するWEBサイト「VISIT富山県」における販売実績)

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	活力とやま	政策名	30 富山のブランドカアップに向けた戦略的展開
政策目標	富山ならではの優れた製品や食の魅力が、「とやまブランド」として広く認知され、評価が高まっているとともに、地域のイメージや好感度が向上していること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)富山を代表するブランドの浸透と価値の向上	<p>■「富山＝ウェルビーイング」のイメージづくりに資するブランディングの強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】「寿司といえば、富山」寿司職人マッチング支援事業 寿司の提供体制を維持・強化するため、寿司店と若手寿司職人の就職マッチングを支援 5,000 ・【新】「寿司といえば、富山」県民・事業者参画促進事業 29,000 県民や民間事業者の参画促進を図るため、県民の富山の寿司に対する愛着を深めるとともに民間事業者が参画しやすい環境を整備 ・【新】「寿司といえば、富山」魅力発信事業 22,000 「幸せ人口1000万」の実現に向け、本県の認知度向上や誘客促進等を図るため、寿司を入口に本県の魅力を国内外に発信 <p>■県を代表する製品のさらなるブランド力強化の支援 11,513</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「富山県推奨とやまブランド」推進事業 「富山県推奨とやまブランド」認定品目について、国内外にその魅力を発信するとともに、さらなるブランド力強化に向けた取組みを支援 <p>■伝統的工芸品の販路開拓等の支援 9,300</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統工芸ミライ創造事業 伝統工芸事業者が専門家の伴走支援により行う新商品開発・販路開拓を支援 ・とやま伝統工芸プロモーション戦略事業 2,501 伝統工芸品の魅力PRと販路開拓のため、中国北京でのプロモーションを実施 ・伝統工芸品産業支援事業補助金 6,500 産地組合等が行う販路開拓、人材育成事業を支援 ・富山県伝統的工芸品展開催事業(昭和53年度～) 1,500 富山県の国指定伝統的工芸品及び県指定工芸品の製作体験・製作実演・作品展示を実施 <p>■地域団体商標の登録促進 260</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域団体ブランド発信応援事業 地域団体商標の登録促進のための出願経費の助成 	
(2)ブランド化に向けた新たな製品の育成	<p>■新たな「とやまブランド」の発掘・育成 5,370</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「明日のとやまブランド」育成支援事業 「明日のとやまブランド」育成支援対象品目のブランド力強化に向けた取組みに対する支援 <p>■富山米のブランド力の促進 78,500</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富富富戦略推進事業(再掲) 県内・全国のファン獲得につながるよう、食べてもらう機会の創出などによる消費拡大や、中食・外食事業者の販売活動支援による需要拡大を推進 <p>■新たなお土産ブランドの開発・PR 11,400</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とやまのお土産新ブランド「美のこわけ」発信事業 富山の美・癒しをテーマとする新たなお土産ブランド「美のこわけ」のブランディング、販路開拓 <p>■デザインを活用したPR、販売促進の支援 2,055</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富山プロダクツ選定事業(再掲) 機能性・デザイン性に優れた「富山プロダクツ」の販路開拓を支援 	
(3)「日本橋とやま館」における富山の上質なライフスタイルの積極的・戦略的発信	<p>■首都圏の情報発信拠点の活用 163,901</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏情報発信拠点運営事業 日本橋とやま館において、物販、飲食等の多彩な機能を活かし、上質なライフスタイルを発信 ・首都圏とやまの魅力発信事業 27,374 首都圏情報発信拠点等を活かしたイベントの開催など、本県独自の魅力について情報発信 ・首都圏観光・定住促進事業 13,242 首都圏情報発信拠点を活かし、観光・定住に関する相談や情報提供を実施 ・首都圏起点の全国マーケティングin日本橋とやま館事業(再掲) 5,500 参加体験型の企画や、首都圏バイヤーと県内事業者の関係構築を強化 ・いきいき富山館管理運営事業 49,374 首都圏における本県のイメージアップに向けた、観光・物産の情報発信拠点として、特産品展示販売、企画展、観光案内・情報提供などを実施 	

(4)情報発信による富山の地域イメージの定着・向上	■富山を応援する人的ネットワークを活用した情報発信 ・ウェルビーイング・デジタルコミュニティ活性化支援事業 令和5年度に開設したデジタルコミュニティの運営や、参加者同士の交流の活性化に向けた取組みの支援	6,000
	・「とやま特別大使」、「とやまふるさと大使」の委嘱 県情報の提供、名刺配付など	564
	・「とやまファン倶楽部」の運営支援 県情報の提供、会報誌発行、交流会開催など	2,200
	・首都圏魅力発信強化事業 本県の物産・観光、移住・定住促進情報等を効果的かつ総合的に発信するため、首都圏メディア向けPRや、首都圏における魅力発信企画を実施	6,500
	■本県を舞台とした映画やドラマ等による富山の魅力発信 ・映画誘致推進事業 富山県ロケーションオフィスによる映画やドラマなどの撮影の誘致・支援	10,907
	・映画を活用した観光PR事業 本県が舞台やモデルとなった映画等の公開にあわせて、ロケ地マップの配布、パネル展示等を実施し、ロケ地富山の魅力や観光情報を全国にPR ・【新】海外映像作品誘致促進事業 海外映画等の富山県内撮影を積極的に誘致し、関係人口や県内消費額の拡大を図る。	3,990

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
「とやまふるさと大使」委嘱者数	630人 (R6.2月末)	600人	県外在住の富山県にゆかりのある方に委嘱し、富山の魅力発信、PR等の活動を行っていただく「とやまふるさと大使」の委嘱者数
「とやまファン倶楽部」会員数	910人	1,300人	各界各分野で活躍され、とやまをこよなく愛し、全国からとやまを応援しておられる富山県に関わりのある方々の会員組織の会員数
日本橋とやま館の会員数	10,842人	15,000人	首都圏に在住する富山ファンの中核となる日本橋とやま館の会員数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	1 出会いから結婚、妊娠、出産までの切れ目のない支援の推進
政策目標	結婚を希望する人が結婚し、すべての子どもを持ちたいと願う人が、安心して妊娠・出産ができる社会が実現していること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)結婚を希望する男女のサポートの充実及び気運の醸成	■結婚を希望する男女の出会いの場の提供 ・とやまマリッジサポートセンター運営事業 結婚を希望する男女を支援するため、個別マッチング等を実施 ・TOYAMATCH運営事業 出会いや交流、結婚を希望する独身者と、独身者を支援する県内事業者をつなぐ「プラットフォーム」を運営	29,300 9,200
(2)いのちの尊さを学ぶライフプラン教育の推進	■異年齢交流の促進 ・とやまの高校生ライフプラン教育充実事業 高校生の赤ちゃんふれあい体験の実施、ライフプラン教育に関する副教材の活用等 ・とやまの小・中学生ライフプラン教育充実事業 デジタルブックの活用やライフデザインセミナー、乳幼児とのふれあい体験を通して、小・中学生が自らの生き方を考えるライフプラン教育を系統的に実施 ・思春期ピアカウンセラー交流促進事業 大学生や専門学生の中からピアカウンセラーを養成し、高校や学園祭等で、結婚、妊娠、出産を含めたライフプランに関する啓発や相談を実施 ■男女共同参画の普及啓発 ・女性のキャリアプランク解消講座開催事業 女性の職業生活におけるキャリア形成を支援するため、ライフイベントに応じた切れ目のないキャリア形成支援策を実施 ・男女共同参画推進員事業(再掲) 男女共同参画推進員による普及啓発活動の実施	1,700 352 200 1,420 7,150
(3)周産期保健医療体制の整備	■周産期保健医療体制の充実 ・周産期母子医療センター運営事業 総合周産期母子医療センターである県立中央病院と地域周産期母子医療センターに対する運営費補助 ・NICU等入院児の在宅移行促進事業 医療的ケア児が在宅生活へ移行するために必要な知識・技術を取得するための訓練等を行う医療機関や在宅生活中の児童を一時的にレスパイト入院させる医療機関に対して補助 ■周産期保健医療連携体制の推進 ・周産期医療対策事業 総合周産期母子医療センター(県立中央病院)や各地域の病院、診療所など関連施設の相互連携を促進するための協議会の開催等	96,615 24,934 4,504
(4)母と子の健康づくりへの支援	■子どもの健やかな成長のための支援 ・乳幼児総合相談支援ネットワーク事業 障害児及び養育者に対する相談体制の充実及び関係機関との連携体制の整備 ・乳幼児健診精度向上事業 乳幼児健診等に携わる保健師等のスキルアップ研修の実施 ・母乳育児推進活動、母子保健推進員活動への助成 ・先天性代謝異常等検査事業(タンデムマス法 新生児マススクリーニング) 疾患の早期発見、早期治療により心身障害の予防又は軽減を図るための先天性代謝異常等の検査 ・オンライン小児医療相談事業 専門医によるオンライン小児医療相談サービスの実施 ■安全で安心な妊娠・出産のための情報提供、相談体制の充実 ・不安を抱えた妊婦への支援事業 妊娠・出産に悩む者に対する相談窓口を充実し、産科受診への同行や居場所の提供等を支援 ・切れ目のない妊娠・出産包括支援推進事業 妊娠期から子育て期にわたり切れ目なく支援を行う市町村に対し、ネットワークの構築や研修による人材育成等を支援 ■子どもの急病についての相談体制や実情に応じた小児救急医療体制の充実 ・子ども医療電話相談事業 子どもの病気やケガ等に対する電話相談を実施 ・小児初期救急センター運営事業 小児初期救急センターの運営を支援	1,563 674 364 17,368 19,200 5,518 1,228 12,737 5,100

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
子育て世代包括支援センター設置市町村数	15市町村	15市町村 達成	子育て世代包括支援センターを設置した市町村数
高校生の赤ちゃんふれあい体験を実施した学校数	12校	増加させる	県立高校における「高校生の赤ちゃんふれあい体験」を実施した学校数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	2 保育サービスの拡充など積極的な子育て支援等の展開
政策目標	家庭や地域において、安心して子どもを生き育てられる環境を整備されるとともに、社会全体で子育てを支える気運の醸成が図られていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)多様な保育サービスや放課後児童クラブの拡充	■多様な保育・子育て支援サービスの充実	
	<ul style="list-style-type: none"> ・【拡】特別保育事業 延長保育、病児・病後児保育等多様な保育サービスの充実を支援 国の「こども未来戦略」に伴い、病児対応型の運営費の基本単価を引き上げ ・病児・病後児保育充実促進事業 病児対応型、病後児対応型施設の設置促進のため県独自に運営費等を支援 ・医療的ケア児保育支援事業 医療的ケア児を受け入れる保育所等の体制整備を支援 ・年度途中入所促進事業 年度途中入所に対応するため、年度当初から保育士を配置する経費を支援 ・ハートフル保育カウンセラー派遣事業 発達障害に関する専門的助言を行う臨床心理士を保育所等へ派遣 ・【新】保育所等緊急支援カウンセラー派遣事業 保育所等における不測の事態の発生などにより、緊急に心理面での相談対応等が必要となった際のカウンセラー派遣体制を整備 ・【拡】病児・病後児保育利便性向上事業 利用者が居住地を限定せず施設の利用を可能とする広域受入体制の構築に向け、協定金の精算制度の導入など、市町村の円滑な移行を支援 ・保育士・保育所支援センター事業 潜在保育士の就職支援等を行うセンターを運営、就職説明会の開催 ・保育士キャリアアップ研修事業 保育士等の処遇改善のため、キャリアアップにつながる研修を実施 ・【拡】施設型給付費等負担金 子ども・子育て支援新制度における保育所等の運営費、質の改善に係る経費、国の「こども未来戦略」に伴い、保育所等の運営費について、4・5歳児配置改善加算を措置 ・保育補助者雇上支援事業 保育士の負担軽減のため、保育補助者の雇用経費を貸付 ・【新】潜在保育士確保に向けた保育補助者雇用促進事業 潜在保育士の保育現場への段階的な復帰を促進するため、潜在保育士を保育補助者として雇用する経費を支援 ・保育士修学資金貸付事業 保育士養成施設に入学、在学する者に修学資金を貸付 ・未来の富山の保育士確保事業 高校生や養成校学生に対し、保育士の仕事をPR ・地域子ども・子育て支援事業 地域子育て支援拠点の運営や一時預かり事業等の実施を支援 ・【拡】産前産後ヘルパー派遣事業 産後ヘルパーの派遣について、利用者ニーズを踏まえ、つわりや切迫早産などで日常生活が困難な場合など産前の家庭を対象に追加するほか、1時間単位での利用を可能とするなど利便性の向上を図る 	<p>474,304</p> <p>250</p> <p>79,536</p> <p>30,510</p> <p>6,125</p> <p>2,800</p> <p>2,050</p> <p>5,719</p> <p>5,858</p> <p>4,543,665</p> <p>2,953</p> <p>17,000</p> <p>4,000</p> <p>1,800</p> <p>500,561</p> <p>6,000</p>
	■放課後児童クラブの拡充	
	<ul style="list-style-type: none"> ・【拡】放課後児童クラブ事業 保護者が昼間家にいない児童に対し、放課後や休日に学校の空き教室、児童館等を利用し、遊びや生活の場を与える活動の運営費、施設整備費等に対する補助 国の「こども未来戦略」に伴い、常勤職員を2名以上配置した場合の補助基準額を創設 ・放課後児童支援員認定研修事業 子ども・子育て支援新制度において放課後児童クラブに配置が義務付けられた「放課後児童支援員」の認定に必要な研修の開催 ・放課後児童クラブ時間延長支援職員マッチング事業 18時以降や夏休み等の長時間開設時の臨時的職員確保のため、学生を対象とした研修の開催、マッチングの実施 	<p>690,746</p> <p>2,037</p> <p>264</p>

(2)子育て情報の提供 や相談機能の充実	■子育て情報の提供 ・子育て支援等に関するポータルサイト「とみいくフレフレ」の運営・管理 ・子育て支援AIチャットボット運用事業 子育て世帯がスマートフォンから手軽に子育て支援情報を入手でき、また相談体制の充実を図るため、令和4年度に導入した子育て支援AIチャットボットの運用管理	574 2,628
	■相談機能の充実 ・地域子ども・子育て支援事業(再掲) 地域子育て支援拠点の運営や一時預かり事業等の実施を支援 ・「マイ保育園」推進事業 身近な保育園で妊婦や子育て中の親に対する育児体験・相談等を実施 ・家庭教育総合相談事業(再掲) 子育て情報ホームページによる情報提供や、電話相談やカウンセリング、電子メール相談等の実施	500,561 3,000 3,997
(3)地域住民による子 育て支援の促進	■子育て支援活動の促進 ・とやまっ子さんさん広場推進事業 地域住民やNPOによる自主的なこどもの居場所づくりに対する補助	14,014
	■子育てを支援する人材の育成 ・子育て支援員研修事業 地域で子育てを支援する人材を養成する研修の開催	2,520
	■安心して子育てができる生活環境の整備 ・臨時保育室設置事業 公共施設等において催物を開催した場合、施設内に臨時保育室を設置	1,280
(4)社会全体での子育 て支援の気運醸成	■社会全体で子どもや子育てを支援する意識づくり ・子ども・子育て応援とやま賞の授与 地域の子ども・子育て支援等に積極的に取り組み、優れた成果を上げている個人・団体等を顕彰	550
	・【拡】男性の育児休業取得緊急促進事業 男性の育児休業取得を促進するため、男性の育児休業取得者とその事業主に対し補助金を交付	51,900
	■家族のふれあいを促進する啓発活動の促進 ・とやま子育て応援団運営費 子育て家庭のふれあいや企業、地域社会全体で子育て家庭を応援するため実施している「とやま子育て応援団」の運営管理及び普及	1,510
	・子育て家庭お出かけ推進事業 子育て家庭がお出かけしやすい環境づくりのため、とやま子育て応援団協賛企業が行う子育て家庭に配慮したサービスの提供や設備の整備を支援	15,500
	■こどもの意見の施策反映 ・【新】こどもの意見プラス事業 こどもの意見を施策に反映するため、小中学生が意見を表明できる機会を創出	500

<参考> 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
一時預かり事業実施箇所数	156か所	153か所	保育所等で一時的に乳幼児を預かる事業の実施箇所数
子育て支援員研修修了者数	137人	—	子育て支援員研修の受講者のうち、全科目を受講して修了証を交付した者の数
とやま子育て応援団の利用度	73.0%	増加させる	とやま子育て応援団を利用したことがある人の割合(未就学児を持つ保護者)

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	3 仕事と子育てを両立できる職場環境づくり
政策目標	仕事と子育てが両立できる職場環境の整備や県民の意識醸成が図られ、男女ともに、積極的に子育てに関わっていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)仕事と子育てを両立できる職場環境の整備	■子育てと両立できる職場環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・仕事と子育て両立支援&女性活躍・中小企業支援事業(再掲) 一般事業主行動計画の策定が努力義務となっている中小企業等に社会保険労務士を派遣するほか、企業向けの策定研修会を開催 ・事業所内保育施設推進事業 事業所内保育施設の設置・運営に対する補助 ・働き方改革ラボ事業 県庁が率先してテクノロジーを活用した働き方改革を実施し、民間等を後押しする ・女性の多様な働き方支援事業 育児や介護等を理由として外で働くことが困難な女性の働き方の選択肢として在宅ワークを普及するとともに、テレワーカーを活用したい県内外の企業とのマッチングを実施 	3,854 18,200 6,880 4,200
(2)事業主への意識啓発の推進	■仕事と生活の調和の実現に向けた働き方の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・企業と従業員のウェルビーイング創出事業(再掲) 企業における働き方改革や女性活躍の取組みを促進するため、開催時期やテーマなど希望に応じて専門の講師を派遣 ・働き方改革等の横展開推進事業 「働き方改革・女性活躍サポーター」、「イクボス企業同盟とやま」、当課HP (Good!! Work & Lifeとやま)、デジタル広告を活用して働き方改革の横展開を促進 	2,970 3,230
(3)男性の家事・育児への参画の促進	■男女共同参画の普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・【新】アンコンシャス・バイアス気づき発信事業(再掲) 性別によるアンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)への気づきとその解消に向けた行動を促進 ・【拡】男性の育児休業取得緊急促進事業 男性の育児休業取得を促進するため、中小企業における男性の育児休業取得者とその事業主に対し補助金を交付 ・「とやま県民家庭の日」普及・啓発事業 作品コンクールを開催するなど、明るく楽しい家庭づくりを促進する「とやま県民家庭の日」及び「とやま家族ふれあいウィーク」を普及啓発 	5,950 51,900 2,373 の一部

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
仕事と子育て両立支援推進員の訪問件数(累計)	2,046件	2,700件	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定・更新の周知・啓発のため、仕事と子育て両立支援推進員が訪問した事業所数
元気とやま!子育て応援企業の登録数	492社	490社	県のHPで経営トップの子育て応援宣言や行動計画を公表する「元気とやま!子育て応援企業」の登録企業数

「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	4 子育て家庭などの経済的負担の軽減
政策目標	経済的な環境にかかわらず、子どもを持ち育てたいと思う県民一人ひとりの希望を実現するための取組みが推進されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)子育て家庭のニーズにマッチした支援の推進	■子育て家庭のニーズ把握 ・アンケート調査の実施等(随時)	
(2)出産、保健、医療等に要する費用負担の軽減	■不妊・不育症対策の充実 ・不妊治療費助成事業 妻の年齢が40歳未満となる場合の保険適用外となる通算7回目以降の治療について助成 ・不育症治療費助成事業 保険適用の治療費を対象に1回30万円まで支援(市町村への補助) 保険適用外の検査費(保険適用外併用)を支援 ■医療等に要する費用負担の軽減 ・ひとり親家庭等医療費助成事業 ひとり親家庭等の父又は母とその児童等に対し、医療費の自己負担分を助成 ・乳児、幼児及び妊産婦医療助成事業 乳児、幼児及び妊産婦に対し、医療費の自己負担分を助成 ・【新】子育て支援ポイント制度事業 出産から子育て期までの切れ目ない支援を実現するため、県の「子育て応援券」を拡充し、地域通貨を付与するポイント制度を展開	30,931 3,133 215,960 611,314 223,700
(3)多子世帯等の経済的負担の軽減	■経済的負担の軽減 ・【拡】保育所等保育料軽減事業 市町村が行う保育料の軽減への支援 (0～2歳児について、低所得世帯の第1子・第2子の無償化・軽減、第3子以降の無償化) ・保育所等副食費軽減事業 市町村が行う副食費の軽減への支援(一定の所得の多子世帯の3～5歳児) ・がんばる子育て家庭支援融資 多子世帯(3人以上)に対する低利融資 ・がんばる子育て家庭支援融資利子補給事業 多子世帯の教育費の負担軽減を図るため、利子補給により上記融資を実質無利子化 ・富山県住みよい家づくり資金融資事業 三世代同居及び多子同居住宅の新築・購入・リフォームに対する実質無利子融資 ・子育て支援事業「とやまっ子すくすく電気」 多子世帯(3人以上)の電気料金負担に対する支援 ・【拡】私立高等学校生徒奨学支援事業(授業料支援) 多子世帯(3人以上)のうち、年収約590万円以上910万円未満世帯の授業料を実質無償化 ・【拡】私立高等学校生徒奨学支援事業(入学時納付金支援) 多子世帯(3人以上)のうち、年収910万円未満世帯に対する私立高校入学時納付金に対する軽減措置 ・【新】子育て支援ポイント制度事業 国の「出産・子育て応援交付金」との連携により、出産から子育て期までの切れ目ない支援を実現するため、県の「子育て応援券」を拡充し、地域通貨を付与するポイント制度を展開	193,253 32,322 1,176,000 18,486 356,779 の一部 60,724 229,762 80,456 223,700
(4)就学にかかる経費負担の軽減	■高校生等の修学援助 ・奨学資金貸付金事業 経済的理由で修学が困難な生徒・学生に対して奨学金を貸与 ・高等学校等奨学給付金事業 高校生の教育費負担軽減のため、低所得世帯に対して給付金を支給 ・【拡】私立高等学校生徒奨学支援事業(授業料支援)(再掲) 私立高等学校等に通う年収約590万円未満世帯の生徒の授業料の実質無償化(国制度)にあわせ、年収約590万円以上910万円未満世帯の授業料の上乗せ補助を実施(多子世帯・ひとり親世帯は実質無償化) ・【拡】私立高等学校生徒奨学支援事業(入学時納付金支援)(再掲) 非課税世帯及び年収910万円未満の多子世帯(子どもが3人以上)及びひとり親世帯に対し、入学時納付金軽減措置を実施 ・私立専門学校の授業料等減免事業 専門学校に通う、真に支援が必要な低所得世帯の学生等に対して授業料及び入学金を減免	122,710 234,742 229,762 80,456 109,591

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
「とやまっ子 子育て応援券」の利用率	90.1%	90%	利用期限(3年間)が終了した応援券の発行金額(累計)のうち、実際に利用のあった金額の割合
「がんばる子育て家庭支援融資」による無 利子融資件数(累計)	1,225件	1,800件	「がんばる子育て家庭支援融資」を行ったうち、無利子融資 (H27年度以降)件数の累計

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	5 子どもの健やかな成長支援
政策目標	子どもたちが、虐待・いじめなどの人権侵害を受けることなく、健やかに成長するとともに、学校・家庭・地域の連携・協力のもと、学び・遊び・体験活動等を通じ心身の豊かさ・たくまさを育んでいること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)子どもの権利と利益の尊重	■児童相談所等の機能強化 ・児童相談所職員の増員と研修の充実 児童福祉司等を増員するとともに、児童福祉司の任用後研修等を実施し職員の資質向上を図る ・児童相談所法的対応機能強化事業 家庭裁判所への申立等の法的手続きを専門家である弁護士に依頼 ・【新】こども総合サポートプラザ(仮称)の整備に係る工事費等 Ciビル内に、富山児童相談所育成総合支援センター(仮称)と、こどもに関する相談機関を集約する拠点を設置 ・児童相談所・関係機関連携強化事業 児童相談業務に係る関係機関の連携強化のため、児相職員と市町村職員、施設職員等を対象とした研修を開催。児相職員、市町村職員、施設職員の専門性を高めるための研修等を行う ・【新】児童心理治療施設開設準備事業 児童心理治療施設開設に向け、県福祉職員を対象とした集合研修や、施設運営に係る検討会を実施	1,478 2,200 156,400 2,277 760
	■社会的養護に係るこどもの権利擁護の強化 ・【新】こどもの権利擁護環境整備事業 児童福祉法改正に伴い、社会的養護に係るこどもの権利擁護体制を構築するため、意見表明支援員の養成・派遣や、「子どもの権利ノート」の改訂を行う。	5,700
	■市町村や関係機関との役割分担と連携強化 ・市町村支援児童福祉司を児童相談所へ配置 市町村、保健・医療、福祉・教育、司法、民生児童委員等の関係団体から構成される要保護児童対策地域協議会への児童相談所職員の参加等を通じ、情報共有や連携を図る ・児童相談所・関係機関連携強化事業(再掲) 児童相談業務に係る関係機関の連携強化のため、児相職員と市町村職員、施設職員等を対象とした研修を開催。児相職員、市町村職員、施設職員の専門性を高めるための研修等を行う ・児童養護施設等体制強化事業 児童指導員等の職員の負担軽減等により勤務環境改善に取り組んでいる施設に対し、補助者の雇い上げに必要な費用を補助 ・DV対応・児童虐待対応連携強化事業 女性相談センターに児童虐待防止対応コーディネーターを配置し、児童相談所等との連携の強化を図る	2,277 2,756 3,858
	■児童虐待やいじめ等を早期発見・早期対応するための体制整備 ・医療機関向け児童虐待防止研修会開催事業 医療現場における児童虐待防止対策強化のために、医療機関向けの研修会を開催し、児童虐待に対する意識啓発や通告先の周知等を実施 ・24時間子供SOSダイヤル 児童生徒等の話し相手や悩みなどの電話相談に24時間体制で応じる ・子どもほっとライン事業 電話や電子メール等により子どもたちの悩みや質問に応える相談活動を行う	1,000 9,370 1,289

(2) 地域で子どもを育む環境づくり	■学習・遊び・体験活動や地域住民との交流活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・地域と学校の連携・協働体制構築事業 放課後や土曜日等において、学校の余裕教室等を活用して幅広い地域の方々の参画により学習支援や様々な体験・交流活動を実施する。また、コミュニティ・スクールの導入・充実にに向けた取組みを支援する。 ・放課後児童クラブ事業(再掲) 保護者が昼間家にいない児童に対し、放課後や休日に学校の空き教室、児童館等を利用し遊びや生活の場を与える活動の運営費、施設整備費等補助 ・とやまっ子さんさん広場推進事業(再掲) 地域住民やNPOによる自主的な子どもの居場所づくりに対する補助 ・【新】こども食堂応援事業 こども食堂の輪を一層広げるため、市町村との連携により、こども食堂に対する支援を実施(立上げ経費支援、初年度の運営費支援、特色ある取組みへの支援) ・こども食堂設置拡充促進事業 こども食堂の輪を一層広げるため、こども食堂未設置地域の掘り起こしや各種団体との連携に取り組む体制を整備 ・子どもほっとサロン事業 富山県子どもほっとサロンネットワーク(こども食堂運営団体が参加するネットワーク組織)に対し、ボランティア保険の加入費用等を補助 ・【新】こどもの居場所づくり支援事業 不登校など様々な困難を抱えるこどもが学校以外の居場所で安心して過ごせるよう、市町村との連携により、民間団体における「居場所の開設」や「特色ある取組み」を支援 	57,386
	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブ整備事業費補助金 放課後児童クラブの創設、改築等に対する補助 	690,746
	<ul style="list-style-type: none"> ・【拡】新川こども施設整備・運営事業 新川こども施設の整備・運営を行う事業者を選定し、設計や工事、開業後の運営を含むPFI事業を実施 	14,014
	■魅力ある遊び場づくりと遊びのネットワークづくり	3,200
	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども食堂設置拡充促進事業 こども食堂の輪を一層広げるため、こども食堂未設置地域の掘り起こしや各種団体との連携に取り組む体制を整備 	3,920
(3) 子どもの健全な育成	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもほっとサロン事業 富山県子どもほっとサロンネットワーク(こども食堂運営団体が参加するネットワーク組織)に対し、ボランティア保険の加入費用等を補助 	400
	<ul style="list-style-type: none"> ・【新】こどもの居場所づくり支援事業 不登校など様々な困難を抱えるこどもが学校以外の居場所で安心して過ごせるよう、市町村との連携により、民間団体における「居場所の開設」や「特色ある取組み」を支援 	3,000
	■地域で子どもを守り育てる活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの登下校安全対策事業 市町村で委嘱するスクールガード・リーダーの配置、学校安全パトロール隊等に要する経費について支援 	41,728
(4) 家庭的養護の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・【拡】新川こども施設整備・運営事業 新川こども施設の整備・運営を行う事業者を選定し、設計や工事、開業後の運営を含むPFI事業を実施 	68,050
	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年健全育成運動の推進と非行防止に対する関係機関の連携促進 少年補導センター育成事業 少年補導委員研修会の開催及び街頭補導・有害環境浄化活動の推進 ・青少年育成県民運動推進事業 青少年育成県民運動への助成 	1,664
	<ul style="list-style-type: none"> ・とやまの子どもを守り育てるネット利用推進事業 ーネット上の不適切な書き込みをネット監視員が検索し、学校へ情報を提供するネットパトロールの実施 	4,722
(4) 家庭的養護の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・とやまの子どもを守り育てるネット利用推進事業 ーネット上の不適切な書き込みをネット監視員が検索し、学校へ情報を提供するネットパトロールの実施 	696
	<ul style="list-style-type: none"> ・里親支援事業 里親制度の広報啓発、里親登録前研修の実施、里親と里子のマッチング、委託里親への訪問支援等の業務を里親支援機関に委託し、総合的に実施 ・里親制度普及・リクルート事業 里親リクルーターを配置し、里親に対する認知度を高めるための普及啓発、里親に関心のある層を発掘し登録を働きかける活動等を実施 	4,870
	<ul style="list-style-type: none"> ・【新】児童養護施設における児童家庭支援センター整備事業 児童養護施設が施設多機能化の一環として実施する児童家庭支援センターの整備に対して補助を実施 	3,562
	<ul style="list-style-type: none"> ・【新】ファミリーホーム生活環境改善事業 小規模住居型児童養育事業(ファミリーホーム)に入居する児童の生活環境を改善するため、共有部分の改修工事や空調の整備を行う 	14,389
		6,776

<参考> 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
少年補導委員による街頭補導状況	1,392回	2,200回	県内各市町村の少年補導センターによる街頭補導の実施回数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	6 少人数指導と少人数数学級の組合せ等による充実した教育の推進
政策目標	様々なニーズに対応した教育環境の整備が進められ、魅力ある質の高い教育が行われていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 少人数教育の推進	■少人数教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・少人数教育推進事業(再掲) <ul style="list-style-type: none"> ー小学校6年生までの全学年で少人数数学級(35人以下学級)を実施 ー中学校1～3年生で少人数指導を実施するため非常勤講師を配置 ー小中規模校において、きめ細かな指導により、基礎学力や望ましい学習態度の一層の定着を図るため、非常勤講師を配置 ー中1・35人学級実施校の授業時数増への対応や少人数指導の充実のため、非常勤講師を配置 	183,276
(2) 新たな教育課題への対応と特徴ある教育環境の整備	■学校の実情に応じた専科指導の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・【新】学力向上推進教員配置事業 教育の質の向上や働き方改革推進のため、専科指導と少人数指導を行う教員を小学校に配置 ■国際人として活躍する資質を育成する教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・とやまの高校生留学促進事業(再掲) 高校生等の異文化理解を深め、我が国と海外の国との相互理解と友好親善に寄与する人材育成のため、県内高校生等に留学支援金を給付し、海外留学の促進を図る 	182,505 5,147
(3) 校種間連携の推進	■校種間連携の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・幼児教育の質の向上推進事業 幼児教育施設への訪問研修などで幼児教育スーパーバイザー等が指導助言し、幼児教育の質の向上を図るほか、市町村担当者会議を実施するなど市町村の幼小接続の取組を支援 ・高大連携未来を拓く人材育成事業 県内大学等と県立高校が連携し、大学教員による高校での専門性の高い特別授業や、探究科学科設置校等による合同発表会を開催 ・学びの体験オープンハイスクール事業 中学校3年生の体験入学期間を設けるとともに、地域への授業公開を推進 	5,935 1,700 476
(4) 魅力と活力ある学校づくり	■県立学校教育振興計画の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・県立学校教育振興計画推進費 「県立学校教育振興計画 基本計画」に基づき、生徒の学習環境の整備等を着実に推進するために必要な施策を実施 ・高大連携未来を拓く人材育成事業(再掲) 県内大学等と県立高校が連携し、大学教員による高校での専門性の高い特別授業や、探究科学科設置校等による合同発表会を開催 ・【新】魅力と活力ある県立高校整備等検討事業 県立高校の再編に関する基本的な方針や新たな学科・コースの設置等について議論・検討 ・高校オープンイノベーション支援事業 教科等横断的な学習や地域課題等をテーマとした探究活動を行うために地域・大学・企業等との連携を促進するコーディネーターを配置 ■学校運営の改善 <ul style="list-style-type: none"> ・学校評議員事業 学校運営協議会を導入する学校を除く全県立学校に学校評議員を置き、学校運営や学校評価にその意見を反映 ■県内教育研究団体との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・県内各種教育研究団体等への活動助成 ■県立学校の整備推進 <ul style="list-style-type: none"> ・県立高等学校跡地活用推進事業 令和4年3月に閉校となった県立高校の跡地の活用のため、用地の整備に向けた設計や環境整備等を実施 ・高等学校建設事業 高等学校の老朽改築等の施設整備、武道場の改築、中央農業高校寄宿舎食堂棟改築の実施設計 ・運動場等整備事業 グラウンド・テニスコートの改修等 ・【拡】高等学校校舎等リフレッシュ事業 県立高校教室空調更新事業、特別教室空調新設事業、普通教室等LED化工事、県立学校太陽光発電設備設置事業 	600 1,700 6,200 10,349 427 7,948 60,800 2,906,685 83,624 796,115

<ul style="list-style-type: none"> ・学校修繕費 県立学校施設の修繕 	590,410
<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校建設事業 特別支援学校の老朽改築等の施設設備 	391,936

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
求められる英語力を有する生徒の割合	中3:46.1% 高3:60.5%	中3:50%以上 高3:60%以上	中学3年生でCEFR A1レベル相当(実用英語技能検定3級等)以上、高校3年生でCEFR A2レベル相当(実用英語技能検定準2級等)以上の英語力を有する生徒の割合
授業や学校行事を地域や保護者に公開した1校当たりの延べ日数が5日以上である学校(全日制県立高校)の数	12校 (34校中)	34校 (34校中)	授業や学校行事を地域や保護者に公開した延べ日数が5日以上である全日制県立高校の数

「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	7 一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実
政策目標	小学校入学前から高校卒業後までの、切れ目のない一貫した支援体制の整備により、障害のある子ども一人ひとりの自立と社会参加の実現が図られていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 特別な教育的ニーズのある子どもへの「多様な学びの場」の提供	■一人ひとりのニーズに応じた教育の推進と支援体制の整備・充実 <ul style="list-style-type: none"> とやまの特別支援教育強化充実事業 <ul style="list-style-type: none"> 小中学校巡回指導員及び高等学校巡回指導員の配置や外部専門家の派遣による学校への支援の充実 管理職や教務主任等を対象とした研修や、11年次教職員研修において小中学校の全教員が特別支援学校での体験研修を行うなど、特別支援教育における教員の専門性の向上 発達障害を含め障害のある児童生徒を支援するスタディ・メイト(特別支援教育支援員)の養成、資質向上 【拡】SDGsインクルーシブ教育システム推進事業 <ul style="list-style-type: none"> インクルーシブ教育システムの理念の啓発のための情報発信 インクルーシブ教育推進員による小中学校への学びの場の見直しへの助言 	11,086 の一部 3,600
(2) 障害のある子どもに合った指導法等の検討と適切な合理的配慮の提供	■合理的配慮の提供 <ul style="list-style-type: none"> 特別支援学校医療的ケア体制整備事業 <ul style="list-style-type: none"> 日常的に医療的ケアを必要とする児童生徒の教育が安全かつ円滑にできるよう支援 県立特別支援学校に看護職員を配置 医療的ケア指導チームを設置し、学校の実施体制への指導助言や看護職員からの相談対応、助言 【新】特別支援学校医療的ケア児登校サポート事業 <ul style="list-style-type: none"> 特別支援学校に在籍する医療的ケア児の登校支援として福祉タクシーに同乗する看護師の経費を支援 特別支援学校通学運営費 <ul style="list-style-type: none"> 特別支援学校に通学する児童生徒の安全確保や遠距離通学に伴う負担、保護者の送迎に対する負担軽減を図るため、通学バスを運行 ■共生・共育の推進 <ul style="list-style-type: none"> とやまの特別支援教育強化充実事業(再掲) <ul style="list-style-type: none"> 手話及び手話言語条例の普及啓発のため、手話使用者を学校に派遣 特別支援学校に在籍する児童生徒の居住地校での交流及び共同学習を支援 	95,871 3,080 349,646 11,086 の一部
(3) 教員の指導力向上	■指導力の向上 <ul style="list-style-type: none"> とやまの特別支援教育強化充実事業(再掲) <ul style="list-style-type: none"> 全教員が特別支援学校での体験研修を行うなど、特別支援教育における教員の専門性向上 オンデマンド研修コンテンツを作成し、研修機会を充実 教員免許検定認定講習会費 <ul style="list-style-type: none"> 特別支援学校教諭免許状取得の推進 	11,086 の一部 677
(4) 高等特別支援学校等での就労支援の充実	■就労支援体制の整備 <ul style="list-style-type: none"> 特別支援学校就労応援事業 <ul style="list-style-type: none"> 就労体験等の協力企業の「特別支援学校就労応援団」とやまへの登録 小学部の仕事体験、中学部の職業体験等、キャリア教育や就労支援の充実 【新】特別支援学校地域就労支援アドバイザー配置事業 <ul style="list-style-type: none"> 職場開拓・マッチング、地域就労機関との連携、学校におけるキャリア教育の助言、情報提供を一体的に行う特別支援学校地域就労支援アドバイザー2名を配置 	1,379 6,000

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
スタディ・メイト(特別支援教育支援員)の延べ養成人数	905人	1,040人	スタディ・メイト養成講座を受講し、修了証を交付された延べ人数 スタディ・メイト(特別支援教育支援員):発達障害を含む障害のある児童生徒に対する学校生活上の介助や学習活動の支援を行う支援員

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	8 いじめ・不登校対策と人権を大切に作る心の育成
政策目標	いじめ・不登校の未然防止や早期発見・早期対応のための教育相談体制が充実されているとともに、学校と家庭、地域等が一体となって、いのちを大切に作る心と人権を尊重する心を育む取組みが行われていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)いじめ・不登校に対する教育相談体制の充実	■いじめ・不登校等への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・【拡】小中スクールカウンセラー配置事業 全公立小中学校、義務教育学校にスクールカウンセラーを配置する ・【拡】県立学校スクールカウンセラー配置事業 県立学校にスクールカウンセラーを配置し、拠点校でのカウンセリング、その他の高校への巡回支援等を行う ・【拡】いじめ対策カウンセラーの派遣 解決困難ないじめ等の事案発生時に、加害者や周りの児童生徒との面談を通して心のケアを行う ・スクールソーシャルワーカー活用事業 社会福祉士等の専門家を富山市を除く14市町村の全中学校区、義務教育学校及び県立高校拠点4校に派遣し、問題を抱える児童生徒の家庭環境等の改善を支援 ・教育相談体制充実事業 不登校、いじめ等様々な課題を抱える児童生徒やその保護者への早期支援・教職員に対するコンサルテーション機能の充実に向けた教育相談体制の充実・学校外の施設との連携強化 ・いじめ防止対策推進事業 －関係機関・団体との連携を図る「いじめ問題対策連絡会議」を設置 －支援策の検討、学校への指導・助言等を行う「いじめ防止対策推進委員会」を設置 ・24時間相談電話(いじめ等)の設置 児童生徒や保護者の電話相談に常時対応するため、県総合教育センターに24時間対応の「いじめ相談電話」を設置 ・スクールロイヤー活用事業 学校等におけるいじめや虐待への法的側面からの支援を図るため、スクールロイヤーを配置 ・子どもと親の相談員の配置 小学校に、児童や親が気軽に相談できる「子どもと親の相談員」を配置 ・心のサポーター派遣事業(再掲) 富山大学と連携し、教員志望及び心理系学部の大学生や大学院生を、児童生徒の相談相手として小・中学校に派遣 ・子どもほっとライン事業(再掲) 電話や電子メール等により子どもたちの悩みや質問に応える相談活動を行う ・【新】フリースクール等通所児童生徒支援事業 不登校児童生徒の居場所を確保するため、学校外の施設(フリースクール等)を利用する家庭を支援 	<p>171,290</p> <p>18,785</p> <p>6,465</p> <p>30,979</p> <p>6,600</p> <p>799</p> <p>9,370</p> <p>1,202</p> <p>2,347</p> <p>565</p> <p>1,289</p> <p>11,972</p>
(2)いのちを大切に作る心を育む教育の充実	■いのちの教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・いのちの教育総合支援事業 いのちの先生の派遣、いのちの教育講演会の開催及びいのちのメッセージカードの活用等を通して、学校と家庭が一体となった、いのちの教育の推進 ■道徳性を育む教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・道徳教育総合支援事業 道徳教育推進講演会の開催等、道徳教育パワーアップセミナーの開催等 	<p>1,174</p> <p>649</p>
(3)ネットトラブルの防止対策の推進	■ネットトラブルの防止 <ul style="list-style-type: none"> ・とやまの子どもを守り育てるネット利用推進事業 －ネット上の不適切な書き込みをネット監視員が検索し、学校へ情報を提供するネットパトロールの実施 －「学校ネットルールづくり」の啓発 	<p>696</p>
(4)人権啓発活動等の推進	■イベントやメディアを活用した効果的な人権啓発の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・人権講演会やフェスタの開催、ラジオスポットCM、電車等車内ポスターの掲出、地元プロスポーツチームと連携した啓発活動などによる人権啓発の実施 	<p>18,784</p>
(5)教職員の人権意識の向上	■人権教育に関する研修内容の充実や指導者の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・人権教育総合推進事業 人権教育に関する研修会の開催及び人権教育啓発教材の充実 ・人権教育研修会 全校種の人権教育担当者を対象とした研修会を開催し、人権意識を高める 	<p>1,905</p>

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
教員カウンセラー延べ養成数	117人	137人	教員カウンセラー養成事業内地留学派遣者(小・中学校教諭)の数
ネットトラブル防止等の研修会を実施している学校の割合	小:68.0% 中:79.7%	小:100% 中:100%	学校実態調査で、児童生徒を対象とした「携帯・ネット等の安全教室」を実施したかの質問に対して、実施していると回答した学校の割合
人権教育・啓発に関する研修の実施回数	70回	60回以上	医療・保健・福祉関係者、消防職員、警察職員、その他県・市町村職員等、人権に関わりの深い職業に従事する者に対する研修の実施回数

「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	9 子どもの可能性を伸ばす教育の推進
政策目標	子どもたちが、知識・技能を身につけるとともに、それを基盤としながら、自らの可能性を發揮して、未来を切り拓いていく力を育む教育が行われていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 確かな学力の育成	<p>■ 児童生徒の基礎学力の定着と向上</p> <ul style="list-style-type: none"> とやま型学力向上総合支援事業 <ul style="list-style-type: none"> 一 全国学力・学習状況調査等の結果分析と、それを学校改善、授業改善に活用するための体制の充実 一 「とやま型学力向上プログラム」の充実と各市町村の学力向上プランに基づく取り組みへの総合的な支援 GIGAスクール構想推進事業 <ul style="list-style-type: none"> 1人1台端末等を活用した効果的な授業実践のため、小中学校教員を対象とした研修等を実施 ICT教育推進事業(再掲) <ul style="list-style-type: none"> デジタルコンテンツの活用促進や、教員のICT活用指導力の向上など、ICT教育環境の一層の充実 とやま新時代創造プロジェクト学習推進事業 <ul style="list-style-type: none"> 全県立学校において、スクールポリシーなどに基づいたカリキュラム・マネジメントを推進し、他者と協働的に関わりながら、新しい時代を創造する力を育成するため、課題解決型教育やSTEAM教育を推進するプロジェクト学習を支援する。 地域と学校の連携・協働体制構築事業(再掲) <ul style="list-style-type: none"> 放課後や土曜日等において、学校の余裕教室等を活用して幅広い地域の方々の参画により学習支援や様々な体験・交流活動を実施する。また、コミュニティ・スクールの導入・充実に向けた取り組みを支援する。 <p>■ 国際人として活躍する資質を育成する教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> とやまグローバル人材育成促進事業 <ul style="list-style-type: none"> 高度な英語力をもち、世界で活躍するグローバル人材を育成するため、小中学校教員を対象にした研修会を充実させるとともに、小・中学校における英語教育の研究推進を支援し、教員の英語指導力の向上を図る 語学指導等を行う外国青年招致事業(再掲) <ul style="list-style-type: none"> 英語を母国語とする外国青年を招致し、外国語指導助手(ALT)として県立学校及び総合教育センターに配置 英語・グローバル教育充実事業(再掲) <ul style="list-style-type: none"> 高度な英語力をもち、世界で活躍するグローバル人材を育成するため、学習到達目標の活用を促進し、全県で英語指導の一層の充実を図る 高等学校生徒海外派遣事業(再掲) <ul style="list-style-type: none"> 高校生を海外に派遣し、現地高校生と交流を図る とやまの高校生留学促進事業 <ul style="list-style-type: none"> 高校生等の異文化理解を深め、我が国と海外の国との相互理解と友好親善に寄与する人材育成のため、県内高校生等に留学支援金を給付し、海外留学の促進を図る とやま型スーパーグローバルハイスクール事業 <ul style="list-style-type: none"> ふるさとに誇りと愛着を持ちながら、国際的素養を身につけ、地域や国際社会の課題を解決できる人材を育成するため、海外大学等での研修実施校を支援 学習支援等大学生派遣事業 <ul style="list-style-type: none"> 県内および近県の教員志望の大学生を小学校の外国語活動の授業補助者として派遣 <p>■ 科学に対する関心を高め科学的才能を引き出して伸ばす教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> とやま科学オリンピックの開催 <ul style="list-style-type: none"> 中・高校生を対象に、数学・理科分野を中心とした幅広い思考力を問うとともに、実験・観察も取り入れた富山ならではの大会の開催 ふるさととやまの自然・科学探究推進事業 <ul style="list-style-type: none"> 富山の自然を通じて科学的な考え方を養うため、自然・科学実験教室を開催 「科学の甲子園」「科学の甲子園ジュニア」代表チーム研修 <ul style="list-style-type: none"> 「科学の甲子園」「科学の甲子園ジュニア」の全国大会に出場する本県代表チームの研修を実施 学習支援等大学生派遣事業(再掲) <ul style="list-style-type: none"> 県内および近県の教員志望の大学生を理科の「観察実験アシスタント」等として小学校に派遣 スーパーサイエンスハイスクール事業 <ul style="list-style-type: none"> 「探究力」や「マインド」を向上させるSTEAM教育プログラムについて研究し、課題研究を推進することで、Society5.0時代において新しい価値を共創できる文理の枠を超えた科学技術系人材育成プログラムの開発を目指す 	<p>6,892</p> <p>5,067</p> <p>14,400</p> <p>20,700</p> <p>57,386</p> <p>644</p> <p>179,260</p> <p>1,724</p> <p>26,670</p> <p>5,147</p> <p>17,386</p> <p>5,521</p> <p>8,800</p> <p>90</p> <p>533</p> <p>5,521</p> <p>1,217</p>

(2) 社会で生きる実践的な力の育成	■キャリア教育の充実 ・社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業 県内全公立中学2年生(義務教育学校8年生を含む)全員が5日間、学校外で職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に参加 14,629	14,629
	・【拡】富山型キャリア教育充実事業(再掲) 県立高校におけるキャリア教育の充実を図るため、「アカデミック・インターンシップ」や「アントレプレナーシップ育成支援」などを含めた「社会へ羽ばたく17歳の挑戦」事業を推進 14,081	14,081
	・【新】親子でSTEAM体験事業 小学生の科学的思考力を高め、未来を担う科学技術人材の育成を図るため、親子で想像力を働かせながら取り組む科学工作・実験及び体験活動を実施 1,200	1,200
	■ライフプラン教育の充実 ・とやまの高校生ライフプラン教育充実事業(再掲) 高校生の赤ちゃんふれあい体験の実施、ライフプラン教育に関する副教材の活用等 1,700	1,700
	・とやまの小・中学生ライフプラン教育充実事業 デジタルブックの活用やライフデザインセミナー、乳幼児とのふれあい体験を通して、小・中学生が自らの生き方を考えるライフプラン教育を系統的に実施 352	352
(3) 教員の資質向上	■産業教育の充実 ・とやまの高校生マイスター育成事業 地域の産業界を牽引する職業人材の育成・定着促進を図るため、ものづくりや農業クラブ活動、資格取得に向けた生徒への支援を実施し、マイスターとして認定する 3,500	3,500
	■教員の計画的な採用と採用者数の平準化 ・「富山で先生になろう」応援事業 優れた教員を安定的に確保するため、教員UIJターンセミナーや教員養成講座等を実施するほか、教員の魅力発信等を実施する 12,000	12,000
	・採用前研修事業 富山大学と連携した教員採用内定者に対する採用前研修の実施 500	500
	■教員が子どもと向き合いやすい環境整備の推進 ・学校多忙化解消推進事業 教員が子どもと向き合いやすい環境を整えるため、学校での働き方改革の周知啓発や必要な環境整備等を実施 457	457
	・スクール・サポート・スタッフ配置事業 教員の負担軽減を図るため、学習プリントの準備等の業務を支援するスクール・サポート・スタッフを全ての市町村立小・中・義務教育学校及び特別支援学校(小・中学部)に配置 305,864	305,864
	・【新】教頭マネジメント支援員配置事業 円滑な学校運営と教頭の働き方改革推進のため、教頭マネジメント支援員を希望する市町村に配置 14,380	14,380
	・【新】学力向上推進教員配置事業(再掲) 教育の質の向上や働き方改革推進のため、専科指導と少人数指導を行う教員を小学校に配置 182,505	182,505
	・【拡】部活動指導員配置促進事業 部活動指導員を配置することで、教員の負担軽減と競技力の向上を図る 48,440	48,440
	・高校版スクール・サポート・スタッフ配置事業 教員の負担軽減と障害者雇用促進のため、高校版スクール・サポート・スタッフを県立学校に配置 191,660	191,660
	・退職教員等活用推進事業 インターネットを活用し、学校現場への退職教員等の活用を図る 2,368	2,368
	・教育環境のデジタル化推進事業 「富山県教育DX推進会議」の運営等を通して、学校におけるデジタル環境の整備やICT教育の総合的・計画的な推進を図る 2,074	2,074
	・【拡】情報通信技術支援員派遣委託事業 ICTの活用により全ての子ども達の学びを保障できる環境を整備し、学校におけるICT教育の支援体制を強化するため、情報通信技術支援員の派遣回数を拡充し、ネットワークトラブル等への対応やICT機器のメンテナンスなどについて更なる支援を実施 18,682	18,682
	・【新】公立学校情報機器整備基金事業 市町村立小・中・義務教育学校及び公立特別支援学校小・中学部における情報機器(児童生徒用1人1台端末等)の整備に必要な財源を安定的に確保するため、基金を設置 619,003	619,003
	・【新】デジタル採点ソフト効果検証事業 教職員の多忙化解消のため、県立高校において一部の採点業務のデジタル化を試行的に実施 3,220	3,220
	■教員研修の充実 ・職務や経験等に応じた教員研修の実施 若手教員研修、中堅教員研修、管理職研修など 5,448	5,448
	・教師力向上支援事業 教員が国内外の教育事情視察などにより見聞を広め、今日的な教育課題に対する確かな対応ができるよう資質向上を図る 3,665	3,665
	・教師の学び支援塾事業 熟達した教員、退職教員等により若手教員のニーズに応じた研修を支援・実施し、優れた教育理念や指導技術等の継承を図る 1,500	1,500

(4)私立学校教育の 振興	■私立学校の特徴ある教育に対する支援	
	・私立学校特色教育振興事業 私立学校が行う創意と工夫を凝らした様々な特色ある教育や多様な教育ニーズへの対応等 に対する支援	179,763
	・私立学校施設設備整備補助事業 魅力ある教育環境を整えるために私立学校が行う施設・設備整備に対する支援	3,000
	■私立学校への生徒就学の支援	
	・【拡】私立高等学校等生徒への修学支援事業 就学機会の確保を図るため、私立高等学校等に通う生徒の授業料や入学時納付金を 支援するとともに、授業料以外の教育費に対する給付金を支給	1,592,209
	・私立小中学校生徒奨学補助金 保護者の失職等により家計が急変した私立小中学校生の授業料を減免する学校法人への 支援	2,352

<参考> 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
普段(月～金曜日)学校の授業時間以外に 1時間以上学習している児童生徒の割合	小6:57% 中3:66%	小6:70% 中3:70%	「学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日あたりど れくらいの時間、勉強をしますか。」の質問に対して、「3時間 以上」「2時間以上3時間より少ない」「1時間以上2時間より少 ない」のいずれかの選択肢を回答した割合の合計
「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」の実施状況 (中学校)	94%	100%	「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」事業を実施している中学校、義 務教育学校の割合
高校生の赤ちゃんふれあい体験を実施し た学校数(再掲)	12校	増加させる	県立高校における「高校生の赤ちゃんふれあい体験」を実施 した学校数
教職員の研修や研究会の成果を教育活 動に積極的に反映させている学校の割合	小:34% 中:38% (R3)	小:50% 中:50%	「教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教 育活動に積極的に反映させていますか」の質問に対して、「よ くしている」と回答した学校の割合

「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	10 家庭・地域の教育力の向上
政策目標	子どもたちが、学校、家庭、地域の連携・協力のもと、安全・安心な環境の中で、基本的な生活習慣や社会性を身につけ、豊かな人間性を育み、健やかに成長していること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 社会全体で子どもを育む教育環境づくり	■地域や大学等との連携などによる学校の教育活動の支援 ・社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業(再掲) 県内全公立中学2年生(義務教育学校8年生を含む)全員が、5日間、学校外で職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に参加	14,629
	・【拡】富山型キャリア教育充実事業(再掲) 県立高校におけるキャリア教育の充実を図るため、「アカデミック・インターンシップ」や「アントレプレナーシップ育成支援」などを含めた「社会へ羽ばたく17歳の挑戦」事業を推進	14,081
	・とやまの高校生ライフプラン教育充実事業(再掲) 高校生の赤ちゃんふれあい体験の実施、ライフプラン教育に関する副教材の活用等	1,700
	・とやまの小・中学生ライフプラン教育充実事業 デジタルブックの活用やライフデザインセミナー、乳幼児とのふれあい体験を通して、小・中学生が自らの生き方を考えるライフプラン教育を系統的に実施	352
	・とやまの高校生マイスター育成事業(再掲) 地域の産業界を牽引する職業人材の育成・定着促進を図るため、ものづくりや農業クラブ活動、資格取得に向けた生徒への支援を実施し、マイスターとして認定する	3,500
	・とやまの特別支援教育強化充実事業 ー小中学校巡回指導員及び高等学校巡回指導員の配置や外部専門家の派遣による学校への支援の充実 ー管理職や教務主任等を対象とした研修や、11年次教職員研修において小中学校の全教員が特別支援学校での体験研修を行うなど、特別支援教育における教員の専門性の向上	11,086
	・【拡】SDGsインクルーシブ教育システム推進事業 ーインクルーシブ教育システムの理念の啓発のための情報発信 ーインクルーシブ教育推進員による小中学校への学びの場の見直しへの助言	3,600
	・【新】特別支援学校地域就労支援アドバイザー配置事業 ー職場開拓・マッチング、地域就労機関との連携、学校におけるキャリア教育の助言、情報提供を一体的に行う特別支援学校地域就労支援アドバイザー2名を配置	6,000
	・【新】特別支援学校医療的ケア児登校サポート事業 ー特別支援学校に在籍する医療的ケア児の登校支援として福祉タクシーに同乗する看護師の経費を支援	3,080
	・武道指導者資質向上支援事業(再掲) 武道の授業に地域の人材を派遣し、教員の指導力の資質向上を図る	4,300
	・スポーツエキスパート活用推進事業(再掲) ー県立学校の運動部活動に地域の優れたスポーツ指導者をテクニカルエキスパート、トレーニングエキスパートとして派遣 ー市町村が行う中学校へのスポーツエキスパート派遣に対する支援	11,666
	・とやま元氣っ子スポーツライフサポート事業 運動指導方法の研修会や体育授業への専門家の派遣等により、運動好きな子どもの育成とともに体力向上を図る	750
	・学習支援等大学生派遣事業 県内および近県の教員志望の大学生を学習補助者として小学校等に派遣し、児童・生徒の学習意欲の向上や学校生活の安定を図る	
	ー学びのアシスト推進	1,889
	ースタディ・メイト・ジュニア派遣	644
	ー実験観察アシスタント	1,359
	ー心のサポーター派遣	565
ー英語学習パートナー派遣	1,064	
ー外国人支援スタッフ派遣(別予算)		
(2) 豊かな心を育む地域の教育力の充実	■ふるさと学習や自然体験活動の推進 ・公民館deつながるモデル事業 地域住民の交流の拠点である公民館がこれまで提供してきた集合対面型の事業とデジタルを組み合わせ、人々が多様につながる新たな公民館活動の創出を支援する	2,000
	・親子で学ぶインターネット活用術体験事業 家庭でのネットの活用の仕方やルールを、親子で動画制作やインターネットへの配信を通して学び、安全なネット活用の実践を目指す また、親子で学び、家族で動画製作するなどにより、家庭の絆を深め、「とやま県民家庭の日」の活動を促進する	1,200

(3)家庭の教育力の向上	■親自らが親の役割について学ぶ活動の普及・充実 ・とやま親学び推進事業(再掲) 「親学びリーフレット(小・中学生編)」「親学びリーフレット(乳幼児編)」の保護者への配布、 「とやま親学び推進協議会」の設置、リーダー等の養成・配置により、乳児から 中学生の子どもをもつ親を対象とした「親学び講座」の充実・推進	2,991
	■家庭教育に関する相談体制の充実 ・家庭教育総合相談事業 子育て情報ホームページによる情報提供や、電話相談やカウンセリング、電子メール 相談等の実施	3,997
	■家庭教育に関する情報提供の充実 ・ほっとネット!とやま家庭教育ナビ事業 子どもの発達段階に応じた家庭教育に関する情報を提供	1,200
	■子どもの自主的な読書活動の推進 ・子どもの読書活動推進事業 家庭・地域・学校における子どもの自主的な読書活動を推進する	2,001
(4)児童等の安全の確保	■子どもたちの安全を確保する取組への支援 ・子どもの登下校安全対策事業 市町村で委嘱するスクールガード・リーダーの配置、学校安全パトロール隊等に要する 経費について支援するもの	1,664
	・学校安全アドバイザー派遣事業 モデル校に学校安全アドバイザーを派遣し、防犯・防災の危機管理マニュアルと避難訓練 の見直しを実施	424

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
「社会に学ぶ『14歳の挑戦』の実施状況(中学校)(再掲)	94%	100%	「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」事業を実施している中学校、義務教育学校の割合
公民館における地域課題の解決に向けた学びや自然体験・ふるさと学習への参加人数	8,121人	10,000人	公民館における地域課題の解決に向けた学びや自然体験・ふるさと学習への参加人数
「親学び講座」参加総数	21,828人	39,000人	「親学び講座」に参加した人数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	11 大学教育の振興とコンソーシアム等の活性化
政策目標	大学等の高等教育機関を中核として、個性豊かで創造的な人材育成の拠点や国内外に発信する学術研究の拠点が形成されているとともに、高等教育機関と連携した地域振興の取組みが幅広く進められていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 高等教育機関の教育研究体制の充実支援	■学会等の開催に対する助成 ・学会等開催事業費補助金による助成	24,000
	■四年制私立大学における教育研究の充実支援 ・各私立大学に対する寄附講義の設置 ・(公財)富山県ひとづくり財団を通じた私立大学等振興事業への助成	3,000 7,500
	■大学コンソーシアムの運営支援	7,796
	(2) 高等教育機関による地域連携や地方創生の取組みへの支援	■県立大学の学生募集活動の強化、県内定着の促進 ・県立大学戦略的広報事業(再掲) 9,438 ・県立大学学生募集強化事業(再掲) 40,267 ・県立大学県内就職定着促進事業(再掲) 26,163 ■県内高等教育機関が行う地域貢献活動等への支援 ・大学コンソーシアムの運営支援(再掲) 7,796 ■リカレント教育の推進 ・リカレント教育等産学官連携推進事業 産学官が連携し、リカレント教育の普及啓発に取り組むとともに、県内高等教育機関が行うリカレント教育の取組みを支援 1,965 ・県立大学ビジネスパーソン・スキルアップ支援事業(再掲) 4,800 ■高大連携の強化 ・高大連携未来を拓く人材育成事業(再掲) 1,700 県内大学等と県立高校が連携し、大学教員による高校での専門性の高い特別授業や、探究科学科設置校等による合同発表会を開催 ■産学官連携による最先端プロジェクトや専門人材育成への支援 ・地方大学・地域産業創生くすりコンソーシアム推進事業(再掲) 医薬品産業の振興や専門人材の育成・確保を推進 234,000 ・【拡】アルミ産業成長力強化戦略推進事業(再掲) 循環型アルミ産業網の競争力を強化するため、アルミのリサイクルに向けた研究開発の支援や人材育成等を実施 52,069 ・【拡】ヘルスケア産業育成創出事業(再掲) ヘルスケア分野での新たな産業創出を目指し、「とやまヘルスケアコンソーシアム」による県内企業のヘルスケア産業への参入と、新製品開発・新事業創出を支援 56,650 ・県立大学DX教育研究センター運営事業(再掲) 産学官金の連携教育研究拠点として、DXを担う人材育成と研究を推進 59,095
(3) 県と高等教育機関との連携強化	■医学生や看護学生への修学資金の貸与による地域医療人材の確保や、寄附講座の設置等による医師及び看護職員の育成及び県内定着促進 <医師> ・地域医療確保修学資金貸与事業(再掲) 医学部の定員増により入学する富山大学及び金沢大学の医学生に対する修学資金の貸与等 116,724 ・とやま地域医療連携ネットワーク推進事業(再掲) 医学生等のキャリア形成支援、医師不足・偏在状況の調査分析、医師の派遣調整等を行う寄附講座を富山大学附属病院に設置し、医師不足の県内医療機関を支援 40,000 ・地域医療フレキシブル体験推進事業 5,000 特別枠の医学生による自主企画型の地域医療体験実習を実施し、地域医療に対する意識の涵養を図る <看護職員> ・看護学生修学資金貸与事業(県大枠30名) 県内での就業を希望する県立大学看護学生に対する貸与 48,384	116,724 40,000 5,000 48,384

(4) 高等教育機関の 国際交流の促進	■外国人留学生の受入れの拡大	
	・国際交流奨学金の支給、国民健康保険加入助成(再掲) 外国人留学生が充実した留学生活を送るための支援	9,640
	・アセアン地域等からの外国人留学生受入・定着促進事業(再掲) アセアン地域やインドからの留学生の採用を希望する県内企業と連携し、大学院入学 から就職までを一体とした留学生の受入れを実施	15,893
	■県内大学生等の海外留学への支援	
・県内大学生等留学支援事業(再掲) 海外に留学する県内大学生等を経済的に支援するため、県内企業への一定期間勤務を 返還免除要件とした奨学資金を貸与	5,200	
	■大学コンソーシアムの運営支援(再掲)	7,796

<参考>
活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
県立大学の公開講座受講者数(再掲)	820人	710人	富山県立大学の公開講座の年間受講者数 (H29:447人 ⇒ H30:283人 ⇒ R1:306人 ⇒ R2:837人 ⇒ R3:240人 ⇒ R4:820人)
医学生修学資金延べ貸与者数(再掲)	468人	576人	医学生に対する修学資金の貸与制度を開始した平成17年 度以降の延べ貸与者数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	13 生涯にわたる多様な学びの推進
政策目標	すべての世代の県民が、それぞれの目的やニーズ、社会の新たな課題に応じて、学習の機会や場を選択して学び、その成果を地域で還元し、活躍の場が提供されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)多様な学習活動の支援	■県民カレッジにおける学習機会の充実 <ul style="list-style-type: none"> 県民生涯学習カレッジ運営費 <ul style="list-style-type: none"> 県民カレッジ本部・地区センター、県映像センターの運営 各種企画講座、ボランティア講師と塾生の自主運営による自遊塾、夏季講座、学遊祭の開催等 ウェルビーイング実現講座 <ul style="list-style-type: none"> 地域、健康、居住、人間関係、自然など各分野の観点から、ウェルビーイングを学ぶ「地区センター講座」と、総論的な内容で講演会を開催する「本部講座」の実施 ■社会教育団体や生涯学習施設を通じた学びの支援 <ul style="list-style-type: none"> 公民館deつながるモデル事業(再掲) <ul style="list-style-type: none"> 地域住民の交流の拠点である公民館がこれまで提供してきた集合対面型の事業とデジタルを組み合わせ、人々が多様につながる新たな公民館活動の創出を支援する 【新】県立図書館魅力向上発信事業 <ul style="list-style-type: none"> 多様な人・世代が利用・交流できる図書館となるよう中高生の探究学習支援講座の開催や児童生徒向けコーナーの整備等を実施 	<p>65,752</p> <p>2,800</p> <p>2,000</p> <p>24,000</p>
(2)県民の学習を支える基盤整備	■生涯学習情報ネットワークシステムによる情報提供の充実 <ul style="list-style-type: none"> 生涯学習情報ネットワーク事業 <ul style="list-style-type: none"> 県民カレッジの生涯学習情報サイト「とやま学遊ネット」による情報収集と提供 公民館からの地域情報発信への支援 ■地域の担い手となる人材育成と学習者の交流・活躍の場の提供 <ul style="list-style-type: none"> つながる学びわくわく講座 <ul style="list-style-type: none"> 地方創生の観点から、地域コミュニティの再生、地域の歴史と文化の見直し、自然保護などをテーマに、体験と学びを通じた「つながる楽しさ」を提供する講座の実施 	<p>6,638</p> <p>1,830</p>
(3)キャリアを磨く実践的な学びの推進	■専修学校等におけるキャリア形成教育の充実支援 <ul style="list-style-type: none"> 私立専修学校特色教育振興事業補助金 <ul style="list-style-type: none"> 私立専修学校の特色ある教育への支援 私立専修学校等リカレント教育推進事業補助金 <ul style="list-style-type: none"> 私立専修学校等が実施する社会人を対象とした短期間講座開催費の支援 	<p>22,600</p> <p>650</p>

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
県立大学の公開講座受講者数(再掲)	820人	710人	富山県立大学の公開講座の年間受講者数 (H29:447人 ⇒ H30:283人 ⇒ R1:306人 ⇒ R2:837人 ⇒ R3:240人 ⇒ R4:820人)
「とやま学遊ネット」の登録情報件数	142,760件	148,000件	富山県民生涯学習カレッジの生涯学習情報提供ネットワークシステム「とやま学遊ネット」に登録してある、講座、イベント、施設、講師等の件数
県立大学の社会人向けセミナー受講者数	175人	130人	富山県立大学における社会人向けセミナーの年間受講者数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	14 ふるさとを学び楽しむ環境づくり
政策目標	県民一人ひとりが、ふるさとの自然、歴史・文化、産業等について学び、理解を深めることにより、ふるさとへの誇りと愛着を育んでいること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額	
(1)学校におけるふるさと学習の推進	■ふるさとに関する学習活動の推進 ・ふるさととやまの自然・科学探究推進事業(再掲) 富山の自然を通じて科学的な考え方を養うため、自然・科学実験教室を開催 90 ・高校生郷土史・日本史学習教材活用事業 県立高校において、デジタル化した補助教材を用いて郷土史・日本史学習を行う 537		
	■郷土の食文化等への理解の促進 ・未来につなぐ「農」と「食」普及啓発事業(再掲) 地域食材を通じた農作業・調理等の子どもの体験学習への支援 1,400		
	■異文化交流体験の推進 ・【拡】環日本海インターハイ事業 環日本海諸国の高校生とスポーツを通じて国際交流 18,200 ・高等学校生徒海外派遣事業(再掲) 高校生を海外に派遣し、現地高校生と交流を図る 26,670 ・とやま型スーパーグローバルハイスクール事業(再掲) ふるさとに誇りと愛着を持ちながら、国際的素養を身につけ、地域や国際社会の課題を解決できる人材を育成するため、海外大学等での研修実施校を支援 17,386		
	(2)家庭、地域におけるふるさと学習の振興	■ふるさとの歴史や産業、くらしの特徴等を学び理解を深める機会の充実 ・県民ふるさとの日記念事業 「県民ふるさとの日(5月9日)」に県有施設の無料開放を実施 2,580 ・日本海学推進事業(再掲) 日本海学推進機構を中心とした日本海学事業の実施 6,734 ・富山湾の魅力体験親子教室開催事業(再掲) 富山湾の魅力や不思議を親子で体験し学習する教室を開催 700	
		■ふるさとへの誇りと愛着を育む機会の充実 ・生涯学習情報ネットワーク事業(再掲) 県民カレッジにおける各種講座の開催や情報収集、ネットワークを通して、ふるさと教育の推進を図る 6,638	
		■公民館等によるふるさと学習や身近な自然体験活動の推進 ・公民館deつながるモデル事業 地域住民の交流の拠点である公民館がこれまで提供してきた集合対面型の事業とデジタルを組み合わせ、人々が多様につながる新たな公民館活動の創出を支援する 2,000 ・地域と学校の連携・協働体制構築事業(再掲) 放課後や土曜日等において、学校の余裕教室等を活用して幅広い地域の方々の方々の参画により学習支援や様々な体験・交流活動を実施する。また、コミュニティ・スクールの導入・充実に向けた取組みを支援する。 57,386 ・田んぼの生き物調べ事業 子どもたちの田んぼや用水等での生き物調査の実施 369	
		■人材の発掘・養成と活用策の充実 ・富山ふるさとマスター派遣事業 「富山ふるさとマスター」を研修会に講師として派遣 800 ・【新】食のブランド推進事業(再掲) とやま食文化懇談会を開催し、食を支えるヒト・モノ・技を発信 3,000 ・つながる学びわくわく講座 地方創生の観点から、地域コミュニティの再生、地域の歴史と文化の見直し、自然保護などをテーマに、体験と学びを通じた「つながる楽しさ」を提供する講座の実施 1,830	

(3)文学館などにおけるふるさと文学の振興	■富山県ゆかりの文学の魅力の紹介	35,781
	・高志の国文学館企画展等開催事業	
	・高志の国文学館魅力発信事業	25,999
	高志の国文学館魅力発信事業 高校生のための令和万葉教室、ふるさと文学連続講座、朗読と音楽の夕べの開催など、ふるさと文学の魅力紹介等	
	■ふるさと文学に親しみ・学ぶ機会や深く調べ・発表し、創作する場の提供	
	・【新】しあわせを伝えよう！絵てがみ作品募集事業	7,000
	高志の国文学館において、ウェルビーイングをテーマとする絵てがみ作品を募集・展示	
	・「雲の向こうはいつも青空」事業	3,000
	高志の国文学館が幅広い世代の「学びの場」「憩いの場」となるようさまざまな取組みを企画・実施	
	・文学を楽しもう！移動文学館事業	900
ふるさと文学作品や企画展の内容を小中学校・高等学校等に出張展示		
・高志の国文学館指定管理料	109,323	
・高志の国文学館魅力発信事業(再掲)	25,999	
■富山県ゆかりの貴重な文学資料の収集・保管		
・高志の国文学館資料収集・保管事業	10,000	
富山県ゆかりのふるさと文学に係る資料の購入やレプリカ製作、資料発掘専門員の配置等		

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
高志の国文学館研修室等年間利用件数	1,612	2,000	文学館内の研修室・和室の年間利用件数

「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	15 県民が芸術文化と出会い、親しむ環境づくり
政策目標	県民一人ひとりが幅広く芸術文化活動と出会い、親しむ環境の整備により、優れた文化を鑑賞する機会などの充実が図られるとともに、県民自らが誇りとなる文化を知り、発信されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)身近なところで優れた文化を鑑賞する機会の充実	<p>■芸術文化を鑑賞・創造・発表する機会の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県民芸術文化祭の開催 県民の文化活動への関心や参加意欲の一層の高揚を図るため、国民文化祭の成果を継承、発展させる事業として開催 ・県美術展の開催 県内美術家の優秀作品を奨励し、新たな美術家を発掘する公募美術展の開催 ・美の祭典 越中アートフェスタの開催 幅広い県民が参加し、新しいジャンルを取り入れた公募美術展の開催 ・富山県美術館での企画展・常設展の開催 「エッセチャー展」、「IPT2024」等 ・水墨美術館での企画展・常設展の開催(再掲) 「没後100年 富岡鉄斎展」、「魅惑の摘水軒コレクション」等 ・高志の国文学館での企画展等の開催 ・金岡邸・内山邸文化の魅力再生事業 夜桜鑑賞会や観月の会、梅園茶会・コンサートの実施等 ・とやまアーティストマッチング事業 県民が文化に触れる機会の拡充と県内芸術家の活動の場の拡大のため、県民の活動依頼に合わせた県内芸術家等の派遣調整等を実施 <p>■文化施設の整備・充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立文化施設機能強化推進事業 各施設を持つ機能充実・強化のため、県立文化ホールや博物館の設備等修繕を実施 <p>■芸術文化団体の活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とやま舞台芸術祭の開催支援 舞台芸術の聖地・利賀芸術公園等において、県内芸術文化団体が中心となって行う優れた舞台芸術の創造と交流を支援 ・芸術文化団体の活動支援 本県の芸術文化の振興を図るため、県内芸術文化団体の活動への助成 	<p>17,700</p> <p>11,300</p> <p>5,300</p> <p>128,481</p> <p>52,677</p> <p>35,781</p> <p>2,670</p> <p>9,500</p> <p>200,000</p> <p>20,000</p> <p>4,290</p>
(2)次世代を担う子どもたちの文化に親しむ機会の充実	<p>■次世代を担う子どもたち、青少年の文化活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青少年美術展の開催支援 中学生から25歳までを対象とした公募美術展の開催 ・こども舞台芸術祭の開催支援(再掲) 子どもたちや児童文化運動を進める団体・個人が日頃の創作活動の成果を発表する とやまこども舞台芸術祭の開催 ・次世代育成音楽ふれあい事業 室内楽フェスティバルや0歳から参加できるコンサートの開催など、県民に身近な場所で質の高い音楽鑑賞の機会を創出 ・公立文化ホールネットワーク事業 各施設の特徴や地域のニーズを活かして実施される公立文化ホールの共同公演事業を支援 ・美術館へおいでよ事業 県下の小・中・高校、特別支援学校から応募があった学校を対象に富山県美術館へ招待し、学芸員やエディューケーターが展覧会の案内や制作体験をサポート ・文学を楽しもう！移動文学館事業 ふるさと文学作品や企画展の内容を小中学校・高等学校に出張展示 	<p>2,500</p> <p>1,800</p> <p>18,000</p> <p>10,000</p> <p>4,878</p> <p>900</p>
(3)美術館を中心とした県民が芸術活動と出会い、楽しむ場の創出	<p>■文化との出会いの場の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富山県美術館でのオープンラボの実施(再掲) 富山県美術館のアトリエで、子どもから大人まで誰でも気軽に楽しめるワークショップ「オープンラボ」の開催 ・富山県美術館教育普及活動事業(再掲) アトリエやギャラリーを活用した体験型鑑賞ツアーや、県内外から有名作家を講師に招いての特別講座の開催、学校・教育関係及び地域との連携等 	<p>262</p> <p>7,721</p>

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
高志の国文学館研修室等年間利用件数 (再掲)	1,612	2,000	文学館内の研修室・和室の年間利用件数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	16 県民が芸術文化の創造に参加し、交流する機会の充実
政策目標	県民一人ひとりが幅広く芸術文化の創造活動に参加するとともに、文化を通じた交流が活発に行われていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)文化を通じた子どもたちの交流の促進	■文化を通じた子どもたちの交流の促進 ・とやまこども舞台芸術祭の開催支援 子どもたちや児童文化運動を進める団体・個人が日頃の創作活動の成果を発表するとやまこども舞台芸術祭の開催	1,800
(2)アートとデザインをつなぎ、双方向の美術体験をする場としての富山県美術館	■富山県美術館の活用 ・富山県美術館での企画展・常設展の開催 「エッシャー展」、「IPT2024」等 ・富山県美術館教育普及活動事業 アトリエやギャラリーを活用した体験型鑑賞ツアーや、県内外から有名作家を講師に招いての特別講座の開催、学校・教育関係及び地域との連携等 ・美術館へおいでよ事業(再掲) 県下の小・中・高校、特別支援学校から応募があった学校を対象に富山県美術館へ招待し、学芸員やエデュケーターが展覧会の案内や制作体験をサポート ・富山県美術館広報普及活動事業 県内外に向けた効果的な広報活動の実施	128,481 7,721 4,878 5,833
(3)県民が芸術文化の創造に参加し、交流できる場の拡充	■ワークショップや公開制作による創造活動の機会の充実 ・富山県美術館での公開制作 県外から芸術家を招き、アトリエなどで創作活動を行う公開制作「アーティスト@TAD」の実施 ・富山県美術館でのオープンラボの実施 富山県美術館のアトリエで、子どもから大人まで誰でも気軽に楽しめるワークショップ「オープンラボ」の開催 ・【新】しあわせを伝えよう！絵てがみ作品募集事業 高志の国文学館において、ウェルビーイングをテーマとする絵てがみ作品を募集・展示	5,550 262 7,000
(4)文化の次世代の担い手の育成	■芸術文化活動の指導者や若手芸術家の育成 ・次世代育成音楽ふれあい事業(再掲) 室内楽フェスティバルや0歳から参加できるコンサートの開催など、県民に身近な場所で質の高い音楽鑑賞の機会を創出 ・とやまアーティストマッチング事業(再掲) 県民が文化に触れる機会の拡充と県内芸術家の活動の場の拡大のため、県民の活動依頼に合わせた県内芸術家等の派遣調整等を実施	18,000 9,500

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
富山県美術館で実施するワークショップの参加者数	8,279人	5,000人	富山県美術館のアトリエ等で実施するワークショップの参加者数(延べ人数)

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	17 質の高い文化の創造と世界への発信
政策目標	世界に誇れる質の高い芸術文化の創造や発信が行われ、世界中から芸術文化人が集う芸術文化の拠点の形成がされていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)国際的な視野を持つ、次世代を担う人材育成の推進	■次世代の文化的人材の育成 ・創造型・舞台芸術人材育成プログラム 国内外の演劇人を対象としたスズキ・トレーニング・メソッド、国内外の若手演劇人と多国籍の俳優による共同作品の創造等	47,500
(2)世界に誇れる質の高い文化の創造や世界各地とダイレクトに繋がる国際的な文化交流の推進	■特色ある国際的な芸術文化の充実と発信 ・利賀サマー・シーズン開催事業 利賀に拠点を置く劇団SCOTや国内外から招聘する芸術団体による世界一流の舞台公演を通じ、本物の舞台芸術に触れる機会を提供	20,500
	■歴史や文化などを通じた富山の魅力の再発見と発信 ・立山博物館企画展の開催 特別企画展「立山・白山・富士山を巡る」展等 ・【拡】立山博物館を中核とした文化観光拠点計画の推進 国から認定を受けた計画に基づき立山エリアにおける文化観光を推進し、観光誘客と地域活性化を図るため、拠点施設である立山博物館の展示の磨き上げや情報発信を実施 ・【拡】とやまの文化魅力発信・周遊促進事業 本県が誇る、有形・無形の文化財や特色ある美術館・博物館などを周遊するツアーの造成等を支援 ・【新】四館連携推進事業 本県が誇る個性豊かな富山県美術館・水墨美術館・立山博物館・高志の国文学館の四館が連携・強化した企画展やイベント、広報PRを実施	20,999 106,328 2,000 22,000
(3)本県文化の魅力を国内外に発信	■本県工芸文化の魅力の国内外への発信 ・とやまKOGEI魅力発信事業 本県で開催した工芸の公募展の入選者や、作品制作プログラムの参加者など、本県在住で活躍している若手工芸作家の情報をWebサイトで発信 ■美術館や文学館等による文化の魅力発信 ・富山県美術館での企画展・常設展の開催 「エッセチャー展」、「IPT2024」等 ・高志の国文学館での企画展等の開催(再掲) ・「雲の向こうはいつも青空」事業(再掲) 高志の国文学館が幅広い世代の「学びの場」「憩いの場」となるようさまざまな取組みを企画・実施 ・【新】水墨美術館魅力向上・発信事業 水墨美術館の収蔵品をデータベース化し、HPにて公開	2,500 128,481 35,781 3,000 1,000

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
富山県内で行われる芸術文化活動の創造に参加する外国人アーティストの人数	約320人	500人	芸術文化活動の創造のため、富山県を訪れている外国人アーティストの人数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	18 スポーツに親しむ環境づくりの推進
政策目標	県民の誰もが、それぞれの興味、関心、適性等に応じて、スポーツを「する、みる、支える」活動に参画し、主体的にスポーツを楽しんでいること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 県民がスポーツに親しむ環境づくり	■気軽にスポーツに参加できる機会づくりの推進 ・マラソン大会開催事業 スポーツの振興や新たな富山県の魅力の創造、関係人口の拡大を目的として、マラソン大会を開催 ・富山県スポーツフェスタ運営費補助金 子どもから高齢者まで、トップアスリートからスポーツ・レクリエーション愛好者までの幅広いスポーツ志向に対応した総合的なスポーツ大会の開催 ・【拡】県民スポーツ機会創出事業 県民のスポーツ活動への参加を促進し、体験型スポーツイベント「Enjoy！スポーツとやま」や地域での「週イチスポーツ教室」を開催して、スポーツに親しむ機会を創出 ・県民歩こう運動推進事業 県民の健康づくりを推進するため、県民歩こう運動推進大会やとやまウォーキングチャレンジ(仮称)を開催 ・障害者スポーツ活動総合推進事業 障害者のスポーツ人口の拡大や交流の推進、競技水準の向上を図るため、全国障害者スポーツ大会への派遣や障害者スポーツ教室、富山県障害者スポーツ大会等を開催 ・県民向け自転車普及啓発事業(再掲) 自転車の更なる利用促進や安全・安心な自転車社会の実現に向けて、自転車普及イベントの開催や、マナー向上のための啓発を実施	89,620
	■総合型地域スポーツクラブの育成・支援 ・広域スポーツセンター事業補助金 総合型地域スポーツクラブの広域事業を実施	10,110
	■スポーツ環境の充実と学校体育施設の開放推進 ・スポーツ施設リフレッシュ事業 県営体育施設の環境整備、機能充実等 ・県営体育施設管理費 県営体育施設の運営管理 ・学校体育施設開放促進事業 県立学校の体育館、グラウンドの地域住民への開放 ・【新】障害者スポーツ環境整備事業 障害者のスポーツ環境の充実を図るため、県立学校の体育館の改修工事を実施 ・【拡】富山県武道館整備事業 富山県武道館整備基本計画(令和5年9月改定)に基づき、基本設計を実施 ・【新】県総合運動公園の魅力向上事業 県武道館の整備を契機として、県総合運動公園の魅力向上のため、民間事業者を主体とする公園全体の最適管理運営手法を調査 ・【新】文化・スポーツ施設の予約システム導入推進事業 利用者の利便性向上に向け、希望する市町村と共同調達により予約システムを導入	7,500
	■県民へのスポーツ情報の提供 ・とやまスポーツ情報ネットワーク等によるスポーツ情報の提供	2,000
	■「みるスポーツ」の機会づくりの推進 ・全国的・国際的大会開催費補助金 全国的・国際的規模の大会の本県開催に対する支援 ・ガンバレ富山応援バス事業 プロスポーツの県内競技会場への観戦者送迎に対する支援	22,666
	■望ましい生活・運動習慣の定着と体力向上の推進 ・とやま元気っ子スポーツライフサポート事業 運動指導方法の研修会や体育授業への専門家の派遣等により、運動好きな子どもの育成とともに体力の向上を図る ・【拡】とやまっ子ワクワク運動体験応援事業(再掲) 未就学期の「運動遊び」を普及・啓発することで、親子による運動遊びの機会を増やすと共に、児童の運動継続と健康的な生活習慣の定着を支援し、「運動好き」な子供の育成を図る	3,000
		6,194
		255,840
		502,259
		5,245
		33,700
		72,400
		20,000
		16,800
	1,800	
	1,400	
(2) 子どものスポーツ機会の充実による運動習慣の定着と体力の向上		750
		5,400

	■学校体育の充実や運動部活動の活性化 ・【拡】部活動指導員配置促進事業(再掲) 教員の負担軽減と競技力の向上を図るため、部活動指導員を配置 48,440 ・とやま元気っ子スポーツライフサポート事業(再掲) 750 ・武道指導者資質向上支援事業 武道の授業に地域の人材を派遣し、教員の指導力の資質向上を図る 4,300 ■体力づくりや運動習慣等に関する情報提供 ・学校の体力づくり活動の取組みを、インターネット活用により促進	
(3)スポーツを支える人材の育成と活用	■スポーツ指導者やボランティアの確保と活用 ・「パスネットとやま」による指導者等の情報提供、利活用の促進 ■地域のスポーツ指導者の活用 ・とやま元気っ子スポーツライフサポート事業(再掲) 750 ・武道指導者資質向上支援事業(再掲) 4,300 ・スポーツエキスパート活用推進事業(再掲) ー 県立学校の運動部活動に地域の優れたスポーツ指導者をテクニカルエキスパート、トレーニングエキスパートとして派遣 ー 市町村が行う中学校へのスポーツエキスパート派遣に対する支援 11,666 ■スポーツ顕彰制度の充実 ・とやま県民スポーツ大賞等の贈呈 スポーツの普及・振興及びスポーツを通じた地域の活性化や子供の体力向上に貢献した個人や団体の功績を讃え、賞を贈呈 672	
(4)プロスポーツや企業と連携した地域の活性化	■プロスポーツ選手等が子どもたちに直接指導するスポーツ教室開催の推進 ・プロスポーツチームによるキャリア教育推進事業 プロスポーツチームによる子どもの健全育成やキャリア教育の推進を主眼に置いたスポーツ教室の開催 3,600 ■プロスポーツチームの運営会社による地域活性化 ・【拡】プロスポーツチーム地域貢献活動活性化事業 プロスポーツチームが取り組む地域貢献活動事業等に対する支援 60,500 ■福祉施設児童等のプロスポーツ観戦の推進 ・福祉施設児童等ホームゲーム招待事業 児童養護施設の児童や障害児等の無料招待に対する支援 1,800 ■プロスポーツチームとの連携による富山県PRの推進 ・【新】とやまのプロスポーツ魅力PR・関係人口拡大推進事業 プロスポーツチームが取り組むスポーツを通じた県の魅力PRや関係人口の拡大の取組みに対し、支援 4,800 ■スポーツを通じた地域の活性化の推進 ・【新】地域スポーツコミッションの設立に向けた調査研究事業 富山県版のスポーツコミッションの設立に向けて調査・研究 2,500	

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
県立学校へのスポーツエキスパート派遣者数 (県単事業となったH17年度以降の累計)	2,981人	3,582人	運動部活動の活性化を図ることを目的とした、地域の専門的なスポーツ指導者の県立学校への派遣者数
とやま県民スポーツ大賞の受賞者数 (H18年度事業開始後の累計) ※H18～R2年度は元気とやまスポーツ大賞として実施	1,470人	1,750人	スポーツの普及・振興に尽力した方及びスポーツを通じた地域の活性化や子供の体力向上に貢献した個人や団体の功績を讃え表彰する「とやま県民スポーツ大賞」の受賞者数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	19 全国や世界の檜舞台で活躍する選手の育成
政策目標	ジュニア期からの発掘・育成・強化が進み、数多くの本県選手が全国や世界の檜舞台で活躍していること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 全国の檜舞台で活躍できる選手の育成	■ジュニア期から強化に取り組む一貫指導体制の推進 ・未来のアスリート発掘事業 将来のスポーツ界を担う人材の発掘・育成を目的に、スポーツ能力に優れた児童に対する運動プログラム等の実施を支援 ・エリートユース育成事業 豊かな素質を持つ中・高校生選手を長期的に育成・強化することを目的に、県内スポーツ拠点施設等を活用した、競技別強化練習会等の実施を支援 ・スポーツエキスパート活用推進事業 ー県立学校の運動部活動に地域の優れたスポーツ指導者をテクニカルエキスパート、トレーニングエキスパートとして派遣 ー市町村が行う中学校へのスポーツエキスパート派遣に対する支援 ・競技団体に対する選手強化費補助金 合宿遠征、アドバイザートレーナー招へい、高体連強化事業、強化指定事業、選手強化対策事業や事務局費を県スポ協へ補助し、競技力向上を目的に支援	6,000
	■主力競技等の重点強化 ・サッカー・野球・駅伝強化事業 重点強化種目であるサッカー・野球・駅伝について、一貫指導体制に基づいた効果的な強化策を実施 ・富山県スポーツ選手重点強化プロジェクト推進事業 県スポーツアドバイザーの指導・助言のもと、少年種別の重点強化を実施	25,000 11,666 141,601
	■トップアスリートの育成 ・国際競技力向上推進事業 年代別全日本選手等への海外大会参加等の支援を行い、オリンピックや国際大会に出場する本県選手の増加を目指す ・富山県民スポーツ応援団トップアスリート支援事業 オリンピック等の世界の檜舞台での活躍が期待される選手等の活動を支援	10,500 3,017
	■強化拠点の整備 ・TOYAMAアスリートマルチサポート推進事業 スポーツ医・科学に基づく一貫した体カトレーニング体制を構築し、将来オリンピックや世界で活躍できる選手を育成 ・スーパートレーナー設置事業補助金 オリンピック等で日本代表選手をサポートした経験のある専門知識を有したトレーナーが県選手を支援	9,200 6,309
(2) 世界レベルのトップアスリートの育成		2,000 9,100
(3) 強化拠点の整備の推進と有効活用		

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
未来のアスリート指定児童数 (H17年度事業開始からの累計)	1,099人	1,300人	未来のアスリート発掘事業における指定児童数(スポーツ能力に優れた小学生男女を対象に指定)
オリンピック大会等国際大会出場者数 (H27年度事業開始からの累計)	117人	175人	各競技種目において、年間開催される国際大会(4年毎のオリンピック競技大会を含む)への出場者数
TOYAMAアスリートマルチサポート事業指定選手数(H22年度事業拡充後の累計)	9,595人	12,500人	医・科学的な検査・測定に基づき、トレーニングメニューの提供・指導等を実施した強化指定選手数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	20 多様なボランティア・NPO活動の推進
政策目標	ボランティアやNPOが幅広い人々の参加のもと、地域づくりや公共サービスの新たな担い手として、様々な分野において活発に活動し、活躍していること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 幅広い県民のボランティア活動の参加促進	■幅広い県民のボランティア活動への参加促進と活動支援 ・富山県民ボランティア・NPO大会 ボランティア意識の啓発とボランティアの活動紹介等を行う富山県民ボランティア・NPO大会の開催 ・児童・生徒、地域のボランティア活動推進事業 地域の多様な関係団体・機関とともに、地域でのボランティア活動や福祉教育の学びの場を設定 ・高校生介護体験特別事業 介護等体験指定校とした高等学校で、高齢者、障害(児)者等に対する介護等に関する事業を実施 ・【新】若者・大学・企業等協働連携促進事業 地域課題の解決に向けて多様な主体が協働・連携して取り組むための交流会を開催	2,559
	・児童・生徒、地域のボランティア活動推進事業 地域の多様な関係団体・機関とともに、地域でのボランティア活動や福祉教育の学びの場を設定 ・高校生介護体験特別事業 介護等体験指定校とした高等学校で、高齢者、障害(児)者等に対する介護等に関する事業を実施 ・【新】若者・大学・企業等協働連携促進事業 地域課題の解決に向けて多様な主体が協働・連携して取り組むための交流会を開催	2,940
	■ボランティアの人材育成 ・【拡】災害ボランティアセンター実践力向上支援事業(再掲) 災害救援ボランティアセンターの情報発信力の強化など被災地支援の向上を図るための研修、訓練を実施 ・児童・生徒、地域のボランティア活動推進事業(再掲) 地域のボランティアグループとの連絡調整を行うボランティアサポーター研修の実施 ・NPOチャレンジプロジェクト事業 若者のボランティア・NPO活動参加促進のため、大学生を対象にNPO団体で地域貢献活動を体験するプロジェクトを実施	600
	・【新】若者・大学・企業等協働連携促進事業 地域課題の解決に向けて多様な主体が協働・連携して取り組むための交流会を開催	800
	■ボランティアのNPO活動・交流拠点の機能の充実 ・ボランティア活動拠点施設の管理・運営 ボランティア交流サロンの充実 ・富山県民ボランティア総合支援センターの運営支援 NPO支援の拠点である当該センターによるNPO支援、ネットワーク促進の取組みや運営に対して助成 ・県ボランティアコーディネーターの設置支援 富山県ボランティアセンターのコーディネート活動への支援 ・市町村ボランティアコーディネーターの設置支援 地域のボランティア支援の中核となる市町村ボランティアセンターのコーディネート活動への支援	2,100
	・児童・生徒、地域のボランティア活動推進事業(再掲) 地域のボランティアグループとの連絡調整を行うボランティアサポーター研修の実施	2,940
	・NPOチャレンジプロジェクト事業 若者のボランティア・NPO活動参加促進のため、大学生を対象にNPO団体で地域貢献活動を体験するプロジェクトを実施	600
	■ボランティアのNPO活動・交流拠点の機能の充実 ・ボランティア活動拠点施設の管理・運営 ボランティア交流サロンの充実 ・富山県民ボランティア総合支援センターの運営支援 NPO支援の拠点である当該センターによるNPO支援、ネットワーク促進の取組みや運営に対して助成 ・県ボランティアコーディネーターの設置支援 富山県ボランティアセンターのコーディネート活動への支援 ・市町村ボランティアコーディネーターの設置支援 地域のボランティア支援の中核となる市町村ボランティアセンターのコーディネート活動への支援	6,145
	・富山県民ボランティア総合支援センターの運営支援 NPO支援の拠点である当該センターによるNPO支援、ネットワーク促進の取組みや運営に対して助成	13,881
	・県ボランティアコーディネーターの設置支援 富山県ボランティアセンターのコーディネート活動への支援	22,482
	・市町村ボランティアコーディネーターの設置支援 地域のボランティア支援の中核となる市町村ボランティアセンターのコーディネート活動への支援	21,142
	■災害救援ボランティア活動の強化 ・災害関係機関との連携促進 災害時に救援ボランティア活動を円滑に行うため、関係機関等で構成する県災害ボランティア連絡会を開催 ・【拡】災害ボランティアセンター実践力向上支援事業(再掲) 災害救援ボランティアセンターの情報発信力の強化など被災地支援の向上を図るための研修、訓練を実施 ・災害ボランティアバンク事業 LINE公式アカウント「富山県災害ボランティアバンク」により、災害ボランティアに関する情報をプッシュ型で配信 ・災害ボランティア活動費補助 災害復旧期の被災者支援活動を行う団体を支援 県外の被災地へ向かうための災害ボランティアバスの運行	12
	・災害関係機関との連携促進 災害時に救援ボランティア活動を円滑に行うため、関係機関等で構成する県災害ボランティア連絡会を開催	2,100
	・【拡】災害ボランティアセンター実践力向上支援事業(再掲) 災害救援ボランティアセンターの情報発信力の強化など被災地支援の向上を図るための研修、訓練を実施	1,061
	・災害ボランティアバンク事業 LINE公式アカウント「富山県災害ボランティアバンク」により、災害ボランティアに関する情報をプッシュ型で配信	5,268
	・災害ボランティア活動費補助 災害復旧期の被災者支援活動を行う団体を支援 県外の被災地へ向かうための災害ボランティアバスの運行	6,000
	■消防団員確保対策の支援 ・市町村が行う消防団活動の活性化(施設・装備の充実や消防団員の確保等)に向けた取組みに対する支援(再掲) ・【拡】消防団充実強化推進事業(再掲) 消防団の認知度向上や団員確保を図るため、機能別団員や女性消防団員をPRするための広報活動等を実施	1,500

(2)NPOの活動基盤の安定・強化	■NPOのマネジメント力の強化支援 ・NPO法人支援講座・DX推進事業 NPO法人等に対して、運営力の強化等を目的としてマネジメント力向上研修やニーズに応じた各種相談会を開催	1,200
	■NPOに関する情報提供や活動事例の紹介 ・NPO情報の収集・提供の充実 ー情報誌やインターネットを活用した、各種講習会や民間の助成制度等の情報提供 ーNPO情報やイベント開催、ボランティア募集等の情報サイトの充実	494
(3) 多様な主体が公共サービスを担うための協働事業の推進	■NPOの組織・財政基盤の充実を図る活動への支援 ・NPO法人支援講座・DX推進事業 NPO法人等に対して、運営力の強化等を目的としてマネジメント力向上研修やニーズに応じた各種相談会を開催 ・NPO法人支援税制による税負担の軽減 一定の要件を満たす場合に、法人県民税均等割、不動産取得税、自動車取得税等を全額免除、自動車税について課税を免除	1,200
	■NPOへの寄附の推奨 ・NPOへの寄附を顕彰する制度の設置	
	■協働事業の推進 ・関係人口1,000万人協働促進事業 県内のNPO法人等が他の団体等と協働し、地域課題解決や地域活性化に取り組む活動等に対し、広域交流・ワカモノ活動促進・県民協働活躍の3つの観点で補助	4,720
	・【新】若者・大学・企業等協働連携促進事業 地域課題の解決に向けて多様な主体が協働・連携して取り組むための交流会を開催	800
	■協働相談体制の充実 ・ボランティア総合支援センター内に協働の相談窓口を設置し、協働のマッチング等を支援	5,882
	■自発的、主体的な取組みの拡大と自立的活動の支援 ・関係人口1,000万人協働促進事業(再掲) 県内のNPO法人等が他の団体等と協働し、地域課題解決や地域活性化に取り組む活動等に対し、広域交流・ワカモノ活動促進・県民協働活躍の3つの観点で補助	4,720

<参考> 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
災害救援ボランティアコーディネーター・リーダー登録者数	251人	増加させる	災害時に災害ボランティア本部の運営を担う、災害救援ボランティアコーディネーター及びリーダーへの登録者数
認定NPO法人数	6法人	10法人	NPO法人から税制上の優遇措置が大きい認定NPO法人への移行法人数
県とNPOとの協働事業数	123事業	増加させる	県とNPOが協働で取り組む事業数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	21 若者の自立促進と活躍の場の拡大
政策目標	すべての若者が社会的・職業的に自立し、企業や社会の一員として県内でいきいきと活躍していること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)若者の自立の総合的な支援	<p>■社会生活を円滑に営む上での困難を有する子ども・若者を支援する取組みの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 子ども・若者育成支援事業 富山県子ども・若者支援地域協議会の運営、相談支援人材の育成など市町村や地域における取組みを促進 子ども・若者総合相談センターの運営 子ども・若者に関する相談にワンストップで対応する総合相談センターの運営 <p>・【拡】ヤングケアラー支援対策事業 ヤングケアラーの早期発見・適切な支援につなげるための体制整備、ヤングケアラーへの理解促進・認知度向上のための啓善啓発、支援が必要な家庭へのヘルパー派遣等を実施</p> <p>■富山県若者就業支援センター(ヤングジョブとやま)等による若者就業促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ヤングジョブとやま等運営事業 若年者に対する職業相談、情報提供、合同企業説明会・セミナー、職業紹介を実施 <p>■NPO等や関係機関との連携による若者の自立促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 若者自立支援ネットワーク形成事業 富山県若者サポートステーションにおいて、NPO等の関係機関と連携し、ニート等の若者の自立を支援 <p>■若者の職業能力開発支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 若者の技能検定受検料負担の軽減 ものづくり分野等における若年者の技能向上を支援するため、若年者の技能検定受検料を減免し、受検しやすい環境を整備 	<p>321</p> <p>7,863</p> <p>11,500</p> <p>23,383</p> <p>7,962</p> <p>1,710</p>
(2)職業意識の早期形成を目指したキャリア教育	<p>■キャリア教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【拡】富山型キャリア教育充実事業(再掲) 県立高校におけるキャリア教育の充実を図るため、「アカデミック・インターンシップ」や「アントレプレナーシップ育成支援」などを含めた「社会へ羽ばたく17歳の挑戦」事業を推進 <p>■大学生等のインターンシップ参加支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【拡】多様なインターンシップ導入支援事業(再掲) 大学1～2年生などの低年次から参加しやすい、魅力的なインターンシップの導入に向けた中小企業の取組みを支援 	<p>14,081</p> <p>13,610</p>
(3)県内企業への就職の促進	<p>■大学生等を対象とするセミナーなどの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とやまUターン就職応援事業(再掲) 学生人気業界セミナー、就職女子応援カフェの開催や就職活動等に必要な交通費助成を実施 ・【新】学生と企業の交流強化事業(再掲) 県内への就職を促進するため、学生と県内企業が直接交流できる機会を提供 <p>■UIJターン就職の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大都市圏大学UIJターン就職パートナーシップ事業(再掲) 早稲田大学との就職支援協定による新規事業創造インターンシップの開催など県外大学との連携強化のほか、企業視察会等を実施 ・富山県理工系・薬学部生対象奨学金返還助成事業(再掲) 本県産業の人材確保を支援するため、県内企業に就職する理工系・薬学部生の奨学金返還を助成 	<p>8,496</p> <p>6,400</p> <p>12,451</p> <p>6,114</p>

<参考> 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
ヤングジョブとやまの利用者数	18,233人	30,000人	ヤングジョブとやまの利用者数
富山くらし・しごと支援センターを通じた就職者数	235人	300人	県外の求職者(学生・社会人)が、県が首都圏等に設置する「富山くらし・しごと支援センター」を通して県内企業にUターンした就職者数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	22 男女共同参画社会づくり
政策目標	男女がともに、個性と能力を十分に発揮する機会が確保されるとともに、経済・社会の活性化に向けてあらゆる分野で女性が活躍していること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 性別による固定的役割分担意識の解消	■男女共同参画の普及啓発 ・男女共同参画推進員事業 男女共同参画推進員による普及啓発活動の実施 ・富山県民共生センター指定管理 男女共同参画に関する各種講座の充実 ・【拡】「中高生×富山で働く女性」交流促進事業(再掲) 進学・就職前の中高生が自身のキャリアデザインの中に県内での就職を視野に入れてもらう機会をつくるため県内で働く女性社員との懇談会や企業訪問を実施 ・【新】アンコンシャス・バイアス気づき発信事業 性別によるアンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)への気づきとその解消に向けた行動を促進	7,150 133,689の一部 3,500 5,950
(2) 政策・方針決定過程への女性の参画の促進	■事業者・団体等に対する女性の登用・活躍促進の働きかけ ・【拡】煌めく女性ネットワーク事業(再掲) 「煌めく女性リーダー塾」を開催するとともに、卒塾生等が交流できるように、オンラインも活用したコミュニティを形成 ・女性のキャリアブランク解消講座開催事業(再掲) 結婚・出産等による離職や産休・育休等、女性特有のキャリアのブランク(空白期間)にある女性の復帰を支援するための講座の実施	5,500 1,420
(3) 女性が能力を発揮し、あらゆる分野で活躍できる環境づくり	■企業における男女共同参画の推進 ・男女共同参画チーフ・オフィサーの設置(再掲) 企業のトップや役員クラスに男女共同参画チーフ・オフィサーを委嘱し、女性の登用や働きやすい就業環境の整備など、事業所における男女共同参画を推進 ・働き方改革等の横展開推進事業(再掲) 「働き方改革・女性活躍サポーター」、「イクボス企業同盟とやま」、当課HP(Good!! Work & Lifeとやま)、デジタル広告を活用して働き方改革の横展開を促進 ・企業と従業員のウェルビーイング創出事業(再掲) 企業における働き方改革や女性活躍の取組みを促進するため、開催時期やテーマなど希望に応じて専門の講師を派遣 ・【拡】企業成長×女性活躍プロジェクト推進事業(再掲) 企業における女性活躍の取組みを推進するため、企業経営者向けセミナーの開催や女性活躍専門コンサルタントを派遣するとともに、「とやま女性活躍企業」認定拡大に向けた支援を実施 ■男女共同参画計画等の普及啓発 ・【新】働き方改革・女性活躍サポート事業(再掲) 従業員のウェルビーイング向上に資する取組みや、生産性向上に向けた働き方改革や女性活躍に資する取組みを支援 ・女性が変える未来の農業推進事業 地域のリーダーとなり得る女性農業経営者の育成を図るとともに、女性が働きやすい環境整備を支援	3,230 2,970 7,900 5,500 6,100

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
煌めく女性リーダー塾の卒塾生の数(累計)(再掲)	529名	659名	女性の自己研鑽と業種・職種の枠を超えたネットワーク構築を図るため開催する「煌めく女性リーダー塾」の卒塾生の人数(累計)
働き方改革に関するワークショップ等の受講者数(累計)	479名	660名	企業の人事労務担当者等を対象とした働き方改革関連のワークショップ等を受講した者(累計)

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	23 グローバル社会における地域づくり・人づくり
政策目標	外国人にとっても日本人にとっても暮らしやすい、多文化が共生する地域づくりが進んでいるとともに、環日本海地域やアジアをはじめとする各国地域との幅広い交流・協力のもと、グローバルに活躍する人材が集い、育っていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)多文化共生の地域づくり	■地域におけるコミュニケーションの支援 ・富山県外国人日本語学習支援事業 日本語ボランティアの育成、地域日本語教室へのアドバイザー派遣 ・【拡】富山県地域日本語教育体制整備事業 外国人が地域社会の一員として安心して生活し活躍できるよう日本語教育環境を整備	980 13,260
	■外国人住民の生活支援の充実 ・外国人住民地域防災力向上事業 災害時における外国人支援のための研修・訓練の実施 ・外国人ワンストップ相談センター運営事業 行政・生活全般の情報提供・相談を多言語で行う一元的相談窓口の運営 ・女性相談センターにおける外国人女性のための通訳サポートの実施 ・医療機能情報提供システム運営費 とやま医療情報ガイドHPに外国語対応可の医療機関情報を掲載 ・外国人入居希望者の入居手続きの円滑化 外国語版の県営住宅募集案内、県営住宅入居者の手引きを窓口で配布	556 14,570 10 7,852 325 (全体) (全体)
	■教育(外国人児童生徒等)に関する支援 ・外国人相談員の配置 ・富山県外国人児童生徒教育推進運営協議会の開催 県、市町村教委、校長会代表、NPO団体等で組織し、外国人児童生徒教育の推進に向けた県、地域における帰国・外国人児童生徒等の現状と課題の整理並びに支援体制等について協議 ・外国人児童生徒教育コーディネーターの配置 モデル校において、外国人児童生徒が在籍する学級担任、日本語指導担当教員、外国人相談員等との連携を図り、個別の指導計画に基づく実践研究を行うため、外国人児童生徒教育コーディネーターを配置 ・外国人支援スタッフ(学生)の配置 県内および近県の教員志望の大学生を外国人支援スタッフとして県内の小・中・義務教育学校に派遣し、学校生活や学習などについて支援 ・外国人児童生徒教育実践講座 外国人児童生徒等の日本語指導について教員等への研修を実施	13,749 104 1,334 502 60
	■多文化共生の地域づくり ・とやま国際塾 高校生を対象とした多文化共生や国際協力を推進するセミナーの開催	240
	■多文化共生施策の計画的・総合的推進 ・富山県外国人材活躍・多文化共生推進連絡会議の開催 県、市町村、国、国際交流団体等で組織。外国人材活躍や多文化共生の推進に向けた取組みの調整、情報共有、意見交換 ・多文化共生フォーラム開催事業 日本人住民と外国人住民が多文化共生に関する理解を深めるためのフォーラムの開催	87 900

(2)グローバルに活躍する人材の積極的な受入れ・育成と活用	■外国人留学生の受入れの拡大 ・国際交流奨学金の支給、国民健康保険加入助成 外国人留学生が充実した留学生活を送るための支援	9,640
	・アセアン地域等からの外国人留学生受入・定着促進事業 アセアン地域及びインドからの留学生の採用を希望する県内企業と連携し、大学院入学から就職までを一体とした留学生の受入れを実施	15,893
	■外国人材の確保・育成 ・アジア高度人材受入事業(再掲) アジア諸国の理系大学生等理系大学の学生等の県内就職・活躍につなげるため、採用選考会や「富山就職プログラム(日本語研修等)」を実施するなど、採用から受入まで一体的に支援	18,909
	・外国人材日本語習得サポート事業 企業等が実施する外国人材への日本語研修に補助するとともに、技能実習生の日本語習得におけるモチベーション向上のため「技能実習生日本語スピーチコンテスト」を開催	3,300
	・【拡】外国人材採用・就職サポートデスク事業(再掲) 県内企業の高度外国人材等の普及を促進するため、「外国人材活用支援デスク」において、企業の外国人材受入れを総合的に支援	3,800
	・【新】外国人材地域交流促進事業 外国人材を受け入れる新制度創設を見据え、長期就労先として外国人材から選ばれるため、県内企業等が行う外国人材との地域交流や共生の取組みを支援	2,400
	・外国人介護人材受入施設等環境整備事業(再掲) 介護施設等において、外国人介護人材を受け入れるための環境整備等を支援	3,000
	・【新】介護特定技能外国人マッチングから定着までの一体支援事業(再掲) 外国人介護職員のさらなる受入れ促進に向け、1号特定技能外国人のマッチングから定着までの一体的なサポート体制を構築	4,600
	■友好提携先等との交流を通じた人材育成の推進 ・友好提携先等からの留学生受入事業 南米及びインド・アンドラプラデシュ州からの留学生の受入れ	9,689
	■友好提携先等の発展を担う人材の育成協力 ・海外研修員とやま魅力体験事業 友好提携先から研修員を受入れ、従来の県内企業での研修と日本語研修に加え、新たに富山研修・文化体験を実施して富山をPRし、富山愛好家を海外に広め、関係人口の増加に繋げる	7,600
	・多文化共生推進研修員受入事業 ブラジルの教育経験者を研修員として受入れ、日本の教育制度の習得及び教育現場での外国籍児童の学習を支援	4,107
	・青年海外協力隊事業 青年海外協力隊やシニア海外ボランティア等、JICAボランティアへの参加促進支援	220
	■青少年の国際理解と国際交流の促進 ・国際交流員の配置(国際交流員等設置・調整事業) 国際交流員(中国、ブラジル、ロシア、アメリカ、韓国、インド、ベトナム)を配置し、国際理解教育や交流活動を推進	42,462
	・経済・貿易連絡員の配置 友好提携先である中国遼寧省との「交流と協力の深化に関する覚書」に基づき、経済・貿易連絡員を配置し、経済・貿易の情報交流を強化	6,184
	・語学指導等を行う外国青年招致事業(再掲) 英語を母国語とする外国青年を招致し、外国語指導助手(ALT)として県立学校及び総合教育センターに配置	179,260
	・英語・グローバル教育充実事業(再掲) 高度な英語力を持ち、世界で活躍するグローバル人材を育成するため、各校で設定した学習到達目標の活用を促進し、全県で英語指導の一層の充実を図る	1,724
	・高等学校生徒海外派遣事業(再掲) 高校生を海外に派遣し、現地高校生と交流を図る	26,670
	・とやまの高校生留学促進事業(再掲) 高校生等の異文化理解を深め、我が国と海外の国との相互理解と友好親善に寄与する人材育成のため、県内高校生等に留学支援金を給付し、海外留学の促進を図る	5,147
	・とやま型スーパーグローバルハイスクール事業(再掲) ふるさとに誇りと愛着を持ちながら、国際的素養を身につけ、地域や国際社会の課題を解決できる人材を育成するため、海外大学等での研修実施校を支援	17,386

(3)多様な国際交流・協力活動への支援	■県民や民間団体の主体的かつ多様な国際交流・協力活動の促進 ・公益財団法人とやま国際センターの運営支援 国際化に係る事業を総合的に実施するとやま国際センターの運営を支援 ・友好提携先等との交流を推進する民間交流団体に対する活動支援	69,222
	■海外拠点を活用した多様な国際交流 ・大連事務所の運営 中国における活動拠点として、県民、企業、大学等が実施する経済、学術、文化、スポーツなどの各種交流活動を支援	22,500
	■本県滞在経験者のネットワークの充実と活用 ・富山ファン倶楽部の運営 富山県での滞在経験があり、富山の魅力をよく知る中国の方々を会員とし、会員相互の交流や富山県と中国との各分野における交流活動を実施 ・とやま名誉友好大使の委嘱 富山のよき理解者として、世界の国々と富山県の友好の架け橋となってもらうため、県内に一定期間以上滞在した外国人に「とやま名誉友好大使」の称号を授与	31,006
	■友好提携先等との国際交流・協力の推進 ・友好提携先等への職員派遣事業 MOUに基づく交流事業を円滑に推進するため、オレゴン州に県職員を派遣と一般財団法人自治体国際化協会(クリア)への県職員派遣 ・友好記念奨学金交付事業 遼寧省内の高校又は大学で日本語を学ぶ学生やサンパウロ大学で日本語、日本文学を専攻する学生に奨学金を支給 ・【新】富山県人会世界大会開催準備事業 富山県人会世界大会のR7年度開催に向け、開催準備に係る実行委員会を立ち上げるほか、機運醸成のため南米県人会の若手会員を招聘したイベントを実施 ・【新】インド経済訪問団派遣事業(再掲) インドでのビジネス展開の拡大、アンドラプラデシュ州との経済交流等を促進するため、経済訪問団を派遣 ・【新】台湾半導体産業交流事業(再掲) 台湾電子設備協会の富山県訪問団を受け入れ、台湾企業と県内半導体・電子デバイス関連企業等との経済交流を促進 ・ASEANビジネスサポートデスク設置事業(再掲) 成長著しいベトナムへの県内企業の進出等を後押しする取組みにより、海外展開を促進 ・ASEAN諸国等との経済交流促進事業(再掲) 県内でのビジネスセミナーの開催を通じ、MOUを締結しているタイ・ベトナム・インドAP州等との経済交流を促進 ・ポートランド起業・ビジネス研修実施事業 県内大学生等の起業家マインドを醸成するため、「起業の街」である米国オレゴン州ポートランド等において研修を実施	1,140
	■環日本海・アジア地域との交流・協力の推進 ・北東アジア地域自治体交流推進事業 北東アジア地域自治体連合(NEAR)への参画と関係自治体等の連携 ・アジア経済交流事業補助金(再掲) アジア地域を中心とした海外ビジネス展開に関する情報の発信、専門アドバイザーの配置と無料コンサルティングの実施、貿易・投資セミナーの開催、海外ビジネスアドバイザーによる総合的な支援	83
	■日本海学の推進 ・日本海学の普及推進に資する調査・検討 日本海学の学術研究調査活動及び情報発信 ・日本海学推進機構運営費 日本海学講座及び日本海学シンポジウムの開催 県内大学(富山大、富山国際大、県立大)での日本海学講座の開講等	16,856
		5,655
		7,500
		13,000
		1,200
		9,000
		500
		23,760
		1,416
		26,095
		745
		6,734

<p>■環日本海地域等における環境協力活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】NOWPAP設立30周年・RCU富山事務所開設20周年記念事業 NOWPAP設立30周年・RCU富山事務所開設20周年を記念し、 国連やNOWPAPの活動への理解促進のため、県民向けのシンポジウムを開催 ・NOWPAP協力事業 NOWPAP RCU富山事務所の運営協力 パネル展示等によるNOWPAPの広報 ・北東アジア地域自治体連合 (NEAR) 環境分科委員会推進事業 (再掲) NEAR環境分科委員会を開催し、「2016とやま宣言」を踏まえた取組みの実施状況や今後の プロジェクトなどを協議 ・NOWPAP推進事業 (再掲) NOWPAPと連携した海洋生物多様性保全や富栄養化対策等の推進等 ・漂着物の発生抑制に関する学習・啓発事業 (再掲) 国際的な海岸漂着物の調査活動体験等を通じた発生抑制の促進、漂着物アート展を通じた 普及啓発を実施 ・富山湾リモートセンシング事業 (再掲) 人工衛星を活用した遠隔観測技術による富山湾沿岸部の海草藻場分布の推定 ・北東アジア青少年環境活動リーダー育成事業 (再掲) 北東アジア地域の青少年による意見交換や環境保全活動を実施し、次世代のリーダーを育成 ・北東アジア地域環境ポスター展推進事業 (再掲) 北東アジア地域の子どもたちの環境ポスターを集め、富山県で展示会を開催 	<p>2,000</p> <p>66,519</p> <p>510</p> <p>18,000</p> <p>7,568</p> <p>650</p> <p>1,500</p> <p>242</p>
--	---

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
日本海学講座・日本海学シンポジウムの参加者数	341人 (R5)	535人	日本海学推進機構が実施する日本海学講座及び日本海学シンポジウムの1年間の参加者数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	24 「くらしたい国、富山」の発信による移住の促進
政策目標	富山の暮らしの魅力発信や首都圏をはじめとした大都市圏との交流人口の拡大、地域での受入れ体制の強化等により、本県への移住者が増加していること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)「くらしたい国、富山」のイメージの発信強化・定着	■定住関連情報発信の充実 ・【拡】とやま移住魅力発信・強化事業(再掲) 移住検討者を選ばれる県となるため、地域ニーズと移住者をマッチングするセミナーなどのイベント開催や、先進的な事業に取り組み、本県の魅力を効果的に伝え、移住促進を図る。 ・「くらしたい国、富山」推進本部運営事業 定住促進の専用ホームページの運営、メールマガジンやダイレクトメール、定住ガイドブックによる情報提供	22,000 2,676
	(2)都市との交流人口の拡大	■滞在型観光の推進 ・「富山で合宿！」誘致事業 部活動やサークル活動等の合宿を誘致するため、合宿経費に対して助成
■グリーン・ツーリズムの推進 ・とやま農泊ネットワーク推進事業(再掲) 富山県農泊推進ネットワーク会議を運営し、農泊に取り組む地域等の育成や、誘客促進に係る取り組みを実施		9,010
・とやま帰農塾推進事業(再掲) 田舎暮らし体験を通じた二地域居住、定住促進のための「とやま帰農塾」を開催		5,301
・【新】都市農村交流アンバサダー事業(再掲) 若者が普段使用する情報媒体での情報提供及び若者ニーズに合った都市農村交流の企画		4,500
・【新】都市農山漁村交流推進事業(再掲) 県内で実施中の都市農山漁村交流事業について、各事業の情報を集約したポータルサイトの構築		7,500
■都市農村交流と担い手確保の活動支援 ・都市農山漁村地域共創事業(再掲) 地域資源を活用した都市農村交流や地域づくりの担い手確保のための活動を支援		7,300
・【新】とやまノーム(農務)ステイ事業(再掲) 中山間地域に外部人材が短期的に滞在し、地域と協働で農作業を行い、交流を通じて関係人口を創出する取り組みを試行的に実施		4,000
・【新】都市農村交流サクセッサー事業(再掲) 県内の都市農村交流事業を実施する団体の後継者不足解消に向けた現状を調査		1,000
■関係人口の創出、移住・二地域居住の推進 ・ワーケーション・テレワーク推進事業 ポータルサイトでの情報発信や地域とつなぐコーディネートの実施及びワーケーション・テレワークを実施する県外企業等への支援		4,000
・ご縁でつながる関係人口創出事業 富山との「縁」を活かした企業等における物産展の開催や県外で開催されるイベント等に出展		3,600
・ウェルビーイング・デジタルコミュニティ活性化支援事業 令和5年度に開設したデジタルコミュニティの運営や、参加者同士の交流の活性化に向けた取り組みの支援		6,000
・とやま移住支援交通費助成事業 移住検討者が富山県に訪問(移住相談、就職活動等)する際の交通費・宿泊費を支援		3,500
・空き家活用モデル支援事業 多拠点居住用住宅、コワーキング施設など、多様化する空き家活用ニーズに対応するため、今後の空き家活用のモデルとなる取り組みを支援		4,500
・中山間地域ローカルの魅力発掘・発信事業 中山間地域の関係人口を創出するため、特色ある活動に取り組むローカルプレイヤーとの交流等を体験するツアーを実施		4,217
・富山“Re-Design”ラボ事業(再掲) 首都圏などで活躍する人材が富山大学の協力研究員として半年間富山に住み、リカレント教育を受けながら県内企業の経営課題の解決に取り組む。企業支援や求職者支援を実施		4,000
(3)富山県の恵まれた就労環境の魅力のPR・暮らしと仕事の一元的な相談体制の充実	■暮らしと仕事の一元的な相談体制の充実 ・富山くらし・しごと支援センター運営事業 富山くらし・しごと支援センター(東京有楽町・大手町、大阪、名古屋、富山)におけるくらしとしごとのワンストップ相談体制の充実等、Uターン就職や移住の促進	63,682
	・【新】移住相談者情報管理システム導入事業 移住相談窓口業務のサービス向上を図るため、相談者の情報を記録・分析する管理システムを整備する。	3,000

	■ 恵まれた就労環境のPR <ul style="list-style-type: none"> ・【拡】とやま移住魅力発信・強化事業(再掲) 移住検討者に選ばれる県となるよう、満足度の高いイベント開催や相談窓口等でのVR導入などにより、本県の魅力を効果的に発信 ・富山サテライトオフィス整備支援事業(再掲) 市町村と連携し、サテライトオフィス施設の整備を支援 ・【新】学生と企業の交流強化事業(再掲) 県内への就職を促進するため、学生と県内企業が直接交流できる機会を提供 	22,000 5,800 6,400
(4) 本県出身者への効果的な情報発信によるUターンの促進	■ Uターンの促進 <ul style="list-style-type: none"> ・【拡】移住支援金交付事業 東京圏から移住し、県内の中小企業等に就職又は起業した場合に、市町村と連携し支援金を交付 また、卒業後に県内に移住・就職する東京圏の大学生を対象に就職活動に要する交通費を市町村と連携し支援 ・とやまUターン起業支援事業 県外在住者で、本県に移住し県内での起業を目指す者を対象に、創業に係る経費及び移住のための費用を支援し、起業を志す人材のUターンでの起業を促す ・大都市圏大学Uターン就職パートナーシップ事業(再掲) 早稲田大学との就職支援協定による新規事業創造インターンシップの開催など県外大学との連携強化のほか、企業視察会等を実施 ・とやまUターン就職応援事業(再掲) 学生人気業界セミナー、就職女子応援カフェの開催や就職活動等に必要交通費助成を実施 ・富山県理工系・薬学部生対象奨学金返還助成事業(再掲) 本県産業の人材確保を支援するため、県内企業に就職する理工系・薬学部生の奨学金返還を助成 ・【拡】多様なインターンシップ導入支援事業(再掲) 大学1～2年生などの低年次から参加しやすい、魅力的なインターンシップの導入に向けた中小企業の取組みを支援 ・富山版「プロフェッショナル・副業兼業人材確保プロジェクト」実施事業(再掲) 県プロフェッショナル人材戦略本部を拠点に、県内金融機関等と連携し、県内企業のプロフェッショナル人材や副業・兼業人材とのマッチングを支援 	90,960 37,000 12,451 8,496 6,114 13,610 42,400
(5) 地域における移住者受入れ体制の強化	■ 定住・半定住者を受け入れる地域の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・移住者受入モデル地域育成支援事業 ソフト事業への支援(限度額 300万円) 移住者の受入に意欲的な地域をモデル地域として選定し、移住者受入計画の作成及びソフト事業を支援(例:セミナー開催、HP開設、最新技術を用いた地域PRなど) ハード事業への支援(限度額 700万円) 移住者受入モデル地域が取り組む施設・備品整備等の環境づくりを総合的に支援 ・空き家活用モデル支援事業(再掲) 多拠点居住用住宅、コワーキング施設など、多様化する空き家活用ニーズに対応するため、今後の空き家活用のモデルとなる取組みを支援 ・地域おこし協力隊定着率向上対策事業 地域おこし協力隊員の受入数増加や県内定着率向上による地域づくりの担い手確保を推進するため、隊員の募集段階から任期終了後までのサポートを一体的に実施 	10,000 4,500 4,720

<参考> 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
移住促進メールマガジンの読者数	1,630人	1,600人	富山県の移住に関する情報を記載したメールマガジン(毎月配信)の読者数(配信数)
短期滞在型生活体験施設数	13棟	20棟	県外者が県内へ移住するための生活体験施設数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	25 自然や歴史・文化など地域の魅力のブラッシュアップと世界文化遺産登録の推進
政策目標	県内各地域において育まれてきた自然、歴史や伝統文化などの魅力を発掘、再発見するとともに、さらに磨き上げ、次の世代へ継承する活動が活発に行われていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 地域の魅力の発掘・再発見とその情報発信の促進	■郷土の魅力を再発見する「越中富山ふるさとチャレンジ」のPR ・越中富山ふるさとチャレンジ事業 地域の魅力や資源の深堀り・再発見を促すため、県内施設等を巡るモバイルスタンプラリー等を実施	4,000
	■本県を舞台とした映画やドラマ等による富山の魅力発信 ・映画誘致推進事業(再掲) 富山県ロケーションオフィスによる映画やドラマなどの撮影の誘致・支援	10,264
	・【新】海外映像作品誘致促進事業 海外映画等の富山県内撮影を積極的に誘致し、関係人口や県内消費額の拡大を図る。	3,990
	■地域の魅力を発掘し再認識する取り組みの推進 ・美しい景観づくり推進事業(再掲) 景観づくり住民協定締結の取組みや協定に基づき行う修景事業に対する支援	8,245 の一部
(2) 地域の魅力を活かしたまちづくり・賑わいづくり	■水辺を活かした賑わい創出 ・環水公園におけるウェルビーイング向上事業 富岩水上ラインとの連携や、県内若手経営者・学生などの企画力を活用したイベントを環水公園で開催	18,000
	■市町村や住民主体の先導的なまちづくり ・まちづくり総合支援事業 市町村や民間事業者が自主性・主体的に実施する、魅力ある地域環境の整備に向けた先導的なまちづくり事業に対する支援	100,000
	・【新】まちづくり組織創出モデル事業 まちづくりに取り組む組織や人材を育成するため、個性的なまちづくりプロジェクトの立ち上げをモデル的に支援	3,000
	■散居景観の保全・活用 ・散居景観保全事業(再掲) 地域協定に基づく、屋敷林の枝打ち等の散居景観保全活動に対する支援	9,000
(3) 伝統文化・伝統芸能の保存・継承やその魅力発信と観光資源化	■国・県指定文化財の保存修理等の推進 ・五箇山の合掌造り集落等をはじめとする貴重な文化財の保存修理等に対する助成	51,000
	・埋蔵文化財の発掘調査、普及啓発事業等に対する助成	17,500
	・県営ほ場整備事業関連埋蔵文化財発掘調査体制強化事業 県営ほ場整備事業に先立つ試掘調査及び発掘調査	29,972
	・文化財の美装化等推進事業 文化財の外観や公開部分を美しく保つ美装化や、公開活用促進のための防犯・防災、施設整備等への支援	29,834
	■ユネスコ無形文化遺産の魅力発信 ・ユネスコ無形文化遺産情報発信事業 ユネスコ無形文化遺産に登録された3つの曳山行事の普及啓発活動等の取り組みを支援	600
	■伝統文化の魅力の発信 ・「越中おわら」、「麦屋」、「こきりこ」など全国に誇る伝統芸能の演舞会の開催に対する支援	90
	・文化財ボランティアの対応力向上事業 文化財の保存継承を担う人材育成のため、文化財ボランティア団体への研修会の開催を行う。	100
	■埋蔵文化財に対する理解・学習の促進 ・体験学習会等の開催事業 埋蔵文化財センターにおいて、小・中学生を中心に、ふるさとの埋蔵文化財への関心を高める体験学習会や、学習講座を開催	2,000

(4) 世界文化遺産登録や世界ジオパーク認定に向けた活動の促進	■世界遺産登録に向けた活動の展開(立山・黒部)	
	・【新】ICOMOSエクスカージョン開催事業 立山砂防の国際的な認知度、評価を高めるため、海外有識者のエクスカージョンを実施	4,611
	・【新】日本固有の防災遺産「立山砂防」魅力発信事業 立山砂防の歴史や意義、世界遺産登録に向けたあゆみを発信するHPを整備	1,000
	・立山砂防世界遺産登録推進ユースプログラム事業 若い世代を対象として、世界遺産や立山砂防を学ぶプログラムを開催	994
	・世界文化遺産登録推進事業 民間団体が行う普及啓発事業等への支援(立山・黒部、近世高岡の文化遺産群、立山黒部ジオパーク)	6,500
・立山砂防普遍的価値発信事業 立山砂防の世界遺産登録に向け、顕著な普遍的価値を世界に発信するため、国際防災学会2024(オーストリア)での論文発表等を実施	5,570	

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
まちづくり総合支援事業(R4まではまちの未来創造モデル事業及び令和新時代まちづくり推進事業)において民間事業者が取り組む地域数(累計)	11地域	25地域	まちづくり総合支援事業(R4まではまちの未来創造モデル事業及び令和新時代まちづくり推進事業)において県が採択した地域数(民間事業者が主体となり事業を進める地域の累計)
国・県・市町村指定文化財及び登録文化財件数	1,427件	1,425件	富山県内にある文化財保護法に基づく国指定文化財、富山県文化財保護条例に基づく県指定文化財、市町村文化財保護条例に基づく市町村指定文化財件数及び文化財保護法に基づく国登録文化財の総件数
重要文化財勝興寺の保存修理事業進捗率	100%	—	富山県の文化財の代表格として位置付けられる重要文化財勝興寺において、継続的に実施されている大規模保存修理事業の進捗率

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	26 地域の個性を活かした景観づくり
政策目標	豊かで美しい自然景観や田園景観が守り育てられ、良好な都市景観の形成が行われるとともに、地域の歴史や文化等の個性を活かした景観づくりが進められていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 歴史・文化など地域の個性を活かした景観づくり	<p>■地域の景観に配慮し、観光振興にも資する美しいまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美しい景観づくり推進事業 景観づくり住民協定締結の取組みや協定に基づき行う修景事業に対する支援 ・景観づくり重点地域支援事業 景観づくり重点地域(立山・大山地域)における事業者等が行う修景事業に対する支援等 <p>■市町村や住民主体の先導的なまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり総合支援事業(再掲) 市町村や民間事業者が自主性・主体的に実施する、魅力ある地域環境の整備に向けた先導的なまちづくり事業に対する支援 ・緑地・遊歩道の整備事業(港湾事業の一部)(再掲) 快適で潤いのある水辺空間の創出 <p>■農業基盤施設整備による美しい田園景観の保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美しい農村景観整備事業(再掲) 農村景観等の保全のための荒廃農地の復元・保全管理の活動に対する支援 ・優良農地を確保するほ場整備等の推進 －農村景観を損なう耕作放棄地の発生を防止する未整備農地の大区画化等整備 －県営農地整備事業(再掲) <p>■散居景観の保全・活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・散居景観保全事業(再掲) 地域協定に基づく、屋敷林の枝打ち等の散居景観保全活動に対する支援 <p>■歴史や文化などを活かしたまち並みづくりへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財保存整備(再掲) －山町筋伝統的建造物群保存地区(高岡市)保存修理への支援 －金屋町伝統的建造物群保存地区(高岡市)保存修理への支援 －吉久伝統的建造物群保存地区(高岡市)保存修理への支援 <p>■市町村の景観計画策定に対する補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美しい景観づくり推進事業(再掲) 市町村の景観に関する条例の制定又は景観計画を策定に対する支援 	<p>8,245 の一部</p> <p>557 の一部</p> <p>100,000</p> <p>1,462,000 の一部</p> <p>1,000</p> <p>5,426,928 の一部</p> <p>9,000</p> <p>10,000 の一部</p> <p>8,245 の一部</p>
(2) 美しい沿道景観づくり	<p>■屋外広告物の適正化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋外広告物適正化推進事業 景観広告とやま賞及び屋外広告物講習会等の実施 <p>■無電柱化の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無電柱化事業(都市計画街路事業の一部) 市街地や観光地など良好な景観形成が必要な地域において、道路上の電線類の地中化などの実施 	<p>1,039 の一部</p> <p>165,300</p>
(3) 県民参加の景観づくり活動への支援	<p>■景観づくりに関する意識啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美しい景観づくり推進事業(再掲) 「うるおい景観とやま賞」の顕彰、景観アドバイザーの派遣、住民及び市町村の景観づくりに対する支援等 <p>■県民緑化運動の推進と花と緑あふれる地域づくりの推進(再掲)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「富山のさくら」名所づくり事業 地域振興や観光資源として活用するため、さくらの名所70選のPRとやまさくら守の育成を実施 ・花のまちづくり新拠点創出支援事業(再掲) 緑化活動の低調な地域に対し、(公財)花と緑の銀行が行う重点的な取組みを支援 	<p>8,245 の一部</p> <p>1,007</p> <p>784</p>

<参考>
活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
建築協定等の件数	94件	103件	建築協定、景観づくり住民協定及び緑地協定の件数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	27 豊かで美しい農山漁村の持続的な発展と都市との交流
政策目標	かけがえのない自然、新鮮で安全な食、伝統文化、自然エネルギー等の地域資源の活用や、都市住民との交流などにより、個性豊かで美しい農山漁村が形成されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 快適で豊かな農村環境の整備	■地域ぐるみによる地域の資源保全・管理 ・多面的機能支払支援事業 －農地維持支払:多面的機能を支える共同活動を支援 －資源向上支払:農村環境や水路、農道など施設の質的向上を図る活動を支援	1,800,000
	■伝統文化の保全・継承 ・散居景観保全事業 地域協定に基づく、屋敷林の枝打ち等の散居景観保全活動を支援	9,000
	■農業・農村の持つ多面的機能に対する理解の醸成の推進 ・富山県農村環境創造基金事業 市民参加による水土里探訪ウォークの開催など	5,777
	・基幹水利施設管理体制整備促進事業 農業水利施設巡りの開催や、農業・農村の持つ多面的機能を啓発する資料の作成配付	159,418
	■農業用水など地域資源を活用した取組みの推進 ・【新】小水力発電を活用したレジリエンス強化事業 農業用水を利用した小水力発電施設を活用した地域の非常用電源の導入を支援	2,000
	■安全で環境にやさしい農業の推進 ・持続的生産強化GAP拡大事業(再掲) とやまGAPの普及拡大と、第三者認証GAPの取得や教育現場でのGAP推進を支援	3,900
	・環境にやさしい農業「みどり戦略」推進事業(再掲) とやま有機農業アカデミーの開設、有機農業転換、プラスチック被覆肥料低減対策支援など	62,000
(2) 中山間地域の活性化	■推進体制の整備 ・中山間地域総合戦略推進事業 中山間地域を総合的に支援するための県計画策定等、県の推進体制を整備	2,700
	・集落支援推進事業 きめ細かな集落支援を推進するため、「地域コンシェルジュ」を配置	23,922
	■中山間地域を支える人材の育成、地域コミュニティの活性化の促進 ・【拡】中山間地域サポート人材育成事業 中山間地域における住民主体の地域社会形成を推進するため、地域活動をサポートする人材やコミュニティビジネスで地域に活気を創る人材を育成	2,500
	・中山間地域「話し合い」促進事業 住民による話し合い(合意形成)の取組みを支援(専門家等の派遣)	8,000
	■中山間地域等直接支払制度などの活用 ・元気な中山間地域づくり支援事業 中山間地域等直接支払交付金を活用し、継続的な農業生産や棚田地域の保全活動を支援	751,000
	・中山間地園芸協働地域モデル創出事業 中山間地にて、機械・生産技術導入による生産条件の改良・ICT・DX技術等の活用を支援	24,000
	・中山間地農業支援事業 保管理農地の活用や高収益作物の導入、スマート農機等を活用した作業体系を 実証	6,600
	・農村型地域運営組織(農村RMO)形成推進事業 農村型地域運営組織(農村RMO)の形成によるむらづくりの推進を目指す取組みを支援	81,000
	・【新】集落営農広域連携促進事業 集落営農組織の世代交代や若者の就業促進、少人数大規模経営などに取り組む 広域連携組織のモデルづくりを支援	4,600
	・中山間地域等条件不利農地集積支援事業 未整備農地の畦倒しなど、耕作効率向上を図る取組みを支援	1,800

	<p>■地域と企業・団体が連携して行う地域活性化活動への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中山間地域チャレンジ支援事業 地域の活性化に向けて、集落と地域内外の企業や団体等が連携して取り組む試行的な活動に対して支援 14,250 ・【新】中山間地域買い物安心支援事業 4,500 中山間地域において買い物に不安を感じない環境を創るため、ネットスーパーの活用促進や、地域ぐるみの宅配ボックス導入を支援 ・中山間地域保全パートナーシップ推進事業 3,000 中山間地域の農地保全等のため、集落と企業・団体等の協働活動の推進及び農村ボランティア活動を支援 <p>■鳥獣被害防止対策や耕作放棄地の発生防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【拡】鳥獣被害防止総合対策事業 291,478 侵入防止柵の設置や捕獲などへの支援や、捕獲したイノシシ等のとやまジビエの活用への取組みを支援 ・美しい農村景観整備事業 1,000 農村景観等の保全のための荒廃農地の復元・保管理の活動を支援 ・最適土地利用総合対策事業 29,000 地域ぐるみの話し合いを通じ、重要な地域資源である農地の有効利用や粗放的な利用によるモデル的な取組みを支援し、土地利用の最適化を推進 ・簡易放牧支援事業 250 里山の景観保全や獣害対策を目的とした牛の簡易放牧を支援 <p>■農林漁業者による加工や流通・販売等の6次産業化の取組みを総合的に支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6次産業化推進事業(再掲) 4,500 －富山農山漁村発イノベーションサポートセンターの運営 －とやま6次産業化セミナーの開催 －6次産業化の戦略推進 ・6次産業化支援事業(再掲) 78,600 農林漁業者による商品・サービスの開発等を支援 －6次産業化チャレンジ支援事業 －6次産業化施設整備等事業 <p>■女性農業者への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がんばる女性農業者支援事業 6,236 農村女性の起業活動から事業継承までの支援及び女性セミナーやPRイベントを開催 ・女性起業地産地消活動指導事業(再掲) 423 女性起業組織の地場産農産物の生産や、販売等の地産地消活動の総合的な支援 ・女性が変わる未来の農業推進事業(再掲) 6,100 女性が働きやすい環境整備と女性活躍の理解を促進させる取組みを支援 	
(3) 都市との交流拡大、移住促進	<p>■田舎暮らし体験を通じた定住・半定住の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とやま帰農塾推進事業 5,301 田舎暮らし体験を通じた二地域居住、定住促進のための「とやま帰農塾」を開催 <p>■農林漁業体験等を通じた都市との交流の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とやま農泊ネットワーク推進事業 9,010 富山県農泊推進ネットワーク会議を運営し、農泊に取り組む地域等の育成や、誘客促進に係る取組みを実施 ・都市農山漁村地域共創事業 7,300 地域資源を活用した都市農村交流や担い手確保のための活動を支援 ・ふれあい創出地域間交流支援事業 600 「都市との交流による農山漁村地域の活性化に関する条例」に基づき指定する重点地域が行う県外との交流拡大を図る取組みを支援 ・中山間地域交流スタートアップ支援事業 6,000 都市農村交流推進のための地域運営体制づくりを支援 ・交流地域活性化重点支援事業 1,150 「都市との交流による農山漁村地域の活性化に関する条例」に基づき指定する重点地域に対して、広報や人材育成等を伴走支援 ・とやまノーム(農務)ステイ事業 4,000 中山間地域に外部人材が短期的に滞在し、地域と協働で農作業を行い、交流を通じて関係人口を創出する取組みを試行的に実施 ・【新】都市農村交流サクセッサ事業 1,000 県内の都市農村交流事業を実施する団体の後継者不足解消に向けた現状を調査 	

<ul style="list-style-type: none"> ・【新】都市農村交流アンバサダー事業 若者が普段使用する情報媒体での情報提供及び若者ニーズに合った都市農村交流を企画 	4,500
<ul style="list-style-type: none"> ・【新】都市農山漁村交流推進事業 県内で実施中の都市農山漁村交流事業について、各事業の情報を集約したポータルサイトを構築 	7,500
<ul style="list-style-type: none"> ・中山間地域フィールドスタディ政策協働推進事業 県と市町村が東京大学生を中山間地域に受け入れて、地域活性化策等を導き出すプログラムを実施 	1,200

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
地域と企業・団体等が連携する地域活性化活動数	87団体	116団体	地域と企業・団体が連携し、中山間地域活性化に資する活動団体数
農業・農村サポーター活動参加者数	223人	245人	ボランティア活動での連携・交流を通して交流人口を増加させ、中山間地域の活性化につなげていく「とやま農業・農村サポーター活動」への参加者数
都市との交流による農山漁村活性化重点地域の指定数	49地域	56地域	「都市との交流による農山漁村地域の活性化に関する条例に基づき指定された地域数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	28 水と緑の森づくり・花と緑の地域づくり
政策目標	水と緑に恵まれた県土を支える多様な森づくりとそれを支える人づくりの推進が図られているとともに、四季折々の花と緑が満ちあふれた快適な生活環境が形成されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)水と緑に恵まれた県土を支える多様な森づくりの推進	<p>■県民参加による「里山林」の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・里山再生整備事業(市町村交付金事業) 県民協働による、里山林の整備を実施 ・里山再生整備事業(里山活用推進事業) 里山林の継続的な管理・利用を推進するため、里山地区のリーダーを養成 ・里山再生整備事業(森林病虫害等枯損木除去事業) 松くい虫等の森林病虫害による枯損木を除去 <p>■奥山の過密人工林等の「混交林」への誘導整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みどりの森再生事業(森林整備事業・推進事業) 混交林に誘導するため、奥山の過密人工林や竹林が侵入した人工林などの整備を実施 ・みどりの森再生事業(みどりの里親事業) 森づくり事業地で使用する県産広葉樹苗を県民協働で育成 <p>■優良無花粉スギの普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業 優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の普及を図るため、苗木の育成やスギ人工林伐採跡地への植栽・初期保育の支援を実施 	<p>175,217</p> <p>1,150</p> <p>13,600</p> <p>50,708</p> <p>2,500</p> <p>100,000</p>
(2)とやまの森を支える人づくりの推進	<p>■森林ボランティアの活動支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業 森林ボランティア活動に対する専門的・総合的な支援 【新】森づくりボランティアCO2吸収量認証事業 森林整備によるCO2吸収量の認証制度を創設 <p>■県民全体で支えるとやまの森づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水と緑の森づくり推進事業 森づくりの評価・改善のため、水と緑の森づくり会議及び森林審議会森づくり部会を開催 ・とやまの森づくり総合情報システム事業 富山県森林クラウドにより森づくり事業の成果を県民に提供 ・とやまの森づくり普及啓発推進事業 森づくりへの理解を深めるため、「森の寺子屋」を開催 ・県民による森づくり提案事業 県民が自ら企画・実践する森づくり活動を支援 ・とやま森の祭典実施(一部) 豊かな森を守り育てる機運を未来につなげるため「とやま森の祭典」を開催 <p>■県産材利用の促進や木の良さの普及啓発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県産材利用促進事業 -県産材の活用を促進するため、公共施設及びPR効果の高い民間施設の木造化や木製品の導入等を支援 -木育を推進するため、県産材大型遊具の設置等の支援や木育イベントを実施 	<p>32,699</p> <p>1,880</p> <p>3,800</p> <p>6,000</p> <p>6,000</p> <p>5,000</p> <p>20,200</p>
(3)県民緑化運動の推進と花と緑のあふれる地域づくり	<p>■県民緑化運動の推進と花と緑のあふれる地域づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「富山のさくら」名所づくり事業 地域振興や観光資源として活用するため、さくらの名所70選のPRやとやまさくら守の育成を実施 ・花のまちづくり新拠点創出支援事業 緑化活動の低調な地域に対し、(公財)花と緑の銀行が行う重点的な取組みを支援 ・コンテナガーデンコンテスト開催事業 地域緑化の指導者の日頃の成果を発表する機会として、(公財)花と緑の銀行が開催するコンテナガーデンコンテストを支援 	<p>1,007</p> <p>784</p> <p>1,424</p>

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
里山再生整備実施地区数(累計)	412地区	510地区	地域住民の自主的な活動により、里山の再生整備に取り組む地区数
優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の苗木生産本数(累計)	421千本	1,000千本	スギの伐採跡地に植栽する優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の苗木生産本数
とやまの森づくりサポートセンターの登録団体数	141団体	150団体	とやまの森づくりサポートセンターに登録し、森づくりボランティア活動に取り組む団体数(企業を除く)
県民が主体的に取り組む花と緑のまちづくりに対する支援実績(累計) ※新拠点創出支援事業	148回	190回	地域の公共空間において行われる新たな花と緑のまちづくりの取り組みに対して、花と緑の銀行が支援する件数(累計)

「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	1 医師の養成・確保
政策目標	地域医療を担う医師が確保され、すべての県民が質の高い患者本位の必要な医療を受けることができること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)地域医療を志す医師の養成・確保	<p>■地域医療を志す医学生の養成・確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【拡】地域医療再生修学資金貸与事業 公的病院等の勤務を志望する医学生(1～4年生)、特定診療科の勤務を志望する医学生(5、6年生)に対する修学資金の貸与 ・地域医療確保修学資金貸与事業 医学部の定員増により入学する富山大学及び金沢大学の医学生に対する修学資金の貸与等 ・医学生医療情報提供事業 県内出身医学生に対する知事の手紙の送付等 ・自治医科大学経常運営費負担金 自治医科大学における医師の養成(大学運営のための負担金) ・とやま地域医療連携ネットワーク推進事業 医学生等のキャリア形成支援、医師不足・偏在状況の調査分析、医師の派遣調整等を行う寄附講座を富山大学附属病院に設置し、医師不足の県内医療機関を支援 ・地域医療フレキシブル体験推進事業 特別枠等の医学生による自主企画型の地域医療体験実習を実施し、地域医療に対する意識の涵養を図る ・地域医療支援センターの設置 公衆衛生医師を含む地域医療に従事する医師の確保・定着を図るため、地域医療支援センターを運営 	<p>39,600</p> <p>116,724</p> <p>206</p> <p>131,200</p> <p>40,000</p> <p>5,000</p> <p>2,019</p>
(2)初期臨床研修医や専門医の確保と育成	<p>■初期臨床研修医と専攻医の確保・育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨床研修医確保総合対策事業 臨床研修病院連絡協議会を通じた研修指導體制等の充実に向けた連携強化や医学生に対するPRの拡充等 ・専攻医確保対策事業 各病院の専門研修プログラムのPRを支援 ・専門医認定支援事業 専門医制度の円滑な運用のための協議会の開催等 	<p>10,975</p> <p>985</p> <p>3,700</p>
(3)産科や小児科、麻酔科、救急部門、総合診療などの人材確保	<p>■総合医の育成推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合医育成支援事業の実施 総合医を育成する後期研修を行うへき地医療拠点病院への助成 <p>■救急部門の医師の育成推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急科専門医等育成確保事業 ドクターヘリを活用し、救急医の育成確保を推進 <p>■産科医の育成推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】産科専門医等育成確保事業 医学生や臨床研修医の実技体験セミナーの開催支援など、産科医の育成確保を推進 <p>■子どものこころの診療を専門とする医師の育成推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童精神科医等養成講座設置事業 子どものこころの診療を専門とする児童精神科医等を養成するための寄附講座を、富山大学附属病院に設置 ・子どものこころの診療サテライト事業 県リハ病院から各地域の基幹病院に医師を派遣し、発達障害児(疑い)の診療を行うとともに、OJTにより各基幹病院等の医師育成を図る。 	<p>2,253</p> <p>5,440</p> <p>2,100</p> <p>40,000</p> <p>11,000</p>
(4)医師の勤務環境の改善	<p>■医療勤務環境の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療勤務環境改善・キャリア支援事業 医療勤務環境改善支援センターと女性医師等相談窓口を一体的に運営し、各医療機関の勤務環境改善に向けた取組みを総合的に支援しながら、医師の働き方改革等を促進 ・地域医療勤務環境体制整備事業 救急患者の受入等により長時間勤務を余儀なくされている医療機関の働き方改革への取組みを支援 <p>■女性医師等の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性医師等支援事業(医療勤務環境改善・キャリア支援事業の一部を含む) 相談窓口の設置、女子医学生等の県内定着の支援、勤務環境の整備に対する助成 	<p>11,000</p> <p>154,409</p> <p>7,584</p>

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
医学生修学資金延べ貸与者数	468人	576人	医学生に対する修学資金の貸与制度を開始した平成17年度以降の延べ貸与者数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	2 看護師・保健師・助産師の養成・確保
政策目標	医療の高度化や専門化、在宅医療の進展などに対応できる看護師・保健師・助産師が確保され、すべての県民が質の高い患者本位の必要な医療を受けることができること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)県民の健康をライフステージに応じて支える看護師・保健師・助産師の確保	■看護師の養成確保 <ul style="list-style-type: none"> ・看護普及推進事業 看護についての理解や関心を高めるための看護体験学習等を小中学生や保護者、地域住民などを対象に実施 ・看護師等養成所運営費補助 ・看護学生U・Iターン応援事業 本県出身の県外看護学生を対象に、病院見学ツアー及び若手看護職員との座談会、交流会を開催するほか、富山県看護学生・看護職員応援サイトによる情報発信や各病院のPRを実施 ・看護学生修学資金貸与事業(県大卒30名) 県内での就業を希望する県立大学看護学生に対する修学資金の貸与 ・看護学生修学資金貸与制度 県内での就業を希望する看護学生に対する修学資金の貸与 	785 111,414 1,000 48,384 87,960
(2)看護師・保健師・助産師の資質向上	■医療従事者の研修等に対する支援等 <ul style="list-style-type: none"> ・看護職員資質向上実務研修 ・看護教員継続研修 ・実習指導者養成講習会 ・【拡】看護職員育成研修支援事業 認定看護師教育課程及び特定行為研修に看護師を受講させる施設への助成のほか、特定行為研修修了者の活動促進を図るため実態調査、連絡会、研修会を実施 ■地域保健対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・地域保健従事者現任教育体制連携事業 人材育成ガイドライン(改訂版)の普及と活用促進、新任等保健師の育成を図るため厚生センターハートレーナー保健師を派遣 ・地域保健関係職員研修 新任保健師研修、地域保健関係職員キャリアアップ研修の開催 ・保健師指導者育成事業 ・災害時における地域保健活動推進事業 	1,300 850 2,050 9,000 1,388 842 222 197
(3)職場定着・再就業支援	■看護職員の職場定着支援 <ul style="list-style-type: none"> ・病院内保育所運営費 ・看護職員職場定着支援事業 一 新卒・若手看護職員研修会・交流会の開催 一 看護職員の教育体制整備に取り組むモデル病院への支援 ・新人看護職員育成事業 病院に対する研修事業補助、研修責任者等指導者研修会の開催 ■看護職員の再就業支援 <ul style="list-style-type: none"> ・【拡】ナースセンター事業 就労相談のほか、訪問看護、看護の心普及啓発に関する事業を実施 ・看護職員就業支援事業 ハローワーク等への就業支援専門員の派遣による相談・助言、ナースセンターのサテライトを設置し再就業を促進、民間病院等に看護職員の働きやすい環境づくりを推進するためのアドバイザーを派遣 ・看護師等免許保持者届出事業 看護師等の離職時に努力義務化されるナースセンターへの届出情報を効果的に活用し、看護師等免許保持者の潜在化の防止や復職を支援 	22,635 1,715 18,884 26,241 3,438 1,610

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
看護学生修学資金延べ貸与者数	2,134人 (R5)	2,445人	看護学生に対する修学資金の貸与制度を開始した平成17年度以降の延べ貸与者数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	3 最先端のがん医療など総合的ながん対策の推進
政策目標	県内における国内最高水準のがん医療の提供や、がんの早期発見体制の強化、患者支援体制の充実などの取り組みにより、がんによる死亡の減少やがんになっても安心して暮らせる社会が構築されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 予防の強化と早期発見の推進	<p>■がん予防の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受動喫煙防止対策推進事業 改正健康増進法の全面施行に伴う受動喫煙防止の相談・指導対応及び関係者連絡会の開催等 ・たばこ対策強化事業 世界禁煙デー街頭キャンペーンやトップセミナーの開催による普及啓発等 <p>■がん検診受診率向上のための対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【拡】がん検診受診促進キャンペーン事業 がん検診受診率の向上のため、がん協定等締結企業と連携した啓発活動やデジタル広告を活用した子宮頸がん検診等の受診勧奨を実施 ・節目検診・重点年齢検診推進事業 市町村が実施するがん検診の節目年齢及び重点年齢に対し補助 ・企業と連携したがん検診推進事業 協定締結企業を対象にがん予防推進員を養成、社内や顧客等への受診を勧奨 	<p>3,598</p> <p>430</p> <p>2,400</p> <p>27,961</p> <p>260</p>
(2) 質の高い医療の確保	<p>■富山型がん診療体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん診療連携拠点病院機能強化事業 国指定のがん診療連携拠点病院等への運営補助 ・がん診療地域連携拠点病院事業 県単指定のがん診療連携拠点病院等への運営補助 	<p>44,000</p> <p>7,500</p>
(3) 患者支援体制の充実	<p>■がん患者支援体制の充実・強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小児・AYA世代がん患者支援事業 将来子どもを持つことを希望する小児・AYA世代(思春期世代と若年成人世代)のがん患者を支援するため、がん・生殖医療ネットワークの構築を推進し、研修会の開催や妊育性温存療法の医療費助成等を実施 ・がん患者支援推進事業 小児やAYA世代の交流サロンの開催 ・小児・AYA世代のがん相談体制強化事業 小児やAYA世代のがんを理解するための関係者向けセミナー開催 ・がん総合相談支援センター運営事業 幅広い相談に対応できる総合相談窓口の運営 ・がんのピア・サポート事業 がん経験者のピアサポーター養成講座や資質向上の研修会を開催、患者交流サロンを開催 ・がん患者在宅療養支援体制整備事業 事例検討会の開催等 ・【新】アピアランスケア支援事業 がん患者が治療を継続しながら社会生活を送るうえで、治療に伴う外見の変化等に対する相談支援体制の充実と経済的負担の軽減を支援するため、医療従事者等を対象とする研修会の開催や治療に伴う外見の変化を補完する補整具等の購入費を補助 	<p>5,500</p> <p>537</p> <p>408</p> <p>17,287</p> <p>3,155</p> <p>493</p> <p>3,545</p>

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
がん患者及び家族等の相談件数	6,936件	増加する	県がん総合相談支援センター・拠点病院の相談支援センターにおける相談件数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	4 質の高い救急医療・リハビリ医療・在宅医療等の提供体制の充実
政策目標	高度急性期、急性期、回復期、慢性期、在宅医療に至るまでの一連のサービスを切れ目なく提供する体制が構築され、すべての県民が必要なときに安心して質の高い患者本位の必要な医療を受けることができていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)医療連携体制の構築	■病床の機能分化・連携の推進 <ul style="list-style-type: none"> 医療連携体制推進事業 がんなどの5疾病、救急医療などの5事業ごとの医療連携体制の構築 回復期機能病床確保事業 地域医療構想において不足が見込まれる回復期機能病床等への転換を支援 ・【新】ICTを活用した脳卒中等医療情報ネットワーク整備事業 脳卒中診療の医療提供体制を強化するため、脳卒中急性期医療機関(15機関)に対し病院間の医療情報共有ツールの導入を支援 ■医療機能情報の提供 <ul style="list-style-type: none"> 医療情報システム運営費 広域災害・救急医療情報システム及び医療機能情報提供システムの運営 	 1,263 250,000 81,000 7,852
(2)高度救急医療体制、高度で専門的なリハビリテーション医療提供体制の整備	■救急医療体制の整備・充実 <ul style="list-style-type: none"> ドクターヘリの運航 救急医療施設等運営費(第2次～第3次救急医療対策費) 休日・夜間の重症患者の診療を確保するための体制整備に対する支援等 救急医療施設等運営費(小児救急医療対策費) 小児患者の保護者等向けの電話相談体制を整備 ■県立中央病院の機能強化 <ul style="list-style-type: none"> 県立中央病院事業 政策・高度医療の提供と医療水準向上への貢献 ■地域リハビリテーション体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> 富山県リハビリテーション病院・こども支援センターの運営 地域リハビリテーション支援体制整備事業 県リハビリテーション支援センター等への運営委託等 	 265,647 126,190 12,737 35,906,044 451,919 13,466
(3)在宅医療提供体制の整備	■在宅医療を支える体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> 富山県在宅医療支援センター運営事業 在宅医療に取り組む医師の確保・養成、普及啓発等を実施するセンターの運営 医療系ショートステイ病床確保事業 介護家族の緊急時等に在宅療養者が利用できる医療系ショートステイ病床の確保 医療・介護連携促進基盤整備事業(再掲) 地域の医療・介護関係者が在宅療養者の医療・介護情報をリアルタイムに共有・活用できるICTシステム整備を支援 小児在宅医療従事者の育成支援 在宅人工呼吸器使用児者向け非常用電源整備事業 災害発生時等に備え、人工呼吸器使用児者を診療する医療機関に対し、人工呼吸器用の非常用電源の購入・貸出しを支援 ■訪問看護ステーションの利用拡大や機能強化の推進 <ul style="list-style-type: none"> 富山県訪問看護総合支援センター運営事業 地域における訪問看護提供体制の安定化、機能強化の推進支援及び人材確保等を図るセンターの運営 訪問看護ステーションサポート事業 各医療圏に訪問看護サポートステーションを設置し、訪問看護職員の資質向上、ネットワーク化を支援 訪問看護ステーション設備整備補助事業 新設事業所(一部地域においてはサテライトを含む)に対する設備整備補助 多機能型訪問看護ステーション拠点施設整備事業 24時間対応体制、地域に開かれた相談機能等を提供する拠点の整備を支援 	 12,000 8,960 5,000 1,650 3,180 10,207 1,800 6,000 4,000

	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護職員の確保・定着のための働き方改革推進事業 訪問看護の業務経験のない看護師に対し必要な知識・技術を習得させるトライアル雇用を支援 ・訪問看護・医療機関相互研修事業 病院看護師と訪問看護ステーション職員の人材交流、相互研修等による看護スキル向上と連携強化を支援 ・薬剤師育成確保対策事業 県内の中高生や保護者を対象とした「未来の薬剤師発掘セミナー」を開催するとともに、中高生を対象とした薬局実習、病院実習、調剤実習を実施 	7,350
	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護・医療機関相互研修事業 病院看護師と訪問看護ステーション職員の人材交流、相互研修等による看護スキル向上と連携強化を支援 	5,093
	<ul style="list-style-type: none"> ・薬剤師育成確保対策事業 県内の中高生や保護者を対象とした「未来の薬剤師発掘セミナー」を開催するとともに、中高生を対象とした薬局実習、病院実習、調剤実習を実施 	2,000
(4)医薬品、輸血用血液の安定供給等の確保	■ジェネリック医薬品(後発医薬品)の使用促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ジェネリック医薬品使用促進事業 <ul style="list-style-type: none"> －ジェネリック医薬品使用促進協議会の開催 －ジェネリック医薬品に対するアンケート調査の実施 －公的病院採用ジェネリック医薬品リストの医師会等への提供 －ガイドブック等を活用した講習会等による啓発 －医療関係者向けメーカー視察研修会の開催 －ジェネリック医薬品安心使用促進広告の掲載 等 	2,000
	■GMP違反等の再発防止と信頼性確保の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・「くすりの富山」品質向上・GMP体制強化事業 <ul style="list-style-type: none"> －法令遵守研修会を開催 －県薬業連合会が実施する経営層や新入社員向け研修会等の開催支援 －中小規模事業者のGMP教育訓練プログラムの導入費用補助 等 	3,100
	■献血思想の普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・血液自給対策事業 <ul style="list-style-type: none"> －街頭啓発等による献血思想の高揚 －若年層を対象としたSNS等での普及啓発の促進 －医療関係者に対する講演会開催等による血液製剤の適正使用の推進 	4,080

<参考> 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
地域医療支援病院数	10病院	10病院	他医療機関から紹介された患者に医療を提供し、また、他医療機関の医師等医療従事者が診療、研究又は研修を行う体制並びに救急医療を提供し得る病院として知事が承認した病院

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	5 健康寿命日本一を目指す総合対策の推進
政策目標	望ましい生活習慣の実践や適切な疾病対策などにより、県民一人ひとりが心身ともに健康な生活を送り、健康寿命日本一を実現していること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 健康寿命日本一に向けた機運の醸成	<p>■社会全体で健康づくりを推進する環境づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富山県健康増進計画策定事業 令和6年度からの富山県健康増進計画(第3次)の推進を図るため、生活習慣病予防をはじめとした健康づくりの普及啓発を実施 <p>■「健康経営」の普及による働く世代の健康づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【拡】「健康経営」普及支援事業 従業員の健康管理を経営的視点から考える「健康経営」の普及を図るため、健康づくり優良企業への表彰や、就活生向けリーフレットの作成を行うとともに、企業における禁煙・受動喫煙防止の取組みを認証する制度を創設 <p>■地域の実態に即した健康づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】県民健康・栄養調査事業 県民の身体状況、栄養摂取量及び生活習慣の状況を明らかにし、健康の増進の総合的な推進を図るための基礎資料とする調査を実施 	<p>1,274</p> <p>1,300</p> <p>4,100</p>
(2) 生活習慣の改善	<p>■日常生活における運動習慣の定着の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働き盛りの健康づくり支援(健康ポイント)事業 主に「働き盛り世代」の健康づくり支援を目的に、県公式スマートフォンアプリ「元気とやまかがやきウォーク」を使用した健康ポイント事業を実施 ・県民向け自転車普及啓発事業 自転車の更なる利用促進や安全・安心な自転車社会の実現に向けて、自転車普及イベントの開催や、マナー向上のための啓発を実施 ・県民歩こう運動推進事業(再掲) 県民の健康づくりを推進するため、県民歩こう運動推進大会やとやまウォーキングチャレンジ(仮称)を開催 <p>■野菜摂取の促進や減塩などの食生活改善や睡眠習慣改善等の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】とやま健幸応援プロジェクト 企業や市町村等における自主的な健康づくりの取組みを支援するため、専門講師の派遣や健康に関する物品の貸出しを実施 ・栄養の日・栄養週間普及啓発推進事業 県民の適切な食生活の実践を推進し、健康寿命日本一を目指すため、専門知識を有する栄養士と連携したエビデンスに基づく正しい情報発信を実施 ・食生活改善クッキング開催事業 望ましい生活習慣の確立を推進するため、食生活改善推進員と連携し、食生活改善のポイントや栄養バランスのよい料理を普及する料理教室を実施 ・フレイル予防に向けた食生活改善普及啓発事業 高齢者の特性に応じた質の高い栄養指導を実施できるよう人材育成を行うとともに、高齢者向けの配食事業者の支援を行い高齢者を取り巻く食環境の整備を実施 ・とやまフレイル予防普及啓発事業 高齢者のフレイル予防に向けた取組みを推進するため、官民が連携して「栄養」「身体活動」「社会参加」の取組みについて一体的な啓発を実施 ・【新】とやま健眠普及啓発事業 メタボリックシンドロームや生活習慣病のリスクを高めるといわれる睡眠不足等の解消に向け、睡眠満足度向上につながる生活習慣等をとやま健康ラボホームページで啓発 	<p>5,000</p> <p>3,000</p> <p>2,000</p> <p>2,800</p> <p>1,500</p> <p>800</p> <p>1,480</p> <p>2,600</p> <p>800</p>
(3) 糖尿病などの生活習慣病の早期発見・早期治療	<p>■糖尿病の重症化予防の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病対策推進強化事業 関係機関連絡会の開催や人材育成など ・糖尿病・CKD特別対策事業 透析患者等発生予防推進事業連絡協議会の開催など ・【新】糖尿病性腎症重症化予防モデル事業 糖尿病性腎症重症化予防のため、病院と地域の保健師や栄養士、薬剤師等の多職種連携による生活習慣改善等の患者支援をモデル的に実施 <p>■歯科口腔の健康づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯科衛生士等臨床定着支援事業 研修により歯科保健医療に関する技術の低下防止及び最新の専門性の高い知識技術を習得し、臨床定着を促進 ・歯ッスルとやま8020推進事業 フッ化物洗口等の市町村の歯科保健事業に対する助成 	<p>3,130</p> <p>2,400</p> <p>1,000</p> <p>1,600</p> <p>7,970</p>

(4) 感染症など各種疾病対策の推進	■感染症対策の推進	
	・感染症対策事業 法に基づく発生原因調査事務、検査、検便、感染症指定医療機関運営に係る補助事業等	42,413
	・新興・再興感染症総合対策強化事業 エボラ出血熱等に対応する人材育成、検査試薬等整備、普及啓発、個人防護具整備	5,220
	・新型インフルエンザ等対策事業 二次医療圏対策会議、訓練の実施	2,751
	・【新】第一種感染症病床整備支援事業 第一種感染症病床の整備に係る補助事業	126,196
	・【新】IHEAT要員人材育成事業 IHEAT要員に対し研修を実施	680
	■ウイルス性肝炎対策の推進	
	・肝炎対策推進事業 肝炎診療協議会・関係者研修会の開催、職域における肝炎ウイルス検査の促進、ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業(フォローアップ、初回及び定期検査費用助成)等	5,738
	・肝疾患診療連携拠点病院運営事業補助金	6,600
	・肝炎医療費助成事業 肝炎治療に係る医療費助成、肝がんや重度肝硬変に係る医療費助成等	72,723
	■乳幼児の疾病予防	
	・先天性代謝異常等検査事業(タンデムマス法 新生児マススクリーニング) 疾患の早期発見、早期治療により心身障害の予防又は軽減を図るための先天性代謝異常等の検査	17,368
	・新生児聴覚検査事業	10,514
	・とやまっ子インフルエンザ予防接種助成事業 未就学児の予防接種費用を助成	215,000
	■公害健康被害への対応	
	・イタイイタイ病認定審査等、神通川流域住民健康調査等の実施	37,530
■難病対策の推進		
・難病相談・支援センター事業 難病相談・支援センターにおける難病患者及びその家族に対する相談支援や情報提供	18,920	
・【新】難病相談・支援センター開設20周年記念事業 難病相談・支援センターの20周年記念講演会等を行う「つどい」の開催と、難病の日にちなんだ難病への理解促進を図るための啓発を実施	1,100	
・【拡】難病医療提供体制整備事業 地域における難病在宅医療の課題を関係機関で共有し連携強化を図るため、難病医療連絡協議会の体制を拡充	9,460	
・指定難病患者、小児慢性特定疾病患者等への医療費助成の実施	1,753,995	

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
「とやま健康企業宣言」企業数	786社	700社	健康企業宣言富山推進協議会が取り組む「とやま健康企業宣言」に参加する企業数
運動習慣の改善に取り組む県民の人数	23,992人	20,000人	働き盛りの健康づくり支援事業において実施する「元気とやま かがやきウォーク」を利用して運動習慣の改善に取り組む県民の人数(スマートフォンアプリ「元気とやま かがやきウォーク」のダウンロード数)

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	6 人の痛みに寄り添い、支える場づくり
政策目標	こころの健康に関する相談体制の充実や自殺防止総合対策、DV対策、犯罪被害者等支援の充実により、地域で人の痛みに寄り添い、支える場がつけられていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) こころの健康づくりの推進	<p>■こころの健康に関する相談体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心の健康づくり推進費 精神医療審査会事務、DPAT体制整備等 ・精神障害者保護対策費 精神科救急医療体制の整備等 ・依存症対策普及促進事業 ギャンブル依存等に係る回復プログラムの実施ほか <p>■うつ病やひきこもり対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひきこもり対策の強化 多職種専門チームの設置、民間団体取組強化事業、企業と連携した居場所づくりの創出 ・ひきこもり地域支援センター運営事業 専門コーディネーターによるひきこもりの相談支援等 <p>■総合的な自殺防止対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新入社員を対象とした精神障害普及啓発事業 新入社員を対象にうつ病等の症状や対策方法を漫画を通してわかりやすく紹介 ・自殺対策におけるデジタル広告活用事業 インターネットやSNSの検索連動広告を活用した若者の自殺対策 ・自殺予防対策普及啓発事業 自殺予防週間における啓発活動等 ・相談支援体制等強化事業 「こころの電話」の運営、休日・夜間の電話相談等を実施する民間団体への補助等 ・自殺対策地域包括支援強化事業 地域の精神科医と一般科医の連携、職域等におけるゲートキーパー研修の実施、地域の民生委員等に対して自殺に関する研修を実施 ・高リスク者等対策強化事業 医療従事者やかかりつけ薬局薬剤師等を通じた自殺高リスク者対策の推進、地域自殺対策ネットワークの構築 ・自殺対策推進体制の整備 行政等を補完し、自殺予防に資する民間団体の活動や市町村事業への助成等 	<p>13,446</p> <p>123,603</p> <p>2,897</p> <p>7,826</p> <p>8,755</p> <p>900</p> <p>2,825</p> <p>610</p> <p>27,764</p> <p>2,978</p> <p>5,312</p> <p>14,900</p>
(2) 配偶者等からの暴力(DV)のない社会づくり	<p>■DV対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・DV対策基本計画推進事業 デートDV防止啓発リーフレットの配布など教育・啓発活動の推進や、DV対策連絡協議会を通じた関係機関の連携、市町村職員や医療関係者への研修会開催 等 ・DV被害者等困難を抱える女性の支援事業 困難な問題を抱える女性の居場所の確保と入口から出口までの継続的支援及び退所者に対する専門的支援や生活支援の継続実施 ・女性相談センター運営費 －女性相談支援員による女性の抱える様々な悩みへの相談、支援等 －配偶者暴力相談支援センター業務の実施 ・女性相談センター一時保護所運営費 配偶者の暴力や家庭の問題等で、緊急避難を要する女性や帰宅先のない女性を一時保護支援対象者の抱える問題を解決、助言し、自立を支援 	<p>4,063</p> <p>11,150</p> <p>20,225</p> <p>33,496</p>
(3) 犯罪被害者等の支援の充実	<p>■犯罪被害者等支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犯罪被害者等及び被害者支援団体への支援 ・性暴力被害ワンストップ支援センターとやま運営事業 24時間365日対応のセンターの運営、医師等を対象とした研修会開催 等 ・性暴力被害者等支援カレッジ事業 性暴力被害者等の支援に携わる人材育成を目的とし、支援に必要な知識・技能等を体系的に習得できる研修会の開催 	<p>14,737</p> <p>27,007</p> <p>1,000</p>

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
自殺対策計画策定市町村数	15 (R1)	達成済	自殺対策基本法に基づく自殺対策計画を策定した市町村の数
DV対策基本計画策定市町村数	14	全(15) 市町村	DV防止法に基づく市町村基本計画を策定した市町村の数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	7 食の安全の確保、食育の推進
政策目標	安全な食品が供給され、誰もが食品の安全性に関する情報を適時的確に入手することができるとともに、県民自らが地場産食材を積極的に活用し、「食」に関する知識と理解を深めていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)食品の安全性に関する情報の受発信	■正しい知識の普及・啓発 ・食品安全対策推進事業 ホームページによる情報提供や食品安全フォーラム等を開催 ・食品安全対策推進 食品安全出前講座の開催やパンフレット等の配布	723 200
	■県民の意見・要望の把握 ・食品安全対策推進事業(再掲) 富山県食品安全推進本部会議の開催や消費者からの意見・要望への対応 ・食品安全対策推進(再掲) 子供及びその保護者を対象にした工場見学等を交えた意見交換会の開催	723 200
	■各種窓口での相談機能 ・食品衛生行政推進 厚生センター等における消費者や製造業者等からの相談対応・指導	12,582
	■適正農業管理(GAP)、農産物の生産履歴管理や衛生管理の普及・指導 ・持続的生産強化GAP拡大事業(再掲) とやまGAPの普及拡大と、第三者認証GAPの取得や教育現場でのGAP推進を支援 ・畜産物安全性確保総合対策事業 飼料の安全性の確保及び適正な使用・管理を図るため、飼料販売業者への立入検査、畜産農家等への指導など ・食肉衛生基盤強化事業 (株)富山食肉総合センターの衛生対策・施設維持更新への支援など	3,900 9,405 32,441
(2)食品の安全性の確保と適正な表示の推進	■農産物の放射性物質や残留農薬検査など、安全確認体制の強化 ・と畜検査事業、食肉検査所運営事業 食肉の安全性に関すると畜検査、BSE検査及び残留抗生物質検査等の実施 ・富山米安全・安心確保対策事業 米の残留農薬等の検査に対する経費への支援	32,635 6,700
	■食品表示の適正化の推進 ・食品表示適正化推進事業 小売店における食品表示の実態を把握し、不適正な表示を是正するほか、相談対応による食品表示の適正化を推進 ・食品表示等指導強化対策事業 食品表示制度について、消費者、事業者双方への適正な食品表示の普及啓発	1,796 572
	・食品衛生行政推進(再掲) 食品製造・販売業者等に対する食品表示の監視・指導	12,582
	■飲食施設、食品製造、販売業者等施設に対する指導の強化 ・食中毒対策 飲食施設、食品製造、販売業者等施設への監視・指導 ・食品安全緊急対策 食品の成分規格検査等の実施、HACCPに沿った衛生管理の定着を図るため、HACCP普及指導者等による事業者への助言指導	5,373 16,660
(3)県民ぐるみの地産地消の推進	■学校等における県産食材の活用推進 ・県産食材活用拡大プロジェクト事業 県産食材の学校給食等への広域的活用拡大に向けたコーディネート機能の充実など	2,700
	■直売所やインショップ開設等の支援 ・がんばる女性農業者支援事業(再掲) 農村女性の起業活動から事業継承までの支援及び女性セミナーやPRイベントを開催	6,236

	■地産地消の推進 ・地産地消県民運動推進事業 旬の食材の情報発信や地産地消キャンペーンの実施、応援団の活動支援など	11,195
(4)富山の食に着目した食育の推進	■富山型食生活の推進 ・食育推進会議運営事業 食育推進会議の開催 ・富山型食生活普及推進事業 三世代ふれあいクッキングセミナーの開催や、富山型食生活レシピ動画の作成など ・【新】食のブランド推進事業(再掲) とやま食文化懇談会を開催し、食を支えるヒト・モノ・技を発信 ・【新】とやま食育フェア開催事業 一般県民を対象とした食育の普及イベントや実践キャンペーンを実施 ■健全な食生活の推進 ・若者の食育実践カステップアップ推進事業 若者世代の食育への関心を高め、健全な食生活と食品ロス削減の実践を推進 ・栄養の日・栄養週間普及啓発推進事業(再掲) 県民の適切な食生活の実践を推進し、健康寿命日本一を目指すため、専門知識を有する栄養士会と連携したエビデンスに基づく正しい情報発信を実施 ・食生活改善クッキング開催事業(再掲) 望ましい生活習慣の確立を推進するため、食生活改善推進員と連携し、食生活改善のポイントや栄養バランスのよい料理を普及する料理教室を実施 ・フレイル予防に向けた食生活改善普及啓発事業(再掲) 高齢者の特性に応じた質の高い栄養指導を実施できるよう人材育成を行うとともに、高齢者向けの配食事業者の支援を行い高齢者を取り巻く食環境の整備を実施 ■地域における食育支援体制の充実 ・未来につなぐ「農」と「食」普及啓発事業(地域での食育の推進事業) 地域食材を通じた農作業・調理等の子どもの体験学習への支援 ・食育リーダー派遣推進事業 若者や働く世代等を中心に、各分野の専門講師を派遣し、講義等を開催 ■食品ロス・食品廃棄物削減の推進 ・食品ロス・食品廃棄物削減対策事業 フードバンク活動の拡大・定着、3015運動、期限間近商品の優先購入促進キャンペーンの実施など、県民総参加の食品ロス等削減運動を展開	540 1,710 3,000 6,000 100 1,500 800 1,480 1,400 1,500 7,130

<参考> 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
食品の安全に関する意見交換会の開催回数	31回	75回	富山県食品安全推進本部会議、食品安全フォーラム、食の安全を語る会、食品安全出前講座など食品の安全に関する意見交換会等の開催回数
食品関係施設の監視達成率	Aランク	103.2%	富山県食品衛生監視指導計画に基づく、食品の製造・加工、飲食店等の施設への監視指導の目標数に対する達成率
	Bランク	101.8%	
「食ベトクとやま」ユーザー数	5,600人	8,000人	イベントや旬の農林水産物の情報を発信する地産地消スマートフォンアプリ「食ベトクとやま」のユーザー数
食育リーダーの登録者数	55 個人・団体	55 個人・団体	食育関連分野についての専門的な知識・技術を有し、その普及・啓発を図る役割を担う食育リーダーの登録者数

注)「食品関係施設の監視達成率」: ・Aランク(大量調理を行う施設など): 標準監視回数、年2回
 ・Bランク(食肉製品製造業など): 同上、年1回

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	8 地域包括ケアシステムの構築と地域共生社会の形成
政策目標	高齢者が可能な限り住み慣れた地域で生活できるよう「地域包括ケアシステム」の構築を推進されているとともに、地域住民誰もが役割を持ち、地域ぐるみで支え合いながら、自分らしく活躍できる「地域共生社会」が形成されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 地域包括ケアシステムの深化	■地域包括ケアシステムの普及・啓発 <ul style="list-style-type: none"> 地域包括ケアシステム総合的伴走支援展開事業 地域包括ケアシステムの深化・構築に向けて、市町村の実情に応じた伴走支援を展開 地域包括ケアシステム推進会議事業 地域包括ケアシステム構築のための推進会議を設置 地域包括ケアシステム普及啓発促進事業 ー地域包括ケア活動実践団体等の登録・顕彰等を実施 高齢者自立支援・介護予防推進事業(再掲) 多職種協働による市町村が行う地域ケア個別会議などの取組みを支援 地域包括ケア推進支援事業(再掲) 厚生センターによる市町村への研修・調整等の後方支援を実施 	<p>3,000</p> <p>478</p> <p>893</p> <p>2,475</p> <p>3,114</p>
(2) 県民の福祉意識の高揚や地域の福祉活動を担う人材の育成	■福祉に関する啓発活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> 富山県民福祉推進会議活動事業補助金 富山県民福祉推進会議の開催 ■学校教育における福祉教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> 児童・生徒、地域のボランティア活動推進事業(再掲) 地域の多様な関係団体・機関とともに、地域でのボランティア活動や福祉教育の学びの場を設定 ■民生委員・児童委員の活動への支援 <ul style="list-style-type: none"> 民生委員協議会活動費補助金 民生委員・児童委員の協議会活動や研修への助成 民生委員・児童委員研修の実施 地域福祉の担い手となる民生委員・児童委員の資質の向上を図るための研修の実施 ■地域活動の担い手となる人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> 県社会福祉協議会による研修等への支援 ーケアネット活動の中核となる地域リーダーの養成及び資質の向上 ー市町村社会福祉協議会職員等の資質の向上 	<p>840</p> <p>2,940</p> <p>15,630</p> <p>1,900</p> <p>1,200</p>
(3) 地域ぐるみで支え合う地域共生社会の推進	■地域ぐるみで支え合う地域福祉活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> 地域総合福祉推進事業補助金(ふれあいコミュニティ・ケアネット21) 地域において、支援を必要とする人に必要な個別サービスを地域住民自らが提供するケアネット活動の推進 「重層的支援体制整備事業」移行支援事業 市町村等における包括的な支援体制整備について、市町村の「重層的支援体制整備事業」への移行を支援 【拡】地域における再犯防止推進事業 刑務所出所者等の要支援者に対する相談対応窓口の設置や 県再犯防止施策推進協議会やネットワーク構築を図る研修会の開催により 関係機関の連携強化や再犯防止に関する普及啓発を推進 地域生活定着支援センター運営事業 矯正施設退所者や被疑者・被告人等で高齢又は障害により自立した生活を営むことが困難な者の退所後や釈放後の福祉サービス等の利用調整の実施 ー高齢・障害被疑者等支援 ー地域ネットワーク強化 	<p>62,000</p> <p>900</p> <p>2,900</p> <p>27,900</p>

	■富山型デイサービス施設の整備促進 <ul style="list-style-type: none"> ・富山型デイサービス施設整備事業 富山型デイサービス施設の新築整備に対する助成 8,000 ・富山型デイサービス施設住宅活用施設整備事業 既存の富山型デイサービス施設又は富山型へ転換を図る施設に対する改修や備品の購入に係る費用の助成 10,800 ・福祉車両設置推進事業 富山型デイサービス施設の利用者の円滑な移動を確保するための福祉車両の購入に対する助成 1,000 ・富山型デイサービス職員研修 富山型デイサービス施設で働く職員に対し研修を実施 408 	
(4) 生活環境のバリアフリーの推進	■歩行空間等のバリアフリーの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・歩道の段差解消や視覚障害者誘導用ブロック等の整備 5,078,000の一部 ■公共施設や公共交通機関等のバリアフリーの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、障害者に配慮した建築物等の整備促進 126,137の一部 <ul style="list-style-type: none"> － 駅舎や公共施設などのバリアフリー化への支援 － 低床バス等の導入に対する助成 － 市町村や民間事業者が新築・改築する施設のバリアフリー化に係る経費への助成 ・富山県ゆずりあいパーキング(障害者等用駐車場)利用証制度の運営 車椅子を使用するなど歩行が困難な高齢者や障害者等に利用証を交付することにより、障害者等用駐車場の円滑な利用を促進 300 ■住宅環境等のバリアフリーの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者、障害者等の住宅改善費補助金 高齢者、重度障害者の住宅改善に要する費用を助成 12,000 	

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
市町村地域福祉計画策定市町村数	15	15	社会福祉法第107条に基づき、市町村が策定する地域福祉の推進に関する事項を定めた計画数
富山型デイサービス起業家育成講座受講者数	16	50	富山型デイサービス起業家育成講座を受講した者の数
ノンステップバス導入率(再掲)	80.5%	80% 以上	民営乗合ノンステップバスの導入割合

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	9 保健・医療・福祉の切れ目のない支援
政策目標	県民誰もが、保健・医療・福祉の切れ目のない支援や利用者の立場に立った質の高い介護サービス等が受けられること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 在宅医療・介護連携の推進	■在宅医療・介護を支える多職種の連携の促進 ・地域包括ケア推進支援事業 厚生センターによる市町村への研修・調整等の後方支援を実施	3,114
	・高齢者自立支援・介護予防推進事業(再掲) 多職種協働による市町村が行う地域ケア個別会議などの取組みを支援	2,475
	・訪問看護・医療機関相互研修事業(再掲) 病院看護師と訪問看護ステーション職員の人材交流、相互研修等による看護スキル向上と連携強化を支援	5,093
	・【新】市町村による在宅医療・介護・障害福祉連携促進支援事業 市町村等による在宅医療の提供体制整備を支援	3,000
	・医療・介護連携促進基盤整備事業 地域の医療・介護関係者が在宅療養者の医療・介護情報をリアルタイムに共有・活用できるICTシステム整備を支援	5,000
	■在宅医療を支える体制の充実 ・富山県在宅医療支援センター運営事業(再掲) 在宅医療に取り組む医師の確保・養成、普及啓発等を実施するセンターの運営	12,000
	・医療系ショートステイ病床確保事業(再掲) 介護家族の緊急時等に在宅療養者が利用できる医療系ショートステイ病床の確保	8,960
	・【新】ケアマネジャーによる「人生会議(ACP)」促進事業 ケアマネジャー向けACP促進マニュアルの作成、研修会の実施	3,800
	・ケアマネジャー医療介護連携研修事業 在宅医療と介護の連携を促進するための専門研修を実施	2,200
	・富山県訪問看護総合支援センター運営事業(再掲) 地域における訪問看護提供体制の安定化、機能強化の推進支援及び人材確保等を図るセンターの運営	10,207
	・訪問看護ステーションサポート事業(再掲) 各医療圏に訪問看護サポートステーションを設置し、訪問看護職員の資質向上、ネットワーク化を支援	1,800
	・訪問看護ステーション設備整備補助事業(再掲) 新設事業所(一部地域においてはサテライトを含む)に対する設備整備補助	6,000
	・多機能型訪問看護ステーション拠点施設整備事業(再掲) 24時間対応体制、地域に開かれた相談機能等を提供する拠点の整備を支援	4,000
	■地域密着型サービスの充実など在宅生活基盤の整備促進 ・地域密着型介護基盤整備事業(再掲) 小規模多機能型居宅介護事業所、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所、看護小規模多機能型居宅介護事業所等の整備に対する助成	338,000
(2) 相談支援体制の充実やこれを支える医療・福祉人材の養成・確保	■がん患者支援体制の充実・強化 ・がん総合相談支援センター運営事業(再掲) 幅広い相談に対応できる総合相談窓口の運営	17,287
	・がんのピア・サポート事業(再掲) がんの経験者のピアサポーター養成講座や資質向上の研修会を開催、患者交流サロンを開催	3,155
	・がん患者在宅療養支援体制整備事業(再掲) 事例検討会の開催等	493
	■若年性認知症施策の充実 ・富山県若年性認知症相談・支援センター事業 就労や福祉サービスの活用等に関する調整や支援者向けの研修の実施	5,194

(3) 利用者の立場に立った質の高い福祉サービスの提供や利用者保護の充実	■利用者の立場に立ったサービス提供体制の充実 ・日常生活自立支援事業の実施 認知症高齢者など判断能力が不十分な方に対する福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理を支援	67,819
	・福祉サービスに関する苦情解決事業の実施 県福祉サービス運営適正化委員会による福祉サービスに関する苦情の解決への支援	6,588
	■福祉サービスの質の向上と利用者の適切なサービスの選択の推進 ・福祉サービス第三者評価事業 事業者の提供する福祉サービスの質を専門的かつ客観的な立場から第三者機関が評価する「第三者評価制度」の推進	1,179
	・介護サービス情報の公表制度の推進 介護サービス事業所の基本情報及び調査結果の公表	5,096
	・社会福祉振興事業 ー県社会福祉協議会による福祉活動指導の支援 ー県社会福祉施設経営者協議会による社会福祉施設に対する経営指導の充実 ー小規模な社会福祉法人等による地域貢献のための取組みを促進	49,995
	・更生保護振興事業 ー犯罪を誘発しない明るい地域社会づくりの推進を図るための更生保護事業協会、BBS連盟に対する助成	1,305
	・【拡】地域における再犯防止推進事業(再掲)	2,900
	■低所得者層への支援 ・生活保護制度の適正な運用 生活保護法施行事務の適正かつ効率的な運営	26,285
	・生活困窮者の自立支援の体制の整備 生活困窮者に対する自立相談、就労支援等の実施	15,144
	・生活福祉資金貸付事業 生活福祉資金貸付制度の充実・支援	26,024
	■成年後見制度等の利用促進 ・権利擁護人材育成事業(再掲) 市町村における市民後見人等権利擁護人材の育成研修の実施、資質向上のための支援体制の構築を支援	7,500
	・成年後見制度利用促進体制整備事業 市民後見人等権利擁護人材の育成研修の実施により市町村の体制整備を支援	700

<参考>
活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
がん患者及び家族等の相談件数(再掲)	6,936件	増加する	県がん総合相談支援センター・拠点病院の相談支援センターにおける相談件数
福祉サービス第三者評価受審施設数	59	増加する	福祉サービス事業者の提供するサービスの内容や質などについて、第三者期間が専門的かつ客観的な立場から評価する福祉サービス第三者評価を受審した施設数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	10 介護・福祉人材の確保のための環境整備
政策目標	地域の介護・福祉サービスを担う人材が養成・確保されるとともに、処遇・職場環境の整備により、職場への定着が図られていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)若者等への介護・福祉の魅力のPRや多様な人材の参入促進	■福祉人材の掘り起こし <ul style="list-style-type: none"> ・【新】市町村「介護の仕事」魅力発信事業 市町村が地域の関係団体等との連携により実施する若者等を対象とした「介護の仕事」の魅力発信を支援 ・中学・高校生介護人材発掘事業 中学・高校での介護の仕事を普及啓発する出前講座等 ・高校生への介護の魅力PR冊子作成・配付事業 県内高校1年生に、介護の仕事をPRする冊子を作成・配付 ・【拡】介護事業所インターンシップ事業 高校生の介護の仕事への関心を高め、介護分野への就労を促進するため、新たに有償インターンシップを実施 ・【新】地域からの介護人材参入促進事業 県内介護福祉士養成校の学生等と連携した地域住民への介護の仕事の魅力発信により、地域からの介護人材の掘り起こしや参入を促進 ・元気高齢者による介護助手マッチング支援事業 介護現場において元気な高齢者が「介護助手」として活躍できるよう、人材を求める介護事業所とのマッチングを支援 ・「介護の日」キャンペーンイベント 11月11日の「介護の日」を中心に介護の仕事のイメージアップを図るイベントを開催 ・がんばる介護職員応援事業 介護職場で意欲的に働いている中堅職員による介護の仕事の魅力発信 ・再就職支援企業出前講座事業 企業に出前講座を実施し、介護職への定年後の再就職をPR ・介護に関する入門的研修事業 多様な人材の参入促進を目的とした介護業務の入門的な知識・技術取得のための研修を実施 ・【新】とやま介護テクノロジー普及・推進センター運営事業(再掲) 介護の仕事への理解促進を図るため、一般県民、小中高生向けに介護ロボット等の体験講座等を実施 	<p>4,500</p> <p>4,650</p> <p>1,528</p> <p>1,700</p> <p>9,000</p> <p>6,400</p> <p>1,000</p> <p>11,209</p> <p>2,000</p> <p>3,600</p> <p>47,700 の一部</p>
(2)介護・福祉サービスを担う人材の教育・養成の推進	■介護・福祉の担い手の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・修学資金の貸与の実施(実施主体:県社協) 従来の介護福祉士養成校の学生向け貸与に加え、介護福祉士等の資格取得を目指す福祉系高校の学生に対する修学資金等の貸与を実施 ・福祉カレッジ運営費補助金 社会福祉事業従事者に対する研修の実施 ・富山型デイサービス起業家育成講座の実施 富山型デイサービスの起業家を育成するための研修を実施 ・ホームヘルパー技術向上等研修事業 ホームヘルパーに対する技術向上研修やサービス提供責任者研修等の開催 ・医療との連携による安全・安心な介護サービス充実研修事業 医療と介護の連携を図り、介護保険施設の介護職員等を対象とした医療行為(喀痰吸引等)実施のための指導者養成研修を実施 ・訪問介護と訪問看護との連携に関する研修会事業 ホームヘルパーを対象に、看護職の仕事等に関する理解を深め、連携を促進 	<p>16,324 の一部</p> <p>23,178</p> <p>612</p> <p>2,100</p> <p>500</p> <p>500</p>
(3)就業支援など人材確保の推進	■社会福祉事業に従事しようとする者への就業援助の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・県福祉人材センターによる就業援助への支援 無料職業紹介や各種情報提供、就業相談等への支援 ・介護職員初任者研修支援事業 雇用者の介護職員初任者研修受講料負担の一部を支援 ・富山の介護職員募集案内冊子作成・配付事業 介護職員募集案内用冊子を作成しハローワーク等で配付 	<p>15,400</p> <p>200</p> <p>1,426</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・潜在介護福祉士等復職支援事業 潜在介護福祉士等への復職前研修・職場体験・マッチング ・就職準備金の貸与の実施(実施主体:県社協) 従来の離職介護職員の再就職時の準備金貸付に加えて、他業種で働いていた方の介護分野への就職準備金の貸付を実施 ・外国人介護人材受入施設等環境整備事業 介護施設等において、外国人介護人材を受け入れるための環境整備等を支援 ・【新】介護特定技能外国人マッチングから定着までの一体支援事業 外国人介護職員のさらなる受入れ促進に向け、1号特定技能外国人のマッチングから定着までの一体的なサポート体制を構築 	2,500 16,324の一部 3,000 4,600
(4) 処遇・職場環境の改善等による介護職場の定着支援	<p>■職員の処遇改善の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護職員処遇改善加算等取得促進事業 処遇改善加算等の取得等を希望する法人等に社会保険労務士を派遣し、キャリアパス整備を支援 ・【新】介護テクノロジー導入支援事業 業務負担軽減や職場環境改善に取り組む介護事業者のテクノロジー導入経費(介護ロボット、ICT等)を支援 ・【新】とやま介護テクノロジー普及・推進センター運営事業 相談窓口となるセンター機能を拡充し、介護現場の革新、生産性向上に資するワンストップ型の総合的な支援体制を整備 ・介護職員のための災害対策・ボランティア研修 介護職員を対象に感染症予防対策及び災害ボランティアに関する研修を開催 <p>■職員の職場定着支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新任介護職員ネットワーク形成支援事業 合同入職式、合同研修会による新任介護職員同士の絆づくり ・がんばる介護職員応援事業(再掲) 介護職場で意欲的に働いている中堅職員を表彰・紹介 ・魅力ある職場づくりセミナー開催事業 事業所の経営者等を対象に、職員が働きやすい職場づくりを目的としたセミナーを開催 	1,700 160,000 47,700 1,400 3,000 11,209 1,000
(5) 保育士等の人材確保と就業継続の支援	<p>■保育士のキャリアアップ支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育士キャリアアップ研修事業(再掲) 保育士等の処遇改善のため、キャリアアップにつながる研修を実施 <p>■就業継続及び潜在保育士の就職支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育士・保育所支援センター事業(再掲) 潜在保育士の就職支援等を行うセンターを運営、就職説明会の開催 ・保育補助者雇上支援事業(再掲) 保育士の負担軽減のため、保育補助者の雇用経費を貸付 ・【新】潜在保育士確保に向けた保育補助者雇用促進事業(再掲) 潜在保育士の保育現場への段階的な復帰を促進するため、潜在保育士を保育補助者として雇用する経費を支援 <p>■保育の担い手の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育士修学資金貸付事業(再掲) 保育士資格取得を目指す学生に修学資金を貸付 ・未来の富山の保育士確保事業(再掲) 高校生や養成校学生に対し、保育士の仕事をPR 	5,858 5,719 2,953 17,000 4,000 1,800

<参考>
活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
県内における介護福祉士の登録者数	18,090人	20,317人	富山県において介護福祉士として登録している者の数
富山型ディサービス起業家育成講座受講者数(再掲)	16	50	富山型ディサービス起業家育成講座を受講した者の数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	11 高齢者の介護予防と介護サービス、認知症対策の充実
政策目標	介護予防や介護サービス基盤の整備、認知症施策の充実により、一人ひとりの自立と尊厳を支えるケアが持続的に提供され、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 介護予防と生活支援サービスの充実	<p>■自立支援・介護予防の取組みへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者自立支援・介護予防推進事業 多職種協働による市町村が行う地域ケア会議などの取組みを支援 ・地域包括ケア推進支援事業(再掲) 厚生センターによる市町村への研修・調整等の後方支援を実施 ・地域リハビリテーション支援体制整備事業(再掲) 地域包括ケアサポートセンターの運営委託による市町村の自立支援・介護予防事業を推進 <p>■市町村による介護予防・生活支援サービスの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域支援事業交付金 <ul style="list-style-type: none"> －介護予防活動の普及・啓発 －要支援者等に対する訪問型・通所型サービスの推進 －介護予防に資するサロンや通いの場などの充実 	<p>2,475</p> <p>3,114</p> <p>13,513</p> <p>824,756</p>
(2) 在宅と施設のバランスのとれた介護サービスの充実	<p>■地域密着型サービスの充実など在宅生活基盤の整備促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域密着型介護基盤整備事業 小規模多機能型居宅介護事業所、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所、看護小規模多機能型居宅介護事業所等の整備に対する助成 <p>■生活支援・在宅支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が住みよい住宅改善支援事業(再掲) 高齢者の既存住宅改善に対する助成 	<p>338,000</p> <p>4,000</p>
(3) 認知症施策の推進	<p>■認知症への理解を深めるための普及・啓発と地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症にやさしい地域づくり推進事業 企業や市町村とタイアップし、認知症サポーターが活躍できる取組みを推進するため、認知症の人への対応方法や市町村及び企業等の取組みを普及啓発するイベントを開催 ・地域支え合い推進事業 地域で認知症の方を支える人材の育成や認知症サポーターの育成・活動推進に向けた研修会の実施 ・「認知症はっと電話相談」運営事業 認知症高齢者の家族等に対する相談対応 <p>■認知症の予防と認知症の医療・介護体制の整備促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症疾患医療センター運営事業 認知症疾患医療センターの運営を支援するとともに、県認知症疾患医療連携協議会を設置し、地域連携体制を支援(4医療センター) <p>■認知症ケアの質の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療従事者に向けた認知症対応力向上研修事業 かかりつけ医等に対する認知症の診断方法や最新の治療法に関する研修を実施 ・歯科医師・薬剤師・看護職員認知症対応力向上研修事業 認知症の人と接する機会が多い歯科医師等の対応力向上を支援 ・認知症介護実践者等研修事業 <ul style="list-style-type: none"> －認知症介護に関する実践者、実践リーダー、指導者等の養成研修を実施 －認知症対応型サービス事業管理者研修等を実施 ・認知症ケア対応従事者資質向上事業 認知症初期集中支援チーム員及び認知症地域支援推進員の研修費用を助成 <p>■若年性認知症施策の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富山県若年性認知症相談・支援センター事業(再掲) 就労や福祉サービスの活用等に関する調整や支援者向けの研修の実施 ・官民連携による認知症にやさしい地域づくり研修事業 行政と企業が一緒になって地域づくりを考える研修を実施 	<p>3,000</p> <p>1,487</p> <p>1,070</p> <p>24,684</p> <p>2,400</p> <p>1,435</p> <p>5,871</p> <p>2,366</p> <p>5,194</p> <p>1,000</p>

(4)権利擁護の推進と 相談支援体制の整備	■高齢者の権利擁護の推進と相談支援体制の整備	
	・高齢者権利擁護等推進事業 高齢者虐待防止対策推進のための関係機関に対する研修等を実施	500
	・権利擁護人材育成事業 市町村における市民後見人等権利擁護人材の育成研修の実施、資質向上のための支援体制の構築を支援	7,500
	・市町村高齢者権利擁護対応力強化事業 -市町村等における高齢者虐待対応力の向上のための研修等を実施 -高齢者虐待対応従事者向け相談窓口の開設	2,500

<参考> 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
自立支援・介護予防を目的とした地域ケア個別会議に関する研修会等の延べ受講者数	810人	850人	市町村等が行う自立支援・介護予防を目的とした地域ケア個別会議を効果的に実施するために必要な知識・技術などを取得するための研修の受講者数
認知症サポート医養成研修修了者数	147人	190人	地域における認知症のを支えるために必要な介護分野の知識、地域医師会・地域包括支援センター等の関係機関との連携づくり並びに連携を推進するために必要な知識・技術などを修得する研修の受講者数(累計)

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	12 障害者に対する差別の解消と障害等の特性をふまえた支援
政策目標	障害の有無にかかわらず、すべての人が相互に人格と個性を尊重しながら支え合う社会が実現していること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 障害に対する理解と権利擁護の推進	<p>■ 障害者に対する理解の促進・普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者差別解消条例及びヘルプマークの普及啓発、相談員の設置等 8,275 ・心の輪を広げる体験作文及び障害者週間のポスターの募集 490 ・障害者週間啓発キャンペーンの実施 280 <p>■ 障害者虐待防止など権利擁護の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者権利擁護センターの運営 2,413 <ul style="list-style-type: none"> 使用者による虐待に係る通報・届出の受理 障害者及び養護者への支援に関する相談対応や相談機関の紹介 情報の提供・助言・関係機関との連絡調整 障害者虐待防止研修の開催、普及啓発事業の実施 ・日常生活自立支援事業の利用推進(再掲) 67,819 ・成年後見制度利用促進体制整備事業(再掲) 700 	
(2) 発達障害など多様な障害に対する対応	<p>■ 障害の特性を踏まえた、きめ細やかな支援体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達障害者支援センターでの発達障害児(者)及びその家族に対する支援 26,127 <ul style="list-style-type: none"> －相談支援担当職員による相談支援、発達支援、就労支援 －地域支援ネットワークの構築 －発達障害に係る人材の育成 －発達障害についての普及啓発 等 ・発達障害者等青年期支援事業 1,000 <ul style="list-style-type: none"> －青年期の発達障害者等の居場所作り等を支援 ・発達障害者を地域で支援する人材の育成 9,180 <ul style="list-style-type: none"> －地域支援マネージャーの設置 －事業所向け研修の実施 －医師、医療従事者及び保健・福祉・教育関係者の発達障害への対応力強化研修の実施 ・発達障害支援体制整備事業による保護者支援の強化 859 <ul style="list-style-type: none"> －ペアレントメンター研修の実施 －ピアサポートの推進 ・軽度・中等度難聴児の言語取得、社会性向上のため、補聴器購入を助成 1,400 ・高次脳機能障害支援センターでの高次脳機能障害者及びその家族に対する支援 4,220 <ul style="list-style-type: none"> －支援コーディネーターによる相談 －地域支援ネットワークの構築 －高次脳機能障害についての普及啓発等 ・難病相談・支援センターでの難病患者及びその家族に対する支援(再掲) 18,920 <ul style="list-style-type: none"> －相談支援員による相談 －住居、就労及び公共サービス等の情報提供 －難病患者に対する講演会等の開催 <p>■ 地域で障害児を支援する仕組みの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達障害を含め障害のある児童生徒を支援するスタディ・メイト(特別支援教育支援員)の養成と研修 11,086の一部 ・【拡】SDGsインクルーシブ教育システム推進事業 3,600 <ul style="list-style-type: none"> －インクルーシブ教育システムの理念の啓発のための情報発信 －インクルーシブ教育推進員による小中学校への学びの場の見直しへの助言 	
(3) 障害者の雇用・就労の促進	<p>■ 障害者の円滑な就労に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者就業・生活支援センターの充実 18,848 <ul style="list-style-type: none"> －生活支援担当者による生活習慣の形成や自己管理などの生活面に対する支援 －企業での障害者の就業体験を支援(再掲) 3,749 ・【拡】障害のある学生のチャレンジトレーニング等事業(再掲) 6,600 <ul style="list-style-type: none"> 障害のある学生に対する一般企業におけるインターンシップ体験や短期の職場実習による就職支援及び就職後の職場定着支援を実施 ・障害者の一般就労トータルサポート事業(再掲) 3,800 <ul style="list-style-type: none"> 企業の障害者雇用担当者への個別支援、本人・家族等と企業との一般就労に係る交流会の実施 ・障害者雇用推進員を配置し、障害者雇用制度の周知及び求人開拓を実施 2,729 ・障害者の多様なニーズに対応した職業訓練の実施 10,340 	

<p>■企業に対する障害者雇用の啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者雇用推進員を配置し、障害者雇用制度の周知及び求人開拓を実施(再掲) 2,729 ・障害者雇用実務講座・雇用ゼロ企業セミナー開催事業(再掲) 3,500 雇用ゼロ企業をはじめとした法定雇用率未達成企業に対し、労働局の指導と連携した講座などを開催 ・障害者の一般就労トータルサポート事業(再掲) 3,800 企業の障害者雇用担当者への個別支援、本人・家族等と企業との一般就労に係る交流会の実施 ・特例子会社等設立支援事業(再掲) 3,000 特例子会社、特定組合等の設立に要する経費に対する補助 <p>■工賃水準の向上、就労を支援する事業所で製作した製品の販売促進に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者の工賃向上支援(農福連携含む) 11,480 <ul style="list-style-type: none"> －農福連携マッチング事業(農福連携コーディネーターの配置) －とやま農福連携障害者支援マルシェ事業 －共同受注窓口の設置、各種研修の実施、経営コンサルタントの派遣、企業や官公庁へのPR活動の強化等

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
障害者差別解消等に関する研修会等への講師派遣回数	14回	15回	障害及び障害者への理解啓発のため、事業者や福祉関係団体等が開催する研修会等へ広域専門相談員等を派遣した回数
障害者雇用推進員の訪問事業所数(累計)(再掲)	3,192 事業所	4,000 事業所	障害者雇用施策の周知・啓発のため、障害者雇用推進員が訪問した事業所数(累計)

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	13 障害者が地域で安心して暮らせる体制の整備
政策目標	障害者一人ひとりが住み慣れた地域で自立した日常生活や社会生活を営んでいること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 地域での自立と社会参加の促進	■地域における生活の場の確保 ・障害児者の「日中活動の場」である事業所の整備等に対する支援 障害福祉サービス事業所等の新築・改築等に対する助成	507,800
	■障害者スポーツ、芸術活動への参加 ・障害者スポーツに対する支援 ー県障害者スポーツ大会等の各種大会に対する支援 ー障害者スポーツ教室等の開催 ー障害者スポーツ指導者、審判員の育成	22,666
	・【新】障害者のスポーツ環境の充実 ー県立学校の体育館の改修工事を実施	33,700
	・文化・芸術活動への支援 ー障害者絵画展開催に対する補助 ー障害者作品展及びワークショップの開催 ー障害者アートフェスの開催 ー障害者芸術文化活動の普及支援	9,616
	■コミュニケーション支援体制の確立 ・手話通訳者、要約筆記者、盲ろう者向け通訳・介助員の養成	3,295
	・手話通訳者、要約筆記者、盲ろう者向け通訳・介助員の派遣	1,724
	・手話普及等施策の推進 ー専任手話通訳者の県庁内配置 ー手話サークル等による手話の普及活動への支援 ー手話通訳試験受験料等の助成 ー手話の普及に関するキャンペーン事業の実施 ー手話施策推進協議会の開催	4,902
	・失語症者向け意思疎通支援者の養成	500
	・障害者のIT推進に対する支援 ー障害者パソコン指導者の養成 ー障害者IT推進員の派遣 ー障害者向けIT講習会の開催	1,268
	・同行援護従業者の養成	611
	■地域で支える仕組みの確立 ・富山型デイサービス施設の整備促進(再掲) 富山型デイサービス施設の新築・改修・機能向上に対する助成	18,800
	・富山型デイサービス職員研修(再掲) 富山型デイサービス職員座学研修を実施	408
	・ふれあいコミュニティ・ケアネット活動への支援(再掲) 支援が必要な人に対する見守り、話し相手、除雪、ゴミ出し等の個別支援サービスの実施	62,000
(2) 身近な地域での相談支援体制・サービス提供基盤の充実	■生活環境のバリアフリーの推進 ・安全な歩行空間の確保 歩道の段差解消や視覚障害者誘導用ブロック等の整備	5,078,000 の一部
	・低床車両の導入補助	17,509
	・住環境等のバリアフリーの推進(再掲) 障害者の既存住宅改善への補助など	8,000
	■相談支援体制の充実 ・県自立支援協議会による市町村(圏域)相談支援体制の整備促進 ・相談支援従事者研修による相談支援に従事する人材の養成	426 5,384
	■障害者(児)のニーズに応じたサービスの充実 ・自立支援給付費 ー居宅介護など介護給付に対する支援 ー就労移行支援など訓練等給付に対する支援 ー自立支援医療に対する支援 ー補装具給付に対する支援	5,371,707
	・児童発達支援センターの支援体制の強化	19,000

	■適切なサービスの提供に必要な人材の育成 ・障害者ホームヘルパーの養成、障害特性に関する少人数研修(導入研修)等の実施 967 ・障害支援区分認定調査員、障害福祉サービス事業所のサービス管理責任者の養成 10,590 ・強度行動障害を有する方への支援 －【拡】事業所での受入れが困難な強度行動障害を有する方の支援者の養成 1,956 －【新】強度行動障害支援地域スーパーバイザーの配置 4,344 ・医療と介護の連携を図り、介護保険施設の介護職員等を対象とした医療行為(喀痰吸引等)実施のための指導者養成研修を実施(再掲) 500	
(3) 重症心身障害児者等が必要な医療的ケアが受けられる体制の強化	■高度専門的なりハビリテーション医療及び障害児へのサービス基盤の整備 ・富山県リハビリテーション病院・こども支援センターの運営 451,919 ・重症心身障害児(者)等に対する支援 －重症心身障害児(者)に対する在宅サービス提供のための体制整備への支援 1,000 －重症心身障害児(者)の在宅生活に向けた医療備品の購入等への支援 4,000 －【拡】相談支援等を行う「医療的ケア児等支援センター」の運営等 10,900 －医療的ケア児等とその家族に対する支援 1,750 －医療的ケア児者の地域での在宅医療体制を整備するため、訪問看護ステーションに対して個別的に技術研修を実施 2,200 ・特別支援学校医療的ケア体制整備事業 95,871 －日常的に医療的ケアを必要とする児童生徒の教育が安全かつ円滑にできるよう支援 －県立特別支援学校に看護職員を配置 －医療的ケア指導チームを設置し、学校の実施体制への指導助言や看護職員からの相談対応、助言	

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
パラスポーツ指導員養成数	800人	886人	パラスポーツの指導員養成講習会の受講者数(累計)
相談支援従事者研修修了者数	1,238人	1,662人	相談支援従事者研修を修了した者(累計)
重症心身障害児(者)介護支援研修受講者数	260人	345人	重症心身障害児(者)の介護支援研修の受講者数(累計)

「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	14 循環型社会・低炭素社会づくりの推進
政策目標	循環型社会・低炭素社会づくりについて県民・事業者の理解が深まり、エコライフの実践・定着が進むとともに、環境に配慮した事業活動や環境保全活動が広く実施されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)省エネルギーの推進	<p>■県民・事業者による省エネルギー対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】カーボンニュートラル戦略推進事業 カーボンニュートラル戦略の目標達成に向け、推進月間(10月)での体験参加型イベントや小水力発電事業者向けの勉強会を開催 ・カーボンニュートラル普及促進事業 カーボンニュートラル推進の取組みを普及啓発 ・【新】富山型GX推進事業 県内企業等におけるグリーントランスフォーメーション(GX)の実現に向け、実務担当者同士の意見交換により取組手引書を共同作成 ・地球温暖化防止活動推進センター支援事業 地球温暖化防止活動推進員の活動支援、地球温暖化防止活動アドバイザーの設置 ・【拡】脱炭素化モデル中小企業育成事業(再掲) 県内中小企業者を対象に脱炭素経営のモデル企業を育成するため、脱炭素経営をテーマとしたセミナーや検討会を開催するとともに、新たに再エネ・省エネ設備の導入を支援 ・【新】省エネ家電・機器買い換え促進による生活者支援事業 エネルギー価格高騰による家庭の負担軽減及び温室効果ガスの削減を図るため、省エネ性能の高い家電・機器の購入者に対し、品目に応じたポイントを付与し、買い換えを促進 ・【新】中小企業カーボンニュートラルチャレンジ事業 デジタル技術を活用し、人手や知識が無くても簡易に取り組める「CO2排出量可視化サービス」の普及を図るための情報発信 ・省エネ型事業活動推進事業(エコアクション21推進事業) 多くの事業者が一斉にエコアクション21の認証・登録を目指すプログラムの実施 ・住宅・建築物省エネ化推進事業 既存住宅の省エネ改修に係る工事費等への補助 住宅の省エネ化に係る県内事業者向けの実務研修の開催 ・【新】ウェルビーイングを高め、支える住まいの確保 まちなかの空き家解消や高性能リノベーション住宅の流通促進、県内ハウスメーカー等のノウハウ蓄積に向け既存住宅の改修を支援 ・富山県住みよい家づくり資金融資事業(再掲) 「省エネ改修」等のリフォーム工事に融資 ・【新】公共交通カーボンニュートラル推進支援事業 カーボンニュートラル推進のため、公共交通車両における電動車等の導入を支援 ・【拡】EV導入促進事業 EV(電気自動車)の普及拡大に向けて、個人・事業者によるEV導入や、商業施設等での充電設備の導入を支援(EVの補助台数を拡充) ・【新】県公用車の電気自動車更新事業 カーボンニュートラル戦略における「県庁の率先行動目標」の達成に向け、公用車の電気自動車への更新を促進 ・県有施設の照明LED化推進事業 カーボンニュートラルの実現に向けた県庁の率先行動として、県有施設の照明のLED化工事を実施 ・【拡】とやま環境未来チャレンジ事業(再掲) 小学校の地球温暖化・3R・食品ロス対策等に関する学習プログラムの実施及びデジタル教材の作成 ・【新】再配達削減「見て・ふれて・考えよう！」事業 「とやま環境フェア」におけるトークイベント、展示ブース等により、宅配便の再配達削減に向けた取組みの普及啓発を実施 ・エコな配達推進事業 県民・事業者・行政が連携協力して、職場受取り事業所の認定、「置き配体験モニター」の募集・情報発信など宅配便の再配達削減に向けた取組みを実施 <p>■公共交通機関の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】交通まちづくり投資促進事業 鉄道やバス等の公共交通の利用を促すまちづくりを推進するため、市町村が行う投資を支援 ・【新】交通まちづくり参画促進事業 駅や公共交通を中心としたまちづくりを推進するため、公共交通の活性化に向け住民等の参画を促進 ・【新】公共交通を中心としたライフスタイル形成事業 公共交通を中心としたライフスタイルの形成に向け、公共交通の持つ多面的な効果の情報発信や官民連携による啓発等を実施 	<p>7,280</p> <p>1,400</p> <p>3,000</p> <p>3,471</p> <p>46,644</p> <p>600,000</p> <p>1,000</p> <p>181</p> <p>12,450</p> <p>10,000</p> <p>356,779 の一部</p> <p>4,000</p> <p>35,125</p> <p>30,638</p> <p>1,060,000</p> <p>9,500</p> <p>2,000</p> <p>1,500</p> <p>10,000</p> <p>10,000</p> <p>5,500</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・【新】「電車・バスで行こう！」推進事業 公共交通を中心としたライフスタイルの推進に向け、市町村や交通事業者等と連携した利用促進キャンペーンを実施 ・【新】富山県MaaS利用拡大事業 公共交通の検索やチケット購入が可能なMaaSアプリの利用拡大を図るため、沿線地域の関係者と連携したデジタルチケット等の開発を支援 	5,000 10,000
(2)環境にやさしいエネルギーの導入・利活用の推進	<p>■再生可能エネルギー等の導入促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】カーボンニュートラル戦略推進事業(再掲) カーボンニュートラル戦略の目標達成に向け、推進月間(10月)での体験参加型イベントや小水力発電事業者向けの勉強会を開催 ・県営発電所老朽化対策事業(再掲) 固定価格買取制度を活用したリプレース(全面的更新)を実施 ・再生可能エネルギー導入促進事業 カーボンニュートラルの実現に向けて、県民や県内企業に対し、自家消費型太陽光発電設備や再エネ熱利用設備の導入を支援 ・【拡】県有施設の太陽光発電設備設置事業 省エネ・再エネの導入促進、カーボンニュートラル戦略における県の率先行動目標の達成に向け、県有施設において太陽光発電設備を計画的に設置 ・燃料電池車両普及促進事業(再掲) 脱炭素社会構築に向け、水素の利活用を推進するため、燃料電池車両の導入を支援 <p>■技術開発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】産学官オープンイノベーション推進事業(再掲) 富山県ものづくり産業未来戦略に基づく成長産業分野に関する研究会活動の実施や新製品、新技術の研究開発を支援 	7,280 4,581,530 125,157 496,000 5,000 82,290 の一部
(3)環境教育の推進、環境保全活動の拡大	<p>■環境教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気候変動適応センター事業 気候変動適応センター(環境科学センター)における気候変動影響の調査研究・情報発信 環境教育拠点施設「環境楽習室 エコ・ラボとやま」の運営 気候変動による本県の水環境への影響に関する富山大学との共同研究 ・環境保全相談室の運営事業 環境問題や環境保全活動に関する相談、情報提供、普及啓発を実施 ・【拡】とやま環境未来チャレンジ事業 小学校の地球温暖化・3R・食品ロス対策等に関する学習プログラムの実施及びデジタル教材の作成 <p>■環境保全活動の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とやまエコ・ストア制度普及・拡大事業 登録事業者の追加募集、制度の普及啓発(ノートレイやバイオマスプラスチック等の代替容器への転換の推進を含む)等を実施 ・環境とやま県民会議運営 環境とやま県民会議の運営、表彰式の開催 ・とやまエコライフ推進事業 とやま環境フェアの開催、県内10市においてエコライフ・イベントを実施等 ・【新】デコ活参加促進キャンペーン事業 脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを実現する「デコ活」の普及啓発のためのキャンペーンを実施 ・エコドライブ推進運動費(再掲) エコドライブとやま推進協議会の開催、エコドライブ体験会の開催 ・大気環境計画の推進(再掲) スターウォッチング(星空観察会)の開催など、関係団体と連携した取組みの推進 <p>■二酸化炭素吸収源としての森林の整備・保全の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・造林事業(再掲) 花粉発生源対策としてのスギ人工林の伐採・植替えや、森林吸収源対策の強化、国土強靱化に向けた間伐等の森林整備を計画的に実施 ・里山再生整備事業(再掲) 県民協働による、里山林の整備を実施 ・みどりの森再生事業(再掲) 混交林に誘導するため、奥山の過密人工林や竹林が侵入した人工林などの整備を実施 	1,107 1,438 9,500 1,030 745 1,940 10,000 158 314 340,000 175,217 50,708

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
エコアクション21の新規登録事業者数	176事業者	186事業者	環境省が策定した中小企業向け環境マネジメントシステムであるエコアクション21に新規に登録した事業者の累積数
とやま環境チャレンジ10への参加児童数	54,879人	66,000人	とやま環境チャレンジ10に参加した児童の累積数

「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	15 「富山物質循環フレームワーク」の実現に向けた「とやまモデル」の確立
政策目標	県民・事業者・行政等の連携協力のもと、県内はもとより環日本海・アジア地域においても資源効率性・3Rの取組みが進み、循環型社会づくり資する先進的な「とやまモデル」が確立されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 資源効率性・3R等の推進	<p>■廃棄物の排出抑制・循環的利用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> とやま廃棄物プラン推進事業 産学官によるプロジェクトチームによる産業廃棄物等の減量化や再生利用に向けた具体的な検討、廃棄物処理施設の視察調査等を実施 リサイクル認定事業 リサイクル製品、エコ事業所、エコ・ステーションの認定と制度の普及啓発を実施 【新】プラスチック資源循環促進事業 県内で排出され、焼却及び埋立処分されている廃プラスチック類の循環利用を目的としたモデル事業やセミナー等の実施 とやまエコ・ストア制度普及・拡大事業(再掲) 登録事業者の追加募集、制度の普及啓発(ノートレイやバイオマスプラスチック等の代替容器への転換の推進を含む)等を実施 【拡】とやま環境未来チャレンジ事業(再掲) 小学校の地球温暖化・3R・食品ロス対策等に関する学習プログラムの実施及びデジタル教材の作成 【新】災害廃棄物処理体制強化促進事業 災害廃棄物対策の実効性の向上を図るため、災害対応の実務を担当する市町村職員や民間事業者を対象としたセミナーを開催 <p>■廃棄物の適正処理の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 不法投棄等防止対策事業 事業者等への啓発活動や監視活動の実施 不法投棄監視パートナー促進事業 「とやま不法投棄監視パートナー協力団体」の募集・登録 県有低濃度PCB廃棄物処理事業 県が保有する低濃度PCB廃棄物の処理 	<p>840</p> <p>740</p> <p>3,000</p> <p>1,030</p> <p>9,500</p> <p>1,000</p> <p>9,558</p> <p>300</p> <p>15,820</p>
(2) 食品ロス・食品廃棄物対策の推進	<p>■食品ロス・食品廃棄物対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> サルベージ・サポーターマッチング事業 家庭で余った食材を持ち寄って料理するサルベージ・パーティの開催団体と県認定サポーターのマッチング フードドライブマッチング推進事業 フードドライブの実施団体への資材の貸出し、実施情報のPR 【新】食ロスゼロアクション推進事業 家庭での食品ロス削減を推進するため、食品ロス削減につながる取組みの動画を活用した普及啓発を実施 食品ロス・食品廃棄物削減対策事業 フードバンク活動の拡大・定着、3015運動、期限間近商品の優先購入促進キャンペーンの実施など、県民総参加の食品ロス等削減運動を展開 「とやまのエコフィード」利用畜産物ブランド化推進事業 地域内未利用資源の飼料利用の促進と酒粕の活用による「とやま和牛」のブランド化の推進 【拡】とやま環境未来チャレンジ事業(再掲) 小学校の地球温暖化・3R・食品ロス対策等に関する学習プログラムの実施及びデジタル教材の作成 	<p>680</p> <p>400</p> <p>4,000</p> <p>7,130</p> <p>5,650</p> <p>9,500</p>
(3) 環日本海・アジア地域における資源効率性・3Rの推進への貢献	<p>■環日本海・アジア地域における資源効率性・3Rの推進への貢献</p> <ul style="list-style-type: none"> とやま廃棄物プラン推進事業(再掲) 環日本海・アジア諸国との環境協力に係る情報交換等を実施 	<p>840 の一部</p>

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
とやまエコ・ストアでの資源物回収量	30,183t	42,000t	とやまエコ・ストアでのトレイ・ペットボトルなどの資源物回収量の累計数
食品ロス削減に関する講演回数	146回	250回	食品ロス削減に関する講演の累計回数
海外展開に関するサポート件数(累計)	49件	70件	海外展開に取り組む県内環境関連企業に対するサポート件数

「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	16 豊かな自然環境の保全
政策目標	自然を大切に思う心が生まれ、自然に対する理解が深まるとともに、生物多様性の確保や、人と自然との共生の取組みが進み、豊かで美しい自然環境が保全されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 自然保護思想の普及啓発	<p>■ ナチュラリストやジュニアナチュラリストの養成や相互交流の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ジュニアナチュラリスト養成講座の開催(令和6年度)(数年に一度) フィールドワークを通して、富山県の動物・植物・自然について楽しく学ぶ養成講座を開催 <p>■ 利用者のニーズに対応し、理解が深まる自然解説活動に向けた仕組みづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ナチュラリストによる自然解説事業 活動場所:立山室堂平、弥陀ヶ原、称名地区、自然博物館ねいの里、頼成の森 など ナチュラリスト制度創設50周年記念事業 50周年の節目に活動の活性化及びPRや再啓発を実施 <p>■ 自然保護思想や鳥獣保護管理手法の普及啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然博物館ねいの里、野鳥の園、頼成の森など自然体験施設における環境教育活動や情報提供機能の充実 鳥獣保護対策 鳥獣保護区の指定及び管理、野生鳥獣の愛護思想の普及啓発及び救護活動 	<p>1,168</p> <p>8,371</p> <p>900</p> <p>1,498</p>
(2) 自然環境の保全に配慮した適正な利用の促進	<p>■ 自然公園等における山岳環境の保全に配慮した歩道や訪日外国人に対応した標識等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然公園等における利用者の安全性・快適性を確保するために行う施設整備 -【拡】自然公園の整備【一部11月補正】 弥陀ヶ原園地周遊歩道の改修や早月尾根公衆トイレの改修等を実施 立山自然環境保護活動普及推進事業 県民協働による植生モニタリング調査・立山外来植物除去活動などを実施 <p>■ 自然体験施設の利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 立山自然保護センター、自然博物館ねいの里など自然体験施設における観察会等の実施 立山センター外壁・屋根修繕事業 立山センターの外壁・屋根を修繕 <p>■ 安全対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 安全登山対策費 -山岳遭難防止対策の実施や登山指導員の配置 -室堂地区山岳スキー安全対策の実施 -学校登山の安全対策として登山用ヘルメットの貸出し -ICT活用型安全登山対策事業 オンライン登山届「コンパス」の運用、医療機器等の配備など山岳診療の充実 <p>■ 自然公園施設の受入環境の拡充や長寿命化対策の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> 自然公園等における利用者の安全性・快適性を確保するために行う施設整備(再掲) -【拡】自然公園の整備【一部11月補正】 弥陀ヶ原園地周遊歩道の改修や早月尾根公衆トイレの改修等を実施 【新】自然公園活性化推進事業 能登半島国定公園の雨晴キャンプ場におけるサウンディング調査を実施し、民間活力導入可能性を調査 樺平駅周辺のインフラ整備 キャニオンルート一般開放に向け、出発地点である樺平駅周辺の観光インフラ整備として、足湯屋根を純和風の「よしず」仕上がりとし、日本人や外国人観光客にも親しまれやすいものへ改修する。 	<p>128,200</p> <p>4,943</p> <p>1,927</p> <p>14,025</p> <p>8,099</p> <p>128,200</p> <p>11,300</p> <p>234</p>
(3) 自然環境保全活動の推進	<p>■ 自然公園等における美化活動の推進や環境配慮型トイレの整備</p> <ul style="list-style-type: none"> NPC(ナショナルパーククリーン)作戦の実施 立山一帯の美化清掃を推進 みんなで取り組む漂着ごみ対策事業(再掲) 県内企業・団体等が参加する「とやま海ごみボランティア部」の活動促進 「みんなできれいにせんまいけ大作戦」清掃美化事業(再掲) 市町村と連携した清掃美化活動の推進、岐阜県と連携した海岸漂着物対策の実施 海岸清掃体験バスツアー開催事業(再掲) 上流域から海岸まで川の流れてに沿って海岸漂着物の実態を知り、海岸清掃を行うツアーの実施 <p>■ 自然公園の貴重な植生の保護・復元</p> <ul style="list-style-type: none"> 立山地区植生保護事業 立山黒部アルペンルート沿線等における植生の復元やブナ林の保全対策・調査等の実施 立山バス排出ガス規制推進事業 バスの排出ガス低減のための車両の改造費補助・更新資金の融資 	<p>1,320</p> <p>1,700</p> <p>1,600</p> <p>2,400</p> <p>940</p> <p>200,400</p>

	<p>■環日本海地域における海洋環境保全活動に対する支援、国際環境協力の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北東アジア地域自治体連合(NEAR)環境分科委員会推進事業(再掲) NEAR環境分科委員会を開催し、「2016とやま宣言」を踏まえた取組みの実施状況や今後のプロジェクトなどを協議 510 ・漂着物の発生抑制に関する学習・啓発事業(再掲) 7,568 国際的な海岸漂着物の調査活動体験等を通じた発生抑制の促進、漂着物アート展を通じた普及啓発を実施 ・富山湾リモートセンシング事業(再掲) 650 人工衛星を活用した遠隔観測技術による富山湾沿岸部の海草藻場分布の推定 ・北東アジア青少年環境活動リーダー育成事業(再掲) 1,500 北東アジア地域の青少年による意見交換や環境保全活動を実施し、次世代のリーダーを育成 ・北東アジア地域環境ポスター展推進事業(再掲) 242 北東アジア地域の子どもの環境ポスターを集め、富山県で展示会を開催 	
(4) 生物多様性の確保	<p>■ライチョウの王国を維持する生息域内保全の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライチョウ王国とやま発信事業 1,169 第9次ライチョウサポート隊(100名、うちジュニア枠10名程度)を募集し、保護活動を実施 ・立山ライチョウ生態調査 3,169 糞便調査、ヒナの生息状況等の生態調査の実施 <p>■希少野生動植物の保護対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協働による希少野生動植物保護活動事業 300 本県の希少野生動植物に関する保護活動の支援等 ・【新】生物多様性活動推進事業 2,000 生物多様性保全活動が創出される契機づくりのため、企業と環境保全団体のマッチングイベントを実施 <p>■生態系を脅かす外来生物の適切な管理の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立山自然環境保護活動普及推進事業(再掲) 4,943 県民協働による植生モニタリング調査・立山外来植物除去活動などを実施 <p>■生物多様性の保全を図る森づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・里山再生整備事業(再掲) 175,217 県民協働による、里山林の整備を実施 <p>■生物多様性の保全を図る多自然川づくり等の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川総合交付金事業等(再掲) 2,500,000 多自然川づくり等の推進の一部 <p>■生物多様性の保全を図る海の森づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海の森づくり事業(再掲) 2,736 海づくり大会の「御手渡し魚(サクラマス、アワビ)」の小学校、高校等での飼育体験や漁業者、県民グループ等が行う藻場保全活動等への支援 	
(5) 野生鳥獣の適正な保護と管理の強化	<p>■ツキノワグマ等の野生鳥獣のモニタリング調査や保護管理計画の策定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野生鳥獣の管理対策 30,971 ー有害鳥獣の捕獲やクマの人身被害の防止対策、共生の推進 ー【拡】クマ対策推進事業費補助金 ・鳥獣の生息生態等調査 23,241 ークマ、ニホンザル、カモシカ、カワウ等の生息状況、生態等の調査 ー【新】ニホンザル個体数調査事業 ー【新】外来種基礎調査 <p>■イノシシ、ニホンジカの個体数を適正に管理する捕獲等の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理鳥獣捕獲等事業 62,864 イノシシ等の捕獲を専門とするチームの配置(10チーム) <p>■野生鳥獣の保護管理を担う人材や専門的な集団の育成・確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野生鳥獣保護管理の担い手等育成確保対策事業 13,360 野生動物被害防止対策会議の開催や研修の実施 ー【新】鳥獣管理の担い手対策事業 <p>■鳥獣被害を受けにくい地域づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【拡】鳥獣被害防止総合対策事業補助金(再掲) 291,478 野生鳥獣による農作物被害の防止のため、侵入防止柵の設置や捕獲などの被害防止に関する対策を進めるとともに、捕獲したイノシシ等の安全で良質なとやまジビエの利活用の取組みを支援 ・県単独河川維持修繕費(再掲) 1,030,000 地域住民等による河川堤防の草刈、秋季の熊対策草刈の一部 	

<参考>
活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
ナチュラリストによる自然解説利用者数	11,515人	16,000人	県内5箇所(室堂・弥陀ヶ原・称名地区・ねいの里・頼成の森)でナチュラリストが行う自然解説の利用者数
立山自然保護センターの入館率	22.2%	27%	室堂への入込者数に対する立山自然保護センターの入館率
山岳地トイレ(環境配慮型)の整備数(累計)	53	55	中部山岳国立公園内の環境配慮型トイレの整備数
立山における外来植物除去活動への参加者数	483人	615人	立山で実施される外来植物除去活動への参加者数
狩猟免許所持者数	1,420人	1,738人	富山県内在住の狩猟免許所持者数

「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	17 安全な生活環境の確保と環日本海地域の環境保全
政策目標	県民一人ひとりが高い環境保全意識を持ち行動することで、本県が誇るきれいでさわやかな大気、豊かで清らかな水など安全で健康的な生活環境が確保されるとともに、環日本海地域において国連機関や自治体等が連携した環境保全の取組みが着実に進められていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)監視体制や発生源対策の強化など安全で健康的な生活環境の確保	■大気保全対策の推進 ・大気常時観測局機器整備費 －大気汚染常時観測局(19局)における連続的な監視 －微小粒子状物質(PM2.5)の測定、成分分析の実施 －大気汚染監視テレメータシステムの運用、緊急時の一斉メール配信システムの運用 ・大気環境計画の推進 スターウォッチング(星空観察会)の開催など、関係団体と連携した取組みの推進 ・【新】再配達削減「見て・ふれて・考えよう！」事業(再掲) 「とやま環境フェア」におけるトークイベント、展示ブース等により宅配便の再配達削減に向けた取組みの普及啓発を実施 ・エコな配達推進事業(再掲) 県民・事業者・行政が連携協力して、職場受取り事業所の認定、「置き配体験モニター」の募集・情報発信など宅配便の再配達削減に向けた取組みを実施	40,413
	■水質保全対策の推進 ・公共用水域水質保全対策推進費(一部) 27河川、3湖沼及び2海域の水質調査 ・【新】有機フッ素化合物実態調査事業 河川や地下水における有機フッ素化合物の実態を把握するための水質調査の実施 ・富山湾水質保全対策推進費 工場・事業場による汚濁原因物質の排出抑制及び富山湾水質保全のための取組み「プラスワンアクション」の促進 ・水生生物保全のための水質環境調査 水生生物保全のための環境基準項目に係る河川水質の常時監視の実施 ・漁場環境監視調査などの漁場水質保全対策の実施	12,838
	■騒音対策の推進 ・交通騒音対策推進費 自動車騒音の常時監視、新幹線鉄道騒音の調査の実施	425
	■地下水保全対策の推進 ・地下水水質環境調査費 平野部全域(76地点)における地下水質の監視 ・地下水指針推進費(再掲) 地下水指針の改定、テレメータシステムによる地下水位観測データのリアルタイム情報提供	630
	■放射能調査・監視体制の強化 ・放射能調査費 環境放射能の水準調査(空間放射線量、降下物、水道水等)の実施	5,838
	■環境汚染事故に対する適切な対応の推進 ・水質汚濁事故対策事業 事故防止の注意喚起チラシの配布及び水質汚濁事故対策訓練の実施	429
	■効率的な汚水処理の整備促進 ・汚水処理施設の整備の推進 －下水道事業(流域下水道、公共下水道)の推進 －農山村地域等の集落排水事業(農村下水道)の推進 －浄化槽整備事業の推進	4,516,182
	■化学物質対策の推進 ・化学物質対策推進費 化学物質の環境への排出量等の把握及び公表	301
	■ダイオキシン類汚染底質の改善対策の推進 ・伏木富山港(富山地区)港湾公害防止対策事業 富岩運河等におけるダイオキシン類対策の実施 ・ダイオキシン類対策事業 富岩運河等ダイオキシン類対策検討委員会等の開催	31,000
		349

<p>(2)環境学習の充実と地域での環境保全活動の活性化</p>	<p>■環境学習の充実及び環境保全活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とやまの清らかな水環境保全活動促進事業 環境観察会や名水巡りツアーを開催し、若者・子どもの水環境保全活動への参加を促進 ・みんなで取り組む漂着ごみ対策事業 県内企業・団体等が参加する「とやま海ごみボランティア部」の活動促進 ・「みんなできれいにせんまいけ大作戦」清掃美化事業 市町村と連携した清掃美化活動の推進、岐阜県と連携した海岸漂着物対策の実施 ・海岸清掃体験バスツアー開催事業 上流域から海岸まで川の流れに沿って海岸漂着物の実態を知り、海岸清掃を行うツアーの実施 ・エコドライブ推進運動費 エコドライブとやま推進協議会の開催、エコドライブ体験会の開催 ・地下水保全活動実践促進事業(再掲) 地下水水位低下時に注意報/警報を発令し、地下水利用者に対し節水への協力を呼びかけ 	<p>1,909</p> <p>1,700</p> <p>1,600</p> <p>2,400</p> <p>158</p> <p>256</p>
<p>(3)イタイタイ病の教訓等の後世への継承と国内外への情報発信</p>	<p>■イタイタイ病関係資料の継承</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料館でのイタイタイ病関係資料の収集・保存、収蔵資料のデータベース化 <p>■イタイタイ病の教訓の継承</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イタイタイ病語り部事業 資料館で貴重な実体験を自らの言葉で話していただく「語り部」の講話等を実施 「四大公害病の語り部講話を聴く集い」の開催 ・資料館に来て・見て・学ぼう事業 学校の課外学習の積極的な受入れ、子ども向け学習イベントの開催、副読本の配付等による学校での授業支援を実施 ・イタイタイ病を考える県民フォーラム事業 イタイタイ病に関する普及啓発イベントを開催 ・特別講演会・特別企画展 春の特別講演会・特別企画展を実施 <p>■イタイタイ病に関する国内外への情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国語対応ホームページの運用 5カ国語(日本語、英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、ロシア語)に対応したホームページでイタイタイ病に関する情報を国内外に発信 ・資料館情報発信事業 「資料館だより」やメールマガジン、印刷物を活用して資料館情報を提供 ・【新】語り部講話映像保存事業 語り部の貴重な講話を記録として後世に継承するために、講話映像の撮影・保存を実施 <p>■展示施設等の更新</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】館内のロビー床にある水系図を更新 	<p>52,407</p>
<p>(4)国連機関や北東アジア地域の自治体等と連携した国際環境協力の推進</p>	<p>■環日本海地域における国際環境協力の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北東アジア地域自治体連合(NEAR)環境分科委員会推進事業 NEAR環境分科委員会を開催し、「2016とやま宣言」を踏まえた取組みの実施状況や今後のプロジェクトなどを協議 ・漂着物の発生抑制に関する学習・啓発事業 国際的な海岸漂着物の調査活動体験等を通じた発生抑制の促進、漂着物アート展を通じた普及啓発を実施 ・富山湾リモートセンシング事業 人工衛星を活用した遠隔観測技術による富山湾沿岸部の海草藻場分布の推定 ・北東アジア青少年環境活動リーダー育成事業 北東アジア地域の青少年による意見交換や環境保全活動を実施し、次世代のリーダーを育成 ・北東アジア地域環境ポスター展推進事業 北東アジア地域の子どもの環境ポスターを集め、富山県で展示会を開催 <p>■北西太平洋地域海行動計画(NOWPAP)に対する協力の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NOWPAP推進事業 NOWPAPと連携した海洋生物多様性保全や富栄養化対策等の推進等 ・【新】NOWPAP設立30周年・RCU富山事務所開設20周年記念事業 国連やNOWPAPの活動への理解促進のため、県民向けのシンポジウムを開催 ・NOWPAP協力事業 NOWPAP RCU富山事務所の運営協力、パネル展示等によるNOWPAPの広報 	<p>510</p> <p>7,568</p> <p>650</p> <p>1,500</p> <p>242</p> <p>18,000</p> <p>2,000</p> <p>65,969</p>

<参考>
活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
環境保全活動への取組み者数	2,946人	5,000人	環境観察会や地下水の講習会、エコドライブ体験会等に参加した環境保全活動取組み者数
環日本海地域の環境協力を目的とした交流人数	0人 (78人※)	100人	環日本海地域の環境協力を目的として、県や(公財)環日本海環境協力センター等が実施する技術研修員受入れ、専門家派遣、国際会議開催等により交流した人数 ※現況:新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンライン開催された国際会議等に参加した人数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	18 清らかな水資源の保全と活用
政策目標	空から山、平野、川等を経て富山湾に至る水の循環と県民の諸活動との調和が図られ、水資源が有効に活用されるとともに、地域に根ざした水文化が継承されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 水源の保全と涵養	<p>■健全な水循環系の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> 水資源総合対策調査費(一部) 水ビジョンに掲げる各種施策を総合的に展開するとともに、水源地域保全条例による土地取引の把握等の水源保全対策を推進 <p>■健全で機能の高い森づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 里山再生整備事業(再掲) 県民協働による里山林の整備を推進 みどりの森再生事業(再掲) 奥山の過密人工林や竹林が侵入した人工林などを整備し、混交林に誘導 造林事業(再掲) 花粉発生源対策としてのスギ人工林の伐採・植替えや、森林吸収源対策の強化、国土強靱化に向けた間伐等の森林整備を計画的に実施 <p>■地下水保全対策の普及促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 豊かな地下水保全事業 「地下水の守り人」講習会の開催等活動支援 地下水保全活動実践促進事業 地下水位低下時に注意報/警報を発令し、地下水利用者に対し節水への協力を呼びかけ 【新】「地下水の守り人」次代の担い手育成事業 「地下水の守り人」と協働し、高校生など若者を対象とした体験型講習会を開催 <p>■地下水監視の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 地下水指針推進費(再掲) 地下水位観測井の維持管理、テレメータシステムによる地下水位観測データのリアルタイム情報提供 	<p>1,351 の一部</p> <p>175,217</p> <p>50,708</p> <p>340,000</p> <p>438</p> <p>256</p> <p>300</p> <p>2,661</p>
(2) 小水力発電など水資源の有効利用と多面的活用	<p>■水の多面的活用の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 【新】カーボンニュートラル戦略推進事業(再掲) カーボンニュートラル戦略の目標達成に向け、推進月間(10月)での体験参加型イベントや小水力発電事業者向けの勉強会を開催 <p>■安全で安心な飲料水の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活基盤施設耐震化等事業促進費 水道事業者等が実施する水道施設の耐震化等の事業の促進支援 水道事業 安全な水道用水を安定的に供給する水道用水供給事業を実施 	<p>7,280</p> <p>1,085,471</p> <p>3,021,029</p>
(3) 水環境の保全	<p>■水辺の動植物や水辺空間の質的向上の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 富山湾水質保全対策推進費(再掲) 工場・事業場による富山湾水質保全のための取組み「プラスワンアクション」の促進 とやまの清らかな水環境保全活動促進事業(再掲) 環境観察会や名水巡りツアーを開催し、若者・子どもの水環境保全活動への参加を促進 河川総合交付金事業等(再掲) 多自然川づくり等の推進 <p>■地域用水機能の保管理活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 基幹水利施設管理体制整備促進事業(再掲) 農業水利施設の多面的機能の発揮を促す国・県営造成施設の管理体制強化を図る 	<p>459 の一部</p> <p>1,909</p> <p>2,500,000 の一部</p> <p>159,418</p>
(4) 水を活かした文化・産業の発展	<p>■河川・海岸愛護活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 河川団体支援費(ふるさと川・海応援団支援事業)(再掲) 河川又は海岸における美化活動や河川愛護活動を行う団体に対する支援 <p>■魅力ある水辺空間の創出</p> <ul style="list-style-type: none"> 環水公園におけるウェルビーイング向上事業 富岩水上ラインとの連携や、県内若手経営者・学生などの企画力を活用したイベントを環水公園で開催 富岩水上ライン運航事業 環境に配慮した電気船の4艇体制で安全安心に配慮し運航船舶の適切な保守整備等を実施 	<p>1,020</p> <p>18,000</p> <p>4,822</p>

<ul style="list-style-type: none"> ■名水の保全と活用 <ul style="list-style-type: none"> ・環境衛生水質検査費(名水保全推進費) 「とやまの名水」の衛生管理・飲用対策に関する調査研究 ■産業・観光の振興及び水に関する情報の発信 <ul style="list-style-type: none"> ・とやま名水協議会運営事業 ミネラルウォーター企業との連携による「とやまの名水」のPR活動の推進 	384
	300

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
河川・海岸愛護ボランティア団体数(再掲)	117	108	県内において河川又は海岸愛護ボランティア活動を行う地域のボランティア団体、町内会、児童会等の団体の登録数
地域用水機能保全活動団体数	34	34	農家、非農家が連携し、消流雪、防火、生態系保全等の農業用水が有する地域用水機能を守り増進させる活動をしている地区数
水環境保全活動団体数	108	100	水とのふれあいや水文化の継承活動等を行っている住民・ボランティア団体等の数

「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	19 再生可能エネルギーの導入、新たなエネルギーの利用に向けた開発の促進
政策目標	豊かな県民生活や経済の持続的な成長を実現するため、本県の地域特性を活かした再生可能エネルギーの導入促進などエネルギーの多様化・効率化の推進や、水素など新たなエネルギーの利活用の取組みにより、エネルギー需給の安定が図られていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額	
(1)再生可能エネルギーの導入促進によるエネルギーの多様化や効率化の推進	■多様な再生可能エネルギーの導入促進 ・県営発電所老朽化対策事業 固定価格買取制度を活用したリプレース(全面的更新)を実施	4,581,530	
	■小水力発電の導入推進 ・【新】カーボンニュートラル戦略推進事業(再掲) カーボンニュートラル戦略の目標達成に向け、推進月間(10月)での体験参加型イベントや小水力発電事業者向けの勉強会を開催 ・脱炭素社会推進資金再生可能エネルギー利用促進枠【制度融資】 再生可能エネルギーを利用した発電設備の導入を支援(「小水力発電」を融資対象に含む)	7,280 730,000	
	■太陽光発電の導入促進 ・再生可能エネルギー導入促進事業(再掲) カーボンニュートラルの実現に向けて、県民や県内企業に対し、自家消費型太陽光発電設備や再エネ熱利用設備の導入を支援 ・脱炭素社会推進資金再生可能エネルギー利用促進枠【制度融資】(再掲) 再生可能エネルギーを利用した発電設備の導入を支援(「太陽光発電」を融資対象に含む)	125,157 730,000	
	■県民・事業者による省エネルギー対策の推進 ・【新】富山型GX推進事業(再掲) 県内企業等におけるグリーントランスフォーメーション(GX)の実現に向け、実務担当者同士の意見交換により取組手引書を共同作成 ・地球温暖化防止活動推進センター支援事業(再掲) 地球温暖化防止活動推進員の活動支援、地球温暖化防止活動アドバイザーの設置	3,000 3,471	
	・【拡】とやま環境未来チャレンジ事業(再掲) 小学校の地球温暖化・3R・食品ロス対策等に関する学習プログラムの実施及びデジタル教材の作成 ・省エネ型事業活動推進事業(エコアクション21推進事業)(再掲) 多くの事業者が一斉にエコアクション21の認証・登録を目指すプログラムの実施	9,500 181	
	・【拡】脱炭素化モデル中小企業育成事業 県内中小企業者を対象に脱炭素経営のモデル企業を育成するため、脱炭素経営をテーマとしたセミナーや検討会を開催するとともに、新たに再エネ・省エネ設備の導入を支援 ・設備投資促進資金(生産性革命推進枠)【制度融資】 エネルギー効率向上や炭素排出量削減に資する設備投資等を支援(3年間の利子補給)	46,644 2,547,250	
	(2)水素やメタンハイドレートなど新たなエネルギーの利活用に向けた取組み	■新たなエネルギーの利活用に向けた取組み ・【新】産学官オープンイノベーション推進事業(再掲) 富山県ものづくり産業未来戦略に基づく成長産業分野に関する研究会活動の実施や新製品、新技術の研究開発を支援	82,290 の一部
		・燃料電池車両普及促進事業(再掲) 脱炭素社会構築に向け、水素の利活用を推進するため、燃料電池車両の導入を支援	5,000
		・【拡】アルミ産業成長力強化戦略推進事業 循環型アルミ産業網の競争力を強化するため、アルミのリサイクルに向けた研究開発の支援や人材育成等を実施	52,069
	(3)再生可能エネルギーの導入を通じた地域づくりやグリーンイノベーションの加速化	■エネルギー関連技術の研究開発の促進 ・【新】産学官オープンイノベーション推進事業(再掲) 富山県ものづくり産業未来戦略に基づく成長産業分野に関する研究会活動の実施や新製品、新技術の研究開発を支援	82,290 の一部

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
エコアクション21の新規登録事業者数 (再掲)	176事業者	186事業者	環境省が策定した中小企業向け環境マネジメントシステムであるエコアクション21に新規に登録した事業者の累積数
環境・エネルギー分野に係る産学官共同 研究件数(累計)	20件	50件	とやま成長産業創造プロジェクト推進事業(グリーン成長戦略 分野研究開発支援)及び産学官オープンイノベーション推進 事業「新商品・新事業創出枠」(環境・エネルギー分野)で採 択された産学官共同研究件数の累計

「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	20 消防力や地域防災力等の強化による防災・危機管理体制の充実
政策目標	県民一人ひとりが、高い防災意識を持ち、地域での防災力が向上しているとともに、火災や自然災害はもとより、大規模テロや新型感染症等の新たな危機が万一発生した場合の備えが整えられていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)消防力・地域防災力の強化	■防災拠点施設の機能の充実 ・富山県広域消防防災センターの防災機能の強化	162,958
	■防災専門人材の育成 ・防災専門人材等を対象とした防災教育の実施 消防職員・消防団員など防災専門人材の育成	162,958
	■防災教育の推進 ・学校安全教育推進事業(再掲) モデル校に学校安全アドバイザーを派遣し、防犯・防災の危機管理マニュアルと避難訓練の見直しを実施	424
	・県民を対象とした防災教育の実施 富山県広域消防防災センターにおける自主防災組織や子どもたちなど県民を対象とした防災教育の実施	162,958
	・シェイクアウトとやまの実施 広く県民の参加を募り、地震発生時の落下物等から身を守る訓練を県下一斉に実施	229
	■消防団への参加促進 ・市町村が行う消防団活動の活性化(施設・装備の充実や消防団員の確保等)に向けた取組みに対する支援(再掲)	6,000
	・【拡】消防団充実強化推進事業(再掲) 消防団の認知度向上や団員確保を図るため、機能別団員や女性消防団員をPRするための広報活動等を実施	1,500
	■自主防災組織の人材育成を支援 ・自主防災組織結成支援事業 自主防災組織未結成地区の町内会長等を対象とした研修会の開催	103
	・自主防災組織リーダー研修会 自主防災組織のリーダーを対象に先進的な組織活動事例の紹介、避難所運営の実習等、より実践的な研修を実施	251
	・【拡】防災士養成事業 地域の「共助」の担い手として防災活動の中心となる防災士を養成するとともに、防災士のさらなる知識技能の向上を図るための研修を新設	13,080
	■自主防災組織の資機材整備や訓練等を支援 ・【新】自主防災組織資機材整備事業 自主防災組織の活動に必要な資機材の新規整備及び更新への支援	25,000
	・【新】自主防災組織研修・訓練等促進事業 自主防災組織の活動活性化に向けた研修会、ワークショップ、実動・図上訓練等への支援	2,500
	・【新】地区防災計画策定促進事業 地区防災計画策定への支援	2,500
	■災害における孤立集落の予防など地域防災力の基盤強化 ・孤立集落対策としての沿道林事前伐採事業 倒木被害による道路の通行止めや停電被害を防ぐため、沿道林の被害を及ぼすおそれのある樹木の事前伐採を実施	9,000
	■災害時要援護者対策の充実 ・外国人住民地域防災力向上事業(再掲) 災害時における外国人支援のための研修・訓練の実施	556
	■災害救援ボランティア活動の強化 ・災害関係機関との連携促進(再掲) 災害時に救援ボランティア活動を円滑に行うため、関係機関等で構成する県災害救援ボランティア連絡会の開催	12
	・【拡】災害ボランティアセンター実践力向上支援事業(再掲) 災害救援ボランティアセンターの情報発信力の強化など被災地支援の向上を図るための研修、訓練を実施	2,100
・災害ボランティアバンク事業(再掲) LINE公式アカウント「富山県災害ボランティアバンク」により、災害ボランティアに関する情報をプッシュ型で配信	1,061	
・災害ボランティア活動費補助(再掲) 災害復旧期の被災者支援活動を行う団体を支援 県外の被災地へ向かうための災害ボランティアバスの運行	5,268	

(2)消防体制の充実	■消防体制の充実 ・消防防災体制の充実強化を図るため、各種調査、検討、助言、研修及び普及啓発等の実施	
(3)危機管理体制の充実	■大規模な災害発生を想定した訓練の実施 ・富山県総合防災訓練の実施 地域防災計画にもとづき、実践的かつ実効性のある総合的な防災訓練を実施	3,070
	■危機管理に対する県職員研修の充実 ・県庁職員災害対応能力向上事業 県庁職員に対する現実に即した災害対応訓練を実施	1,110
	■国民保護制度の県民への普及啓発と実践的な訓練の実施 ・国民保護共同訓練事業 テロ等を想定した国との共同訓練や、弾道ミサイルを想定した住民避難訓練を実施	1,044
	■官民一体となったテロ対策の推進 ・「テロ対策ネットワークとやま」定例会等の開催	660
	■防災関係機関における迅速な情報共有や、県民への防災情報の提供 ・総合防災情報システムの管理運営 災害時における迅速かつ的確な各種情報の伝達・収集を行う防災情報システムの管理運営	8,923
	・SNS等民間情報ツールを活用したソーシャル防災の導入 災害時における迅速かつ的確な初期対応に役立てるため、リアルタイムに災害情報を収集するシステムの導入	2,508
	【新】防災情報発信強化事業 総合防災情報システムと県公式Xを連携し、地震等の防災気象情報や避難情報等を自動投稿する機能を追加	8,000
	【新】「耳で聴くハザードマップ」導入事業 視覚障害者に防災情報等を音声で伝えるスマートフォン用アプリを導入	2,000
	【拡】防災行政無線再整備(第3世代化)事業 災害等緊急時の通信回線確保のため、現行のシステムから第3世代システムへの移行に係る再整備工事を実施	49,176
	■災害監視や防災情報の提供を行うシステムの整備充実 ・河川総合交付金事業(再掲) 河川情報システムの整備等	729,000 の一部
■土砂災害警戒情報システムなどの防災情報の提供 ・砂防総合交付金事業	1,007,000 の一部	
■大規模災害や危機管理事案発生時における迅速な初動体制の強化 ・ 【新】令和6年能登半島地震に係る災害対応検証事業(再掲) 令和6年能登半島地震に係る住民の避難行動や県の応急対策等について検証し、今後の災害への対応力を強化	35,000	
・防災危機管理センターを活用した防災体制の充実 屋上ヘリポートや映像情報システムの運用	5,649	

<参考>
活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
防災士数	2,345人	3,800人	県内における地域の防災リーダーとなる防災士の人数
官民合同の各種テロ対処訓練の実施件数	5回	3回以上	官民合同で実施するテロ対処訓練件数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	21 防災・減災、災害に強い県土づくり
政策目標	水害や土砂災害などから県民の生命や財産を守るための施設等が整備され、社会の重要な機能が致命的な障害を受けず維持される、災害に強い県土が形成されていること		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 治山・治水・土砂災害対策の推進	■ 治山施設の整備 ・治山事業(海岸防災林造成事業、保安林緊急改良事業を除く) 山腹工、地すべり抑止工・抑制工、治山ダム工等の治山施設の整備	1,765,343
	■ 治水施設の整備 ・河川総合交付金事業 等 築堤や護岸等の河川改修	2,500,000 の一部
	■ 既存ダムの機能の向上 ・河川改修費 ダム管理施設等の改良	1,648,000 の一部
	■ 農地防災対策の推進 ・県営農村地域防災減災事業 都市化・混住化の進展等による排水量増加に対応した農業用排水施設の改修・整備 ため池等農業用施設の老朽化に伴う決壊・溢水被害の防止、および機能障害が発生した取水堰等、緊急対応を要する施設の改修整備等	2,316,414
	■ 砂防設備、地すべり防止施設、急傾斜地崩壊防止施設の整備 ・砂防総合交付金事業 等 砂防堰堤工、溪流保全工等の砂防設備の整備 横ボーリング工、集水井工、抑止杭工等の地すべり防止施設の整備 擁壁工、法面工等の急傾斜地崩壊防止施設の整備	4,051,000 の一部
	・地すべり対策事業 農地地すべり防止施設の整備	155,400
	■ 流木対策の推進 ・治山事業(再掲) 流木が発生しにくい山づくり及び溪流における流木対策施設整備	1,765,343 の一部
	・砂防総合交付金事業 等(再掲) 砂防設備の整備	4,051,000 の一部
	・富山県流木対策連絡会議の開催	
	■ 森林の保全と整備 ・治山事業、海岸防災林造成事業、保安林緊急改良事業 (再掲) 公益的機能の維持が必要な森林の保安林指定とその維持管理	1,765,343 の一部
■ 自然環境等に配慮した対策施設の整備 ・河川総合交付金事業 等(再掲) 多自然川づくりの推進	2,500,000 の一部	
・砂防総合交付金事業 等(再掲) 溪流の連続性を確保する透過型砂防えん堤の整備	4,051,000 の一部	
(2) 市街地等の浸水被害を軽減する総合的な浸水対策の推進	■ 浸水対策計画に基づく対策の推進 ・河川総合交付金事業 等(再掲) 堤防の嵩上げ等、緊急的に実施する局部的河川改修 ・市町村が実施する雨水幹線や雨水貯留池など雨水対策施設整備	2,500,000 の一部
(3) 津波・高波・海岸侵食対策の推進	■ 海岸保全施設の整備 ・海岸総合交付金事業、港湾海岸総合交付金事業 等 波浪等による侵食から海岸を防護し国土を保全するため、海岸保全施設を整備	952,650 の一部
	■ 海岸保安林の整備 ・海岸防災林造成事業、保安林緊急改良事業 飛砂、潮風などによる被害地への海岸保安林の維持・造成	1,765,343 の一部
	■ 防護・環境・利用が調和した海岸づくりの推進 ・海岸総合交付金事業、港湾海岸総合交付金事業 等(再掲) 海浜に対する多様化したニーズに応える海岸保全施設を整備	952,650 の一部

(4)公共施設の計画的・効率的な維持管理の推進	■長寿命化計画等に基づく公共施設の計画的管理 ・道路橋りょう改築事業 等(再掲) 橋梁長寿命化修繕計画に基づく計画的・予防保全的な維持管理の推進	8,960,000 の一部
	・港湾総合交付金事業、港湾予防保全事業 等(再掲) 港湾施設の維持管理計画に基づく計画的維持管理の実施	2,034,000 の一部
	・下水道総合交付金事業 等(再掲) 下水道施設の計画的な改築・更新による長寿命化の推進	1,621,988 の一部
	・砂防関係施設整備費 砂防関係施設の長寿命化計画に基づく計画的・予防保全的な維持管理の推進	3,044,000 の一部
	・河川改修費 等(再掲) 富山県水門等河川管理施設長寿命化計画、富山県ダム長寿命化計画 に基づく計画的かつ予防保全的な維持管理の実施	2,134,428 の一部
	・海岸総合交付金事業、港湾海岸総合交付金事業 等(再掲) 海岸保全施設の長寿命化計画に基づく計画的・予防保全的な維持管理の推進	952,650 の一部
	・都市公園総合交付金事業 等(再掲) 富山県立都市公園長寿命化(更新・補修)計画に基づく計画的な維持管理の実施	816,000 の一部
	・県営水利施設整備事業 等(再掲) 「機能保全計画」に基づく農業水利施設の補修・補強及び更新の計画的な実施	1,208,274 の一部
	・治山施設機能強化交付金事業 治山施設の計画的な維持管理・更新のための点検診断・保全整備等	175,350 の一部
	・団体営林道改良交付金事業 林道施設の計画的な維持管理・更新のための点検診断・保全整備等	189,400 の一部
	・県有施設最適管理推進事業 公共施設等総合管理方針に基づき、県有施設の適正管理と有効活用、長寿命化の推進	525,110 の一部
	■地域住民等と協働で行う河川管理施設や砂防設備の維持管理 ・県単独河川維持修繕費 地域住民等による河川堤防の草刈	1,030,000 の一部
	・砂防NPO協働支援事業 ボランティア等による砂防設備等の巡視・点検	600
	・海岸漂着物等回収・処理事業 沿岸市町村やボランティア等との協働による海岸の清掃	68,222 の一部
■放置艇対策の推進 ・プレジャーボート対策費 プレジャーボートの係留保管の適正化を推進	650	

<参考> 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
海岸整備延長	59.90km	60km	海岸保全が必要とされる区間延長のうち、整備済み延長
山地災害危険地区着手箇所数	1,461箇所	1,453箇所	山地災害危険地区のうち災害防止対策に着手した地区の箇所数
海岸防災林整備延長	6,693m	6,700m	入善町海岸部における潮害対策に必要な海岸延長に対する海岸防災林の造成延長
河川・海岸愛護ボランティア団体数	117団体	108団体	県内において河川又は海岸愛護ボランティア活動を行う地域のボランティア団体、町内会、児童会等の団体の登録数
都市浸水対策整備面積	4,798ha	5,000ha	都市部の浸水対策を実施した面積

	<ul style="list-style-type: none"> ■災害救援ボランティア活動の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・災害関係機関との連携促進(再掲) 災害時に救援ボランティア活動を円滑に行うため、関係機関等で構成する県災害救援ボランティア連絡会の開催 ・【拡】災害ボランティアセンター実践力向上支援事業(再掲) 災害救援ボランティアセンターの情報発信力の強化など被災地支援の向上を図るための研修、訓練を実施 ・災害ボランティアバンク事業(再掲) LINE公式アカウント「富山県災害ボランティアバンク」により、災害ボランティアに関する情報をプッシュ型で配信 ・災害ボランティア活動費補助(再掲) 災害復旧期の被災者支援活動を行う団体を支援 県外の被災地へ向かうための災害ボランティアバスの運行 ■災害時に必要な物資の備蓄の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・災害救援物資購入事業 災害救助基金による備蓄物資の購入 ・市町村の備蓄を補完するため、県において備蓄を実施 (R5.4.1備蓄物資の評価額 119,919千円) ・警察職員等自活用非常食の整備 ■災害時における体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・【新】令和6年能登半島地震に係る災害対応検証事業 令和6年能登半島地震に係る住民の避難行動や県の応急対策等について検証し、今後の災害への対応力を強化 ■広域的な災害時応援体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・全国知事会における広域応援体制の検討 ・中部圏(9県1市)における災害時応援体制の拡充・強化 ■災害時受援体制の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・物資拠点の運営マニュアルの検証や県内市町に対して災害時の受援計画の策定を支援 ■被災時における公共土木施設の復旧計画の策定と迅速な復旧 <ul style="list-style-type: none"> ・道路災害復旧費、河川災害復旧費、直轄災害復旧事業負担金等 速やかな復旧計画の策定と早期の災害復旧事業の実施 	<p>12</p> <p>2,100</p> <p>1,061</p> <p>5,268</p> <p>7,065</p> <p>1,862</p> <p>35,000</p>
(2)火山対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> ■火山対策の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・弥陀ヶ原火山活動調査研究事業 ・火山防災協議会の開催 ・弥陀ヶ原火山防災訓練事業 弥陀ヶ原火山避難計画の実効性を高めるため、訓練を実施 	<p>1,150</p> <p>650</p> <p>1,200</p>
(3)原子力災害対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> ■総合的な原子力災害対策等の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・原子力災害対策事業 避難退域時検査用資機材の整備、放射線監視や原子力防災訓練の実施等 	<p>268,790</p>

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
木造住宅の耐震診断戸数(累計)(再掲)	3,809戸	4,900戸	「安全・安心とやまの住まい耐震化促進事業」のうち、木造住宅の耐震診断支援実績戸数(累計)
防災重点農業用ため池の劣化状況評価等完了箇所数	196箇所	486箇所	防災重点農業用ため池のうち、劣化状況評価等を実施した箇所数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	23 雪に強いまちづくり
政策目標	降積雪時においても、県民生活に支障がなく、産業経済活動が円滑に進められるとともに、豊かな雪の文化が継承・創造されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 雪害のないまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ■ 車道除排雪・歩道除雪の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・積雪寒冷地道路除雪費、県単独道路除雪費、積雪寒冷地道路建設機械整備費 冬期の交通確保を図るための道路除雪の実施 (R5:326路線、除雪機械購入等) ■ 地域における除排雪体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・地域ぐるみ除排雪促進事業 地域の除排雪に取り組む自治会等の除排雪機械等の整備の支援、オペレーター育成の支援 高齢者世帯等への除排雪活動を行うNPO等への支援 ・雪と汗のひとかき運動 県民との協働による除排雪を推進するため交差点やバス停などにスコップを設置 (R5:158箇所) ■ 高齢者世帯に対する除排雪活動への支援 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村や地域住民等が行う除排雪活動等に対して支援 	<p>2,100,000</p> <p>14,500</p> <p>228,000 の一部</p> <p>26,000 の一部</p>
(2) 雪害防止対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ■ 雪崩防止対策の推進による道路の安全確保 <ul style="list-style-type: none"> ・道路総合交付金事業 雪崩防止柵等の整備促進 ■ 山間地住民の安全確保 <ul style="list-style-type: none"> ・砂防総合交付金事業 雪崩防止柵、防護壁等の整備促進 ■ なだれ防止林の維持・造成 <ul style="list-style-type: none"> ・なだれ防止林造成事業 なだれ防止林の造成や予防柵の整備 	<p>2,919,000 の一部</p> <p>1,007,000 の一部</p> <p>103,000</p>
(3) 雪の文化の継承と創造	<ul style="list-style-type: none"> ■ 雪の文化の創造 <ul style="list-style-type: none"> ・HPや催し等を通じた雪の文化に関する情報提供 ■ 雪に関する調査研究の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・克雪、利雪、親雪に関する調査研究・技術開発等を支援 	<p>100</p> <p>1,611</p>

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
県管理道路のうち堆雪可能な路肩を確保した道路延長	1,305km	1,330km	県管理道路延長のうち、積雪に対応した堆雪可能な路肩が確保された道路の延長
雪崩危険箇所におけるなだれ防止林、予防柵等の整備箇所数	212箇所	215箇所	森林や山地のなだれ危険箇所における、なだれ防止柵やなだれ防止林等を整備した箇所数
県管理道路における道路除雪率 ※平成26年度までは、県管理道路全体に対して算出していたが、冬期に通行を確保する必要がある県管理道路に対して算出するよう見直しを図った	100%	100%	冬期に通行を確保する必要がある県管理道路のうち道路除雪を実施する割合

「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	24 犯罪の抑止と交通安全対策の推進
政策目標	犯罪や交通事故の発生しにくい環境づくりが進み、県民が安全で安心して暮らすことのできる社会が実現していること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)安全なまちづくりの推進	■自主防犯活動に対する支援 ・青色パトロール活動支援事業 青色回転灯装備車両による民間パトロールの活動を補助 ・地区安全まちづくり推進センター活性化事業 地区安全なまちづくり推進センターの運営費等を補助 ・犯罪等情報提供システム等による地域安全情報の提供 自主防犯支援のためのタイムリーなメール配信、犯罪発生マップの提供 ・防犯サポーターによる防犯パトロール活動への指導	1,700 7,300 2,337 9,898
	■安全なまちづくり推進活動の充実 ・カギかけ防犯推進事業 カギかけコンテストの実施やカギかけ運動に取り組む団体への資材支援など	1,590
	■犯罪の起きにくい社会づくりの推進 ・重層的な防犯ネットワークの整備 既存ネットワークの活性化と新規ネットワークの構築 ・社会の規範意識の向上と絆の強化 関係機関、団体等との連携によるゲートウェイ犯罪(万引き等)抑止対策の推進 若い世代等の自主防犯ボランティア活動への参加促進 カギかけキャンペーン等無施設被害防止啓発活動の推進 ・非行少年を生まない社会づくりの推進 －居場所づくりなど少年に手を差し伸べる立ち直り支援活動の推進 －補導活動等の推進、少年を守る環境整備など少年を見守る社会気運の醸成 ・学生安全ボランティア事業の実施 大学生等のボランティア活動による安全なまちづくりの推進 ・安全安心見守りカメラ事業 通学路の危険箇所や犯罪前兆事案発生箇所に対し、防犯カメラの設置を促進	3,825 157 868
	・【新】安全安心アプリ導入事業 スマートフォン用のアプリを導入し、犯罪・不審者情報や交通事故情報、特殊詐欺情報、災害情報等をタイムリーに発信	13,000
	■防犯ボランティア人材の育成 ・防犯ボランティア育成事業 防犯の各分野別に基礎知識の習得から実践までの講習を実施	800
	■安全教育の推進 ・子ども安全サポーターによる児童等を対象とした参加・体験型の実践的な防犯教室の開催	7,867
	■子どもの安全対策の推進 ・子どもの登下校安全対策事業 市町村で委嘱するスクールガード・リーダーの配置、学校安全パトロール隊等に要する経費について支援 ・学校安全教育推進事業 モデル校に学校安全アドバイザーを派遣し、防犯・防災の危機管理マニュアルと避難訓練の見直しを実施	1,664 424

(2)交通安全対策の推進	■交通安全教育の推進 ・三世代交流交通安全のつどい事業 世代間交流による交通安全教室の開催、高齢者宅への訪問活動	450
	・世代間交流ヒヤリマップ作成事業 世代間交流によるヒヤリマップの作成	500
	・関係機関、団体と連携した参加・体験・実践型交通安全教育の実施 －シルバードライビングスクールの開催 －交通安全いきいき教室の開催 －自転車・自動車シミュレータの活用	4,380
	・交通安全教育強化事業 交通安全教育車を活用した参加・体験型交通安全教室の開催	5,516
	・運転免許更新時等における運転者教育の充実	120,458
	■交通安全思想の普及 ・各季の交通安全運動の実施 ・交通ボランティア等と連携した街頭キャンペーン、各種広報媒体を活用した広報啓発活動の推進	13,085
	■高齢者事故防止対策の推進 ・交通安全アドバイザー活動強化事業 交通安全アドバイザーによる街頭での啓発活動の実施	300
	・サボカー体験型高齢者交通安全教室開催事業 自動ブレーキ等の搭載車を活用した交通安全教室の実施	2,000
	・高齢者に優しい運転推進事業 －高齢者に配慮した「思いやり運転」の普及・促進 －「たっしゅけ 気づけられえ運動」(高齢者事故防止運動)等の実施	95
	■シートベルト・チャイルドシート着用の推進 ・後部座席を含めた全座席でのシートベルト着用の推進	66
	■自転車利用者への交通安全教育の推進 ・自転車利用者に対するルールの周知と安全教育の推進 サイクル安全リーダー事業及び自転車交通安全教室修了証交付事業の実施	1,003
	・自転車利用者の交通違反に対する指導警告の推進と悪質・危険な違反に対する取締りの強化	215の一部
	・【新】交通安全広報啓発(SNS広報)事業 自転車利用者のヘルメット着用、反射材着用やチャイルドシートの正しい使用方法等について、動画や、静止画を作成、SNS等を活用しての広報啓発を実施	1,200
	■交通安全施設整備の推進 ・交通信号機の新設、改良、制御機の更新 信号灯器(車両・歩行者灯器)のLED化等	648,647
	・交通管制システムの高度化、更新 交通管制システム(中央装置)更新工事等	242,158
	・災害に強い交通安全施設等の整備(再掲) 交通信号機用自動電源付加装置等の更新	9,000
	・交通実態に即した交通規制の実施	16,517
■交通指導取締りの強化 ・飲酒、速度違反、放置駐車違反等交通違反の取締りの実施 飲酒運転、速度違反等の取締り装備資器材の保守・整備	59,141	

(3)警察機能の充実	■警察署等の計画的な整備	
	・【新】砺波エリア新警察署整備に係る土地造成設計等 新警察署建設地の造成設計及び維持管理	32,000
	・交番・駐在所の計画的な整備	124,000
	・警察施設機能の強化	668,200
	・警察官待機宿舎の計画的な整備等	4,301
	■若手警察官の早期戦力化を目指した人的基盤の強化	
	・事件捜査や現場鑑識に関する高度な専門知識と技術の習得による若手警察官の早期戦力化	108
	・逮捕術、拳銃及び柔・剣道技能のレベルアップによる現場対応力の向上 県下術科大会・講習会等の開催、全国術科大会・講習会等への参加	9,374
	・各種事件現場を想定した実戦的な訓練等による現場執行力の強化 中部管区内実戦的総合訓練技法発表会への参加	49
	・技能指導官等による伝承教養の推進	
	・総合対処法訓練の強化 －術科指導員の育成	874
	■捜査基盤の充実強化	
	・捜査関係装備資機材の整備	18,101
	・犯罪死の見逃し防止のための調査、検査等の充実	12,368
	・通信指令システムの高度化	140,306
	・情報システムの整備拡充及び情報セキュリティ対策の推進	310,090
	■災害に強い警察基盤の充実・強化(再掲)	
	・災害に強い交通安全施設等の整備(再掲) 交通信号機用自動電源付加装置等の更新	9,000
	■災害時に必要な物資の備蓄の推進(再掲)	
	・警察職員等自活用非常食の整備(再掲)	1,862
	■災害警備活動、山岳警備活動、警衛警備対策等の充実・強化	
	・県警ヘリコプターによる災害警備活動等の充実・強化	213,676
	・山岳遭難救助活動の強化 －関係機関との連携強化及び救助体制の整備・充実 －救助技術・装備の高度化 －遭難防止活動の強化	17,691
	■サイバー犯罪など、犯罪の質的变化等への対応	
	・警察相談体制の強化	
・暴力団被害の防止と保護対策の推進 暴力団事件被害者及び暴力団排除条例等に基づく暴力団の排除に協力した県民に対する 保護対策の推進		
・子供や女性を犯罪から守るための施策の推進 ストーカー事案、配偶者からの暴力事案等の人身安全関連事案に対処するための施策を推進 (人身安全関連事案被害者等の一時避難に係る経費)	535	
・サイバー犯罪対策の強化 －警察における組織基盤の強化 －装備資機材の充実・強化 －官民連携によるセキュリティ対策の推進	31,541	
・国際犯罪対策の推進 組織化する来日外国人犯罪対策(部内通訳人の計画的育成)	4,210	
・在留外国人の安全の確保に向けた総合対策の推進		
・特殊詐欺の撲滅に向けた予防活動の推進 －「犯人からの電話を遮断」するための取組の推進 －「電話を受けても看破」するための取組の推進 －「だまされても周囲で阻止」するための取組の推進	2,182	
・関係機関との連携による水際対策等の推進 税関等関係機関との連携強化	25	

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
高齢者運転免許証自主返納サポート活動の協賛店舗数	147店舗	200店舗	運転免許証を自主返納した高齢者が運転経歴証明書の提示等をした場合に、各種割引等の特典(サービス)を提供する店舗数
部内通訳人の数	56人	71人	来日外国人犯罪捜査において通訳可能な警察職員数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	25 地域公共交通の維持活性化と新たな展開
政策目標	県民の生活を支える身近な公共交通サービスが安定的に確保され、高齢者、障害者など誰もが安全で快適に移動できていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)総合的な地域公共交通体系の構築の推進	■関係者間の協議の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・【新】富山県地域交通戦略会議運営事業 市町村、県民の代表、交通事業者、有識者等の関係者で、戦略に基づく施策の取組状況を共有し、課題等について協議 ・【新】地域公共交通モニタリング体制構築事業 地域交通戦略のモニタリング等のため、各交通事業者が異なる形式で保有している乗降データ等を集計、分析、加工する交通データ連携基盤を開発 	2,200 3,000
(2)地域公共交通ネットワークの維持活性化	■地域の活力・魅力向上のための「投資」 <ul style="list-style-type: none"> ・【新】交通まちづくり投資促進事業 鉄道やバス等の公共交通の利用を促すまちづくりを推進するため、市町村が行う投資を支援 ・【新】交通デジタル投資促進事業 駅やバス停、地域の拠点施設における公共交通の運行情報を案内するデジタルサイネージの設置等を支援 ・【新】公共交通担い手ウェルビーイング向上推進事業 公共交通の担い手のウェルビーイング向上を図るため、多様な人材が働きやすい環境の整備を支援 ・【新】公共交通人材確保事業 公共交通の担い手確保を図るため、国と協調して第二種運転免許の取得を支援 ・【新】交通まちづくり参画促進事業 駅や公共交通を中心としたまちづくりを推進するため、公共交通の活性化に向け住民等の参画を促進 ・【新】公共交通を中心としたライフスタイル形成事業 公共交通を中心としたライフスタイルの形成に向け、公共交通の持つ多面的な効果の情報発信や官民連携による啓発等を実施 ・【新】「電車・バスで行こう！」推進事業 公共交通を中心としたライフスタイルの推進に向け、市町村や交通事業者等と連携した利用促進キャンペーンを実施 ・【新】富山県MaaS利用拡大事業 公共交通の検索やチケット購入が可能なMaaSアプリの利用拡大を図るため、沿線地域の関係者と連携したデジタルチケット等の開発を支援 ・【拡】とやまロケーションシステム利活用促進事業 「とやまロケーションシステム」の運行情報の案内ページに直接アクセスできるQRコードを各バス停に取り付け、公共交通にアクセスしやすい環境づくりを推進 ■各鉄軌道の活性化 <ul style="list-style-type: none"> ・【新】城端線・氷見線再構築事業(再掲)【一部R⑤.2補正】 城端線・氷見線鉄道事業再構築実施計画に基づき、JR西日本が実施する城端線・氷見線の整備に対し支援 ・【新】城端線・氷見線活性化調査等事業(再掲) 城端線・氷見線のあいの風とやま鉄道への移管に向け、移管後の経営に必要な旅客利用等の調査を実施 ・城端線・氷見線活性化支援事業(再掲) 城端線の増便試行に対して支援 ・富山県並行在来線経営安定基金補助金(再掲) あいの風とやま鉄道が行う乗継割引の実施等に伴う支援 ・北陸三県並行在来線周遊促進事業(再掲) 北陸新幹線敦賀開業を記念したキャンペーンを北陸三県が連携して実施し、並行在来線を活用した北陸三県の周遊を促進 ・富山地方鉄道安全性・快適性向上事業 富山地方鉄道による鉄軌道の安全性・快適性の向上を促進するため、沿線市町村と連携して支援を強化 ・万葉線ICカード導入支援事業 万葉線における交通系ICカード設備の導入に対し、沿線市と連携して支援 ・高山本線利用促進PR事業(再掲) 高山本線強化促進同盟会において利用促進事業を実施 ■生活路線等	10,000 5,000 4,000 2,000 10,000 5,500 5,000 10,000 2,000 412,000 10,000 33,268 488,000 12,000 168,204 53,587 300

	<ul style="list-style-type: none"> ・地域内フィーダー系統確保維持費補助金 地域間幹線バス路線等と密接な地域内のフィーダー路線のうち、過疎地域等の移動確保等に 必要な要件を満たす路線に対する支援 ・生活路線運行費補助金 生活路線として維持していく必要性が高い民営バス路線の運行欠損額に対して、 市町村を通じて補助 ・市町村運行バス路線対策費補助金 地域住民の生活に重要な役割を果たしている市町村コミュニティバス路線の 運行欠損額に対する補助 ・NPO交通空白地バス路線支援事業 交通空白地域においてNPO等が運行する住民生活に重要な役割を果たしているバス 路線の運行欠損額に対して、市町村を通じて補助 ・地方バス路線運行維持費補助金 地方住民の生活上欠くことのできない広域的・幹線的な民営バス路線維持のため、 当該路線の運行欠損額に対する国との協調補助 ・新幹線アクセス路線バス等運行支援事業 新幹線駅と主要駅等を結ぶバス路線の運行経費に対して支援 	14,982 115,387 102,811 7,624 117,537 4,000
(3)地域のニーズに 対応した公共交通 サービスへの支援	<p>■環境性能の高い車両の導入支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】公共交通カーボンニュートラル推進支援事業 カーボンニュートラル推進のため、公共交通車両における電動車等の導入を支援 <p>■地域のニーズと実情に応じた公共交通サービスへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】地域共創型移動サービス推進事業 生活圏内の身近な移動手段の確保に向け、地域の関係者の共創による持続可能な移動 サービスの立上げに向けた取組みを支援 	4,000 26,000

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
バスロケーションシステムを導入している事業者数	16	16	バスロケーションシステムを導入している市町村及び交通事業者の数
公共交通活性化総合対策事業数累計	282	283	市町村及び交通事業者が実施した公共交通活性化総合対策事業の累計
ノンステップバス導入率	80.5%	80% 以上	民営乗合ノンステップバスの導入割合

「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	26 安全・安心で豊かな住環境づくり
政策目標	耐震性やバリアフリー性能等を備えた地球環境にもやさしい住まいで、それぞれのライフステージに応じて豊かな住生活が営まれていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額	
(1) 住宅の耐震化、バリアフリー化、省エネルギー化等の促進	■木造住宅の耐震化の促進 ・【拡】安全・安心とやまの住まい耐震化促進事業 木造住宅の耐震診断、耐震改修設計、耐震改修工事、ブロック塀の安全対策に対する支援及び普及啓発 ・住みよい家づくり資金融資事業 既存住宅の改良(耐震改修工事)に対する融資	155,900 356,779の一部	
	■住宅のバリアフリー化やユニバーサルデザイン化の促進 ・福祉のまちづくり推進事業(再掲) 高齢者・障害者の既存住宅改善に対する補助	12,000	
	■省エネルギー住宅の普及促進 ・住宅・建築物省エネ化推進事業 既存住宅の省エネ改修に係る工事費等への補助 住宅の省エネ化に係る県内事業者向けの実務研修の開催 ・【新】ウェルビーイングを高め、支える住まいの確保 まちなかの空き家解消や高性能リノベーション住宅の流通促進、県内ハウスメーカー等のノウハウ蓄積に向け既存住宅の改修を支援	12,450 10,000	
	・低炭素建築物新築等計画認定事業 一定の省エネ基準を満たし、低炭素化に資する一定の措置が講じられた建築物の計画を認定	57	
	・住みよい家づくり資金融資事業(再掲) 既存住宅の改良(省エネ改修工事等)に対する融資	356,779の一部	
	■耐久性等に優れた住宅の普及促進 ・長期優良住宅建築等計画等認定事業 長期にわたり良好な状態で使用するための措置が講じられた優良な住宅の建築及び維持保全計画の認定	155	
	(2) 地域の特性に応じた良質で快適な住環境の整備	■まちなか居住の推進 ・市街地再開発事業の促進 中央通りD北地区(富山市)の市街地再開発事業等への支援	64,000
		・土地区画整理事業の整備促進(再掲) 朝日町泊駅南土地区画整理事業等の整備促進	89,000
		■田園地域の優れた住環境の整備の推進 ・散居景観保全事業(再掲) 散居景観保全のための屋敷林の枝打ち等の住民活動に対する支援	9,000
		■空き家対策の推進 ・空き家対策推進事業 - 空き家コーディネーターの設置や解体費への支援、官民連絡協議会の開催 - 空き家発生を未然に防止するための普及啓発 ・空き家利活用モデル支援事業 多拠点居住用住宅、コワーキング施設など、多様化する空き家活用ニーズに対応するため、今後の空き家活用のモデルとなる取組みを支援	11,457の一部 11,457の一部
・【新】ウェルビーイングを高め、支える住まいの確保(再掲) まちなかの空き家解消や高性能リノベーション住宅の流通促進、県内ハウスメーカー等のノウハウ蓄積に向け既存住宅の改修を支援		10,000	
■県産材住宅の普及促進 ・とやまの木で家づくり支援事業(再掲) 県産材を使用した住宅の新築や増改築への支援		16,000	
■とやま型気候風土適応住宅の推進 ・【新】とやま型気候風土適応住宅の推進事業 合掌造り、アズマダチなどの富山県固有の住宅や富山市岩瀬、高岡市伝建地区、南砺市井波などの富山県固有の技術(土壁、木製建具、茅葺屋根等)による住宅の工法を次の世代に引き継ぐため、省エネ基準適用除外項目の整備の実施		1,000	

(3) 住宅市場の環境整備と住宅セーフティネットの充実	■住宅性能表示制度の普及等による安心な住宅の確保 ・住宅の性能を第三者機関が評価する住宅性能表示制度の普及啓発 ・建築指導 住宅の最低限の品質等を確保する建築確認の的確な実施 ・【新】ウェルビーイングを高め、支える住まいの確保(再掲) まちなかの空き家解消や高性能リノベーション住宅の流通促進、県内ハウスメーカー等のノウハウ蓄積に向け既存住宅の改修を支援	10,000
	■住宅リフォームに関する支援等の情報提供 ・住宅リフォームに関する支援制度検索サイト等の活用促進	
	■住宅に関する相談体制の充実 ・安全・安心住宅相談推進事業 「とやま住宅相談所」における住宅相談の実施	1,700
	■福祉施策と住宅施策との連携の推進 ・サービス付き高齢者向け住宅の供給促進と質の向上	
	■セーフティネットとしての公営住宅の活用 ・県営住宅維持管理 県営住宅の適切な維持管理 ・公営住宅ストック整備事業 県営住宅の改善(長寿命化、バリアフリー化等)	292,578 194,000
	■子育て世代に対する住宅支援 ・住みよい家づくり資金融資事業(再掲) ー多子同居・三世帯同居世帯向け融資(実質無利子) ー三世帯近居・県外定住世帯向け融資の利率を優遇	356,779 の一部

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
木造住宅の耐震診断戸数(累計)	3,809戸	4,900戸	「安全・安心とやまの住まい耐震化促進事業」のうち、木造住宅の耐震診断支援実績戸数(累計)
県営住宅のバリアフリー住戸数(累計)	522戸	538戸	県営住宅において、住戸内部に段差がなく(手摺りのある部分を除く。)、かつ、手摺りが設置されている住戸の数(累計)

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	安心とやま	政策名	27 消費生活の安全の確保
政策目標	県民誰もが、消費者トラブルに巻き込まれず、また、医薬品の安全性などに不安を感じることなく、安心して生活を送っていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)安全・安心な消費生活の実現	<p>■消費生活相談機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県消費生活センターの相談機能の充実 ・県消費者協会が行う相談業務に対する支援 <p>■市町村の消費生活相談機能向上への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村消費生活相談業務や体制整備等への支援 <p>■消費者教育・啓発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「くらしの安心ネットとやま」による啓発活動等の推進 ・ライフステージに応じた消費者教育の実施 <ul style="list-style-type: none"> －高齢者等を対象とする「消費生活出前講座」の開催等 －高校生を対象とする「専門家による消費生活講座」の開催等 －中学生向け消費者教育出前講座の開催 －「夏休み子ども生活・科学教室」の開催 <p>■消費者保護対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不当な取引行為等を行う事業者に対する効果的な指導等の実施 <ul style="list-style-type: none"> －「北陸三県悪質事業者対策会議」を通じた広域的な悪質業者への指導等 －誇大広告や虚偽広告の監視・指導の実施 －飲食店等における食品表示の適正化(講習会の開催等) ・製品苦情処理のための原因究明テスト、商品試買テスト等の実施 <p>■消費者政策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【新】富山県消費者基本計画(仮称)策定事業 <ul style="list-style-type: none"> －消費生活に係る県民意識調査の実施 －計画検討会議(消費生活審議会)の開催 	<p>42,025</p> <p>1,862</p> <p>3,659</p> <p>544</p> <p>6,640</p> <p>2,384</p> <p>59</p> <p>500</p>
(2)医薬品や危険物等の安全性の確保	<p>■薬事衛生教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医薬品等安全対策事業 <ul style="list-style-type: none"> 消費者に対する医薬品等の正しい知識の普及を行うための「薬の消費者教室」の実施 ・薬物乱用対策推進事業 <ul style="list-style-type: none"> 薬物乱用防止を推進し、薬物相談指導や普及啓発活動を充実・強化するための協議会の運営や民間自助組織との連携及び支援 <p>■医薬品の品質等の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医薬品等製造管理指導事業 <ul style="list-style-type: none"> －医薬品製造販売業者等に対する講習会の開催や技術相談指導の充実 －医薬品等関係施設の監視指導 －とやま医薬・健康情報ライブラリーネットワーク運営に対する支援 <p>■高圧ガス等の安全性確保の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガス火薬等保安指導費 <ul style="list-style-type: none"> 販売事業者等の保安高度化の推進 ・ガス火薬等保安対策推進費 <ul style="list-style-type: none"> LPガス消費者の保安意識の啓発、高圧ガス移動時の保安確保の推進 	<p>1,000</p> <p>3,334</p> <p>12,823</p> <p>318</p> <p>1,710</p>
(3)動物愛護思想の普及啓発や適正飼育の推進	<p>■動物の適正飼養の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物愛護推進費 <ul style="list-style-type: none"> －動物愛護思想の普及・啓発を図る動物愛護フェスティバル等の開催 －動物愛護ボランティアの養成 －とやま動物愛護センター(仮称)整備事業 <p>■動物由来感染症予防対策の普及・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・狂犬病予防費 <ul style="list-style-type: none"> 狂犬病予防注射事業 ・動物由来感染症情報分析体制整備事業 <ul style="list-style-type: none"> 動物由来感染症浸淫状況の監視、外部寄生虫の病原体調査 	<p>24,368</p> <p>375</p> <p>1,924</p>

(4)衛生的な生活環境の確保	■生活衛生関係営業施設の衛生管理指導の充実 ・生活衛生行政推進費 生活衛生関係営業施設に対する監視指導	7,986
	・公衆浴場施設改善推進費 －一般公衆浴場の設備改善事業等への補助金 －公衆浴場等の入浴施設の衛生管理の推進	17,645
	■飲料水衛生対策の推進 ・環境衛生水質検査費(環境衛生検査費、名水保全推進費) 飲用井戸等の適正管理、水質検査実施の啓発・普及	2,546
	■食の安全対策の推進 ・食品衛生行政推進費(再掲) 食品製造・販売業者等に対する食品表示の監視・指導	12,582
	・食中毒対策費(再掲) 飲食施設、食品製造、販売業者等施設への監視・指導 ・食品安全対策費(再掲) －食品の成分規格検査等の実施 －HACCPに沿った衛生管理の定着を図るため、HACCP普及指導者等による事業者への助言指導	5,373 26,223

<参考>
活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
消費生活啓発講座の開催回数	85回	95回	県消費生活センターが県民を対象に開催する各種啓発講座の開催回数
薬の消費者教室の開催回数	26回	35回	地域住民や中・高校等教育機関等に対する医薬品及び薬物乱用防止に関する講習会の開催回数
生活衛生関係営業施設監視件数 (富山市を除く)	447件	860件	生活衛生関係営業施設(興行場・旅館業・公衆浴場・理容所・美容所・クリーニング所)に対する監視指導の件数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	1 優れた知性、豊かな心、たくましい体を持った子どもの育成
政策目標	未就学児から中学生までの子どもが、基礎的・基本的な知識・技能、思考力・判断力・表現力などの優れた知性を持ち、望ましい生活習慣や規範意識、公共心、感謝や思いやりなどの豊かな心を育むとともに、たくましく生きるための体力を身につけること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)基礎的・基本的な知識・技能や思考力、判断力等の育成	■少人数教育の推進 ・少人数教育推進事業(再掲) ー小学校6年生までの全学年で少人数学級(35人以下学級)を実施 ー中学校1~3年生で少人数指導を実施するため非常勤講師を配置 ー小中規模校において、きめ細かな指導により、基礎学力や望ましい学習態度の一層の定着を図るため、非常勤講師を配置 ー中1・35人学級実施校の授業時数増への対応や少人数指導の充実のため、非常勤講師を配置	183,276
	■教員が子どもと向き合いやすい環境整備の推進 ・スクール・サポート・スタッフ配置事業(再掲) 教員の負担軽減を図るため、学習プリントの準備等の業務を支援するスクール・サポート・スタッフを全ての市町村立小・中・義務教育学校及び特別支援学校(小・中学部)に配置 ・高校版スクール・サポート・スタッフ配置事業(再掲) 教員の負担軽減と障害者雇用促進のため、高校版スクール・サポート・スタッフを県立学校に配置	305,864 191,660
	■いのちの教育の推進 ・いのちの教育総合支援事業(再掲) いのちの先生の派遣、いのちの教育講演会の開催及びいのちのメッセージカードの活用等を通して、学校と家庭が一体となった、いのちの教育の推進 ■道徳性を育む教育の充実 ・道徳教育総合支援事業(再掲) 道徳教育推進講演会の開催等、道徳教育パワーアップセミナーの開催等 ■親自らが親の役割について学ぶ活動の普及・充実 ・とやま親学び推進事業(再掲) 「親学びリーフレット(小・中学生編)」「親学びリーフレット(乳幼児編)」の保護者への配布、「とやま親学び推進協議会」の設置、リーダー等の養成・配置により、乳児から中学生の子どもをもつ親を対象とした「親学び講座」の充実・推進	1,174 649 2,991
(3)運動習慣の定着と食育・健康教育の推進	■運動習慣の定着 ・とやまっ子ワクワク運動体験応援事業(再掲) 未就学期の「運動遊び」を普及・啓発することで、親子による運動遊びの機会を増やすと共に、Webアプリ「とやま元気っ子チャレンジ」を活用し「運動好き」な子どもの育成を図る ・とやま元気っ子スポーツライフサポート事業(再掲) 運動指導方法の研修会や体育授業への専門家の派遣等により、運動好きな子どもの育成とともに体力向上を図る ・【拡】部活動指導員配置事業(再掲) 部活動指導員を配置することで、教員の負担軽減と競技力の向上を図る	5,400 750 48,440
	■食育・健康教育の推進 ・未来につなぐ「農」と「食」普及啓発事業<地域での食育の推進事業>(再掲) 地域食材を通じた農作業・調理等の子どもの体験学習への支援	1,400
	■芸術文化活動の充実 ・次世代育成音楽ふれあい事業(再掲) 室内楽フェスティバルや0歳から参加できるコンサートの開催など、県民に身近な場所で質の高い音楽鑑賞の機会を創出 ■豊かな創造性育成 ・創造性豊かな子ども育成事業 夢に向かってチャレンジする子どもを後押しする「夢の卵」育成や、子どもの多様な可能性を引き出す「きらめき未来塾」、こどもたちがロボットづくりを通してものづくりの面白さを学ぶ「ロボットづくり教室」、子どもたちが変化の時代を生き抜く力を育成する「子どもたちの生きる力を育む起業家教育推進事業」を開催	18,000 2,575

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
普段(月～金曜日)学校の授業時間以外に1時間以上学習している児童生徒の割合(再掲)	小6:57% 中3:66%	小6:70% 中3:70%	「学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。」の質問に対して、「3時間以上」「2時間以上3時間より少ない」「1時間以上2時間より少ない」のいずれかの選択肢を回答した割合の合計
「親学び講座」参加総数(再掲)	21,828人	39,000人	「親学び講座」に参加した人数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	2 チャレンジ精神あふれる、困難にくじけない子どもの育成
政策目標	将来の夢や目標をしっかりと持って、困難にくじけず力強い未来を切り拓いていく、チャレンジ精神あふれる子どもが育っていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 課題解決能力、論理的思考力、コミュニケーション能力の育成	<p>■世界で活躍する人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 英語・グローバル教育充実事業(再掲) 高度な英語力を持ち、世界で活躍するグローバル人材を育成するため、各校で設定した学習到達目標の活用を促進し、全県で英語指導の一層の充実を図る ICT教育推進事業(再掲) デジタルコンテンツの活用促進や、教員のICT活用指導力の向上など、ICT教育環境の一層の充実 とやま科学オリンピックの開催(再掲) 中・高校生を対象に、数学・理科分野を中心とした幅広い思考力を問うとともに、実験・観察も取り入れた富山ならではの大会の開催 とやまの高校生留学促進事業(再掲) 高校生等の異文化理解を深め、我が国と海外の国との相互理解と友好親善に寄与する人材育成のため、県内高校生等に留学支援金を給付し、海外留学の促進を図る <p>■科学技術に対する理解促進</p> <ul style="list-style-type: none"> とやま科学技術週間の実施 毎年、7月21日から8月10日を「とやま科学技術週間」と位置づけ、県、市町村、大学、科学館等で開催される科学技術関連イベントをPR 夏休み子供科学研究室 県立大学、県試験研究機関を開放し、小中学生等を対象に研究員が実験、観察等の指導 きらめきエンジニア事業 県立大学の教員や県試験研究機関の研究員、民間研究員が、小中学校や高等学校へ出向いて科学技術に関する講義や実験・実習を実施 	<p>1,724</p> <p>14,400</p> <p>8,800</p> <p>5,147</p> <p>500</p> <p>504</p>
(2) 社会に貢献し、信頼される人材の育成	<p>■社会貢献や政治参加意識の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業(再掲) 県内全公立中学2年生(義務教育学校8年生を含む)全員が5日間、学校外で職場体験活動や福祉・ボランティア活動等に参加 高校生とやま県議会事業 高校生の代表約50人が議会体験や意見交換をすることで、高校生の主権者教育の機会を創出 	<p>14,629</p> <p>880</p>
(3) スポーツ分野における人材の育成	<p>■本県スポーツ界を担う人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> 未来のアスリート発掘事業(再掲) 将来のスポーツ界を担う人材の発掘・育成を目的に、スポーツ能力に優れた児童に対する運動プログラム等の実施を支援 エリートユース育成事業(再掲) 豊かな素質を持つ中・高校生選手を長期的に育成・強化することを目的に、県内スポーツ拠点施設等を活用した、競技別強化練習会等の実施を支援 	<p>6,000</p> <p>25,000</p>

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
求められる英語力を有する生徒の割合(再掲)	中3:46.1% 高3:60.5%	中3:50%以上 高3:60%以上	中学3年生でCEFR A1レベル相当(実用英語技能検定3級等)以上、高校3年生でCEFR A2レベル相当(実用英語技能検定準2級等)以上の英語力を有する生徒の割合
「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」の実施状況(中学校)(再掲)	94%	100%	「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」事業を実施している中学校、義務教育学校の割合
未来のアスリート指定児童数(再掲)(H17年度事業開始からの累計)	1,099人	1,300人	未来のアスリート発掘事業における指定児童数(スポーツ能力に優れた小学生男女を対象に指定)

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	3 家族や地域の絆、ふるさとを大切にすることの育成
政策目標	グローバル社会において、根なし草にならないよう、ふるさとに愛着と誇りを持ち、家族や地域の絆を大切にすることが育っていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 家族の絆を大切に する子どもの育成	■家族の絆を深める取組みの推進 ・公民館deつながるモデル事業(再掲) 地域住民の交流の拠点である公民館がこれまで提供してきた集合対面型の事業とデジタルを 組み合わせ、人々が多様につながる新たな公民館活動の創出を支援する	2,000
(2) 地域の絆や伝統 文化を大切にす る子どもの育成	■埋蔵文化財に対する理解・学習の促進 ・体験学習会等の開催事業(再掲) 埋蔵文化財センターにおいて、小・中学生を中心に、ふるさとの埋蔵文化財への関心を 高める体験学習会や、学習講座を開催	2,000
(3) ふるさとに誇りと 愛着を持つ子ども の育成	■ふるさと学習の推進 ・高校生郷土史・日本史学習教材活用事業 県立高校において、デジタル化した補助教材を用いて郷土史・日本史学習を行う ■ふるさと富山の魅力の再発見 ・高等学校生徒海外派遣事業(再掲) 高校生を海外に派遣し、現地高校生と交流を図る ・高志の国文学館企画展等開催事業(再掲)	537 26,670 35,781

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
「富山ヒストリーチャレンジアップ事業」への 参加者数	837名	1,000名	未就学児から成人までの幅広い年代層を対象に埋蔵文化財 を活用した体験活動や考古学講座等を開催する「富山ヒスト リーチャレンジアップ事業」への参加者数

「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	4 たくましく成長するための支援と社会で活躍できる人材の育成
政策目標	若者が、自らの可能性を開花させ、才能や個性を伸ばして、たくましく成長し、社会で活躍できる有為な人材となっていること		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 学生等の職業意識の早期形成を目指したキャリア教育の推進	■キャリア教育の推進 ・【拡】富山型キャリア教育充実事業 県立高校におけるキャリア教育の充実を図るため、「アカデミック・インターンシップ」や「アントレプレナーシップ育成支援」などを含めた「社会へ羽ばたく17歳の挑戦」事業を推進 ・合同企業訪問(大学コンソーシアム富山) 企業訪問を通じた就業意識の向上と県内企業の魅力発見	14,081 1,864
	・【拡】多様なインターンシップ導入支援事業(再掲) 大学1～2年生などの低年次から参加しやすい、魅力的なインターンシップの導入に向けた中小企業の取組みを支援	13,610
	■高度なものづくり人材の育成 ・産学官協働ローカルイノベーション創出事業(再掲) 新・富山県ものづくり産業未来戦略の重点分野を核とする新コア技術の創出を目的とした、研究会による知識の習得、新技術の創出や実践的なものづくり人材の育成を推進 ■産学官連携による最先端プロジェクトや専門人材育成への支援 ・地方大学・地域産業創生くすりコンソーシアム推進事業(再掲) 医薬品産業の振興や専門人材の育成・確保を推進 ・【拡】アルミ産業成長力強化戦略推進事業(再掲) 循環型アルミ産業網の競争力を強化するため、アルミのリサイクルに向けた研究開発の支援や人材育成等を実施 ・【拡】ヘルスケア産業育成創出事業(再掲) ヘルスケア分野での新たな産業創出を目指し、「とやまヘルスケアコンソーシアム」による県内企業のヘルスケア産業への参入と、新製品開発・新事業創出を支援 ・県立大学DX教育研究センター運営事業(再掲) 産学官金の連携教育研究拠点として、DXを担う人材育成と研究を推進 ・富山“Re-Design”ラボ事業(再掲) 首都圏などで活躍する人材が富山大学の協力研究員として半年間富山に住み、リカレント教育を受けながら県内企業の経営課題の解決に取り組む。企業支援や求職者支援を実施	12,000 234,000 52,069 56,650 59,095 4,000
(3) 高等学校や大学におけるグローバルな教育環境の整備	■国際人として活躍する資質を育成する教育の充実 ・県内大学生等留学支援事業 海外に留学する県内大学生等を経済的に支援するため、県内企業への一定期間勤務を返還免除要件とした奨学資金を貸与 ・語学指導等を行う外国青年招致事業(再掲) 英語を母国語とする外国青年を招致し、外国語指導助手(ALT)として県立学校及び総合教育センターに配置 ・英語・グローバル教育充実事業(再掲) 高度な英語力を持ち、世界で活躍するグローバル人材を育成するため、各校で設定した学習到達目標の活用を促進し、全県で英語指導の一層の充実を図る ・とやまの高校生留学促進事業(再掲) 高校生等の異文化理解を深め、我が国と海外の国との相互理解と友好親善に寄与する人材育成のため、県内高校生等に留学支援金を給付し、海外留学の促進を図る ・とやま型スーパーグローバルハイスクール事業(再掲) ふるさとに誇りと愛着をもちながら、国際的素養を身に付け、地域や国際社会の課題を解決できる人材を育成するため、海外大学等での研修実施校を支援 ・アセアン地域等からの外国人留学生受入・定着促進事業(再掲) アセアン地域やインドからの留学生の採用を希望する県内企業と連携し、大学院入学から就職までを一体とした留学生の受入れを実施 ■大学コンソーシアムの運営支援(再掲)	5,200 179,260 1,724 5,147 17,386 15,893 7,796

(4)芸術・文化や医療・福祉分野における人材育成の取組みの充実	■修学資金貸与制度の活用等による、社会に必要とされる医師、看護師等の医療人材や介護福祉士等の福祉人材の育成	
	<医師>	
	・地域医療確保修学資金貸与事業(再掲) 医学部の定員増により入学する富山大学及び金沢大学の医学生に対する修学資金の貸与等	116,724
	・とやま地域医療連携ネットワーク推進事業(再掲) 医学生等のキャリア形成支援、医師不足・偏在状況の調査分析、医師の派遣調整等を行う寄附講座を富山大学附属病院に設置し、医師不足の県内医療機関を支援	40,000
	・地域医療フレキシブル体験推進事業 特別枠の医学生による自主企画型の地域医療体験実習を実施し、地域医療に対する意識の涵養を図る	5,000
<看護職員>		
・看護学生修学資金貸与事業(県大枠30名) 県内での就業を希望する県立大学看護学生に対する貸与	48,384	
■芸術・文化分野における人材育成		
・とやまアーティストマッチング事業(再掲) 県民が文化に触れる機会の拡充と県内芸術家の活動の場の拡大のため、県民の活動依頼に合わせた県内芸術家等の派遣調整等を実施	9,500	

<参考> 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
医学生修学資金延べ貸与者数(再掲)	468人	576人	医学生に対する修学資金の貸与制度を開始した平成17年度以降の延べ貸与者数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	5 若者の職業的自立や起業の支援
政策目標	若者が、就業に必要な知識・技能の習得や起業へのチャレンジ支援などにより職業的・社会的に自立し、自らの力で力強く人生を切り拓いていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)若者の職業的自立と県内学生の県内定着・職場定着	■若者の就業支援 ・ヤングジョブとやま等運営事業 若年者に対する職業相談、情報提供、合同企業説明会・セミナー、職業紹介を実施 23,383	23,383
	・若者の技能検定受検料負担の軽減 ものづくり分野等における若年者の技能向上を支援するため、若年者の技能検定受検料を減免し、受検しやすい環境を整備 1,710	1,710
(2)特に個別の支援を要する若者に対する職業的自立の支援	■若者の社会的・職業的自立の支援 ・若者自立支援ネットワーク形成事業 富山県若者サポートステーションにおいて、NPO等の関係機関と連携し、ニート等の若者の自立支援 7,962	7,962
	・学卒者等の若者に対する職業訓練 技術専門学院において、学卒者等の若年者に対して職業に必要な基礎的な技能を習得させるため、2年間の訓練を実施 60,467	60,467 の一部
	・企業での実習を併用した実践的な職業訓練(デュアルシステム) 若年者を対象として、基礎的な訓練と企業実習を組み合わせたデュアルシステム訓練を実施 335,377	335,377 の一部
	・就職支援能力開発事業(再掲) ー民間教育訓練機関等を活用し、求職者を対象とした多様な委託訓練の充実 ー人手不足分野(介護、保育、建設)、成長分野(情報)等の求人ニーズに対応したコースを設置 335,377	335,377
(3)若者の起業、個別の産業分野における意欲ある担い手の育成・確保	■若者の起業支援 ・創業支援センター・創業移住促進住宅管理運営事業(再掲) 多くの起業家や移住者を呼び込み「ヒト・モノ・コト」が交流する拠点となるよう管理運営 75,977	75,977
	・とやま創業支援拠点活性化事業(再掲) 創業・移住の交流拠点化に向けて、「SCOP TOYAMA」において集客イベントを開催 2,000	2,000
	・【拡】とやまスタートアップ「T-Startup」創出事業(再掲) スタートアップエコシステムの形成に向け、スタートアップ案件の発掘やハンズオン支援、県内企業・団体の機運醸成等を実施 61,000	61,000
	・スモールビジネス創業支援事業(再掲) 年齢やキャリアに関わらず、誰もが起業にチャレンジできる環境を整備するため、スモールビジネス・コミュニティビジネスでの起業・新分野展開に必要な経費を助成 11,000	11,000
	・【新】高校生首都圏インターンシップ事業(再掲) 県内高校生を対象とした首都圏スタートアップ企業でのインターンシップを運営する実行委員会に参画 3,000	3,000
	■個別の産業分野における人材育成 ・【拡】農業研修体制強化事業(再掲) 「とやま農業未来カレッジ」の定員拡充や園芸経営実践コース(仮称)の開講による研修体制の強化に向けた整備等の実施 59,300	59,300
	・【拡】青年農業者育成事業 「就農コーディネーター」を増員し、就農希望者をワンストップで支援する体制を強化 27,000	27,000
	・新規就農者育成資金交付事業 新規就農者の確保と早期の経営確立のため、就農前研修期間中の生活安定及び就農後の経営確立に資する資金の交付 140,050	140,050
	・新規就農者機械導入支援事業 新規就農者向け農業機械・施設等の導入支援(経営発展支援事業、就農スタートアップ支援事業) 105,000	105,000
	・【新】集落営農広域連携促進事業(再掲) 集落営農組織の世代交代や若者の就業促進、少人数大規模経営などに取り組む広域連携組織のモデルづくりを支援 4,600	4,600
	・漁業担い手確保育成対策事業(再掲) とやま漁業担い手センター(県農林水産公社に設置)の活動を支援 活動内容: 就業希望者等の相談窓口の設置、求人・求職情報の収集・提供、漁業体験中期研修の実施等 2,800	2,800
	・「漁業経営等研修」委託事業(再掲) 中核的な漁業者を対象に、漁業経営等に関する研修を実施 700	700
	・とやま観光塾事業(再掲) 国内外からの旅行者の多様なニーズに対応した次世代を担う観光人材の育成 23,100	23,100

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
ヤングジョブとやまの利用者数(再掲)	18,233人	30,000人	ヤングジョブとやまの利用者数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	6 若者の社会の一員としての自立促進
政策目標	若者が、就業に必要な知識・技能の習得や起業へのチャレンジ支援などにより職業的・社会的に自立し、自らの力で力強く人生を切り拓いていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)若者の地域づくり やボランティア活動の 支援	■若者のボランティア意識の向上とボランティア・NPO活動への参加促進 ・富山県民ボランティア・NPO大会(再掲) ボランティア意識の啓発とボランティアの活動紹介等を行う富山県民ボランティア・NPO大会の開催	2,559
	・児童・生徒、地域のボランティア活動推進事業(再掲) 地域の多様な関係団体・機関とともに、地域でのボランティア活動や福祉教育の学びの場を設定	2,940
	・関係人口1,000万人協働促進事業 県内のNPO法人等が他の団体等と協働し、地域課題解決や地域活性化に取り組む活動等に対し、広域交流・ワカモノ活動促進・県民協働活躍の3つの観点で補助	4,720
	・NPOチャレンジプロジェクト事業 若者のボランティア・NPO活動参加促進のため、大学生を対象にNPO団体で地域貢献活動を体験するプロジェクトを実施	600
(2)生命の尊さや結婚・家庭を持つ意義の啓発等	■結婚を希望する男女の出会いの場の提供 ・【拡】とやまマリッジサポートセンター運営事業(再掲) 結婚を希望する男女を応援するため、個別マッチング等を実施	29,300
	・TOYAMATCH運営事業(再掲) 出会いや交流、結婚を希望する独身者と、独身者を支援する県内事業者をつなぐ「プラットフォーム」を運営	9,200
(3)若者への主権者教育等の充実	■若者の政治参加意識の醸成 ・高校生とやま県議会事業 高校生の代表約50人が議会体験や意見交換をすることで、高校生の主権者教育の機会を創出	880
	・富山県青年議会事業 青年議員が、よりよい県政の方向性等について若者の視点で学習してきた成果を生かし質問や提案を行う	400

「元氣とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	7 女性が能力を発揮でき、安心して働き続けられる環境づくり
政策目標	女性がその能力を十分発揮することができるよう、適切な能力開発が行われ、就業継続を希望する女性が安心して働き続けられる環境が整備されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)女性の能力発揮に向けた支援の充実	■女性の能力発揮に向けた支援 <ul style="list-style-type: none"> 富山県民共生センター指定管理(再掲) 男女共同参画に関する各種講座の充実 【拡】企業成長×女性活躍プロジェクト推進事業 企業における女性活躍の取組みを推進するため、企業経営者向けセミナーの開催や女性活躍専門コンサルタントを派遣するとともに、「とやま女性活躍企業」認定拡大に向けた支援を実施 	133,689 の一部 7,900
(2)就業継続しやすい職場環境の整備	■職場環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> 仕事と子育て両立支援&女性活躍・中小企業支援事業(再掲) 一般事業主行動計画の策定が努力義務となっている中小企業等に社会保険労務士を派遣するほか、企業向けの策定研修会を開催 【新】働き方改革・女性活躍サポート事業 従業員のウェルビーイング向上に資する取組みや、生産性向上に向けた働き方改革や女性活躍に資する取組みを支援 働き方改革等の横展開推進事業(再掲) 「働き方改革・女性活躍サポーター」、「イクボス企業同盟とやま」、当課HP(Good!! Work & Life とやま)、デジタル広告を活用して働き方改革の横展開を促進 企業と従業員のウェルビーイング創出事業(再掲) 企業における働き方改革や女性活躍の取組みを促進するため、開催時期やテーマなど希望に応じて専門の講師を派遣 女性未就業者等活躍促進事業 女性就業支援センターの運営により女性の就業を支援 	3,854 5,500 3,230 2,970 16,200
(3)子育てしながら安心して働き続けることができる環境づくり	■多様な保育・子育て支援サービスの充実 <ul style="list-style-type: none"> 【拡】特別保育事業(再掲) 延長保育、病児・病後児保育等多様な保育サービスの充実を支援 国の「こども未来戦略」に伴い、病児対応型の運営費の基本単価を引き上げ 【拡】病児・病後児保育利便性向上事業(再掲) 利用者が居住地を限定せず施設の利用を可能とする広域受入体制の構築に向け、協定金の精算制度の導入など、市町村の円滑な移行を支援 ■放課後児童クラブの拡充 <ul style="list-style-type: none"> 【拡】放課後児童クラブ事業(再掲) 保護者が昼間家にいない児童に対し、放課後や休日に学校の空き教室、児童館等を利用し、遊びや生活の場を与える活動の運営費、施設整備費等に対する補助 国の「こども未来戦略」に伴い、常勤職員を2名以上配置した場合の補助基準額を創設 ■学習・遊び・体験活動や地域住民との交流活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> 地域と学校の連携・協働体制構築事業(再掲) 放課後や土曜日等において、学校の余裕教室等を活用して幅広い地域の方々の参画により学習支援や様々な体験・交流活動を実施する。また、コミュニティ・スクールの導入・充実に向けた取組みを支援する。 	474,304 2,050 690,746 57,386
(4)結婚、出産等を機に離職した女性の再就職への支援	■女性の再就職支援 <ul style="list-style-type: none"> 女性のキャリアブランク解消講座開催事業 女性の職業生活におけるキャリア形成を支援するため、ライフイベントに応じた切れ目のないキャリア形成支援策を実施 富山県民共生センター指定管理(再掲) 富山県民共生センター内のチャレンジ支援コーナーにおける各種相談対応 「ものづくり女性」育成訓練事業 女性のものづくり分野への進出を促進するため、女性も受講しやすい訓練コースや、託児サービス等を実施 	1,420 133,689 の一部 60,467 の一部

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
公共職業訓練(ものづくり系訓練科)に入校した女性の割合	19.5%	17.0%	当年度に、技術専門学院のものづくり系訓練科に入校した訓練生のうち、女性の割合
両立支援・女性活躍推進員の訪問件数(累計)(再掲)	1,231件	1,850件	女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定の周知・啓発のため、両立支援・女性活躍推進員が訪問した事業所数(累計)
延長保育実施箇所数	247か所	241か所	延長保育事業を実施している施設数
チャレンジナビゲーターの再就職相談件数(累計)	9,097件	11,603件	県民共生センターで実施しているチャレンジ相談のうち、再就職に関する相談件数(累計)

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	8 女性のキャリアアップ、管理職への積極的な登用などの推進
政策目標	企業等において女性のキャリアアップ、管理職への登用が積極的に行われ、女性が様々な分野で活躍できる環境が整備されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)リーダーを目指す女性のキャリアアップ支援	■女性のキャリアアップ支援 <ul style="list-style-type: none"> ・煌めく女性ネットワーク事業 「煌めく女性リーダー塾」を開催するとともに、卒塾生等が交流できるように、オンラインも活用したコミュニテイを形成 ・【拡】「中高生×富山で働く女性」交流促進事業 進学・就職前の中高生が自身のキャリアデザインの中に県内での就職を視野に入れてもらう機会をつくるため県内で働く女性社員との懇談会や企業訪問を実施 ・女性のキャリアブランク解消講座開催事業(再掲) 女性の職業生活におけるキャリア形成を支援するため、ライフイベントに応じた切れ目のないキャリア形成支援策を実施 	5,500 3,500 1,420
(2)企業等における女性の管理職登用や能力開発の促進	■女性の管理職登用の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・「とやま女性活躍企業」認定制度(R3創設) 女性の個性と能力が十分に発揮できる社会実現の気運醸成を図るため、女性の活躍推進に取り組む県内企業等を認定 ・男女共同参画チーフ・オフィサーの設置 企業のトップや役員クラスに男女共同参画チーフ・オフィサーを委嘱し、女性の登用や働きやすい就業環境の整備など、事業所における男女共同参画を推進 ・企業と従業員のウェルビーイング創出事業(再掲) 企業における働き方改革や女性活躍の取組みを促進するため、開催時期やテーマなど希望に応じて専門の講師を派遣 ・【新】働き方改革・女性活躍サポート事業(再掲) 従業員のウェルビーイング向上に資する取組みや、生産性向上に向けた働き方改革や女性活躍に資する取組みを支援 ・仕事と子育て両立支援&女性活躍・中小企業支援事業 一般事業主行動計画の策定が努力義務となっている中小企業等に社会保険労務士を派遣するほか、企業向けの策定研修会を開催 ・【拡】企業成長×女性活躍プロジェクト推進事業(再掲) 企業における女性活躍の取組みを推進するため、企業経営者向けセミナーの開催や女性活躍専門コンサルタントを派遣するとともに、「とやま女性活躍企業」認定拡大に向けた支援を実施 ・働き方改革等の横展開推進事業(再掲) 「働き方改革・女性活躍サポーター」、「イクボス企業同盟とやま」、当課HP(Good!! Work & Lifeとやま)、デジタル広告を活用して働き方改革の横展開を促進 	7,900 の一部 2,970 5,500 3,854 7,900 3,230
(3)企業や経済団体、関係機関等と連携した女性が活躍できる職場環境づくりの推進	■企業や経済団体、関係機関等との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・女性の活躍推進委員会開催事業 女性の活躍推進に向けた仕事と家庭の両立支援や女性のキャリアアップの推進等の取組みを検討するため、経済団体、企業、関係機関等で構成する委員会を開催 	1,000

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
煌めく女性リーダー塾の卒塾生の数(累計)	529名	659名	女性の自己研鑽と業種・職種の枠を超えたネットワーク構築を図るため開催する「煌めく女性リーダー塾」の卒塾生の人数(累計)
両立支援・女性活躍推進員の訪問件数(累計)	1,231件	1,850件	女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定の周知・啓発のため、両立支援・女性活躍推進員が訪問した事業所数(累計)
働き方改革に関するワークショップ等の受講者数(累計)(再掲)	479名	660名	企業の人事労務担当者等を対象とした働き方改革関連のワークショップ等を受講した者(累計)

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	9 女性の起業や再就職などの支援、女性の研究者・技術者等の育成
政策目標	女性の起業などが進むとともに、次代を担う女性の研究者や技術者が増大し、理工系分野等への女性の参画が進んでいること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 起業等を志す女性のチャレンジ支援	■女性の起業等への支援 ・創業支援センター・創業移住促進住宅運営管理事業(再掲) 多くの起業家や移住者を呼び込み「ヒト・モノ・コト」が交流する拠点となるよう管理運営 ・【拡】とやまスタートアップ「T-Startup」創出事業(再掲) スタートアップエコシステムの形成に向け、スタートアップ案件の発掘やハンズオン支援、県内企業・団体の機運醸成等を実施 ・スモールビジネス創業支援事業(再掲) 年齢やキャリアに関わらず、誰もが起業にチャレンジできる環境を整備するため、スモールビジネス・コミュニティビジネスでの起業・新分野展開に必要な経費を助成 ・がんばる女性農業者支援事業(再掲) 農村女性の起業活動から事業継承までの支援及び女性セミナーやPRイベントの開催 ・女性未就業者等活躍促進事業(再掲) 女性就業支援センターの運営により女性の就業を支援	75,977 61,000 11,000 6,236 16,200
(2) 女性研究者・技術者等の育成	■科学に対する関心を高め科学的才能を引き出して伸ばす教育の推進 ・とやま科学オリンピックの開催(再掲) 中・高校生を対象に、数学・理科分野を中心とした幅広い思考力を問うとともに、実験・観察も取り入れた富山ならではの大会の開催 ■科学技術に対する理解促進 ・とやま科学技術週間の実施(再掲) 毎年、7月21日から8月10日を「とやま科学技術週間」と位置づけ、県、市町村、大学、科学館等で開催される科学技術関連イベントをPR ・夏休み子供科学研究室(再掲) 県試験研究機関を開放し、小中学生等を対象に研究員が実験、観察等の指導 ・きらめきエンジニア事業(再掲) 県立大学の教員や県試験研究機関の研究員、民間研究員が、小中学校や高等学校へ出向いて科学技術に関する講義や実験・実習を実施 ■県立大学の教育研究分野の充実による女性研究者・技術者の育成支援 ・【拡】県立大学情報工学部整備事業 令和6年4月に開設する情報工学部の新棟等を整備 ・県立大学DX教育研究センター運営事業 産学官金の連携教育研究拠点として、DXを担う人材育成と研究を推進 ・県立大学戦略的広報事業 大学の認知度を高めるための情報発信の強化 ・県立大学学生募集強化事業 受験メディアへの広告掲載、学生募集参与による高校訪問等の実施	8,800 500 504 1,209,785 59,095 9,438 40,267
(3) 理工系分野の産業における女性の活躍推進	■本県産業における女性研究者・技術者の育成支援 ・若者と女性が輝く建設業支援事業(再掲) 建設業のイメージアップを図るとともに、女性が活躍できる労働環境整備の促進や将来を担う若手技術者の確保・育成につながる取組みを支援	11,320

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
県創業支援センター相談件数(再掲)	98件 (うち女性 51件)	312件 (うち女性 156件)	県創業支援センターにおいて、相談に応じた件数(延べ件数)
富山県立大学工学部の受験者数のうち、女子学生の割合	17.7%	25%程度	富山県立大学工学部を受験した学生のうち、女子学生の割合

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	10 がんばる働き盛りなどへの積極的な支援
政策目標	働き方改革を推進し、働く人一人ひとりが、個性と能力に応じてキャリアアップを図りながら、持てる能力を最大限に発揮し、いきいきと働いていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 経済・産業の発展を支える人材育成	■経済・産業の発展を支える人材育成 <ul style="list-style-type: none"> ・創業支援センター・創業移住促進住宅管理運営事業(再掲) 多くの起業家や移住者を呼び込み「ヒト・モノ・コト」が交流する拠点となるよう管理運営 ・とやま創業支援拠点活性化事業(再掲) 創業・移住の交流拠点化に向けて、「SCOP TOYAMA」において集客イベントを開催 ・【拡】とやまスタートアップ「T-Startup」創出事業(再掲) スタートアップエコシステムの形成に向け、スタートアップ案件の発掘やハンズオン支援、県内企業・団体の機運醸成等を実施 ・スモールビジネス創業支援事業(再掲) 年齢やキャリアに関わらず、誰もが起業にチャレンジできる環境を整備するため、スモールビジネス・コミュニティビジネスでの起業・新分野展開に必要な経費を助成 ・とやま観光塾事業(再掲) 国内外からの旅行者の多様なニーズに対応した次世代を担う観光人材の育成 ・能力開発セミナー費(一部)(再掲) 企業ニーズを踏まえ、オーダーメイド型訓練(企業の希望に基づき個別メニュー作成)を実施 	<p>75,977</p> <p>2,000</p> <p>61,000</p> <p>11,000</p> <p>23,100</p> <p>8,148 の一部</p>
(2) 障害者の就業促進	■障害者の就業支援・企業に対する障害者雇用の啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・障害者就業・生活支援センターの充実(再掲) —生活支援担当者による生活習慣の形成や自己管理などの生活面に対する支援 —企業での障害者の就業体験を支援 ・障害者の多様なニーズに対応した職業訓練の実施(再掲) ・障害者雇用推進員を配置し、障害者雇用制度の周知及び求人開拓を実施(再掲) ・障害者雇用実務講座・雇用ゼロ企業セミナー開催事業(再掲) 雇用ゼロ企業をはじめとした法定雇用率未達成企業に対し、労働局の指導と連携した講座などを開催 ・障害者の一般就労トータルサポート事業(再掲) 企業の障害者雇用担当者への個別支援、本人・家族等と企業との一般就労に係る交流会を実施 ・【拡】障害のある学生のチャレンジトレーニング等事業(再掲) 障害のある学生に対する一般企業におけるインターンシップ体験や短期の職場実習による就職支援及び就職後の職場定着支援を実施 ・特例子会社等設立支援事業(再掲) 特例子会社、特定組合等の設立に要する経費に対する補助 	<p>18,848</p> <p>3,749</p> <p>10,340</p> <p>2,729</p> <p>3,500</p> <p>3,800</p> <p>6,600</p> <p>3,000</p>
(3) キャリアアップの仕組みの構築	■キャリアアップの仕組みの構築 <ul style="list-style-type: none"> ・県立大学ビジネスパーソン・スキルアップ支援事業 社会人の学び直しのほか、企業等が抱える課題やニーズに応えるため、講座型(レディメイド型)セミナーのほか、個々の企業のニーズ等に即したカスタムメイド型セミナーを実施 ・リカレント教育等産学官連携推進事業(リカレント教育等産学官連携講座を含む) 産学官が連携し、本県におけるリカレント教育の普及・啓発に取り組む ・現場の技術・技能伝承支援事業(再掲) 現場の技術・技能の可視化や、人材育成方法等の習得を図る研修事業を実施 ・高度技能人材育成講習(一部)(再掲) 熟練技能者の活用等により、技術専門学院における在職者セミナーの一部として中小企業在職者のものづくり技能の向上を図る研修を実施 	<p>4,800</p> <p>1,965</p> <p>9,000</p> <p>8,148 の一部</p>
(4) 長時間労働の是正等の働き方改革の推進	■働き方改革の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・働き方改革等の横展開推進事業 「働き方改革・女性活躍サポーター」、「イクボス企業同盟とやま」、当課HP(Good!! Work & Lifeとやま)、デジタル広告を活用して働き方改革の横展開を促進する ・働き方改革ラボ事業 県庁が率先してテクノロジーを活用した働き方改革を実施し、民間等を後押しする ・企業と従業員のウェルビーイング創出事業 企業における働き方改革や女性活躍の取組みを促進するため、開催時期やテーマなど希望に応じて専門の講師を派遣 	<p>3,230</p> <p>6,880</p> <p>2,970</p>

<参考>
活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
能力開発セミナーの受講率	46.7%	35% ※	在職者訓練(能力開発セミナー)の定員数に対する受講者数の割合
障害者雇用推進員の訪問事業所数(累計)(再掲)	3,192 事業所	4,000 事業所	障害者雇用施策の周知・啓発のため、障害者雇用推進員が訪問した事業所数(累計)
働き方改革に関するワークショップ等の受講者数(累計)(再掲)	479名	660名	企業の人事労務担当者等を対象とした働き方改革関連のワークショップ等を受講した者(累計)

※ 近年の人出不足により企業が従業員を研修に出す余裕がないため減少傾向が続いており、また新型コロナウイルス感染拡大への懸念等から、過去5年間の平均受講率(27.0%)から5ポイント程度アップを目指すとして、第11次職業能力開発計画(R3～R7)に盛り込み済み。

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	11 コミュニティや地域活性化を担う人材が育つ環境づくり
政策目標	介護や福祉、防災や防犯など、身近な分野でコミュニティを支え、地域活性化の中心となる人材が育成されていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額	
(1)地域コミュニティ活動への参加促進と活動の中核となる人材の育成	■地域コミュニティ活動への参加促進 ・児童・生徒、地域のボランティア活動推進事業(再掲) 地域の多様な関係団体・機関とともに、地域でのボランティア活動や福祉教育の学びの場を設定 ・高校生介護体験特別事業(再掲) 介護等体験指定校とした高等学校で、高齢者、障害(児)者等に対する介護等に関する事業を実施 ・NPOチャレンジプロジェクト事業 若者のボランティア・NPO活動参加促進のため、大学生を対象にNPO団体で地域貢献活動を体験するプロジェクトを実施	2,940 600 600	
	■地域コミュニティ活動の中核となる人材の育成 ・自主防災組織結成支援事業(再掲) 自主防災組織未結成地区の町内会長等を対象とした研修会の開催 ・自主防災組織リーダー研修会(再掲) 自主防災組織のリーダーを対象に先進的な組織活動事例の紹介、避難所運営の実習等、より実践的な研修を実施 ・【拡】防災士養成事業(再掲) 地域の「共助」の担い手として防災活動の中心となる防災士を養成するとともに、防災士のさらなる知識技能の向上を図るための研修を新設 ・自主防災組織啓発事業 富山県自治会連合会の研修費等補助 ・青色パトロール活動支援事業(再掲) 青色回転灯装備車両による民間パトロールの活動を補助 ・地区安全まちづくり推進センター活性化事業(再掲) 地区安全なまちづくり推進センターの運営費等を補助 ・防犯ボランティア育成事業(再掲) 防犯の各分野別に基礎知識の習得から実践までの講習を実施 ・子どもの登下校安全対策事業(再掲) スクールガード・リーダーの活動費等の補助 ・コミュニティ育成支援事業 富山県自治会連合会の運営費等補助	103 251 13,080 243 1,700 7,300 800 1,664 930	
	■消防団員確保対策の支援 ・市町村が行う消防団活動の活性化(施設・装備の充実や消防団員の確保等)に向けた取組みに対する支援(再掲) ・【拡】消防団充実強化推進事業(再掲) 消防団の認知度向上や団員確保を図るため、機能別団員や女性消防団員をPRするための広報活動等を実施	6,000 1,500	
	(2)NPOやボランティアの人材育成	■NPO法人の核となる人材育成 ・NPO法人支援講座・DX推進事業 NPO法人等に対して、運営力の強化等を目的としてマネジメント力向上研修やニーズに応じた各種相談会を開催 ■ボランティア人材の育成 ・【拡】災害ボランティアセンター実践力向上支援事業(再掲) 災害救援ボランティアセンターの情報発信力の強化など被災地支援の向上を図るための研修、訓練を実施 ・児童・生徒、地域のボランティア活動推進事業(再掲) 地域のボランティアグループとの連絡調整を行うボランティアサポーター研修の実施 ・NPOチャレンジプロジェクト事業 若者のボランティア・NPO活動参加促進のため、大学生を対象にNPO団体で地域貢献活動を体験するプロジェクトを実施	1,200 2,100 2,940 600

(3)地域の介護・福祉 人材の発掘・育成	■介護・福祉人材の育成	
	<ul style="list-style-type: none"> ・【新】市町村「介護の仕事」魅力発信事業(再掲) 市町村が地域の関係団体等との連携により実施する若者等を対象とした「介護の仕事」の魅力発信を支援 	4,500
	<ul style="list-style-type: none"> ・中学・高校生介護人材発掘事業(再掲) 中学・高校での介護の出前講座における介護ロボットの活用、学校からの要望等に対応する「総合窓口」の設置、介護職への道と呼び掛けるポスターの制作 	4,650
	<ul style="list-style-type: none"> ・【拡】介護事業所インターンシップ事業(再掲) 高校生の介護の仕事への関心を高め、介護分野への就労を促進するため、新たに有償インターンシップを実施 	1,700
	<ul style="list-style-type: none"> ・【新】地域からの介護人材参入促進事業(再掲) 県内介護福祉士養成校の学生等と連携した地域住民への介護の仕事の魅力発信により、地域からの介護人材の掘り起こしや参入を促進 	9,000
	<ul style="list-style-type: none"> ・介護に関する入門的研修事業(再掲) 多様な人材の参入促進を目的とした介護業務の入門的な知識・技術取得のための研修を実施 	3,600
	<ul style="list-style-type: none"> ・魅力ある職場づくりセミナー(再掲) 事業所の経営者等を対象に、職員が離職せずに働き続けられる職場づくりを目的としたセミナーの開催 	1,000
	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉・介護人材マッチング強化事業(再掲) キャリアアップ支援専門員を設置し、県内ハローワークを回り、求職者の相談窓口を設け、福祉・介護人材の就業を支援 	7,136
	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉職場説明会(再掲) 求人事業所と求職者のマッチングの機会を確保し、採用活動を促進 	2,800
	<ul style="list-style-type: none"> ・修学資金の貸与の実施(実施主体:県社協)(再掲) 従来の離職介護職員の再就職時の準備金貸付に加えて、他業種で働いていた方の介護分野への就職準備金の貸付を実施 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・県社会福祉協議会による研修等への支援(再掲) －ケアネット活動の中核となる地域リーダーの養成及び資質の向上 －市町村社会福祉協議会職員等の資質の向上 	1,200

<参考> 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
県内における介護福祉士の登録者数(再掲)	18,090人	20,317人	富山県において介護福祉士として登録している者の数
災害救援ボランティアコーディネーター・リーダー登録者数(再掲)	251人	増加させる	災害時に災害ボランティア本部の運営を担う、災害救援ボランティアコーディネーター及びリーダーへの登録者数
防災士数(再掲)	2,345人	3,800人	県内における地域の防災リーダーとなる防災士の人数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	12 大人から子どもへの貧困の連鎖の防止
政策目標	すべての子どもが生まれ育った環境に左右されず、学びや進学の手機を得られ、夢や希望にチャレンジできるよう社会全体で支えていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)子どもに対する教育の支援	■学習支援の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ひとり親家庭等生活向上事業(こどもの生活・学習支援) 市町村が実施するひとり親家庭の児童に対する学習支援事業を支援 ・地域と学校の連携・協働体制構築事業(再掲) 放課後や土曜日等において、学校の余裕教室等を利用して幅広い地域の方々の参画により学習支援や様々な体験・交流活動を実施する。また、コミュニティ・スクールの導入・充実に向けた取組みを支援する。 ・奨学資金貸付金事業 経済的理由で修学が困難な生徒・学生に対して奨学金を貸与 	<p>9,454</p> <p>57,386</p> <p>122,710</p>
(2)子ども、保護者の生活の支援	■生活支援の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・スクールソーシャルワーカー活用事業(再掲) 社会福祉士等の専門家をスクールソーシャルワーカーとして14市町村の全中学校区、義務教育学校及び県立高校4校に派遣し、支援が必要な児童生徒の家庭環境等の改善を支援 ・【新】フリースクール等通所児童生徒支援事業 不登校児童生徒の居場所を確保するため、学校外の施設(フリースクール等)を利用する家庭を支援 ・【新】子ども食堂応援事業(再掲) 子ども食堂の輪を一層広げるため、市町村との連携により、子ども食堂に対する支援を実施(立上げ経費支援、初年度の運営費支援、特色ある取組みへの支援) ・子ども食堂設置拡充促進事業(再掲) 子ども食堂の輪を一層広げるため、子ども食堂未設置地域の掘り起こしや各種団体との連携に取り組む体制を整備 ・子どもほっとサロン事業(再掲) 富山県子どもほっとサロンネットワーク(子ども食堂運営団体が参加するネットワーク組織)に対し、ボランティア保険の加入費用等を補助 ・【新】子どもの居場所づくり支援事業(再掲) 不登校など様々な困難を抱える子どもが学校以外の居場所で安心して過ごせるよう、市町村との連携により、民間団体における「居場所の開設」や「特色ある取組み」を支援 ・母子・父子自立支援員による相談・支援 ひとり親家庭等に対する総合的な相談・支援窓口として、新川・中部厚生センターに各1名配置 ・ひとり親家庭等日常生活支援事業費 一時的に家事援助、保育等が必要となったひとり親家庭に、市町村が家庭生活支援員を派遣する事業を支援 ・【新】ひとり親家庭等自立促進計画策定 「第5次富山県ひとり親家庭等自立促進計画」を策定 ・【新】ひとり親家庭向け生活支援講習会開催事業 ライフプラン・こどもの教育費セミナーやワンストップ相談会を開催 ・生活困窮者の自立支援の体制の整備(再掲) 生活困窮者に対する自立相談、就労支援等の実施 	<p>30,979</p> <p>11,972</p> <p>3,200</p> <p>3,920</p> <p>400</p> <p>3,000</p> <p>7,118</p> <p>83</p> <p>830</p> <p>1,000</p> <p>15,144</p>
(3)保護者の就労支援	■就労支援の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・母子家庭・父子家庭自立支援給付金事業 母子家庭の母又は父子家庭の父が、経済的自立に効果的な資格取得のための訓練を安心して受けられるように、生活支援として給付金を支給 ・ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業(訓練促進資金) 就職に有利な資格の取得を目指すひとり親に対し入学準備金・就職準備金の貸付けを実施 ・ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業(住宅支援資金) 自立に向けて意欲的に取り組むひとり親に対し住宅の家賃相当(上限4万円)の貸付けを実施 ・ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業 ひとり親家庭の親又は子が適職に就くために、高等学校卒業程度認定試験の合格を目指す講座を受講する場合に、受講費用の負担軽減のため給付金を支給 ・母子家庭等就業・自立支援センター事業 個々の状況、適正、経験等に応じた就業相談、就業支援講習、就業情報の提供などの一貫した就業支援サービスを提供 	<p>8,988</p> <p>19,141</p> <p>9,240</p> <p>450</p> <p>10,420</p>

(4) 経済的支援	■ 経済的支援の実施	
	・母子父子寡婦福祉資金貸付事業 母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦に対する各種資金の貸付けを実施	132,805
	・児童扶養手当の支給	190,053
	・ひとり親家庭子育てサポート事業 ひとり親家庭の放課後児童クラブ等の利用料の助成	3,577

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
ひとり親家庭の子どもを対象とした学習支援事業の延べ利用者数	4,095人	3,000人	ひとり親家庭の子どもを対象とした国補助事業「ひとり親家庭等生活向上事業(子どもの生活・学習支援事業)」を利用し、学習支援を受けた児童・生徒の延べ人数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	13 元気な高齢者の就業・起業支援
政策目標	元気な高齢者が専門的な技術、技能等を活かして地域社会の担い手として活躍できるよう、多様な雇用・就業機会を確保すること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 高齢者の意欲や能力に応じたマッチングや起業の促進	■ 高齢者の就業や人材活用の促進 ・とやまシニア専門人材バンク事業(再掲) 出張相談会等を行うなど、専門的知識・技術等を有する高齢者の就業と県内企業の人材確保を支援 ・富山県シルバー人材センター連合事業補助金 富山県シルバー人材センター連合会の事業実施に要する経費の一部について支援	21,990
	■ 高齢者の起業や新分野への進出の促進 ・創業支援センター・創業移住促進住宅管理運営事業(再掲) 多くの起業家や移住者を呼び込み「ヒト・モノ・コト」が交流する拠点となるよう管理運営	11,780
	・とやま創業支援拠点活性化事業(再掲) 創業・移住の交流拠点化に向けて、「SCOP TOYAMA」において集客イベントを開催	75,977
	・【拡】とやまスタートアップ「T-Startup」創出事業(再掲) スタートアップエコシステムの形成に向け、スタートアップ案件の発掘やハンズオン支援、県内企業・団体の機運醸成等を実施 ・スモールビジネス創業支援事業(再掲) 年齢やキャリアに関わらず、誰もが起業にチャレンジできる環境を整備するため、スモールビジネス・コミュニティビジネスでの起業・新分野展開に必要な経費を助成	2,000
(2) 地域社会の担い手となる「エイジレス人材」の育成	■ エイジレス社会の普及啓発 ・エイジレス社会づくり促進事業 生活支援サービス等を行う団体・グループを設立する元気な高齢者の養成を行う「エイジレス社会活動実践塾」を実施	61,000
	・元気高齢者による介護助手マッチング支援事業(再掲) 介護現場において元気な高齢者が「介護助手」として活躍できるよう、人材を求める介護事業所とのマッチングを支援	11,000
	・公共職業訓練(普通職業訓練、就職支援能力開発)事業(一部) 高齢者の職業訓練など職業能力開発への支援	403,992の一部
(3) 高齢者の働く環境の整備	■ 高齢者の新しい働き方	

<参考> 活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
とやまシニア専門人材バンクの新規登録者数	742人	690人	とやまシニア専門人材バンクの新規登録者数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	14 高齢者の地域貢献活動の支援
政策目標	高齢者がいきいきと生きがいを持って暮らし、豊富な経験や知識を活かしたボランティア・NPO活動や地域活動など、高齢者の力が地域活性化に活かされていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1) 高齢者の社会活動の参加の促進	■ 高齢者のボランティア活動など社会活動の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・富山県民ボランティア・NPO大会(再掲) ボランティア意識の啓発とボランティアの活動紹介等を行う富山県民ボランティア・NPO大会の開催 ・エイジレス社会づくり促進事業(再掲) 生活支援サービス等を行う団体・グループを設立する元気な高齢者の養成を行う「エイジレス社会活動実践塾」を実施 ・明るい長寿社会づくり推進事業 シニアタレント(一芸に秀でた高齢者)による社会貢献活動など地域におけるボランティア活動等の促進 ・元気高齢者による介護助手マッチング支援事業(再掲) 介護現場において元気な高齢者が「介護助手」として活躍できるよう、人材を求める介護事業所とのマッチングを支援 ■ 老人クラブ活動等に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブ振興事業 老人クラブが地域で取り組む健康づくりや生きがいづくり、社会貢献活動への支援 ・老人クラブ訪問支援活動支援事業 老人クラブによる一人暮らし高齢者宅の訪問活動への支援 	<p>2,559</p> <p>2,000</p> <p>2,066</p> <p>6,400</p> <p>57,851</p> <p>5,900</p>
(2) 子ども・若者など異世代との交流を通じた高齢者の社会参画	■ 子ども・若者など異世代との交流 <ul style="list-style-type: none"> ・三世代ふれあいクッキングセミナーの開催 三世代交流の促進や望ましい食習慣形成の普及啓発 	800
(3) 高齢者の生涯学習や生涯スポーツの促進	■ 高齢者のスポーツ活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・富山県スポーツフェスタの開催(再掲) 子どもから高齢者、トップアスリートからスポーツ・レクリエーション愛好者までの幅広いスポーツ志向に対応した、総合的なスポーツ大会の開催 ・【拡】県民スポーツ機会創出事業(再掲) 県民のスポーツ活動への参加を促進し、体験型スポーツイベント「Enjoy! スポーツとやま」や地域での「週イチスポーツ教室」を開催して、スポーツに親しむ機会を創出 ・県民の健康づくりを推進するウォーキングイベントの開催(再掲) 県民歩こう運動推進大会の開催による県民の健康づくりや運動習慣づくりの推進 ■ 高齢者の生涯学習、教養・趣味等の生きがいづくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・明るい長寿社会づくり推進事業 全国健康福祉祭(ねんりんピック)への派遣など高齢者の生きがいづくりの機会の充実 ・高齢者仲間づくり支援事業 シニアサークル活動への支援や高齢者の仲間づくりの推進 ・文化財ボランティアの対応力向上事業(再掲) 文化財の保存継承を担う人材育成のため、文化財ボランティア団体への研修会の開催を行う 	<p>10,110</p> <p>7,500</p> <p>2,000</p> <p>31,778</p> <p>3,022</p> <p>100</p>

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
高齢者訪問支援活動推進リーダー養成研修会修了者数	91人	200人	富山県老人クラブ連合会が実施する「高齢者訪問支援活動推進リーダー養成研修会」を修了した者の数

「元気とやま創造計画アクションプラン(R6年度版)」

政策の柱	人づくり	政策名	15 高齢者の知識や経験、技能の継承
政策目標	伝統文化や伝統芸能の子どもたちへの伝承、優れた技法を保有する伝統工芸の匠や熟練技能者からの技能の継承など、高齢者が長年培った知識や経験、技能が次世代に受け継がれていること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R6予算額
(1)地域の異世代交流の中での伝統文化・芸能の次世代への伝承	■地域の魅力や伝統文化の伝承 <ul style="list-style-type: none"> 地域と学校の連携・協働体制構築事業(再掲) 放課後や土曜日等において、学校の余裕教室等を活用して幅広い地域の方々の参画により学習支援や様々な体験・交流活動を実施 コミュニティ・スクールの導入・充実に向けた取組みを支援 公民館deつながるモデル事業 地域住民の交流の拠点である公民館がこれまで提供してきた集合対面型の事業とデジタルを組み合わせ、人々が多様につながる新たな公民館活動の創出を支援 	57,386 2,000
(2)高齢者から若者への熟練技能等の移転	■熟練技能等の移転 <ul style="list-style-type: none"> 高度技能人材育成研修(一部) 熟練技能者の活用等により、技術専門学院における在職者セミナーの一部として中小企業在職者のものづくり技能の向上を図る研修を実施 	8,148 の一部
(3)伝統産業等における後継者の確保・育成と技術の継承	■伝統産業等の技術承継・後継者確保 <ul style="list-style-type: none"> 伝統的工芸品ふれあい教室開催事業 職人を講師とした体験教室等による伝統工芸の伝承や人材の育成 伝統工芸「匠の技術」継承支援事業費補助金 高い技術や希少な技術を有する「伝統工芸の匠」による技術の継承に対する支援 伝統工芸品産業支援事業 販路開拓への支援に加え、後継者育成のための人材育成に対して支援 	480 5,200 6,500

<参考>

活動指標

指標名	現況 R4年度	目標 R8 (2026年度)	指標の説明
高度技能人材育成研修の受講率	80% (R1)	75%	高度技能人材育成研修の定員に対する受講者の割合 ※現況:R2からは新型コロナウイルス感染拡大の影響等により実施依頼なく実績なし